



日本中央競馬会
特別振興資金助成事業

平成 29 年 度
經 營 実 態 調 査 分 析 事 業
結 果 報 告 書
(酪農全国基礎調査)

平成 30 年 3 月

一般社団法人 中央酪農会議

はじめに

本報告書の発刊にあたり、「平成 29 年度経営実態調査分析事業」（以下、「酪農全国基礎調査」という）の円滑な実施に多大なるご理解、ご協力を賜りました酪農家の皆様及び農協関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

酪農全国基礎調査は、公益財団法人全国競馬・畜産振興会畜産振興事業の助成を受けて、「酪農経営・労働条件実態調査事業」（平成 29～30 年度）の一環として平成 29 年度に実施しました。全国の酪農家を対象とするアンケート調査（悉皆調査）によって、第一に酪農経営の実態や酪農家の経営意向等を把握すると共に、過去の調査結果との比較分析を通じて、酪農生産基盤の変化を明らかにすること、第二に酪農経営における労働問題とその要因を明らかにし、改善策を検討すること、第三に平成 30 年度に実施する個別酪農家を対象とする現地ヒアリング調査のための基礎データを得心すること等を目的としています。

調査の背景には、わが国酪農が直面する諸問題があります。とくに、担い手の高齢化や減少等によって、労働力の脆弱化が全国各地で顕在化し、新規就農者の不足時代を迎えて、生産基盤の持続的発展が危惧されています。

このような状況の中、農林水産業・地域の活力創造本部においては、平成 28 年 11 月 29 日に「農業競争力強化プログラム」が決定され、今後は、このプログラムに沿った農業の構造改革が進められる事になっています。酪農に関しては、生産基盤強化策が示されており、その中では「分業体制の構築・省力化の推進」について、地

域内の分業体制の構築や酪農機械の導入等を通じ過重な労働負担の軽減を図ることが明示されています。さらに、牛乳・乳製品の生産・流通等の改革の中では、酪農家の「働き方改革」について、過酷な労働条件を大きく改善する設備投資を始めとする労働支援策を幅広い酪農家が受益できるよう、短期・集中的に支援することが言及されています。

しかし、わが国酪農における「働き方改革」への取組は未だ緒に就いたばかりであり、これを効果的かつ効率的に推進するために必要な経営情報は必ずしも十分であるとは言えません。そこで本報告書が、わが国酪農が直面する諸問題、とくに労働問題への共通認識を醸成し、酪農生産基盤の再構築に少しでも役立てれば幸いです。

最後になりましたが、調査の企画から調査結果の取りまとめに亘り、ご指導を賜りました調査検討委員の方々（伊藤房雄・東北大学大学院教授、鶴川洋樹・秋田県立大学教授、片岡美喜・高崎経済大学准教授、斎藤 潔・宇都宮大学教授、志賀永一・帯広畜産大学教授、清水池義治・北海道大学大学院講師、森 剛一・アグリビジネスソリューションズ(株)代表取締役、森 久綱・三重大学大学院教授、横溝 功・岡山大学大学院教授）に厚く御礼申し上げます。

平成 30 年 3 月
一般社団法人 中央酪農会議

< 目 次 >

<p>I 調査の概要 1</p> <p>1 調査趣旨 3</p> <p>2 調査計画 3</p> <p> (1) 調査対象 3</p> <p> (2) 調査方法 3</p> <p> (3) 調査基準月日 3</p> <p> (4) 主な調査内容 4</p> <p> (5) 調査結果の報告 5</p> <p> (6) 表記上の注意 6</p> <p>3 調査票の回収結果 6</p> <p>II 調査結果 7</p> <p>【1】酪農経営の実態 9</p> <p>1 経営形態 10</p> <p>2 搾乳牛の飼養形態 12</p> <p>3 主な搾乳形態 14</p> <p>4 酪農経営従事者数 16</p> <p> (1) 家族従事者数 16</p> <p> (2) 常時雇用者数 18</p> <p> (2) a うち外国人常時雇用者数 20</p> <p> (3) 臨時雇用者数 22</p>	<p><推定値> 日常的酪農従事者 1 人当たり経産牛飼養頭数... 24</p> <p>5 酪農経営後継者の有無 26</p> <p><推定値> 担い手の確保状況 [担い手確保率] 28</p> <p>5 付 経営主と後継者の続柄 30</p> <p>6 経営主の休業日取得状況 32</p> <p> (1) 経営主の年間休業日数 32</p> <p> (2) 病気・ケガによる経営主の年間休業日数 34</p> <p>7 経産牛 [乳用牛] 頭数 36</p> <p>8 未經産牛 [乳用牛] 頭数 38</p> <p>8 付 2 歳未満未經産牛頭数 40</p> <p>9 肉専用種・交雑種合計頭数 42</p> <p>1 0 飼料作物作付面積 44</p> <p><推定値> 経産牛 1 頭当たり飼料作物作付面積 46</p> <p>1 0 付 飼料作物作付面積 [自己所有面積] 48</p> <p>1 1 搾乳牛舎の空きスペース 50</p> <p> (1) 空きスペースの有無 50</p> <p> (2) 空きスペースの収容可能頭数 52</p> <p>1 2 コントラクターの利用状況 54</p> <p>1 2 付 コントラクター出役の有無 56</p> <p>1 3 TMR センターの利用状況 58</p> <p>1 4 哺育・育成牧場の利用状況 60</p>
--	--

1 5 酪農ヘルパーの利用状況	62
1 6 性判別精液・受精卵の利用状況.....	64
1 7 経産牛〔乳用牛〕の年間増減頭数.....	66
1 8 総出生牛頭数.....	68
1 8 付 1 乳用メス牛出生頭数.....	70
<推定値>乳用メス牛出生率.....	72
1 8 付 2 乳用オス牛出生頭数.....	74
1 8 付 3 交雑種出生頭数.....	76
1 8 付 4 肉専用種出生頭数.....	78
1 9 乳用牛の販売・導入頭数.....	80
(1) 乳用牛の販売頭数.....	80
(2) 乳用牛の導入頭数.....	82
2 0 平均分娩間隔日数.....	84
2 1 廃用時平均産次数.....	86
2 2 乳用牛の年間廃用頭数	88
(1) 廃用牛頭数合計	88
(2) 繁殖障害による廃用牛頭数	90
(3) 乳房炎による廃用牛頭数	92
(4) 産前産後の代謝障害による廃用牛頭数	94
(5) 肢蹄障害による廃用牛頭数	96
(6) 前記以外の機能障害による廃用牛頭数	98
(7) 前記以外の理由による廃用牛頭数	100
2 3 生乳の生産及び出荷状況	102

(1) 総生産乳量	102
<推定値>経産牛 1 頭当たり生産乳量	104
(2) 総出荷乳量	106
2 4 平均細菌数	108
2 5 平均体細胞数	110
2 6 粗飼料自給率	112
2 7 酪農部門以外の部門への取り組み	114
2 8 来年度の生乳生産計画	116
2 9 生産維持・拡大上の障害	118

【2】酪農労働の実態..... 121

【2 - 1】酪農労働力の特徴

1 酪農経営主	122
(1) 性別	122
(2) 年齢	124
(3) 酪農従事年数	126
2 経営主の配偶者	128
(1) 年齢	128
(2) 酪農従事年数	130
3 全酪農従事者	132
(1) 性別	132
(2) 年齢	135
(3) 酪農従事年数	138

【2 - 2】酪農労働時間	141
1 総労働時間.....	141
(1) 酪農経営主.....	141
(2) 経営主の配偶者.....	143
(3) 全酪農従事者.....	145
2 搾乳時間.....	148
(1) 酪農経営主.....	148
(2) 経営主の配偶者.....	150
(3) 全酪農従事者.....	152
3 自給飼料生産時間.....	155
(1) 酪農経営主.....	155
(2) 経営主の配偶者.....	157
(3) 全酪農従事者.....	159
4 日常的作業時間.....	162
(1) 酪農経営主.....	162
(2) 経営主の配偶者.....	164
(3) 全酪農従事者.....	166
【2 - 3】搾乳牛飼養形態及び搾乳形態別にみた酪農労働時間	169
1 搾乳牛飼養形態別にみた日常的作業時間	169
(1) 酪農経営主.....	169
(2) 経営主の配偶者.....	170
2 搾乳形態別にみた日常的作業時間	171

(1) 酪農経営主.....	171
(2) 経営主の配偶者.....	172
2 搾乳形態別にみた搾乳時間	173
(1) 酪農経営主.....	173
(2) 経営主の配偶者.....	174
付 調査票	175

I 調査の概要

1 調査趣旨

わが国酪農は近年、担い手の高齢化や減少等によって、生産基盤の脆弱化が各地で顕在化している。また、新規就農者の不足時代を迎えて、産業としての持続可能性が懸念されている。この背景には、酪農経営における労働の周年拘束性（無休日）という特殊性に加え、飼養頭数規模の拡大にともなう労働時間の増大という過重労働問題があると言われている。

そこで本調査は、全国の酪農家を対象とするアンケート調査（悉皆調査）によって、第一に酪農経営の実態や酪農家の経営意向等を把握すると共に、過去の調査結果との比較分析を通じて、酪農生産基盤の変化を明らかにすること、第二に酪農経営における労働問題とその要因を明らかにし、改善策を検討すること、第三に平成 30 年度に実施する個別酪農家を対象とする現地ヒアリング調査のための基礎データを得心すること等を目的とする。

2 調査計画

（1）調査対象

原則的には、平成 29 年 9 月 1 日現在に、指定生乳生産者団体の直接会員又は間接会員となっていた全国の酪農家を調査対象とした。

（2）調査方法

酪農経営主自らが調査票に記入する自記式アンケート調査とした。なお、調査票の配布・回収の流れは以下の通りである。

中央酪農会議 ⇄ 指定団体 ⇄ 指定団体会員 ⇄ 農協等 ⇄ 酪農家

（3）調査基準月日

平成 29 年 8 月 1 日を基準とした。

(4) 主な調査内容

1) 酪農経営の実態

- ・ 経営形態
- ・ 搾乳牛の飼養形態
- ・ 主な搾乳形態
- ・ 酪農経営従事者数
- ・ 酪農経営後継者の有無
- ・ 経営主の休業日取得状況
- ・ 牛（乳用牛、肉専用種・交雑種）の飼養頭数
- ・ 飼料作物作付面積
- ・ 搾乳牛舎の空きスペース
- ・ コントラクターの利用状況
- ・ TMRセンターの利用状況
- ・ 哺育・育成牧場の利用状況
- ・ 酪農ヘルパーの利用状況
- ・ 性判別精液・受精卵の利用状況
- ・ 経産牛の年間増減頭数
- ・ 種別・性別出生牛頭数
- ・ 乳用牛の販売・導入頭数
- ・ 平均分娩間隔日数
- ・ 廃用時平均産次数
- ・ 年間廃用牛頭数
- ・ 生乳の年間生産量・出荷量

- ・粗飼料自給率
- ・酪農部門以外の取り組み
- ・来年度の生乳生産計画
- ・生乳生産量の維持・拡大の障害

2) 酪農従事者の実態

- ・経営主の特徴（性別、年齢、従事年数）
- ・配偶者の特徴（性別、年齢、従事年数）
- ・常時雇用者の特徴（性別、年齢、従事年数、国籍）
- ・臨時雇用者の特徴（性別、年齢、従事年数）

3) 酪農労働時間の実態

- ・総労働時間（経営主、配偶者、家族、常時雇用者、臨時雇用者）
- ・搾乳労働時間（経営主、配偶者、家族、常時雇用者、臨時雇用者）
- ・自給飼料生産労働時間（経営主、配偶者、家族、常時雇用者、臨時雇用者）

(5) 調査結果の報告

本報告書では、原則として『酪農家全体』、『ブロック（指定団体）別』、『経産牛飼養規模別（全国・北海道・都府県別）』の3視点から集計した結果を掲載した。

(6) 表記上の注意

この報告書では、数値回答形式の調査項目の集計結果に関して、「0を含む」と「0を除く」の双方の平均値を表示した。これらは、無回答（未記入）のものを除いて算出した回答者限定の「記入平均値」である。

3 調査票の回収結果

平成29年度酪農全国基礎調査票の回収結果

単位：戸、%

指定団体	調査対象数	回収数	回収率
全 国	14,295	10,379	72.6
北海道	5,534	2,817	50.9
都府県	8,761	7,562	86.3
東 北	2,143	1,499	69.9
関 東	2,717	2,516	92.6
北 陸	294	293	99.7
東 海	747	660	88.4
近 畿	446	355	79.6
中 国	644	527	81.8
四 国	325	324	99.7
九 州	1,396	1,372	98.3
沖 縄	49	16	32.7

注1) 調査対象数は「指定団体別生乳出荷農家戸数」（平成29年10月、中酪調べ）である。

2) 回収数には、提出期限後の回収等のため入力対象外となった調査票10件を含んでいない。

II 調査結果

【 1 】 酪農経営の実態

1 経営形態

- ◆酪農経営全体で見ると、法人経営が 11.7%、『非法人経営』が 86.0%という状況であった。
- ◆地域別にみると、法人経営の割合は沖縄（18.8%）、九州（18.3%）がやや高く、東北（8.1%）がやや低かった。
- ◆経産牛飼養規模別には、北海道では 100 頭、都府県では 75 頭を超えると法人経営の割合が急激に高くなり、「150 頭以上」層については北海道では 60.1%、都府県では 77.1%が法人経営であった。

設問 I (5). 経営形態(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3
		法人経営	法人経営以外	無回答
全 体	10379	11.7	86.0	2.3
【地域別】				
北海道	2817	11.7	86.4	1.9
(都府県計)	7562	11.7	85.9	2.4
東 北	1499	8.1	88.1	3.7
関 東	2516	10.1	88.3	1.6
北 陸	293	10.9	87.7	1.4
東 海	660	10.9	87.1	2.0
近 畿	355	12.4	85.6	2.0
中 国	527	13.9	84.3	1.9
四 国	324	10.8	85.2	4.0
九 州	1372	18.3	78.8	2.9
沖 縄	16	18.8	81.3	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問 I (5). 経営形態(SA)

[単位: 戸、%]				
	酪農家数	1	2	3
		法人経営	法人経営以外	無回答
全体	10379	11.7	86.0	2.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】				
5頭未満	144	9.0	86.8	4.2
10頭未満	498	7.2	87.8	5.0
20頭未満	1489	4.8	91.9	3.3
30頭未満	1754	5.3	92.1	2.6
40頭未満	1563	5.4	92.7	1.9
50頭未満	1349	7.5	91.3	1.2
75頭未満	1781	11.1	86.7	2.2
100頭未満	702	18.9	79.6	1.4
150頭未満	522	33.1	66.1	0.8
150頭以上	443	68.2	30.9	0.9
無回答	134	9.0	85.1	6.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】				
5頭未満	3	0.0	100.0	0.0
10頭未満	14	7.1	92.9	0.0
20頭未満	72	6.9	88.9	4.2
30頭未満	154	1.3	96.1	2.6
40頭未満	318	4.1	92.8	3.1
50頭未満	431	3.9	94.7	1.4
75頭未満	874	5.7	92.0	2.3
100頭未満	390	9.5	89.5	1.0
150頭未満	268	22.4	77.2	0.4
150頭以上	233	60.1	39.1	0.9
無回答	60	8.3	86.7	5.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】				
5頭未満	141	9.2	86.5	4.3
10頭未満	484	7.2	87.6	5.2
20頭未満	1417	4.7	92.1	3.2
30頭未満	1600	5.7	91.8	2.6
40頭未満	1245	5.7	92.7	1.6
50頭未満	918	9.2	89.8	1.1
75頭未満	907	16.2	81.6	2.2
100頭未満	312	30.8	67.3	1.9
150頭未満	254	44.5	54.3	1.2
150頭以上	210	77.1	21.9	1.0
無回答	74	9.5	83.8	6.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

2 搾乳牛の飼養形態

◆酪農経営全体でみると、『繋ぎ』形式（77.5%）が8割、『フリーストール』（12.8%）と『フリーバーン』（6.3%）が合わせて2割という状況であった。

◆地域別にみると、『繋ぎ』形式は東北（90.9%）、北陸（89.8%）で一層多く、いずれも酪農経営の9割前後を占めた。

また、北海道では『フリーストール』（23.7%）、四国、九州では『フリーバーン』（四国 21.3%、九州 18.2%）の割合が他の地域に比べて高かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では50頭未満層までは概ね9割前後の酪農経営が『繋ぎ』形式をとっており、この規模を超えると急激に『フリーストール』の割合が高まって、「150頭以上」では9割近くに及んでいる。なお、北海道では、規模の大小に係わらず、『フリーバーン』の経営はほとんどみられない。

一方、都府県では、40頭未満層までは『繋ぎ』が9割前後を占めており、50頭規模を超える辺りから『フリーストール』と『フリーバーン』の割合が急激に高まっている。なお、都府県の「150頭以上」層では、8割以上の経営が『フリーストール』（43.8%）か『フリーバーン』（39.0%）を採用している。

設問 I (6). 搾乳牛の飼養形態(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		繋ぎ	フリーストール	フリーバーン	その他	無回答
全 体	10379	77.5	12.8	6.3	0.7	2.7
【地域別】						
北海道	2817	70.7	23.7	1.7	1.0	2.9
(都府県計)	7562	80.0	8.8	8.0	0.6	2.6
東 北	1499	90.9	4.6	1.7	1.1	1.7
関 東	2516	80.4	10.0	6.1	0.4	3.1
北 陸	293	89.8	6.1	2.4	0.3	1.4
東 海	660	80.2	13.0	4.2	0.2	2.4
近 畿	355	85.1	7.3	5.6	0.3	1.7
中 国	527	77.4	8.5	10.1	1.1	2.8
四 国	324	69.1	6.8	21.3	0.3	2.5
九 州	1372	67.3	10.3	18.2	0.7	3.4
沖 縄	16	68.8	18.8	6.3	6.3	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問 I (6). 搾乳牛の飼養形態(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		繋ぎ	フリーストール	フリーバーン	その他	無回答
全体	10379	77.5	12.8	6.3	0.7	2.7
【経産牛飼養頭数別(全国)】						
5頭未満	144	91.0	2.1	0.0	4.9	2.1
10頭未満	498	95.4	1.0	1.0	2.4	0.2
20頭未満	1489	95.1	1.7	1.8	0.8	0.6
30頭未満	1754	92.2	3.0	3.3	0.9	0.6
40頭未満	1563	89.2	4.4	4.6	0.5	1.3
50頭未満	1349	86.2	6.4	5.0	0.4	1.9
75頭未満	1781	71.7	15.2	8.6	0.4	4.1
100頭未満	702	48.7	30.8	13.5	0.4	6.6
150頭未満	522	20.7	55.0	16.3	0.2	7.9
150頭以上	443	3.6	65.9	19.9	0.5	10.2
無回答	134	76.1	18.7	1.5	1.5	2.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】						
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
10頭未満	14	85.7	0.0	0.0	14.3	0.0
20頭未満	72	87.5	5.6	2.8	2.8	1.4
30頭未満	154	91.6	5.2	1.3	1.9	0.0
40頭未満	318	92.1	3.8	1.6	1.9	0.6
50頭未満	431	91.9	5.1	0.9	0.7	1.4
75頭未満	874	81.7	13.6	1.4	0.7	2.6
100頭未満	390	64.6	28.7	1.8	0.5	4.4
150頭未満	268	26.1	64.6	3.4	0.4	5.6
150頭以上	233	4.7	85.8	2.6	0.4	6.4
無回答	60	66.7	30.0	0.0	0.0	3.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】						
5頭未満	141	92.2	2.1	0.0	3.5	2.1
10頭未満	484	95.7	1.0	1.0	2.1	0.2
20頭未満	1417	95.5	1.5	1.8	0.7	0.6
30頭未満	1600	92.3	2.8	3.5	0.8	0.7
40頭未満	1245	88.4	4.6	5.4	0.2	1.4
50頭未満	918	83.6	7.1	6.9	0.3	2.2
75頭未満	907	62.1	16.6	15.7	0.1	5.5
100頭未満	312	28.8	33.3	28.2	0.3	9.3
150頭未満	254	15.0	44.9	29.9	0.0	10.2
150頭以上	210	2.4	43.8	39.0	0.5	14.3
無回答	74	83.8	9.5	2.7	2.7	1.4

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

3 主な搾乳形態

◆酪農経営全体でみると、『パイプライン』の経営が74.5%、『パーラー』の経営が16.6%を占めており、『搾乳ロボット』の経営はごく僅かであった。

◆地域別にみると、北陸では『パイプライン』の経営(84.6%)、沖縄、九州では『パーラー』の経営(沖縄31.3%、九州26.0%)が他の地域に比べて多くみられた。また、東北では、『その他』の経営(17.3%)が他地域よりも多かったが、その多くはバケットによる搾乳を行っているものと推察される。

◆経産牛飼養規模別にみると、小規模層から大規模層へと向かうに従って、搾乳形態の主流が『その他』(多くはバケットと推察される)、『パイプライン』、『パーラー』へと移行していることがわかる。

即ち、北海道では、10頭未満層までは『その他』、10～100頭未満層では『パイプライン』、100頭規模を超えると『パーラー』の割合が最も高かった。

一方、都府県では、「5頭未満」層では『その他』、5～75頭未満層では『パイプライン』、75頭規模を超えると『パーラー』の割合が他の形態を上回った。

設問 I (7). 主な搾乳形態(SA)

		[単位:戸、%]					
		1	2	3	4	5	
		パイ プ ラ イ ン	パ ー ラ ー	搾 乳 ロ ボ ッ ト	そ の 他	無 回 答	
全 体		10379	74.5	16.6	1.1	6.3	1.6
【地域別】							
北海道		2817	73.4	20.3	2.0	2.2	2.1
(都府県計)		7562	74.9	15.2	0.7	7.8	1.4
東 北		1499	74.4	5.8	0.5	17.3	2.0
関 東		2516	78.7	14.3	0.7	5.6	0.8
北 陸		293	84.6	9.2	0.3	5.5	0.3
東 海		660	77.1	15.6	1.1	4.4	1.8
近 畿		355	79.4	11.5	1.4	7.0	0.6
中 国		527	73.1	18.2	0.4	7.0	1.3
四 国		324	65.7	22.8	0.6	10.2	0.6
九 州		1372	67.1	26.0	0.9	3.7	2.3
沖 縄		16	68.8	31.3	0.0	0.0	0.0

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問 I (7). 主な搾乳形態(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		パイプライン	パーラー	搾乳ロボット	その他	無回答
全体	10379	74.5	16.6	1.1	6.3	1.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】						
5頭未満	144	22.2	4.9	0.0	67.4	5.6
10頭未満	498	50.0	2.6	0.2	46.6	0.6
20頭未満	1489	80.7	2.6	0.1	15.8	0.7
30頭未満	1754	91.7	4.9	0.1	3.0	0.3
40頭未満	1563	91.9	7.1	0.3	0.4	0.3
50頭未満	1349	89.3	9.3	0.6	0.1	0.7
75頭未満	1781	76.6	19.8	1.7	0.6	1.2
100頭未満	702	54.7	38.5	3.0	0.7	3.1
150頭未満	522	24.5	63.2	4.0	0.8	7.5
150頭以上	443	5.9	82.6	3.4	0.0	8.1
無回答	134	71.6	16.4	3.0	6.7	2.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】						
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0
10頭未満	14	14.3	0.0	0.0	85.7	0.0
20頭未満	72	56.9	5.6	0.0	36.1	1.4
30頭未満	154	88.3	3.9	0.6	7.1	0.0
40頭未満	318	96.2	2.5	0.3	0.9	0.0
50頭未満	431	95.1	4.2	0.0	0.2	0.5
75頭未満	874	86.8	11.3	1.0	0.5	0.3
100頭未満	390	69.7	23.6	3.6	0.5	2.6
150頭未満	268	31.3	54.9	6.0	0.4	7.5
150頭以上	233	6.0	79.0	5.6	0.0	9.4
無回答	60	70.0	23.3	3.3	0.0	3.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】						
5頭未満	141	22.0	5.0	0.0	67.4	5.7
10頭未満	484	51.0	2.7	0.2	45.5	0.6
20頭未満	1417	81.9	2.5	0.1	14.8	0.7
30頭未満	1600	92.0	5.0	0.1	2.6	0.4
40頭未満	1245	90.8	8.3	0.3	0.2	0.3
50頭未満	918	86.5	11.7	0.9	0.1	0.9
75頭未満	907	66.8	27.9	2.4	0.8	2.1
100頭未満	312	35.9	57.1	2.2	1.0	3.8
150頭未満	254	17.3	72.0	2.0	1.2	7.5
150頭以上	210	5.7	86.7	1.0	0.0	6.7
無回答	74	73.0	10.8	2.7	12.2	1.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

4 酪農経営従事者数

(1) 家族従事者数

- ◆酪農経営全体で見ると、『2人』の経営が42.6%、『3人』の経営が約29.7%を占めており、平均家族従事者数は2.5人であった。
- ◆地域別にみると、北海道は都府県に比べて『3人』以上の割合（北海道57.0%、都府県40.9%）が6ポイント以上高く、平均家族従事者数では北海道（2.8人）が都府県（2.4人）を0.4人上回った。なお、都府県では九州（2.7人）、東海（2.5人）の平均従事者数が多く、近畿（2.2人）、北陸（2.3人）、四国（2.3人）の平均従事者数が少なかった。
- ◆経産牛飼養規模別には、北海道、都府県のいずれについても、規模の増大に連れて概ね家族等従事者数の多い経営の割合が増大し、平均家族従事者数も増加するという傾向がみられた。詳細にみると、北海道の50頭未満層では『2人』、50～75頭未満層では『2～3人』、75頭以上層では『3～4人』の割合が高かった。また、都府県の「5頭未満」層では『1～2人』、5～40頭未満層では『2人』、40～50頭未満層では『2～3人』、50頭以上層では『2～4人』の割合が高かった。

設問 I (8) i). 酪農従事者数 家族(NU)

[単位: 戸、%、人]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	人平均 (0を含む)	人平均 (0を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答		
全 体	10379	0.1	11.2	42.6	29.7	13.4	1.5	0.5	0.1	0.1	0.8	2.5	2.5
【地域別】													
北海道	2817	0.1	5.8	35.8	34.0	20.0	2.0	0.6	0.2	0.1	1.3	2.8	2.8
(都府県計)	7562	0.1	13.2	45.2	28.1	10.9	1.3	0.4	0.1	0.1	0.7	2.4	2.4
東 北	1499	0.0	13.7	48.3	25.8	9.6	1.1	0.5	0.1	0.3	0.5	2.4	2.4
関 東	2516	0.0	14.3	46.5	28.4	9.5	0.8	0.2	0.0	0.0	0.1	2.4	2.4
北 陸	293	0.0	14.3	53.2	25.6	3.4	1.7	1.0	0.0	0.7	0.0	2.3	2.3
東 海	660	0.3	12.4	41.2	30.5	12.1	1.2	0.5	0.0	0.2	1.7	2.5	2.5
近 畿	355	0.3	18.0	49.3	23.7	7.6	0.3	0.3	0.0	0.0	0.6	2.2	2.2
中 国	527	0.2	14.6	44.2	26.9	10.2	2.1	1.1	0.0	0.0	0.6	2.4	2.4
四 国	324	0.0	17.9	45.4	23.8	8.6	2.2	0.0	0.3	0.0	1.9	2.3	2.3
九 州	1372	0.3	7.7	38.6	31.9	17.4	2.3	0.4	0.1	0.0	1.3	2.7	2.7
沖 縄	16	0.0	12.5	43.8	31.3	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問 I (8) i). 酪農従事者数 家族 (NU)

[単位: 戸、%、人]

	酪農 家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	人平均 (0を含む)	人平均 (0を除く)
		0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人 以上	無 回 答		
全 体	10379	0.1	11.2	42.6	29.7	13.4	1.5	0.5	0.1	0.1	0.8	2.5	2.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	0.0	42.4	44.4	9.7	2.8	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	1.8
10頭未満	498	0.0	31.3	58.8	7.6	1.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.4	1.8	1.8
20頭未満	1489	0.0	22.8	57.6	15.9	2.0	0.5	0.2	0.1	0.1	0.7	2.0	2.0
30頭未満	1754	0.2	12.1	57.0	24.6	5.2	0.5	0.2	0.1	0.0	0.1	2.3	2.3
40頭未満	1563	0.0	9.3	46.2	32.6	10.5	0.6	0.2	0.1	0.1	0.3	2.5	2.5
50頭未満	1349	0.0	4.8	38.4	39.4	15.3	1.2	0.4	0.0	0.0	0.5	2.7	2.7
75頭未満	1781	0.1	4.7	31.3	39.4	21.2	2.0	0.3	0.1	0.1	0.8	2.9	2.9
100頭未満	702	0.1	5.4	23.5	36.2	29.3	3.7	0.7	0.3	0.0	0.7	3.1	3.1
150頭未満	522	0.2	2.7	21.3	34.5	32.6	5.4	1.3	0.2	0.4	1.5	3.2	3.2
150頭以上	443	1.1	5.9	21.0	30.5	24.6	5.4	3.2	0.7	1.1	6.5	3.2	3.2
無回答	134	0.0	12.7	32.1	37.3	14.9	0.0	0.7	0.0	0.0	2.2	2.6	2.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0
10頭未満	14	0.0	21.4	50.0	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.0	2.0
20頭未満	72	0.0	19.4	59.7	15.3	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	2.1
30頭未満	154	0.0	15.6	55.2	20.8	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	2.2
40頭未満	318	0.0	11.6	53.1	26.4	7.5	0.6	0.0	0.3	0.0	0.3	2.3	2.3
50頭未満	431	0.0	4.9	46.4	37.6	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	2.5	2.5
75頭未満	874	0.1	3.3	35.4	38.8	19.7	1.6	0.3	0.1	0.0	0.7	2.8	2.8
100頭未満	390	0.3	3.6	20.3	36.4	35.1	3.3	0.0	0.5	0.0	0.5	3.2	3.2
150頭未満	268	0.0	2.6	21.6	31.3	35.8	6.7	0.7	0.0	0.0	1.1	3.2	3.2
150頭以上	233	0.4	5.2	16.7	31.8	25.8	3.9	4.7	0.9	1.7	9.0	3.3	3.4
無回答	60	0.0	5.0	28.3	45.0	20.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	0.0	43.3	43.3	9.9	2.8	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7
10頭未満	484	0.0	31.6	59.1	7.2	1.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2	1.8	1.8
20頭未満	1417	0.0	22.9	57.5	15.9	1.9	0.5	0.2	0.1	0.1	0.8	2.0	2.0
30頭未満	1600	0.2	11.8	57.2	25.0	4.9	0.5	0.2	0.1	0.0	0.1	2.3	2.3
40頭未満	1245	0.0	8.8	44.4	34.1	11.2	0.6	0.2	0.1	0.2	0.3	2.5	2.5
50頭未満	918	0.0	4.8	34.6	40.2	17.5	1.7	0.5	0.0	0.0	0.5	2.8	2.8
75頭未満	907	0.1	6.1	27.3	39.9	22.7	2.4	0.3	0.0	0.1	1.0	2.9	2.9
100頭未満	312	0.0	7.7	27.6	35.9	22.1	4.2	1.6	0.0	0.0	1.0	2.9	2.9
150頭未満	254	0.4	2.8	20.9	37.8	29.1	3.9	2.0	0.4	0.8	2.0	3.2	3.2
150頭以上	210	1.9	6.7	25.7	29.0	23.3	7.1	1.4	0.5	0.5	3.8	3.0	3.1
無回答	74	0.0	18.9	35.1	31.1	10.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	2.4	2.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) 常時雇用者数

◆酪農経営全体でみると、常時雇用を行っている経営は 19.2%であり、その多くが『1人』(8.8%) ないしは『2人』(4.1%) を常時雇用しており、平均常時雇用者数は、全酪農経営平均(『0を含む平均』)では0.6人、常時雇用経営平均(『0を除く平均』)では3.0人であった。

◆地域別にみると、常時雇用を行っている経営の割合(『0人・無回答以外計』)は、沖縄(43.8%)、東海(30.9%)が特に高く、東北(11.0%)が特に低く、その平均雇用者数(『0を除く平均』)は、中国(3.4人)、関東(3.3人)が多く、沖縄(1.6人)、北陸(2.0人)が少なかった。なお、非雇用経営も含めた平均常時雇用者数(『0を含む平均』)では、他地域に比べて東海(1.0人)、沖縄(0.7人)が多く、東北(0.3人)、北陸(0.4人)が少なかった。

◆経産牛飼養規模別には、北海道の「5～10頭未満」層を除けば、北海道、都府県ともに規模が大きくなるにしたがって常時雇用経営の割合(『0人・無回答以外計』)も高くなるという傾向がみられた。一方、常時雇用経営の平均雇用者数(『0を除く平均』)は、北海道、都府県ともに「150頭以上」層で著しく大きい値(北海道5.4人、都府県9.8人)を示している。ただし、150頭未満の層については、平均雇用者数(『0を除く平均』)は1～2人前後で不規則に変化しており、経産牛飼養規模との間にあまり明瞭な関係はみられない。

なお、非雇用経営も含めた平均常時雇用者数(『0を含む平均』)は、北海道、都府県ともに、50頭規模を超えると徐々に高まり、「150頭以上」層では北海道4.5人、都府県9.2人となっている。

設問 I (8) ii). 酪農従事者数 常時雇用者(NU)

		[単位:戸、%、人]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計0人・無回答を除く	人平均(0を含む)	人平均(0を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答			
全	10379	80.8	8.8	4.1	2.7	1.2	0.5	0.5	0.2	1.3	0.0	19.2	0.6	3.0
【地域別】														
北海道	2817	77.5	10.6	4.6	2.7	1.5	0.7	0.6	0.3	1.6	0.0	22.5	0.6	2.8
(都府県計)	7562	82.0	8.1	3.8	2.7	1.1	0.5	0.4	0.2	1.2	0.0	18.0	0.6	3.1
東 北	1499	89.0	5.2	2.5	1.7	0.5	0.1	0.3	0.1	0.5	0.0	11.0	0.3	2.4
関 東	2516	82.2	8.1	3.7	2.7	1.1	0.3	0.3	0.1	1.5	0.0	17.8	0.6	3.3
北 陸	293	80.9	10.6	4.1	2.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	19.1	0.4	2.0
東 海	660	69.1	12.7	6.7	5.0	1.7	1.5	1.1	0.9	1.4	0.0	30.9	1.0	3.2
近 畿	355	79.7	9.0	3.7	2.5	2.0	1.1	0.6	0.3	1.1	0.0	20.3	0.6	2.8
中 国	527	82.2	6.3	5.3	2.7	0.9	0.2	0.8	0.0	1.7	0.0	17.8	0.6	3.4
四 国	324	80.2	9.6	5.2	1.2	1.5	0.3	0.0	0.0	1.9	0.0	19.8	0.6	2.9
九 州	1372	81.6	8.2	3.4	3.1	1.1	0.7	0.4	0.1	1.4	0.0	18.4	0.6	3.1
沖 縄	16	56.3	31.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	43.8	0.7	1.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問 I (8) ii). 酪農従事者数 常時雇用者 (NU)

[単位: 戸、%、人]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計 〇人・無回答を除く	人平均 (〇を含む)	人平均 (〇を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答			
全体	10379	80.8	8.8	4.1	2.7	1.2	0.5	0.5	0.2	1.3	0.0	19.2	0.6	3.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	97.9	1.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	2.0
10頭未満	498	97.4	1.0	1.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	1.8
20頭未満	1489	96.1	1.8	1.1	0.5	0.3	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	3.9	0.1	2.1
30頭未満	1754	93.9	4.1	1.0	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	6.1	0.1	1.7
40頭未満	1563	89.1	8.3	1.0	1.0	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	10.9	0.2	1.5
50頭未満	1349	86.5	8.7	3.1	1.3	0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	13.5	0.2	1.6
75頭未満	1781	75.6	14.0	5.6	3.5	0.7	0.2	0.2	0.0	0.1	0.0	24.4	0.4	1.7
100頭未満	702	57.5	21.4	11.3	5.6	2.4	0.7	0.6	0.3	0.3	0.0	42.5	0.9	2.0
150頭未満	522	39.1	20.3	18.4	13.4	5.2	2.1	1.5	0.0	0.0	0.0	60.9	1.4	2.3
150頭以上	443	11.5	8.6	9.7	11.5	11.1	7.2	7.0	4.3	29.1	0.0	88.5	6.7	7.6
無回答	134	84.3	9.0	3.0	0.7	0.7	1.5	0.0	0.0	0.7	0.0	15.7	0.3	2.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	92.9	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	0.1	2.0
20頭未満	72	98.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.1	9.0
30頭未満	154	96.1	1.9	1.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.1	1.7
40頭未満	318	93.1	4.4	0.9	1.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	0.1	1.6
50頭未満	431	91.2	7.0	0.9	0.7	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	0.1	1.4
75頭未満	874	85.9	8.9	3.1	1.3	0.6	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	14.1	0.2	1.6
100頭未満	390	71.0	19.5	5.6	1.8	1.3	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	29.0	0.5	1.6
150頭未満	268	53.0	20.9	14.2	8.6	1.9	1.1	0.4	0.0	0.0	0.0	47.0	0.9	1.9
150頭以上	233	16.7	15.0	13.3	11.2	10.7	5.6	5.6	3.4	18.5	0.0	83.3	4.5	5.4
無回答	60	81.7	11.7	3.3	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.3	0.4	1.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	97.9	1.4	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	2.0
10頭未満	484	97.5	1.0	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	1.8
20頭未満	1417	96.0	1.9	1.2	0.5	0.3	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	4.0	0.1	2.0
30頭未満	1600	93.7	4.3	1.0	0.8	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	6.3	0.1	1.7
40頭未満	1245	88.0	9.3	1.0	1.0	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	12.0	0.2	1.4
50頭未満	918	84.3	9.5	4.1	1.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	15.7	0.3	1.6
75頭未満	907	65.7	19.0	8.0	5.7	0.9	0.3	0.2	0.0	0.1	0.0	34.3	0.6	1.8
100頭未満	312	40.7	23.7	18.3	10.3	3.8	1.3	1.0	0.3	0.6	0.0	59.3	1.3	2.3
150頭未満	254	24.4	19.7	22.8	18.5	8.7	3.1	2.8	0.0	0.0	0.0	75.6	1.9	2.5
150頭以上	210	5.7	1.4	5.7	11.9	11.4	9.0	8.6	5.2	41.0	0.0	94.3	9.2	9.8
無回答	74	86.5	6.8	2.7	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	13.5	0.3	2.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) a うち外国人常時雇用者数

下掲の集計表において、『無回答』経営の多くは外国人を常時雇用していない経営（外国人常時雇用者数『0人』）であると推察されるので、ここでは外国人を常時雇用している経営（『0人』・『無回答』以外）に焦点を当てる。

◆酪農経営全体で見ると、外国人を常時雇用している経営（『0人・無回答以外計』）は5.9%であり、その大半が1～3人（『1人』（2.2%）、『2人』（1.9%）、『3人（0.9%）』）の外国人を雇用していた。また、外国人を常時雇用している経営全体の平均（『0を除く平均』）では2.5人であった。

◆地域別にみると、外国人を常時雇用している経営の割合（『0人・無回答以外計』）は、東海（10.5%）、関東（8.3%）等で高く、沖縄（0.0%）、東北（0.7%）、北陸（1.7%）等で低かった。また、外国人を雇っている経営の平均外国人雇用者数（『0を除く平均』）は、東北（3.4人）、中国（3.0人）等で多く、北陸（1.4人）等で少なかった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では30頭未満層、都府県では20頭未満層には外国人を常時雇用している経営はみあたらなかったが、それらの規模を超えると規模が大きくなるにしたがって外国人雇用経営の割合が急激に高くなるという傾向がみられた。なお、外国人雇用経営の割合は、20頭未満層を除けば一貫して都府県が北海道を上回っており、「150頭以上」層では北海道37.8%、都府県53.3%となっている。

また、外国人雇用経営の平均外国人雇用者数（『0を除く平均』）は、北海道・都府県のいずれにおいても、やや例外的なケースはみられるもののおおむね飼養規模が大きい層ほど多く、「150頭以上」層では北海道で2.7人、都府県で5.2人となっている。

設問 I (8) ii). 酪農従事者数 常時雇用者(うち外国人)(NU)

[単位:戸、%、人]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計0人・無回答を除く	人平均(0を含む)	人平均(0を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答			
全 体	10379	18.5	2.2	1.9	0.9	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	75.6	5.9	0.6	2.5
【地域別】														
北海道	2817	17.0	2.6	2.4	0.9	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	76.4	6.6	0.6	2.1
(都府県計)	7562	19.0	2.0	1.7	0.9	0.3	0.2	0.2	0.1	0.3	75.3	5.7	0.6	2.7
東 北	1499	8.8	0.1	0.3	0.1	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	90.5	0.7	0.2	3.4
関 東	2516	20.6	3.3	2.3	1.2	0.4	0.2	0.3	0.2	0.4	71.1	8.3	0.8	2.7
北 陸	293	11.9	1.4	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	86.3	1.7	0.2	1.4
東 海	660	9.4	3.0	3.0	2.7	0.5	0.8	0.0	0.0	0.5	80.2	10.5	1.4	2.7
近 畿	355	15.8	2.5	0.6	0.8	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	79.4	4.8	0.5	2.2
中 国	527	15.0	1.1	1.5	0.4	0.2	0.0	0.4	0.2	0.4	80.8	4.2	0.7	3.0
四 国	324	9.0	2.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.6	85.8	5.2	1.0	2.8
九 州	1372	38.3	1.5	2.3	0.9	0.6	0.2	0.2	0.1	0.2	55.7	6.0	0.4	2.6
沖 縄	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問 I (8) ii). 酪農従事者数 常時雇用者(うち外国人)(NU)

[単位:戸、%、人]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計0人・無回答を除く	人平均(0を含む)	人平均(0を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答			
全体	10379	18.5	2.2	1.9	0.9	0.3	0.2	0.2	0.1	0.2	75.6	5.9	0.6	2.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.6	0.0	0.0	0.0
10頭未満	498	18.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.7	0.0	0.0	0.0
20頭未満	1489	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.1	0.0	0.0	0.0
30頭未満	1754	18.6	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.0	0.4	0.0	1.6
40頭未満	1563	19.8	1.9	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.1	2.1	0.1	1.2
50頭未満	1349	20.2	2.3	1.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	76.1	3.7	0.2	1.6
75頭未満	1781	17.2	3.5	2.1	0.6	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	76.5	6.3	0.4	1.6
100頭未満	702	19.7	5.3	4.8	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	67.7	12.7	0.7	1.8
150頭未満	522	19.2	6.3	11.3	3.8	1.5	0.2	0.0	0.0	0.0	57.7	23.2	1.1	2.0
150頭以上	443	13.5	5.9	10.8	9.0	4.1	4.3	3.8	1.8	5.4	41.3	45.1	3.2	4.1
無回答	134	15.7	1.5	0.7	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	80.6	3.7	0.5	2.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.9	0.0	0.0	0.0
20頭未満	72	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0	0.0	0.0
30頭未満	154	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.6	0.0	0.0	0.0
40頭未満	318	20.8	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	78.9	0.3	0.0	1.0
50頭未満	431	18.8	1.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.6	1.6	0.1	1.3
75頭未満	874	15.3	1.5	0.8	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	82.0	2.6	0.2	1.7
100頭未満	390	16.2	4.9	2.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.7	7.2	0.4	1.4
150頭未満	268	18.3	5.6	6.0	1.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	68.7	13.1	0.7	1.7
150頭以上	233	13.3	8.2	15.0	7.7	2.6	1.3	1.3	0.0	1.7	48.9	37.8	2.0	2.7
無回答	60	15.0	1.7	1.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	80.0	5.0	0.7	2.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	83.0	0.0	0.0	0.0
10頭未満	484	18.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.4	0.0	0.0	0.0
20頭未満	1417	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	82.1	0.0	0.0	0.0
30頭未満	1600	18.4	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.2	0.4	0.0	1.6
40頭未満	1245	19.5	2.2	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.9	2.6	0.1	1.2
50頭未満	918	20.9	2.8	1.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	74.4	4.7	0.3	1.6
75頭未満	907	19.0	5.5	3.4	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.2	9.8	0.5	1.5
100頭未満	312	24.0	5.8	8.3	4.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.4	19.6	0.9	2.0
150頭未満	254	20.1	7.1	16.9	6.7	2.8	0.4	0.0	0.0	0.0	46.1	33.9	1.4	2.2
150頭以上	210	13.8	3.3	6.2	10.5	5.7	7.6	6.7	3.8	9.5	32.9	53.3	4.1	5.2
無回答	74	16.2	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	81.1	2.7	0.4	3.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(3) 臨時雇用者数

下掲の集計表において『無回答』経営の多くは臨時雇用者『0人』の経営であると推察されるので、ここでは臨時雇用を行っている経営（『0人・無回答以外計』）に焦点を当てる。

◆酪農経営全体でみると、臨時雇用を行っている経営（『0人・無回答以外計』）は11.6%、その大多数は『1人』（7.2%）ないしは『2人』（2.5%）を雇用しており、雇用経営平均の臨時雇用者数（『0を除く平均』）は2.3人であった。

◆地域別には、有効回答経営数の少ない沖縄を除けば、臨時雇用を行っている割合（『0人・無回答以外計』）は近畿（14.4%）で若干高く、東北（8.7%）で若干低かった。

◆経産牛飼養規模別には、40頭以上の規模層についてみると、臨時雇用を行っている経営の平均臨時雇用者数（『0を除く平均』）は北海道・都府県ともに概ね規模の大きい層ほど大きい値を示している。なお、平均臨時雇用者数（『0を除く平均』）は、北海道では「10～20頭未満」層、「30～40頭未満」層、都府県では「10～20頭未満」層、「20～30頭未満」層でも大きな値を示しているが、これらについては臨時雇用者にヘルパーが含まれている可能性があるかと推察される。

設問 I (8) iii). 酪農従事者数 臨時雇用者 (NU)

[単位: 戸、%、人]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0人・無回答以外計	人平均 (0を含む)	人平均 (0を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答			
全 体	10379	19.0	7.2	2.5	0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	0.4	69.4	11.6	0.9	2.3
【地域別】														
北海道	2817	17.7	7.9	2.3	0.7	0.5	0.1	0.1	0.0	0.2	70.4	11.9	0.7	1.7
(都府県計)	7562	19.5	7.0	2.6	0.9	0.2	0.1	0.1	0.0	0.4	69.1	11.4	0.9	2.5
東 北	1499	9.3	5.5	1.7	0.5	0.1	0.3	0.1	0.0	0.5	82.1	8.7	1.4	2.9
関 東	2516	21.1	7.7	2.6	0.9	0.2	0.2	0.1	0.0	0.6	66.5	12.4	0.9	2.5
北 陸	293	21.5	7.8	3.1	2.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	64.8	13.7	0.9	2.4
東 海	660	10.0	6.1	2.1	1.2	0.5	0.0	0.0	0.2	0.2	79.8	10.2	0.9	1.8
近 畿	355	15.2	10.1	2.8	0.6	0.3	0.0	0.6	0.0	0.0	70.4	14.4	0.7	1.5
中 国	527	14.8	5.7	2.1	0.9	0.4	0.0	0.0	0.2	0.4	75.5	9.7	1.2	3.0
四 国	324	9.0	5.9	3.1	0.3	0.6	0.0	0.3	0.0	0.9	79.9	11.1	2.3	4.2
九 州	1372	37.5	6.9	3.7	1.0	0.2	0.1	0.1	0.0	0.3	50.1	12.3	0.5	2.1
沖 縄	16	0.0	43.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	1.1	1.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問 I (8) iii). 酪農従事者数 臨時雇用者 (NU)

[単位: 戸、%、人]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0人・無回答以外計	人平均 (0を含む)	人平均 (0を除く)
		0人	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上	無回答			
全体	10379	19.0	7.2	2.5	0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	0.4	69.4	11.6	0.9	2.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	20.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.2	0.0	0.0	0.0
10頭未満	498	19.5	3.0	0.4	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	76.7	3.8	0.2	1.4
20頭未満	1489	18.5	3.5	0.8	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	76.4	5.1	0.9	4.1
30頭未満	1754	19.7	4.5	1.7	0.2	0.2	0.1	0.0	0.0	0.4	73.2	7.1	0.9	3.2
40頭未満	1563	20.2	5.2	1.6	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0	0.3	71.8	8.0	0.6	2.0
50頭未満	1349	21.1	7.1	2.6	0.4	0.2	0.1	0.1	0.0	0.1	68.4	10.5	0.5	1.6
75頭未満	1781	18.0	9.6	3.0	1.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	67.8	14.1	0.7	1.7
100頭未満	702	18.2	13.5	4.3	1.1	0.4	0.0	0.4	0.1	0.3	61.5	20.2	0.9	1.8
150頭未満	522	18.6	13.2	6.7	1.7	0.8	0.6	0.4	0.0	0.6	57.5	23.9	1.1	2.0
150頭以上	443	13.5	19.0	8.6	5.2	2.7	1.4	0.5	0.2	3.4	45.6	40.9	2.2	2.9
無回答	134	14.9	4.5	3.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	76.1	9.0	0.7	1.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	92.9	0.0	0.0	0.0
20頭未満	72	18.1	4.2	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	76.4	5.6	0.4	1.8
30頭未満	154	22.1	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	5.2	0.2	1.0
40頭未満	318	21.7	3.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	73.9	4.4	0.3	1.9
50頭未満	431	19.5	6.0	0.9	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.3	7.2	0.3	1.2
75頭未満	874	16.5	7.4	1.8	0.3	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	73.7	9.8	0.5	1.4
100頭未満	390	15.9	9.2	2.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	72.3	11.8	0.5	1.3
150頭未満	268	20.1	10.4	4.1	1.5	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	63.1	16.8	0.7	1.6
150頭以上	233	11.6	18.9	9.0	4.7	4.3	1.3	0.9	0.0	2.1	47.2	41.2	1.9	2.5
無回答	60	15.0	5.0	3.3	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	10.0	0.7	1.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	20.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.4	0.0	0.0	0.0
10頭未満	484	19.8	3.1	0.4	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	76.2	3.9	0.2	1.4
20頭未満	1417	18.6	3.5	0.8	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	76.4	5.1	0.9	4.3
30頭未満	1600	19.4	4.4	1.9	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.4	73.3	7.3	0.9	3.4
40頭未満	1245	19.8	5.8	1.8	0.9	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	71.3	8.9	0.6	2.0
50頭未満	918	21.8	7.6	3.4	0.4	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	66.1	12.1	0.6	1.8
75頭未満	907	19.5	11.7	4.1	1.9	0.2	0.1	0.2	0.0	0.1	62.2	18.3	0.9	1.8
100頭未満	312	21.2	18.9	6.7	2.6	0.6	0.0	1.0	0.3	0.6	48.1	30.8	1.2	2.0
150頭未満	254	16.9	16.1	9.4	2.0	1.2	0.8	0.8	0.0	1.2	51.6	31.5	1.5	2.3
150頭以上	210	15.7	19.0	8.1	5.7	1.0	1.4	0.0	0.5	4.8	43.8	40.5	2.5	3.5
無回答	74	14.9	4.1	2.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	77.0	8.1	0.6	1.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

<推定値> 日常的酪農従事者 1 人当たり経産牛飼養頭数

酪農経営における家族従事者数と常時雇用者数の合計を「日常的酪農従事者」と定義し、次式に基づいて日常的酪農従事者 1 人当たり経産牛飼養頭数を推定した。

$$\llcorner \text{日常的酪農従事者 1 人当たり経産牛飼養頭数} = \frac{\text{経産牛飼養頭数}}{\text{家族等酪農従事者数} + \text{常時雇用者数}} \gg$$

◆酪農経営全体について、日常的酪農従事者 1 人当たり経産牛頭数の戸数分布をみると、『10～15 頭未満』（26.0%）を筆頭として 5～25 頭未満の経営が 75.8%を占めており、その全戸平均（『0 を含む平均』）は 16.0 頭であった。

◆地域別にみると、北海道は都府県よりも 1 人当たり 15 頭未満の割合（北海道 22.2%、都府県 63.2%）が低くて、15 頭以上の割合（北海道 74.4%、都府県 35.2%）が高く、平均 1 人当たり経産牛頭数（『0 を含む平均』：北海道 22.4 頭、都府県 13.6 頭）は北海道が都府県の 1.6 倍であった。また、都府県では、平均 1 人当たり経産牛頭数（『0 を含む平均』）は沖縄（16.1 頭）、東海（15.3 頭）、九州（15.1 頭）が多く、東北（10.9 頭）が少なかった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道・都府県ともに、飼養規模の大きい階層ほど平均 1 人当たり経産牛飼養頭数も多くなっている。

■設問 I (8) i) ii)・設問 II (1) 日常的酪農従事者 1 人当たり経産牛頭数 (推定値)

		[単位: 戸、%、頭]											
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	頭平均 (0 を含む :	頭平均 (0 を除く :
		5 頭未満	1 0 頭未満	1 5 頭未満	2 0 頭未満	2 5 頭未満	3 0 頭未満	4 0 頭未満	5 0 頭未満	5 0 頭以上	無回答・非該当		
全	10379	6.8	19.3	26.0	18.5	12.1	6.3	6.3	1.7	1.0	2.1	16.0	16.0
【地域別】													
北海道	2817	0.9	5.2	16.1	21.7	20.4	12.2	13.5	4.0	2.6	3.4	22.4	22.4
(都府県計)	7562	9.1	24.5	29.6	17.3	9.0	4.1	3.6	0.9	0.3	1.6	13.6	13.6
東 北	1499	17.2	31.2	27.6	12.3	5.4	2.1	1.7	0.7	0.1	1.7	10.9	10.9
関 東	2516	6.8	23.0	31.8	18.8	10.1	4.4	3.1	0.9	0.3	0.8	14.1	14.1
北 陸	293	8.2	28.7	33.4	14.0	7.2	3.8	4.1	0.7	0.0	0.0	13.0	13.0
東 海	660	6.5	20.8	26.1	20.9	9.8	5.2	5.0	1.7	0.8	3.3	15.3	15.3
近 畿	355	11.8	20.8	26.5	20.0	7.0	5.1	4.5	0.0	0.6	3.7	13.6	13.6
中 国	527	9.1	25.8	30.9	15.0	9.1	5.1	2.7	0.6	0.2	1.5	13.3	13.3
四 国	324	9.3	25.6	29.6	15.4	7.1	5.2	3.4	1.9	0.3	2.2	13.7	13.7
九 州	1372	5.1	21.1	29.1	19.5	11.6	4.5	5.8	0.9	0.4	2.0	15.1	15.1
沖 縄	16	0.0	18.8	25.0	25.0	25.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	16.1	16.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

■設問Ⅰ(8) i) ii)・設問Ⅱ(1). 日常的酪農従事者1人当たり経産牛頭数(推定値)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	頭平均 (0を含む :	頭平均 (0を除く :
		5頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	25頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	50頭以上	無回答・非該当		
全体	10379	6.8	19.3	26.0	18.5	12.1	6.3	6.3	1.7	1.0	2.1	16.0	16.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.1
10頭未満	498	68.5	31.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	4.5	4.5
20頭未満	1489	12.4	64.9	13.0	8.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	8.2	8.2
30頭未満	1754	1.3	32.3	55.9	0.0	6.4	3.9	0.0	0.0	0.0	0.2	11.8	11.8
40頭未満	1563	0.8	13.8	34.6	44.4	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	0.3	14.6	14.6
50頭未満	1349	0.1	4.1	43.0	16.7	32.9	0.0	0.0	2.7	0.0	0.5	16.6	16.6
75頭未満	1781	0.1	1.7	19.3	34.1	19.0	13.4	10.0	0.0	1.6	0.8	20.4	20.4
100頭未満	702	0.3	1.1	4.6	23.5	27.9	20.4	14.7	6.3	0.6	0.7	24.5	24.5
150頭未満	522	0.0	0.0	3.8	11.9	19.2	24.3	28.7	7.1	3.4	1.5	28.2	28.2
150頭以上	443	0.0	0.0	1.4	7.0	14.2	17.8	28.2	13.8	11.1	6.5	34.2	34.2
無回答	134	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5
10頭未満	14	71.4	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	3.9	3.9
20頭未満	72	13.9	68.1	11.1	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	7.9
30頭未満	154	0.6	31.2	54.5	0.0	6.5	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5
40頭未満	318	0.3	9.7	28.0	53.1	0.0	0.0	8.5	0.0	0.0	0.3	16.1	16.1
50頭未満	431	0.0	0.9	32.9	19.5	42.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.5	18.3	18.3
75頭未満	874	0.0	0.9	13.2	31.0	22.3	17.0	13.4	0.0	1.5	0.7	21.8	21.8
100頭未満	390	0.0	0.8	2.8	15.9	31.3	23.3	17.4	7.2	0.8	0.5	26.0	26.0
150頭未満	268	0.0	0.0	1.1	6.7	17.5	21.6	36.2	9.3	6.3	1.1	30.9	30.9
150頭以上	233	0.0	0.0	0.9	0.4	8.6	15.0	30.9	17.6	17.6	9.0	38.3	38.3
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.1
10頭未満	484	68.4	31.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	4.5	4.5
20頭未満	1417	12.4	64.8	13.1	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	8.2	8.2
30頭未満	1600	1.4	32.4	56.0	0.0	6.4	3.6	0.0	0.0	0.0	0.2	11.7	11.7
40頭未満	1245	0.9	14.9	36.3	42.2	0.0	0.0	5.5	0.0	0.0	0.3	14.2	14.2
50頭未満	918	0.2	5.6	47.7	15.4	28.6	0.0	0.0	2.0	0.0	0.5	15.9	15.9
75頭未満	907	0.1	2.5	25.1	37.0	15.9	9.9	6.7	0.0	1.7	1.0	19.0	19.0
100頭未満	312	0.6	1.6	6.7	33.0	23.7	16.7	11.2	5.1	0.3	1.0	22.8	22.8
150頭未満	254	0.0	0.0	6.7	17.3	20.9	27.2	20.9	4.7	0.4	2.0	25.3	25.3
150頭以上	210	0.0	0.0	1.9	14.3	20.5	21.0	25.2	9.5	3.8	3.8	29.9	29.9
無回答	74	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

5 酪農経営後継者の有無

◆酪農経営全体で見ると、『後継者がいる』経営は既に『就農している』経営（22.9%）と今後『就農予定』の経営（4.0%）を合計して26.9%であり、『後継者はいない』経営は40.5%、『わからない・未定・その他』の経営は26.6%という状況であった。

◆地域別にみると、『後継者がいる』経営の割合（就農・就農予定の合計）は、九州（33.0%）、東北（30.2%）で高く、沖縄（12.5%）、北海道（20.3%）で低かった。沖縄と北海道、とりわけ沖縄では『わからない・未定・その他』という経営の割合（沖縄62.5%、北海道31.7%）が高かった。一方、『後継者はいない』という経営は、北陸（50.5%）、四国（47.5%）、東海（47.0%）、関東（45.5%）に多くみられた。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、概ね飼養規模の大きい層ほど『後継者がいる』経営の割合（就農・就農予定の合計）が高く、『後継者はいない』経営の割合が低いという傾向がみられた。特に、都府県では、経産牛40頭以上の層で『就農している後継者がいる』という経営の割合が著しく高かった。また、『わからない・未定・その他』の割合は、北海道では該当戸数の少ない「5頭未満」層を除けば飼養規模の大きい層ほど高く、都府県でも一部の規模層を除けば同様の傾向を示している。

なお、北海道・都府県間で比較すると、『後継者がいる』経営の割合（就農・就農予定の合計）は全ての規模層で都府県が北海道を上回っている。ただし、北海道は都府県に比べて年齢の若い経営主の割合が高く、後継者は『わからない・未定・その他』という経営が多いことも考慮する必要がある。

設問 I (10). 酪農経営後継者の有無 (SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1 て1 い6 る歳 後以 継上 者の が就 い農 るし	2 定1 の6 後歳 継以 者が がの い就 る農 予	3 後 継 者 は い な い	4 そ わ の か 他 ら な い ・ 未 定 ・	5 無 回 答
全 体	10379	22.9	4.0	40.5	26.6	6.0
【地域別】						
北海道	2817	16.9	3.4	34.6	31.7	13.4
(都府県計)	7562	25.1	4.3	42.7	24.7	3.3
東 北	1499	23.7	6.5	41.6	27.2	1.0
関 東	2516	24.7	4.1	45.5	21.5	4.3
北 陸	293	24.2	2.0	50.5	22.5	0.7
東 海	660	27.0	1.7	47.0	22.1	2.3
近 畿	355	23.7	5.1	37.7	31.5	2.0
中 国	527	22.6	3.2	45.4	27.3	1.5
四 国	324	24.1	2.2	47.5	22.2	4.0
九 州	1372	28.3	4.7	34.5	26.7	5.8
沖 縄	16	12.5	0.0	25.0	62.5	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問 I (10). 酪農経営後継者の有無(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		て1 い6 る歳 後以上 継上の 者が就 い農 るし	定1 の6 後歳 継以上 者が いる農 予	後 継 者 は い ない	そ わ の か ら な い ・ 未 定 ・	無 回 答
全 体	10379	22.9	4.0	40.5	26.6	6.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】						
5頭未満	144	4.2	1.4	71.5	21.5	1.4
10頭未満	498	8.8	2.2	64.9	22.9	1.2
20頭未満	1489	10.9	3.0	62.4	21.8	1.9
30頭未満	1754	16.9	4.5	51.9	24.2	2.5
40頭未満	1563	24.8	3.5	43.4	24.5	3.7
50頭未満	1349	28.4	4.0	34.2	27.9	5.5
75頭未満	1781	30.2	4.5	27.0	30.3	8.1
100頭未満	702	30.6	6.0	22.1	30.5	10.8
150頭未満	522	31.4	5.7	15.9	33.3	13.6
150頭以上	443	34.8	4.3	12.0	36.1	12.9
無回答	134	17.9	2.2	19.4	12.7	47.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】						
5頭未満	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0
10頭未満	14	7.1	0.0	71.4	21.4	0.0
20頭未満	72	6.9	1.4	58.3	25.0	8.3
30頭未満	154	4.5	1.9	59.1	26.6	7.8
40頭未満	318	11.0	3.5	50.0	27.7	7.9
50頭未満	431	16.0	2.6	44.8	28.3	8.4
75頭未満	874	19.0	4.0	32.5	32.6	11.9
100頭未満	390	20.0	4.4	24.9	34.6	16.2
150頭未満	268	18.3	4.5	19.4	38.1	19.8
150頭以上	233	24.9	2.6	14.6	38.2	19.7
無回答	60	11.7	1.7	18.3	15.0	53.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】						
5頭未満	141	4.3	1.4	71.6	21.3	1.4
10頭未満	484	8.9	2.3	64.7	22.9	1.2
20頭未満	1417	11.1	3.1	62.6	21.7	1.6
30頭未満	1600	18.1	4.8	51.3	24.0	1.9
40頭未満	1245	28.4	3.5	41.8	23.7	2.7
50頭未満	918	34.2	4.7	29.3	27.7	4.1
75頭未満	907	40.9	5.0	21.7	28.0	4.4
100頭未満	312	43.9	8.0	18.6	25.3	4.2
150頭未満	254	45.3	7.1	12.2	28.3	7.1
150頭以上	210	45.7	6.2	9.0	33.8	5.2
無回答	74	23.0	2.7	20.3	10.8	43.2

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

<推定値>担い手の確保状況〔担い手確保率〕

担い手確保率は、本年度の調査結果を用いて次式により推定した。

◀担い手確保率＝『経営主が50歳未満の割合』＋『経営主が50歳以上又は年齢不詳で、就農中又は就農予定の後継者がいる割合』▶

◆酪農経営全体でみると、『経営主が50歳未満』の経営が24.5%、『経営主が50歳以上又は年齢不詳で、就農している後継者がいる』経営が21.8%、『経営主が50歳以上又は年齢不詳で、就農予定の後継者がいる』経営が2.8%を占めており、担い手確保率は49.0%であった。

◆地域別にみると、担い手確保率は、北海道（56.1%）、九州（56.0%）で高く、四国（39.5%）、北陸（39.9%）、関東（42.2%）で低かった。

北海道では『経営主が50歳未満』の割合（37.8%）が特に高く、九州では『経営主が50歳以上又は年齢不詳で、就農している後継者がいる』割合（26.7%）が他地域に比べて高かった。また、四国、北陸、関東では、いずれも『後継者はいない』割合（四国40.4%、北陸44.4%、関東40.0%）が高かった。

◆経産牛飼養規模別には次のような特徴がみられた。北海道では、該当戸数の少ない10頭未満層を除くと、担い手確保率は飼養規模の大きい層で高く、特に50頭規模以上の層では6割を超す高さとなっている。

また、都府県においても、担い手確保率は概ね飼養規模の大きい層ほど高く、40頭規模を超えると6割～8割台の高さとなっている。

■設問I(9)_1_2・設問I(10). 担い手の確保状況

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	2担 +い 3手 〜確 保率 (1 +)
		経営主50歳未満	経営主50歳未満を(除)く 就農後継者がいる	経営主50歳未満を(除)く 就農後継者がいる	経営主50歳未満を(除)く 就農後継者がいる	経営主50歳未満を(除)く 就農後継者がいる	経営主50歳未満を(除)く 就農後継者がいる	
全 体	10379	24.5	21.8	2.8	31.1	14.5	5.4	49.0
【地域別】								
北海道	2817	37.8	16.0	2.3	20.2	11.8	11.9	56.1
(都府県計)	7562	19.5	23.9	3.0	35.1	15.5	3.0	46.4
東 北	1499	18.9	22.6	4.7	34.4	18.5	0.9	46.2
関 東	2516	15.3	23.8	3.1	40.0	14.0	3.8	42.2
北 陸	293	15.4	23.2	1.4	44.4	15.0	0.7	39.9
東 海	660	22.1	25.0	1.4	34.1	15.3	2.1	48.5
近 畿	355	18.6	23.1	3.9	31.8	20.6	2.0	45.6
中 国	527	24.1	21.3	2.1	36.1	15.2	1.3	47.4
四 国	324	14.5	23.1	1.9	40.4	16.0	4.0	39.5
九 州	1372	26.7	26.7	2.6	25.0	13.6	5.4	56.0
沖 縄	16	37.5	12.5	0.0	12.5	37.5	0.0	50.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

■設問 I (9)_1_2・設問 I (10). 担手の確保状況

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	2 + 3 - 担 手 確 保 率 (+)
		経営主50歳未満	＜営主50歳未満を除く） 就農後継者あり（経営主50歳未満を除く）	を（就農後継者あり） 除く営主50歳未満を	＜営主50歳未満を除く） 後継者はいない（経営主50歳未満を除く）	を（わが家からない） 除く営主50歳未満	無回答	
全 体	10379	24.5	21.8	2.8	31.1	14.5	5.4	49.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】								
5頭未満	144	9.7	4.2	1.4	65.3	18.1	1.4	15.3
10頭未満	498	8.6	8.8	1.8	59.2	20.3	1.2	19.3
20頭未満	1489	10.5	10.2	2.6	57.0	17.9	1.8	23.4
30頭未満	1754	17.4	16.4	3.6	43.4	17.1	2.2	37.3
40頭未満	1563	22.3	23.9	2.9	33.5	14.5	2.9	49.1
50頭未満	1349	30.5	27.1	2.4	23.0	12.2	4.9	59.9
75頭未満	1781	34.8	28.9	2.8	14.0	12.2	7.4	66.4
100頭未満	702	37.2	28.3	3.3	10.7	10.8	9.7	68.8
150頭未満	522	38.5	29.7	2.9	6.1	10.3	12.5	71.1
150頭以上	443	36.8	31.6	2.5	4.3	13.8	11.1	70.9
無回答	134	11.9	17.2	1.5	13.4	8.2	47.8	30.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】								
5頭未満	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	66.7
10頭未満	14	21.4	7.1	0.0	64.3	7.1	0.0	28.6
20頭未満	72	9.7	6.9	1.4	54.2	19.4	8.3	18.1
30頭未満	154	28.6	3.9	1.3	44.2	15.6	6.5	33.8
40頭未満	318	31.8	10.7	2.8	34.3	15.1	5.3	45.3
50頭未満	431	34.8	15.5	1.6	28.8	11.8	7.4	52.0
75頭未満	874	41.9	18.1	3.0	15.7	10.8	10.6	62.9
100頭未満	390	45.4	18.7	2.6	10.8	8.2	14.4	66.7
150頭未満	268	43.3	17.5	1.1	9.0	11.6	17.5	61.9
150頭以上	233	39.1	22.7	2.1	3.4	14.6	18.0	63.9
無回答	60	15.0	11.7	1.7	11.7	6.7	53.3	28.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】								
5頭未満	141	8.5	4.3	1.4	66.0	18.4	1.4	14.2
10頭未満	484	8.3	8.9	1.9	59.1	20.7	1.2	19.0
20頭未満	1417	10.6	10.4	2.7	57.1	17.8	1.5	23.6
30頭未満	1600	16.3	17.6	3.8	43.3	17.3	1.8	37.7
40頭未満	1245	19.9	27.3	2.9	33.3	14.3	2.2	50.1
50頭未満	918	28.4	32.5	2.7	20.3	12.4	3.7	63.6
75頭未満	907	27.9	39.4	2.5	12.3	13.7	4.2	69.8
100頭未満	312	26.9	40.4	4.2	10.6	14.1	3.8	71.5
150頭未満	254	33.5	42.5	4.7	3.1	9.1	7.1	80.7
150頭以上	210	34.3	41.4	2.9	5.2	12.9	3.3	78.6
無回答	74	9.5	21.6	1.4	14.9	9.5	43.2	32.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

5 付 経営主と後継者の続柄

◆後継者の決まっている酪農経営の大部分が後継者を『家族』としており、『家族以外』の者を後継者とする経営は「後継者がすでに就農」している経営の1.6%、「後継者は今後就農予定」の経営の3.1%にすぎない。

◆地域別にみると、『家族以外』の者を後継者とする経営は、他の地域に比べて北陸（「すでに就農」8.5%、「今後就農予定」33.3%）で高い。ただし、北陸の「今後就農予定の後継者」については、回答戸数が6戸と極めて少ない点に留意されたい。

◆経産牛飼養規模別にみると、『家族以外』の者を後継者とする経営の割合は、北海道・都府県ともに、75頭以上の規模層で全体的に高くなっており、特に都府県の「150頭以上」層では「後継者がすでに就農」している経営の4.2%、「後継者は今後就農予定」という経営の15.4%を占めている。

設問 I (10)SQ1・SQ2. 経営主と後継者の続柄(SA)

[単位:戸、%]

	の酪農 後継者数 あり(現在 就農)	1	2	3	の酪農 後継者数 あり(就農 予定)	1	2	3
		家族 (「はい」)	い え 家 族 で は な い (「い	無 回 答		家族 (「はい」)	い え 家 族 で は な い (「い	無 回 答
全 体	2373	98.0	1.6	0.3	420	96.9	3.1	0.0
【地域別】								
北海道	475	98.1	1.3	0.6	97	93.8	6.2	0.0
(都府県計)	1898	98.0	1.7	0.3	323	97.8	2.2	0.0
東 北	356	98.9	0.8	0.3	97	100.0	0.0	0.0
関 東	622	98.2	1.6	0.2	102	98.0	2.0	0.0
北 陸	71	91.5	8.5	0.0	6	66.7	33.3	0.0
東 海	178	97.2	1.1	1.7	11	100.0	0.0	0.0
近 畿	84	98.8	1.2	0.0	18	100.0	0.0	0.0
中 国	119	98.3	1.7	0.0	17	100.0	0.0	0.0
四 国	78	98.7	1.3	0.0	7	100.0	0.0	0.0
九 州	388	97.9	2.1	0.0	65	95.4	4.6	0.0
沖 縄	2	100.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問 I (10)SQ1・SQ2. 経営主と後継者の続柄(SA)

[単位:戸、%]

	の酪農家数(現在就農)	1	2	3	の酪農家数(就農予定)	1	2	3
		家族(はい)	いえ家族ではない	無回答		家族(はい)	いえ家族ではない	無回答
全体	2373	98.0	1.6	0.3	420	96.9	3.1	0.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】								
5頭未満	6	100.0	0.0	0.0	2	100.0	0.0	0.0
10頭未満	44	97.7	2.3	0.0	11	100.0	0.0	0.0
20頭未満	162	96.9	1.9	1.2	45	100.0	0.0	0.0
30頭未満	296	99.0	1.0	0.0	79	100.0	0.0	0.0
40頭未満	388	97.9	1.8	0.3	55	92.7	7.3	0.0
50頭未満	383	99.0	0.8	0.3	54	98.1	1.9	0.0
75頭未満	537	98.0	1.5	0.6	80	98.8	1.3	0.0
100頭未満	215	97.2	2.8	0.0	42	92.9	7.1	0.0
150頭未満	164	97.6	1.8	0.6	30	100.0	0.0	0.0
150頭以上	154	96.8	3.2	0.0	19	84.2	15.8	0.0
無回答	24	100.0	0.0	0.0	3	66.7	33.3	0.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】								
5頭未満	0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
10頭未満	1	100.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0
20頭未満	5	100.0	0.0	0.0	1	100.0	0.0	0.0
30頭未満	7	100.0	0.0	0.0	3	100.0	0.0	0.0
40頭未満	35	100.0	0.0	0.0	11	90.9	9.1	0.0
50頭未満	69	97.1	1.4	1.4	11	100.0	0.0	0.0
75頭未満	166	97.6	1.2	1.2	35	97.1	2.9	0.0
100頭未満	78	97.4	2.6	0.0	17	88.2	11.8	0.0
150頭未満	49	100.0	0.0	0.0	12	100.0	0.0	0.0
150頭以上	58	98.3	1.7	0.0	6	83.3	16.7	0.0
無回答	7	100.0	0.0	0.0	1	0.0	100.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】								
5頭未満	6	100.0	0.0	0.0	2	100.0	0.0	0.0
10頭未満	43	97.7	2.3	0.0	11	100.0	0.0	0.0
20頭未満	157	96.8	1.9	1.3	44	100.0	0.0	0.0
30頭未満	289	99.0	1.0	0.0	76	100.0	0.0	0.0
40頭未満	353	97.7	2.0	0.3	44	93.2	6.8	0.0
50頭未満	314	99.4	0.6	0.0	43	97.7	2.3	0.0
75頭未満	371	98.1	1.6	0.3	45	100.0	0.0	0.0
100頭未満	137	97.1	2.9	0.0	25	96.0	4.0	0.0
150頭未満	115	96.5	2.6	0.9	18	100.0	0.0	0.0
150頭以上	96	95.8	4.2	0.0	13	84.6	15.4	0.0
無回答	17	100.0	0.0	0.0	2	100.0	0.0	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

6 経営主の休業日取得状況

(1) 経営主の年間休業日数

- ◆酪農経営主全体でみると、平成29年度の年間休業日数が『皆無（0日）』であった経営主が28.1%、『10日未満（0日を除く）』が21.7%、『10～20日未満』が19.8%、『20日以上』が22.5%となっており、休業日を取得した経営主の平均休業日数（『0を除く平均』）は25.4日、無休業の経営主も含めた経営主全体としての平均休業日数（『0を含む平均』）は17.7日であった。
- ◆地域別にみると、無休業の経営主も含めた平均休業日数（『0を含む平均』）は、九州（20.8日）、沖縄（20.2日）、北陸（20.1日）で多く、北海道（13.9日）で特に少なかった。このうち、九州は『無休業（0日）』の経営主の割合（21.9%）が10地域中最低であり、沖縄は『休業日数20日以上』の経営主の割合（37.5%）と休業日取得経営主の平均休業日数（『0を除く平均』）が10地域中最高、北陸は『休業日数20日以上』の経営主の割合（36.5%）が沖縄に次いで高かった。これに対して北海道は、『無休業（0日）』の割合（23.7%）は低い、『休業日数20日以上』の割合（19.0%）、休業日取得経営主の平均休業日数（『0を除く平均』）（18.5日）は10地域中最低であった。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、北海道・都府県ともに、概ね小規模層ほど休業日数が少なく、大規模層ほど休業日数が多いという傾向を示している。なお、該当戸数の少ない北海道の10頭未満層を除けば、両地域ともに、飼養規模の大きい層ほど『無休業（0日）』の割合が低く、『休業日数20日以上』の割合が高いという傾向がみられる。

設問 I (11). 経営主の休日取得状況[平成28年度](NU)

i) 経営主の年間休業日数

[単位: 戸、%、日]

	酪農 家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	日平 均 (0 を 含 む ・	日平 均 (0 を 除 く ・
		0 日	5 日 未 満	5 日 未 満 1 0 日 未 満	1 日 未 満 5 日 未 満	1 日 未 満 2 日 未 満	2 日 未 満 3 日 未 満	3 日 未 満 5 日 未 満	5 日 未 満 7 日 未 満	7 日 未 満 9 日 未 満	9 日 未 満 10 日 未 満	10 日 未 満 以上		
全 体	10379	28.1	11.9	9.8	15.0	4.9	9.5	6.4	2.6	1.0	2.8	8.0	17.7	25.4
【地域別】														
北海道	2817	23.7	15.7	14.6	16.7	4.4	8.9	5.5	1.9	1.0	1.6	5.9	13.9	18.5
(都府県計)	7562	29.7	10.5	8.0	14.3	5.0	9.8	6.8	2.9	1.0	3.2	8.8	19.1	28.4
東 北	1499	35.6	8.1	5.7	14.9	4.5	8.5	6.1	2.1	1.0	2.9	10.7	17.9	29.8
関 東	2516	28.7	12.1	9.4	14.8	5.5	9.6	6.6	3.4	1.0	3.5	5.4	19.5	28.0
北 陸	293	27.6	11.3	6.8	11.6	4.8	15.0	11.9	5.8	1.4	2.4	1.4	20.1	27.9
東 海	660	33.0	12.1	8.3	11.1	2.0	5.8	6.5	2.7	0.5	4.1	13.9	19.8	32.2
近 畿	355	29.3	15.2	6.8	10.1	5.6	7.9	9.3	2.3	2.0	2.8	8.7	19.4	28.5
中 国	527	30.4	10.4	8.7	15.9	5.1	8.5	5.9	2.7	1.3	2.5	8.5	16.1	24.2
四 国	324	37.7	4.6	5.2	9.6	4.0	9.3	6.2	0.9	1.2	1.5	19.8	16.5	31.1
九 州	1372	21.9	9.5	8.7	16.6	6.3	13.4	6.6	3.2	0.9	3.5	9.5	20.8	27.5
沖 縄	16	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	18.8	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	20.2	32.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問 I (11). 経営主の休日取得状況[平成28年度](NU)

i) 経営主の年間休業日数

[単位: 戸、%、日]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	日平均 (0を含む)	日平均 (0を除く)
		0日	5日未満	5 10日未満	1 5日未満	1 5 10日未満	2 3 0日未満	3 5 0日未満	5 7 0日未満	7 10 0日未満	10 0 0日未満	無回答		
全体	10379	28.1	11.9	9.8	15.0	4.9	9.5	6.4	2.6	1.0	2.8	8.0	17.7	25.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	48.6	6.9	2.1	3.5	2.8	4.2	0.7	1.4	0.7	4.9	24.3	16.9	47.3
10頭未満	498	45.0	8.0	3.0	11.2	3.2	4.8	5.6	1.4	1.2	4.6	11.8	22.3	45.5
20頭未満	1489	40.2	9.5	6.2	12.1	4.9	7.7	5.4	1.5	0.7	2.6	9.1	15.7	28.1
30頭未満	1754	32.2	11.7	8.9	14.4	4.3	9.3	5.6	2.3	0.5	2.7	8.2	16.1	24.8
40頭未満	1563	25.3	12.7	12.1	16.4	5.8	10.0	6.9	1.8	0.4	2.4	6.1	16.4	22.5
50頭未満	1349	24.3	12.4	11.0	17.7	6.5	9.5	7.5	2.5	1.0	2.0	5.6	16.1	21.6
75頭未満	1781	22.7	15.2	11.9	15.9	5.1	11.2	5.8	3.1	1.2	2.6	5.2	18.8	24.8
100頭未満	702	20.4	14.5	11.3	17.0	4.4	12.5	6.4	2.8	1.6	2.8	6.3	17.9	22.8
150頭未満	522	20.7	13.0	12.6	16.9	3.8	10.7	8.2	3.8	1.5	2.3	6.3	16.9	21.7
150頭以上	443	13.3	6.5	11.1	15.3	3.2	11.1	12.0	9.5	4.5	6.3	7.2	30.4	35.5
無回答	134	14.2	2.2	2.2	6.0	0.7	4.5	4.5	2.2	0.0	1.5	61.9	20.8	33.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	15.0	30.0
10頭未満	14	50.0	14.3	0.0	14.3	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	3.7	8.8
20頭未満	72	51.4	18.1	0.0	8.3	0.0	5.6	5.6	1.4	0.0	0.0	9.7	5.9	13.6
30頭未満	154	40.3	14.9	11.7	13.6	3.9	4.5	2.6	0.6	0.6	1.9	5.2	10.5	18.2
40頭未満	318	28.3	14.2	17.3	15.4	5.0	6.3	6.0	0.6	0.0	1.3	5.7	12.0	17.1
50頭未満	431	24.4	16.5	15.3	19.0	6.3	6.3	5.1	0.7	0.5	1.2	4.9	10.3	13.9
75頭未満	874	21.7	18.0	16.5	17.7	4.2	9.4	4.0	1.1	1.0	1.9	4.3	14.8	19.2
100頭未満	390	21.5	17.2	12.6	19.0	3.8	11.3	5.4	2.8	1.8	1.5	3.1	15.5	20.0
150頭未満	268	20.1	15.7	16.8	14.9	4.5	13.4	6.0	2.6	1.1	0.4	4.5	12.0	15.2
150頭以上	233	12.9	8.2	13.7	15.9	4.7	11.6	13.3	7.3	3.0	4.3	5.2	23.8	27.5
無回答	60	15.0	3.3	3.3	8.3	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0	0.0	60.0	12.0	19.1
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	48.9	7.1	2.1	3.5	2.8	4.3	0.0	1.4	0.7	5.0	24.1	17.0	47.8
10頭未満	484	44.8	7.9	3.1	11.2	3.3	4.8	5.8	1.4	1.2	4.8	11.8	22.8	46.4
20頭未満	1417	39.6	9.1	6.6	12.3	5.2	7.8	5.4	1.6	0.8	2.7	9.0	16.2	28.6
30頭未満	1600	31.4	11.4	8.6	14.5	4.3	9.8	5.9	2.4	0.4	2.8	8.5	16.6	25.3
40頭未満	1245	24.5	12.4	10.8	16.6	6.0	10.9	7.1	2.1	0.6	2.7	6.3	17.6	23.8
50頭未満	918	24.3	10.5	8.9	17.1	6.6	11.0	8.6	3.4	1.3	2.4	5.9	18.8	25.3
75頭未満	907	23.7	12.6	7.5	14.2	6.0	12.9	7.5	5.0	1.3	3.3	6.1	22.8	30.5
100頭未満	312	18.9	11.2	9.6	14.4	5.1	14.1	7.7	2.9	1.3	4.5	10.3	21.0	26.6
150頭未満	254	21.3	10.2	8.3	18.9	3.1	7.9	10.6	5.1	2.0	4.3	8.3	22.3	29.1
150頭以上	210	13.8	4.8	8.1	14.8	1.4	10.5	10.5	11.9	6.2	8.6	9.5	38.2	45.0
無回答	74	13.5	1.4	1.4	4.1	1.4	5.4	5.4	1.4	0.0	2.7	63.5	28.7	45.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) 病気・ケガによる経営主の年間休業日数

下掲の集計表において、『無回答』経営の多くは経営主の病気・ケガによる休業が『0日』の経営であると推察されるので、ここではこの1年間に経営主が病気・ケガで休業した経営に焦点を当てる。

◆酪農経営全体でみると、経営主が病気・ケガで休業した経営（『0日・無回答以外計』）は12.4%であり、休業期間別内訳は10日未満（6.4%）と10日以上（6.0%）が半数ずつという状況であった。ただし、病気・ケガによる休業が極めて長期間にわたる経営主が一部存在するために、その平均の休業日数（『0を除く平均』）は23.8日となっている。

◆経産牛飼養規模別にみると、経営主が病気・ケガで休業した割合（『0日・無回答以外計』）は、北海道では30頭未満の規模層で1割未満、30頭以上の規模層で1割超となっている。一方、都府県では「5頭未満」層を除く全ての規模層で1割超を占めている。

また、病気・ケガで休業した経営主平均の病気・ケガによる休業日数（『0を除く平均』）は、北海道では「20～30頭未満」、「75～100頭未満」の2層で高い値を示している。また、都府県では「5～10頭未満」層で最高となっているが、飼養規模との間にあまり明瞭な傾向性は認められない。

設問 I (11). 経営主の休日取得状況[平成28年度](NU)
ii) 病気やケガによる経営主の休業日数

[単位: 戸、%、日]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計0日・無回答を除く	日平均(0を含む)	日平均(0を除く)
		0日	5日未満	5日未満	10日未満	15日未満	20日未満	25日未満	30日未満	35日未満	40日未満	45日未満			
全 体	10379	46.7	3.9	2.6	1.9	0.5	0.8	1.1	0.6	0.4	0.6	40.9	12.4	5.0	23.8
【地域別】															
北海道	2817	50.1	4.9	2.4	1.8	0.5	0.5	0.8	0.6	0.5	0.4	37.5	12.4	3.7	18.6
(都府県計)	7562	45.4	3.5	2.6	1.9	0.5	1.0	1.2	0.6	0.4	0.6	42.1	12.5	5.6	25.8
東 北	1499	36.0	3.1	1.9	2.1	0.6	0.7	1.6	0.8	0.7	0.5	52.1	11.9	6.3	25.3
関 東	2516	46.7	3.7	2.9	1.8	0.4	1.0	1.2	0.7	0.3	0.6	40.7	12.6	5.3	25.0
北 陸	293	74.1	2.4	5.1	2.4	1.0	1.7	0.3	1.4	0.3	1.0	10.2	15.7	5.2	30.0
東 海	660	42.9	4.1	2.0	1.2	0.6	0.8	1.1	0.3	0.2	1.1	45.9	11.2	7.1	34.3
近 畿	355	43.4	3.7	2.3	0.6	0.6	0.8	1.1	1.1	0.3	0.3	45.9	10.7	4.0	20.2
中 国	527	42.5	3.2	2.3	2.8	0.6	1.1	0.9	0.2	0.6	0.8	45.0	12.5	6.6	28.9
四 国	324	34.3	3.7	2.5	1.9	0.0	0.9	1.5	0.3	0.6	0.6	53.7	12.0	7.6	29.2
九 州	1372	52.9	3.7	2.9	2.4	0.4	1.2	1.0	0.5	0.3	0.7	34.0	13.1	4.4	22.0
沖 縄	16	43.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	43.8	12.5	15.9	71.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問 I (11). 経営主の休日取得状況[平成28年度](NU)

ii) 病気やケガによる経営主の休業日数

[単位:戸、%、日]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計	日平均 (0を含む)	日平均 (0を除く)
		0日	5日未満	5 1 0日未満	1 1 5日未満	1 5 2 0日未満	2 0 3 0日未満	3 0 5 0日未満	5 0 7 0日未満	7 0 1 0 0日未満	10 0 0 0日以上	無回答			
全体	10379	46.7	3.9	2.6	1.9	0.5	0.8	1.1	0.6	0.4	0.6	40.9	12.4	5.0	23.8
【経産牛飼養頭数別(全国)】															
5頭未満	144	33.3	2.8	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	60.4	6.3	3.9	25.0
10頭未満	498	39.6	2.8	1.6	2.8	0.8	1.2	1.6	1.2	0.8	1.2	46.4	14.1	10.2	38.9
20頭未満	1489	41.8	3.1	2.7	2.2	0.8	0.8	1.2	0.3	0.4	0.5	46.1	12.1	5.6	24.8
30頭未満	1754	45.3	2.9	2.0	1.8	0.6	0.9	1.3	0.4	0.5	0.7	43.5	11.2	5.3	26.8
40頭未満	1563	46.8	3.9	3.1	2.2	0.4	1.0	0.9	0.5	0.1	0.4	40.8	12.5	4.2	19.9
50頭未満	1349	47.9	4.7	2.7	1.8	0.4	0.8	1.0	1.0	0.4	0.7	38.7	13.4	5.4	24.9
75頭未満	1781	50.4	4.0	3.1	2.1	0.4	0.7	0.9	0.7	0.3	0.5	36.8	12.8	4.2	20.8
100頭未満	702	50.6	4.3	1.9	0.9	0.4	0.9	1.1	1.1	1.0	0.7	37.2	12.3	6.4	33.0
150頭未満	522	53.6	6.1	2.7	1.7	0.8	0.4	0.8	0.6	0.6	0.2	32.6	13.8	3.1	15.2
150頭以上	443	55.1	6.8	2.9	1.6	0.0	1.4	1.1	0.5	0.5	0.2	30.0	14.9	3.0	13.9
無回答	134	23.1	1.5	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	71.6	5.2	3.6	19.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】															
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	35.7	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	7.1	0.3	2.0
20頭未満	72	43.1	5.6	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.2	9.7	1.1	5.9
30頭未満	154	49.4	3.9	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.3	42.2	8.4	5.0	34.2
40頭未満	318	47.5	4.7	1.9	2.5	0.6	0.6	0.9	0.3	0.0	0.0	40.9	11.6	2.1	10.5
50頭未満	431	50.8	5.8	2.3	1.9	0.9	0.5	0.9	0.7	0.2	0.5	35.5	13.7	3.2	14.9
75頭未満	874	49.1	4.7	3.0	2.1	0.3	0.2	0.9	0.5	0.3	0.5	38.4	12.5	3.7	18.4
100頭未満	390	52.8	3.8	1.5	1.0	0.3	1.3	1.0	1.3	1.3	0.5	35.1	12.1	6.7	36.1
150頭未満	268	57.1	4.1	1.5	1.5	1.1	0.4	0.0	1.1	1.1	0.0	32.1	10.8	3.2	20.3
150頭以上	233	54.1	7.7	4.7	2.6	0.0	1.3	0.9	0.0	0.4	0.0	28.3	17.6	2.2	8.9
無回答	60	25.0	3.3	1.7	1.7	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	66.7	8.3	2.5	10.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】															
5頭未満	141	33.3	2.8	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	60.3	6.4	4.0	25.0
10頭未満	484	39.7	2.7	1.7	2.9	0.8	1.2	1.7	1.2	0.8	1.2	46.1	14.3	10.4	39.5
20頭未満	1417	41.8	3.0	2.8	2.3	0.8	0.8	1.3	0.4	0.4	0.6	46.0	12.2	5.8	25.5
30頭未満	1600	44.9	2.8	2.1	1.9	0.7	0.9	1.4	0.4	0.5	0.7	43.6	11.4	5.3	26.3
40頭未満	1245	46.6	3.7	3.5	2.1	0.3	1.1	0.9	0.6	0.1	0.5	40.7	12.7	4.7	22.1
50頭未満	918	46.5	4.2	2.8	1.7	0.1	1.0	1.0	1.1	0.5	0.8	40.2	13.3	6.6	29.7
75頭未満	907	51.6	3.4	3.3	2.2	0.4	1.1	0.9	0.9	0.3	0.6	35.3	13.1	4.7	23.0
100頭未満	312	47.8	4.8	2.2	0.6	0.6	0.3	1.3	1.0	0.6	1.0	39.7	12.5	6.0	29.1
150頭未満	254	50.0	8.3	3.9	2.0	0.4	0.4	1.6	0.0	0.0	0.4	33.1	16.9	3.0	11.8
150頭以上	210	56.2	5.7	1.0	0.5	0.0	1.4	1.4	1.0	0.5	0.5	31.9	11.9	3.9	22.1
無回答	74	21.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	75.7	2.7	4.7	42.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

7 経産牛〔乳用牛〕頭数

◆酪農経営全体で見ると、経産牛飼養頭数の戸数分布は30頭未満が37.4%、30～50頭未満が28.1%、50頭以上が33.2%となっており、平均経産牛飼養頭数は52.6頭であった。

◆地域別にみると、北海道・都府県間の差が大きく、50頭以上層の割合では北海道（62.7%）が都府県（22.3%）を40.4ポイント、平均飼養頭数では北海道（77.7頭）が都府県（43.4頭）を34.3頭上回った。

また、都府県では、50頭以上層の割合、平均飼養頭数ともに、東海（31.5%、57.9頭）、九州（31.9%、51.4頭）、沖縄（37.5%、47.9頭）が多く、東北（12.2%、29.4頭）が少なかった。

◆なお、経産牛飼養規模別集計により「150頭以上」層の平均飼養頭数を北海道・都府県間で比較すると、都府県（338.3頭）が北海道（270.1頭）を大きく上回っており、都府県に所在する超大規模経営の影響が窺われる。

設問Ⅱ(1). 経産牛(乳用牛)頭数(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む・)	頭平均 (0を除く・)
		0頭	<10頭未満 (0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	150頭以上	無回答				
全 体	10379	0.0	6.2	14.3	16.9	15.1	13.0	17.2	6.8	5.0	1.8	2.5	1.3	98.7	52.6	52.7
【地域別】																
北海道	2817	0.0	0.6	2.6	5.5	11.3	15.3	31.0	13.8	9.5	3.8	4.5	2.1	97.9	77.7	77.7
(都府県計)	7562	0.0	8.2	18.7	21.2	16.5	12.1	12.0	4.1	3.4	1.1	1.7	1.0	99.0	43.4	43.4
東 北	1499	0.0	15.7	26.0	22.1	13.8	8.9	8.0	1.9	1.2	0.4	0.7	1.3	98.7	29.4	29.4
関 東	2516	0.0	6.2	18.7	22.9	17.0	13.3	11.2	3.7	3.3	1.0	1.9	0.7	99.3	45.9	45.9
北 陸	293	0.0	7.8	20.5	25.6	17.4	8.2	16.7	1.7	1.0	0.3	0.7	0.0	100.0	34.2	34.2
東 海	660	0.0	6.8	12.3	15.3	18.6	13.8	14.7	6.4	4.8	1.8	3.8	1.7	98.3	57.9	57.9
近 畿	355	0.0	11.8	16.6	18.9	18.3	9.6	13.2	3.9	2.5	0.8	1.1	3.1	96.9	38.1	38.1
中 国	527	0.0	9.5	19.4	21.1	15.0	12.1	10.6	4.7	3.4	1.9	1.3	0.9	99.1	42.6	42.6
四 国	324	0.0	7.7	21.3	23.5	14.8	13.0	10.5	3.1	3.1	0.3	2.2	0.6	99.4	40.8	40.8
九 州	1372	0.1	3.4	13.5	18.8	17.8	13.8	15.8	6.7	5.8	1.5	2.0	0.7	99.3	51.4	51.4
沖 縄	16	0.0	0.0	6.3	18.8	6.3	31.3	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	47.9	47.9

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(1). 経産牛(乳用牛)頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<10頭未満 (0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	200頭未満	250頭以上	無回答			
全体	10379	0.0	6.2	14.3	16.9	15.1	13.0	17.2	6.8	5.0	1.8	2.5	1.3	98.7	52.6	52.7
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	1.4	98.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.6	3.0	3.0
10頭未満	498	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	7.2	7.2
20頭未満	1489	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	14.4	14.4
30頭未満	1754	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	24.3	24.3
40頭未満	1563	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	33.8	33.8
50頭未満	1349	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	43.3	43.3
75頭未満	1781	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	59.3	59.3
100頭未満	702	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	84.7	84.7
150頭未満	522	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	117.1	117.1
150頭以上	443	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.2	57.8	0.0	100.0	302.4	302.4
無回答	134	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	3.0	3.0
10頭未満	14	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	7.0	7.0
20頭未満	72	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	14.8	14.8
30頭未満	154	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	24.7	24.7
40頭未満	318	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	34.5	34.5
50頭未満	431	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	43.7	43.7
75頭未満	874	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	59.8	59.8
100頭未満	390	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	84.7	84.7
150頭未満	268	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	116.6	116.6
150頭以上	233	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.9	54.1	0.0	100.0	270.1	270.1
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	1.4	98.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.6	3.0	3.0
10頭未満	484	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	7.2	7.2
20頭未満	1417	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	14.4	14.4
30頭未満	1600	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	24.2	24.2
40頭未満	1245	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	33.6	33.6
50頭未満	918	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	43.1	43.1
75頭未満	907	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	58.8	58.8
100頭未満	312	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	84.5	84.5
150頭未満	254	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	117.6	117.6
150頭以上	210	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.1	61.9	0.0	100.0	338.3	338.3
無回答	74	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

8 未経産牛〔乳用牛〕頭数

◆未経産牛頭数別戸数分布を酪農経営全体で見ると、10頭未満の経営が40.2%、10～30頭未満の経営が31.1%、30頭以上の経営が24.6%となっており、平均飼養頭数（『0頭を含む平均』）は24.3頭であった。また、酪農経営の6.9%は未経産牛を飼養しておらず、それらの経営を除いた平均飼養頭数（『0頭を除く平均』）は26.2頭であった。

◆地域別には、経産牛と同様、北海道・都府県間の差異が大きく、30頭以上経営の割合は北海道（57.4%）が都府県（12.4%）の4倍以上に及んでおり、平均飼養頭数（『0頭を含む平均』）も北海道（49.2頭）が都府県（14.9頭）を3倍以上上回っている。また、都府県の中では、九州、中国で30頭以上経営の割合（九州19.0%、中国15.6%）、平均飼養頭数（『0頭を含む平均』）：九州18.4頭、中国17.9頭）が多く、北陸（2.4%、6.3頭）で特に少なかった。なお、未経産牛の非飼養経営（『0頭』）は、北陸（26.3%）で特に多く、東海（10.8%）、四国（10.8%）等でも比較的多くみられた。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道・都府県のいずれにおいても、経産牛頭数の多い層ほど未経産牛頭数の多い経営の割合が高く、平均未経産牛飼養頭数も多いという傾向が明瞭にみられる。

また、経産牛飼養規模別の平均未経産牛飼養頭数は、全ての規模層で北海道が都府県を大きく上回っており、北海道は都府県に比べて乳用牛に占める未経産牛の割合が高いということを示している。

設問Ⅱ(2). 未経産牛(乳用牛)頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<10頭未満 (0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	200頭未満	200頭以上	無回答			
全体	10379	6.9	33.3	19.2	12.0	7.6	5.1	6.6	2.0	1.9	0.4	1.0	4.1	89.0	24.3	26.2
【地域別】																
北海道	2817	1.5	8.1	13.6	15.8	14.8	11.0	17.1	5.1	5.2	1.3	2.8	3.7	94.8	49.2	50.0
(都府県計)	7562	8.9	42.7	21.2	10.5	4.9	2.9	2.7	0.8	0.7	0.1	0.4	4.3	86.8	14.9	16.5
東北	1499	7.9	51.2	18.0	8.9	4.3	1.9	1.9	0.3	0.2	0.0	0.1	5.1	86.9	11.2	12.3
関東	2516	7.9	42.0	23.1	10.5	5.1	2.9	2.3	1.0	0.7	0.2	0.6	3.8	88.3	16.1	17.5
北陸	293	26.3	51.2	11.6	7.2	1.4	0.7	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	1.4	72.4	6.3	8.6
東海	660	10.8	38.6	22.1	11.2	3.8	3.2	2.3	1.1	1.2	0.5	0.5	4.8	84.4	16.0	18.0
近畿	355	6.8	46.8	20.6	9.0	2.5	2.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.3	9.0	84.2	12.0	12.9
中国	527	8.7	39.5	21.3	11.4	4.9	4.2	3.2	1.5	0.9	0.0	0.8	3.6	87.7	17.9	19.7
四国	324	10.8	42.6	22.2	8.0	3.1	0.6	2.2	0.6	0.3	0.0	0.3	9.3	79.9	12.4	14.1
九州	1372	7.2	34.8	23.1	13.6	7.3	4.5	4.6	0.9	1.2	0.2	0.2	2.4	90.4	18.4	19.9
沖縄	16	0.0	62.5	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	81.3	9.2	9.2

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(2). 未經産牛(乳用牛)頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)
		0頭	<10頭未満(0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	200頭未満	200頭以上	無回答			
全体	10379	6.9	33.3	19.2	12.0	7.6	5.1	6.6	2.0	1.9	0.4	1.0	4.1	89.0	24.3	26.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	35.4	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.1	44.4	1.1	1.9
10頭未満	498	28.9	60.4	1.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	61.8	2.2	3.2
20頭未満	1489	12.8	72.7	9.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	82.3	4.3	5.0
30頭未満	1754	6.4	53.2	32.0	4.9	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	90.7	8.3	8.9
40頭未満	1563	4.7	30.0	39.7	19.1	3.7	0.4	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	2.1	93.2	13.2	13.9
50頭未満	1349	3.4	20.1	25.6	29.6	15.9	3.0	0.8	0.0	0.2	0.0	0.0	1.5	95.1	18.9	19.6
75頭未満	1781	3.6	11.8	12.4	19.5	21.9	17.8	10.8	0.3	0.2	0.1	0.1	1.6	94.8	28.8	29.9
100頭未満	702	2.0	7.5	5.7	7.3	11.0	16.4	40.0	6.6	1.3	0.0	0.1	2.1	95.9	45.2	46.1
150頭未満	522	1.5	8.0	5.9	5.2	5.0	6.7	28.5	22.4	13.6	0.4	0.4	2.3	96.2	61.7	62.7
150頭以上	443	2.0	5.0	5.2	5.9	2.9	2.9	9.3	7.9	24.6	9.7	23.3	1.4	96.6	140.9	143.8
無回答	134	0.0	6.0	2.2	0.7	1.5	0.0	1.5	0.0	0.7	0.0	0.0	87.3	12.7	22.9	22.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	2.0	2.0
10頭未満	14	7.1	78.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	78.6	2.3	2.5
20頭未満	72	8.3	68.1	18.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	87.5	6.2	6.8
30頭未満	154	3.9	34.4	42.2	13.6	1.3	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	94.2	12.6	13.1
40頭未満	318	1.9	13.5	35.2	35.5	10.4	1.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	96.9	18.7	19.0
50頭未満	431	1.6	5.6	21.6	34.1	27.4	5.3	1.9	0.0	0.7	0.0	0.0	1.9	96.5	25.0	25.4
75頭未満	874	1.7	3.4	8.8	15.7	25.6	23.8	18.4	0.3	0.3	0.1	0.1	1.6	96.7	35.9	36.5
100頭未満	390	0.3	1.8	3.6	4.1	8.5	13.3	54.1	10.3	2.3	0.0	0.3	1.5	98.2	54.8	55.0
150頭未満	268	0.4	1.9	3.0	2.2	2.6	6.0	29.9	30.6	21.3	0.4	0.7	1.1	98.5	76.6	76.9
150頭以上	233	0.0	1.7	0.0	1.7	0.4	2.1	7.3	8.2	31.3	14.6	32.2	0.4	99.6	182.6	182.6
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	96.7	3.3	93.5	93.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	36.2	44.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.9	44.0	1.1	1.9
10頭未満	484	29.5	59.9	1.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	61.4	2.1	3.2
20頭未満	1417	13.1	73.0	8.8	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	82.1	4.3	4.9
30頭未満	1600	6.7	55.0	31.1	4.1	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	90.4	7.9	8.5
40頭未満	1245	5.4	34.2	40.9	14.9	2.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	2.3	92.3	11.8	12.5
50頭未満	918	4.2	26.9	27.5	27.5	10.5	1.9	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	94.4	16.1	16.8
75頭未満	907	5.4	20.0	15.8	23.3	18.3	12.0	3.5	0.2	0.0	0.0	0.0	1.5	93.1	22.0	23.3
100頭未満	312	4.2	14.7	8.3	11.2	14.1	20.2	22.4	1.9	0.0	0.0	0.0	2.9	92.9	33.0	34.4
150頭未満	254	2.8	14.6	9.1	8.3	7.5	7.5	27.2	13.8	5.5	0.4	0.0	3.5	93.7	45.7	47.1
150頭以上	210	4.3	8.6	11.0	10.5	5.7	3.8	11.4	7.6	17.1	4.3	13.3	2.4	93.3	93.6	97.9
無回答	74	0.0	10.8	4.1	1.4	2.7	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	79.7	20.3	13.5	13.5

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

8付 2歳未満未經産牛頭数

◆酪農経営全体でみると、10頭未満の経営が41.0%、10～30頭未満の経営が27.8%、30頭以上の経営が16.6%をそれぞれ占めており、前述の未經産牛全体についての戸数分布と比べると20頭未満経営の割合が高く、平均飼養頭数（『0頭含む平均』）は20.1頭であった。

◆地域別には、北海道・都府県間の差異が大きく、30頭以上経営の割合（北海道40.0%、都府県7.9%）では北海道が都府県を5倍以上、平均飼養頭数（『0頭を含む平均』：北海道40.3頭、都府県12.3頭）では北海道が都府県を3倍以上上回っている。また、都府県の中では、30頭以上経営の割合と1戸当たり平均頭数（『0頭を含む平均』）が中国（12.1%、15.4頭）、九州（11.7%、14.4頭）で多く、北陸（1.7%、4.9頭）で少なかった。北陸では、2歳未満未經産牛『0頭』の割合（29.4%）が他地域に比べて著しく高くなっている。

◆経産牛飼養規模別には、北海道・都府県ともに経産牛頭数の多い層ほど平均2歳未満未經産牛頭数が多いという傾向がみられた。

また、平均2歳未満未經産牛頭数はほとんどの経産牛飼養規模層で北海道が都府県を上回っており、北海道の方が乳用牛に占める2歳未満未經産牛の割合が高いことを示唆している。

設問Ⅱ(2). 未經産牛(乳用牛)頭数(NU)

i) うち2歳未満頭数

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<1 ~0 頭未満 (0を除く)	2 0 頭未満	3 0 頭未満	4 0 頭未満	5 0 頭未満	6 0 頭未満	7 5 頭未満	8 1 0 頭未満	9 1 0 頭未満	10 2 0 頭未満	11 2 0 頭以上			
全 体	10379	7.7	33.3	18.2	9.6	5.5	3.3	4.1	1.5	1.3	0.3	0.7	14.5	77.7	20.1	22.1
【地域別】																
北海道	2817	1.8	11.1	18.4	16.9	11.5	7.8	10.6	3.9	3.5	0.9	1.8	11.8	86.4	40.3	41.1
(都府県計)	7562	9.9	41.5	18.1	6.9	3.3	1.6	1.7	0.6	0.4	0.1	0.2	15.6	74.5	12.3	13.9
東 北	1499	7.7	47.7	15.1	5.5	2.4	0.9	0.9	0.2	0.1	0.1	0.1	19.2	73.0	9.1	10.1
関 東	2516	8.8	42.0	19.3	7.0	3.6	1.2	1.7	0.6	0.5	0.1	0.4	14.8	76.4	13.5	15.0
北 陸	293	29.4	49.5	9.6	4.1	1.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	64.8	4.9	7.1
東 海	660	12.1	35.8	19.7	6.8	3.5	2.3	1.8	0.5	0.8	0.3	0.3	16.2	71.7	13.6	15.9
近 畿	355	7.3	43.9	17.5	4.8	1.1	1.4	2.3	0.3	0.0	0.0	0.0	21.4	71.3	9.8	10.8
中 国	527	9.1	39.8	20.7	9.1	3.6	3.6	2.5	1.3	0.8	0.0	0.4	9.1	81.8	15.4	17.1
四 国	324	9.9	39.5	17.6	3.1	1.9	0.9	0.9	0.3	0.3	0.0	0.3	25.3	64.8	9.7	11.1
九 州	1372	10.3	35.5	19.8	9.6	4.9	2.6	2.6	0.9	0.6	0.0	0.1	13.1	76.6	14.4	16.3
沖 縄	16	0.0	56.3	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3	68.8	8.8	8.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(2). 未經産牛(乳用牛)頭数(NU)

i) うち2歳未満頭数

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)
		0頭	<10頭未満(0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	150頭以上	200頭以上	無回答			
全体	10379	7.7	33.3	18.2	9.6	5.5	3.3	4.1	1.5	1.3	0.3	0.7	14.5	77.7	20.1	22.1
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	32.6	31.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.4	31.9	0.8	1.7
10頭未満	498	26.7	49.8	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.3	50.0	1.6	2.5
20頭未満	1489	13.8	65.9	4.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	70.3	3.4	4.1
30頭未満	1754	7.4	55.4	20.3	2.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	77.8	6.7	7.3
40頭未満	1563	5.5	36.1	35.3	10.4	1.2	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	11.2	83.3	10.7	11.4
50頭未満	1349	3.9	21.9	33.7	20.1	6.5	1.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	12.5	83.6	15.1	15.8
75頭未満	1781	4.8	12.4	19.4	21.6	17.0	8.6	4.6	0.1	0.1	0.0	0.1	11.3	83.9	23.0	24.3
100頭未満	702	3.7	7.3	8.8	13.0	15.0	15.8	22.1	2.6	0.4	0.0	0.0	11.4	84.9	35.8	37.4
150頭未満	522	3.3	7.7	7.3	5.6	7.7	9.0	26.6	16.7	5.6	0.0	0.2	10.5	86.2	50.9	52.8
150頭以上	443	4.7	5.6	3.4	4.5	4.1	3.4	10.6	9.7	21.4	6.8	15.3	10.4	84.9	121.6	128.4
無回答	134	0.7	7.5	2.2	0.7	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	87.3	11.9	13.0	13.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	2.0	2.0
10頭未満	14	7.1	64.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	64.3	2.0	2.2
20頭未満	72	8.3	76.4	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7	81.9	4.3	4.8
30頭未満	154	3.9	40.9	33.1	6.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	14.9	81.2	9.9	10.3
40頭未満	318	2.8	21.4	40.6	21.7	3.8	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	88.4	15.0	15.5
50頭未満	431	1.4	12.1	32.7	30.2	11.8	1.2	0.2	0.2	0.5	0.0	0.0	9.7	88.9	19.5	19.8
75頭未満	874	1.9	4.9	17.7	23.7	20.5	12.5	8.0	0.2	0.1	0.0	0.1	10.3	87.8	28.4	29.0
100頭未満	390	1.0	2.3	6.9	11.8	14.6	17.4	31.8	4.4	0.8	0.0	0.0	9.0	90.0	43.1	43.5
150頭未満	268	1.1	2.2	4.1	3.0	7.8	10.4	29.1	23.9	9.0	0.0	0.4	9.0	89.9	62.4	63.2
150頭以上	233	0.0	2.1	0.4	2.1	2.1	3.0	10.3	10.3	29.6	10.3	21.5	8.2	91.8	157.7	157.7
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	96.7	3.3	68.5	68.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	33.3	31.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.5	31.2	0.8	1.7
10頭未満	484	27.3	49.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	49.6	1.6	2.5
20頭未満	1417	14.0	65.3	4.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.2	69.7	3.4	4.1
30頭未満	1600	7.8	56.8	19.1	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.8	77.5	6.4	7.0
40頭未満	1245	6.2	39.9	33.9	7.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	11.8	82.0	9.6	10.3
50頭未満	918	5.0	26.6	34.2	15.4	4.0	0.9	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	13.8	81.2	13.0	13.8
75頭未満	907	7.5	19.6	21.1	19.6	13.6	5.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.3	80.2	17.8	19.5
100頭未満	312	7.1	13.5	11.2	14.4	15.4	13.8	9.9	0.3	0.0	0.0	0.0	14.4	78.5	26.1	28.5
150頭未満	254	5.5	13.4	10.6	8.3	7.5	7.5	24.0	9.1	2.0	0.0	0.0	12.2	82.3	38.3	40.9
150頭以上	210	10.0	9.5	6.7	7.1	6.2	3.8	11.0	9.0	12.4	2.9	8.6	12.9	77.1	79.4	89.7
無回答	74	1.4	13.5	4.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.7	18.9	5.6	6.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

9 肉専用種・交雑種合計頭数

◆酪農経営全体でみると、肉専用種又は交雑種を飼養している経営は 40.1%であり、その頭数別内訳は 1～10 頭未満の経営が 28.6%、10～30 頭未満の経営が 5.3%、30 頭以上の経営が 6.2%となっている。また、平均肉専用種・交雑種合計頭数は、非飼養経営を含む平均（『0 頭を含む平均』）では 7.3 頭、飼養経営の平均（『0 頭を除く平均』）では 17.6 頭であった。

◆非飼養経営も含む全酪農経営平均の飼養頭数（『0 頭を含む平均』）を地域別にみると、東海（25.1 頭）、沖縄（16.9 頭）等で多く、北海道（2.9 頭）で少なかった。

なお、東海と沖縄では飼養経営の割合（『0 頭・無回答以外計』：東海 50.5%、沖縄 75.0%）、飼養経営の平均飼養頭数（『0 頭を除く平均』：東海 47.9 頭、沖縄 21.1 頭）がともに高く、北海道では飼養経営の割合（『0 頭・無回答以外計』：24.3%）が著しく低かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、都府県では経産牛飼養規模の大きい層ほど肉専用種・交雑種飼養経営の割合（『0 頭・無回答以外計』）とその平均飼養頭数（『0 頭を除く平均』）が多いという傾向がみられた。しかし、北海道では、該当戸数の少ない経産牛 10 頭未満層を除けば、「150 頭以上」層で肉専用種・交雑種飼養経営の割合（『0 頭・無回答以外計』）と肉専用種・交雑種飼養経営の平均飼養頭数（『0 頭を除く平均』）高いこと以外は特段の傾向性がみられない。

設問Ⅱ(3). 肉専用種・交雑種(F1)合計頭数(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0 頭・無回答以外計	頭平均 (0 を含む)	頭平均 (0 を除く)
		0 頭	< 1 頭 0 頭未満 (0 を除く)	2 頭未満	3 頭未満	4 頭未満	5 頭未満	7 頭未満	1 頭未満	1 頭未満	2 頭未満	2 頭以上	無回答			
全 体	10379	56.7	28.6	5.3	2.2	1.2	0.6	0.8	0.3	0.4	0.1	0.4	3.2	40.1	7.3	17.6
【地域別】																
北海道	2817	72.2	17.1	2.9	1.6	1.0	0.5	0.6	0.2	0.2	0.1	0.0	3.5	24.3	2.9	11.6
(都府県計)	7562	50.9	32.9	6.2	2.5	1.3	0.7	0.9	0.4	0.5	0.1	0.5	3.1	45.9	8.9	18.8
東 北	1499	57.8	30.6	3.7	1.5	0.7	0.4	0.5	0.1	0.3	0.0	0.2	4.3	38.0	3.6	9.1
関 東	2516	52.1	34.1	5.4	2.2	1.1	0.6	0.6	0.2	0.3	0.2	0.5	2.7	45.2	10.6	22.8
北 陸	293	42.7	46.4	5.8	3.1	0.0	0.0	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	0.7	56.7	4.0	7.1
東 海	660	46.1	28.8	8.5	2.4	2.0	1.1	1.8	1.2	1.7	0.6	2.4	3.5	50.5	25.1	47.9
近 畿	355	52.7	32.7	4.8	1.1	0.3	0.6	0.3	0.3	0.6	0.0	0.0	6.8	40.6	3.5	7.9
中 国	527	61.7	23.1	6.1	2.7	1.7	0.2	0.4	0.2	0.2	0.0	0.2	3.6	34.7	3.9	10.8
四 国	324	55.2	25.6	7.1	2.2	2.5	1.2	1.2	0.0	0.3	0.0	0.6	4.0	40.7	6.7	15.9
九 州	1372	40.3	37.5	9.7	4.3	2.0	1.1	1.6	0.7	0.7	0.1	0.3	1.7	58.0	8.7	14.7
沖 縄	16	18.8	43.8	0.0	12.5	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	75.0	16.9	21.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(3). 肉専用種・交雑種(F1)合計頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<10頭未満 (0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	60頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	200頭未満	200頭以上			
全体	10379	56.7	28.6	5.3	2.2	1.2	0.6	0.8	0.3	0.4	0.1	0.4	3.2	40.1	7.3	17.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	66.7	13.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	16.0	1.2	6.4
10頭未満	498	68.5	20.1	2.2	0.8	0.8	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	24.5	1.8	7.0
20頭未満	1489	64.4	24.7	4.4	1.5	0.8	0.5	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	3.1	32.5	2.5	7.5
30頭未満	1754	54.8	34.4	4.8	1.9	0.7	0.5	0.3	0.2	0.1	0.0	0.2	2.0	43.2	3.6	8.1
40頭未満	1563	53.3	35.9	4.7	2.1	0.8	0.6	0.6	0.3	0.3	0.2	0.1	1.1	45.6	4.4	9.5
50頭未満	1349	56.0	34.5	3.4	1.9	1.5	0.6	0.7	0.1	0.2	0.0	0.1	1.0	42.9	3.8	8.7
75頭未満	1781	56.6	28.9	6.5	2.7	1.5	0.6	0.9	0.7	0.3	0.1	0.1	1.1	42.3	5.0	11.8
100頭未満	702	60.3	21.5	7.4	3.1	1.6	0.9	1.4	0.4	1.6	0.4	0.1	1.3	38.5	7.4	19.1
150頭未満	522	56.3	20.7	11.7	2.9	1.1	1.1	1.3	0.0	1.3	0.6	0.8	2.1	41.6	9.4	22.1
150頭以上	443	45.8	15.6	8.6	6.5	5.0	1.1	4.5	1.4	2.0	0.5	6.5	2.5	51.7	73.7	139.0
無回答	134	7.5	5.2	1.5	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.1	7.5	4.5	9.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	78.6	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	3.1	20.0
20頭未満	72	76.4	15.3	0.0	1.4	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	19.4	1.7	8.2
30頭未満	154	75.3	14.9	2.6	2.6	1.9	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	22.7	2.4	10.4
40頭未満	318	71.7	21.7	2.2	1.6	0.3	0.3	0.6	0.3	0.3	0.0	0.0	0.9	27.4	2.7	9.6
50頭未満	431	75.2	17.9	2.8	0.9	0.7	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	23.4	2.0	8.2
75頭未満	874	74.0	18.8	2.9	1.3	0.8	0.2	0.3	0.3	0.1	0.0	0.1	1.1	24.8	2.4	9.7
100頭未満	390	75.6	14.4	2.8	2.8	0.8	0.8	1.0	0.3	0.3	0.0	0.0	1.3	23.1	3.2	13.5
150頭未満	268	75.4	14.9	3.4	0.7	1.1	1.5	1.1	0.0	0.0	0.4	0.0	1.5	23.1	3.4	14.4
150頭以上	233	64.4	16.7	5.6	3.0	3.0	0.4	0.9	0.4	1.3	0.9	0.0	3.4	32.2	6.9	20.6
無回答	60	5.0	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.7	3.3	3.8	9.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	66.7	14.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	17.0	16.3	1.3	6.4
10頭未満	484	68.2	20.5	2.3	0.8	0.6	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	24.8	1.8	6.8
20頭未満	1417	63.8	25.2	4.6	1.6	0.8	0.5	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	3.0	33.2	2.6	7.5
30頭未満	1600	52.9	36.3	5.0	1.9	0.6	0.5	0.3	0.3	0.1	0.0	0.2	2.0	45.1	3.7	8.0
40頭未満	1245	48.6	39.5	5.4	2.2	0.9	0.7	0.6	0.2	0.3	0.2	0.1	1.1	50.3	4.8	9.5
50頭未満	918	47.1	42.3	3.7	2.3	1.9	0.7	0.8	0.1	0.3	0.0	0.1	0.9	52.1	4.6	8.8
75頭未満	907	39.8	38.7	9.9	4.1	2.2	1.0	1.4	1.0	0.6	0.2	0.0	1.1	59.1	7.6	12.7
100頭未満	312	41.0	30.4	13.1	3.5	2.6	1.0	1.9	0.6	3.2	1.0	0.3	1.3	57.7	12.8	21.9
150頭未満	254	36.2	26.8	20.5	5.1	1.2	0.8	1.6	0.0	2.8	0.8	1.6	2.8	61.0	15.8	25.2
150頭以上	210	25.2	14.3	11.9	10.5	7.1	1.9	8.6	2.4	2.9	0.0	13.8	1.4	73.3	146.3	196.6
無回答	74	9.5	8.1	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	79.7	10.8	4.7	8.9

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

10 飼料作物作付面積

◆酪農経営全体としてみると、飼料作物作付面積に関する戸数分布は5ha未満（0haを含む）が32.0%、5～30ha未満が30.8%、30ha以上の経営が24.3%となっており、非作付経営を含めた平均作付面積（『0haを含む平均』）は24.84haであった。

◆地域別にみると、北海道・都府県間の差異が大きかった。都府県では20ha未満の経営の割合（77.9%）、北海道では20ha以上の経営の割合（北海道85.8%）が著しく高く、平均作付面積（『0haを含む平均』）は北海道（64.7ha）が都府県（9.1ha）の7倍以上に及んでいる。

また、都府県では、東北（12.2ha）、九州（11.3ha）の平均作付面積（『0haを含む』）が大きく、沖縄（2.1ha）、近畿（3.3ha）の平均作付面積（『0haを含む』）が小さかった。

◆経産牛飼養規模別には、北海道・都府県のいずれにおいても、全酪農経営平均の作付面積（『0haを含む平均』）、飼料作物作付経営平均の作付面積（『0haを除く平均』）はともに飼養規模の大きい層ほど大きい値を示している。なお、飼料作物作付経営の割合については、飼養規模の違いによる差異はあまり認められなかった。

また、都府県では、飼養規模の如何に係らず非作付経営（『0ha』）が1割程度存在しているという点が目を引いた。

設問Ⅱ(4). 飼料作物作付面積(NU)

[単位: 戸、%、ha]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計0ha・無回答以外	a平均（0を含む）	a平均（0を除く）
		0ha	<1ha未満（0を除く）	3ha未満	5ha未満	10ha未満	20ha未満	30ha未満	40ha未満	50ha未満	70ha未満	100ha未満	100ha以上	無回答		ha	ha
全 体	10379	9.1	3.5	9.7	9.6	14.6	11.5	4.7	4.2	3.9	8.3	4.1	3.8	12.9	78.0	24.8	27.7
【地域別】																	
北海道	2817	0.5	0.0	0.1	0.1	1.2	3.2	7.5	10.7	12.5	28.7	14.4	12.0	9.1	90.4	64.7	65.0
(都府県計)	7562	12.3	4.8	13.3	13.2	19.6	14.6	3.6	1.7	0.7	0.7	0.3	0.7	14.4	73.4	9.1	10.6
東 北	1499	3.6	3.1	9.9	11.9	19.7	20.5	8.3	4.5	1.5	0.9	0.5	0.3	15.1	81.3	12.2	12.7
関 東	2516	13.3	5.1	15.8	15.2	20.9	11.4	2.0	0.8	0.4	0.5	0.4	0.7	13.6	73.1	7.6	9.0
北 陸	293	32.4	7.2	9.2	8.9	17.7	16.7	3.8	0.3	0.3	0.7	0.0	1.0	1.7	65.9	7.5	11.2
東 海	660	22.3	5.3	13.8	9.1	14.4	9.8	3.2	0.9	0.6	1.2	0.2	0.3	18.9	58.8	7.1	9.7
近 畿	355	23.9	14.6	21.1	6.8	5.1	4.5	0.6	0.3	0.6	0.0	0.0	0.6	22.0	54.1	3.3	4.7
中 国	527	14.8	4.7	14.4	9.1	18.0	15.4	3.8	2.1	0.8	0.9	0.0	0.4	15.6	69.6	8.4	10.1
四 国	324	11.7	8.6	17.6	12.7	9.0	4.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.3	1.2	33.3	54.9	9.4	11.4
九 州	1372	6.7	2.2	9.7	17.3	27.1	20.8	3.1	1.6	0.9	1.0	0.1	1.3	8.2	85.1	11.3	12.2
沖 縄	16	18.8	0.0	18.8	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	31.3	2.1	3.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(4). 飼料作物作付面積(NU)

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計	a	a
		0ha	<1ha未満(0を除く)	3ha未満	5ha未満	10ha未満	20ha未満	30ha未満	40ha未満	50ha未満	75ha未満	100ha未満	100ha以上	無回答			
全体	10379	9.1	3.5	9.7	9.6	14.6	11.5	4.7	4.2	3.9	8.3	4.1	3.8	12.9	78.0	24.8	27.7
【経産牛飼養頭数別(全国)】																	
5頭未満	144	11.1	21.5	28.5	11.8	2.8	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	22.2	66.7	2.7	3.2
10頭未満	498	11.8	13.7	27.1	15.3	11.4	2.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	16.9	71.3	4.4	5.1
20頭未満	1489	13.4	6.7	18.0	18.5	16.6	7.2	1.9	0.5	0.6	0.7	0.1	0.8	14.9	71.7	6.9	8.1
30頭未満	1754	10.7	4.2	14.0	14.1	20.6	13.0	4.0	2.5	1.3	1.4	0.1	0.7	13.5	75.8	9.8	11.2
40頭未満	1563	9.7	2.7	9.2	10.4	20.7	13.9	6.7	6.3	4.6	3.8	0.8	0.6	10.8	79.5	15.4	17.3
50頭未満	1349	7.3	1.3	5.7	7.7	17.4	14.4	7.3	6.4	5.5	12.9	2.4	0.9	10.8	81.8	23.6	25.8
75頭未満	1781	7.1	1.2	3.4	4.2	10.6	14.0	4.9	6.7	7.7	19.1	8.1	3.6	9.3	83.5	35.9	38.9
100頭未満	702	5.4	0.9	2.0	3.1	7.3	11.8	4.3	5.1	7.4	19.7	14.4	8.4	10.3	84.3	48.1	51.1
150頭未満	522	6.7	0.6	2.9	1.9	5.4	12.8	5.7	4.6	5.0	13.8	15.9	13.0	11.7	81.6	51.8	56.0
150頭以上	443	6.3	0.7	0.7	2.3	3.2	8.1	7.2	2.7	2.5	8.6	9.9	33.9	14.0	79.7	92.0	99.3
無回答	134	1.5	0.7	4.5	0.7	7.5	1.5	0.7	2.2	1.5	6.0	2.2	2.2	68.7	29.9	41.5	43.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																	
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	3.7	7.5
10頭未満	14	0.0	0.0	0.0	0.0	78.6	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	8.6	8.6
20頭未満	72	0.0	0.0	0.0	0.0	15.3	29.2	19.4	9.7	5.6	8.3	0.0	1.4	11.1	88.9	24.0	24.0
30頭未満	154	0.6	0.0	0.0	1.3	3.9	13.0	24.7	20.8	13.0	11.7	0.6	0.6	9.7	89.6	32.0	32.2
40頭未満	318	1.6	0.0	0.3	0.0	0.3	5.0	21.1	24.5	19.5	18.2	3.1	0.9	5.3	93.1	40.4	41.1
50頭未満	431	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2	2.1	11.8	13.9	15.8	38.5	7.7	1.4	8.1	91.6	50.6	50.8
75頭未満	874	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	3.5	11.0	14.5	38.4	16.2	7.0	7.1	92.2	60.6	61.1
100頭未満	390	0.3	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	1.0	5.4	11.3	33.8	25.1	14.1	7.4	92.3	71.8	72.0
150頭未満	268	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.7	1.5	1.9	7.1	24.6	30.2	24.6	9.0	91.0	84.0	84.0
150頭以上	233	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.4	0.9	2.1	8.2	16.7	61.4	9.0	91.0	142.2	142.2
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	3.3	13.3	3.3	5.0	73.3	26.7	91.6	91.6
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																	
5頭未満	141	10.6	22.0	29.1	12.1	2.1	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.0	22.0	67.4	2.7	3.1
10頭未満	484	12.2	14.0	27.9	15.7	9.5	1.9	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	17.4	70.5	4.2	5.0
20頭未満	1417	14.1	7.1	18.9	19.5	16.7	6.1	1.1	0.0	0.4	0.3	0.1	0.8	15.1	70.8	5.9	7.1
30頭未満	1600	11.6	4.6	15.4	15.4	22.2	13.0	2.0	0.8	0.1	0.4	0.1	0.7	13.9	74.5	7.6	8.8
40頭未満	1245	11.7	3.4	11.5	13.0	25.9	16.1	3.0	1.7	0.8	0.1	0.2	0.5	12.2	76.1	8.5	9.8
50頭未満	918	10.7	1.9	8.3	11.3	25.5	20.2	5.1	2.8	0.7	0.9	0.0	0.7	12.1	77.2	10.4	11.8
75頭未満	907	13.3	2.3	6.7	8.3	20.7	26.0	6.3	2.6	1.1	0.4	0.2	0.4	11.5	75.2	10.8	12.8
100頭未満	312	11.9	1.9	4.5	7.1	15.7	25.3	8.3	4.8	2.6	1.9	1.0	1.3	13.8	74.4	16.3	18.8
150頭未満	254	13.8	1.2	5.9	3.9	10.6	25.6	10.2	7.5	2.8	2.4	0.8	0.8	14.6	71.7	15.5	18.5
150頭以上	210	13.3	1.4	1.4	4.8	6.7	15.7	14.8	4.8	2.9	9.0	2.4	3.3	19.5	67.1	29.1	34.9
無回答	74	2.7	1.4	8.1	1.4	13.5	2.7	1.4	2.7	0.0	0.0	1.4	0.0	64.9	32.4	10.7	11.5

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

＜推定値＞経産牛1頭当たり飼料作物作付面積

経産牛1頭当たり飼料作物作付面積は、本年度の調査結果に基づき次式により推定した。

＜経産牛1頭当たり飼料作物作付面積＝『飼料作物作付面積』÷『経産牛飼養頭数』＞

◆酪農経営全体としてみると、0.1ha未満（0haを含む）が22.0%、0.1～0.3ha未満が24.8%、0.3～0.8ha未満が21.7%、0.8ha以上の経営が18.2%とそれぞれ2割前後を占めており、平均1頭当たり飼料作物作付面積（『0haを含む平均』）は0.51haであった。

◆地域別には、北海道と都府県の間に着しい差異がみられた。北海道では1頭当たり0.4ha以上の経営が85.6%を占めているのに対して、都府県では1頭当たり0.4ha未満の経営が70.6%を占めており、平均1頭当たり作付面積（『0haを含む平均』）は北海道（1.00ha）が都府県（0.31ha）の3倍以上に及んだ。また、都府県の中では、平均1頭当たり作付面積（『0haを含む平均』）は、東北（0.51ha）で大きく、沖縄（0.07ha）、近畿（0.15ha）、東海（0.18ha）等で小さかった。

◆経産牛飼養規模別にみると、該当戸数の少ない北海道の10頭未満層を除けば、北海道・都府県ともに飼養規模の大きい層ほど平均1頭当たり作付面積（『0haを含む平均』）は低くなるという傾向をみせた。また、この平均1頭当たり作付面積（『0haを含む平均』）を北海道・都府県間で比較すると、「0.5ha未満」層を除く全ての規模層で北海道の値が都府県の値を大きく上回った。

■設問Ⅱ（1）・設問Ⅱ（4）. 経産牛1頭当たり飼料作物作付面積（推定値）

[単位: 戸、%、ha]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	a平均 (0を含む) :h	a平均 (0を除く) :h
		0 ヘクタール	満0 (0.1を 除く) ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満0 ヘクタール 未満	満1 ヘクタール 未満	満1 ヘクタール 未満	満1 ヘクタール 未満		
全 体	10379	9.0	12.9	14.2	10.6	6.0	4.4	4.2	7.1	5.2	4.9	4.2	3.9	13.4	0.51	0.57
【地域別】																
北海道	2817	0.5	0.2	0.5	1.3	2.1	4.6	7.7	17.5	15.8	15.5	13.6	10.8	9.7	1.00	1.01
(都府県計)	7562	12.2	17.7	19.2	14.0	7.5	4.3	2.9	3.1	1.3	1.0	0.7	1.4	14.7	0.31	0.36
東 北	1499	3.6	6.1	9.7	13.5	13.4	8.3	8.1	10.2	4.2	3.1	1.9	2.1	15.7	0.51	0.53
関 東	2516	13.3	22.6	23.0	14.0	5.7	2.7	1.2	1.3	0.4	0.3	0.4	1.4	13.8	0.26	0.31
北 陸	293	32.4	13.7	15.7	15.4	7.8	4.1	2.7	2.7	0.7	1.0	0.3	1.7	1.7	0.24	0.35
東 海	660	22.3	19.8	13.8	8.9	5.3	4.7	2.9	1.8	0.8	0.3	0.0	0.3	19.1	0.18	0.24
近 畿	355	23.7	33.8	9.9	5.9	0.6	0.3	0.3	0.6	0.3	0.8	0.3	0.8	22.8	0.15	0.21
中 国	527	14.8	15.7	20.5	12.1	9.3	3.8	2.5	1.9	1.5	0.9	0.8	0.4	15.7	0.26	0.32
四 国	324	11.4	25.0	17.3	6.8	1.9	0.9	0.3	0.9	0.0	0.3	0.0	1.5	33.6	0.33	0.39
九 州	1372	6.6	15.9	28.6	21.6	7.8	4.7	2.0	1.2	0.5	0.4	0.5	1.5	8.7	0.33	0.36
沖 縄	16	18.8	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.07	0.12

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

■設問Ⅱ(1)・設問Ⅱ(4)．経産牛1頭当たり飼料作物作付面積(推定値)

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	a 平均 (0を含む: h)	a 平均 (0を除く: h)
		0ヘクタール	満0・1ヘクタール未満	満0・2ヘクタール未満	満0・3ヘクタール未満	満0・4ヘクタール未満	満0・5ヘクタール未満	満0・6ヘクタール未満	満0・8ヘクタール未満	満0・10ヘクタール未満	満1・2ヘクタール未満	満1・5ヘクタール未満	上1・5ヘクタール以上	無回答・非該当		
全体	10379	9.0	12.9	14.2	10.6	6.0	4.4	4.2	7.1	5.2	4.9	4.2	3.9	13.4	0.51	0.57
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	9.7	4.2	4.9	11.1	8.3	2.1	4.9	11.1	3.5	4.9	4.2	7.6	23.6	0.95	1.09
10頭未満	498	11.8	8.0	12.9	12.9	8.6	4.8	6.6	5.0	3.6	3.6	1.8	3.4	16.9	0.62	0.73
20頭未満	1489	13.4	11.8	13.8	13.6	9.5	6.0	3.6	4.7	1.3	2.3	1.5	3.6	14.9	0.48	0.57
30頭未満	1754	10.7	15.6	17.0	13.7	6.7	5.6	3.4	3.8	2.3	1.8	2.3	3.8	13.5	0.41	0.47
40頭未満	1563	9.7	15.3	17.2	12.2	6.5	3.6	2.6	4.8	4.8	3.9	4.4	4.2	10.8	0.45	0.51
50頭未満	1349	7.3	13.5	14.8	11.4	5.2	3.2	3.1	6.7	4.8	5.7	7.6	5.9	10.8	0.55	0.59
75頭未満	1781	7.1	10.6	13.3	8.2	3.9	2.4	3.9	8.6	9.3	10.3	7.9	5.2	9.3	0.61	0.66
100頭未満	702	5.4	11.0	11.8	4.8	4.3	3.6	8.0	13.5	11.3	9.0	4.8	2.3	10.3	0.57	0.60
150頭未満	522	6.7	14.4	12.6	5.9	3.4	6.1	6.5	16.5	10.0	3.8	1.7	0.6	11.7	0.45	0.48
150頭以上	443	6.3	19.6	9.5	4.7	5.4	9.0	9.9	12.4	4.7	3.4	0.7	0.2	14.0	0.38	0.41
無回答	134	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.00	0.00
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.93	1.87
10頭未満	14	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	28.6	28.6	14.3	21.4	0.0	1.26	1.26
20頭未満	72	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	5.6	8.3	5.6	13.9	15.3	33.3	11.1	1.68	1.68
30頭未満	154	0.6	0.0	1.9	1.9	0.6	1.9	1.9	9.1	10.4	14.9	16.9	29.9	9.7	1.30	1.31
40頭未満	318	1.6	0.3	0.0	0.3	1.6	1.3	3.8	13.8	18.9	16.0	19.5	17.6	5.3	1.16	1.18
50頭未満	431	0.2	0.2	0.2	0.0	0.7	2.6	5.3	13.7	13.2	16.9	22.7	16.0	8.1	1.16	1.16
75頭未満	874	0.7	0.0	0.3	0.7	1.5	2.6	5.6	16.4	18.2	20.8	16.0	10.1	7.1	1.02	1.03
100頭未満	390	0.3	0.3	0.8	1.0	2.6	4.6	12.6	23.3	19.2	15.9	8.5	3.6	7.4	0.85	0.85
150頭未満	268	0.0	0.4	1.5	1.9	3.4	10.1	12.7	30.6	19.0	7.1	3.4	1.1	9.0	0.73	0.73
150頭以上	233	0.0	1.3	0.4	8.2	8.2	16.3	18.5	23.2	8.6	5.2	1.3	0.0	9.0	0.59	0.59
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.00	0.00
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	9.2	4.3	5.0	11.3	8.5	2.1	5.0	11.3	3.5	5.0	4.3	7.1	23.4	0.95	1.08
10頭未満	484	12.2	8.3	13.2	13.2	8.9	5.0	6.8	5.0	2.9	2.9	1.4	2.9	17.4	0.60	0.71
20頭未満	1417	14.1	12.4	14.5	14.3	10.0	5.9	3.5	4.5	1.1	1.7	0.8	2.1	15.1	0.41	0.49
30頭未満	1600	11.6	17.1	18.4	14.8	7.3	5.9	3.6	3.3	1.5	0.5	0.9	1.3	13.9	0.32	0.37
40頭未満	1245	11.7	19.1	21.6	15.3	7.8	4.2	2.2	2.5	1.2	0.8	0.6	0.8	12.2	0.25	0.29
50頭未満	918	10.7	19.7	21.6	16.8	7.3	3.5	2.1	3.5	0.9	0.4	0.4	1.1	12.1	0.24	0.28
75頭未満	907	13.3	20.7	25.7	15.4	6.2	2.2	2.3	1.1	0.8	0.2	0.0	0.6	11.5	0.19	0.22
100頭未満	312	11.9	24.4	25.6	9.6	6.4	2.2	2.2	1.3	1.3	0.3	0.3	0.6	13.8	0.19	0.22
150頭未満	254	13.8	29.1	24.4	10.2	3.5	2.0	0.0	1.6	0.4	0.4	0.0	0.0	14.6	0.13	0.16
150頭以上	210	13.3	40.0	19.5	1.0	2.4	1.0	0.5	0.5	0.5	1.4	0.0	0.5	19.5	0.11	0.14
無回答	74	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.00	0.00

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

10付 飼料作物作付面積〔自己所有面積〕

◆酪農経営全体としてみると、自己所有の飼料作物作付地をもつ経営（『0ha・無回答以外の計』）は77.8%で、その平均自己所有面積（『0haを除く平均』）は19.9ha、自己所有地をもたない経営も含めて全酪農経営からみた平均自己所有面積（『0haを含む平均』）は18.4haであった。

◆全酪農経営からみた平均自己所有面積（『0haを含む平均』）を地域間で比較すると、北海道（50.5ha）は都府県（4.6ha）の約11倍であった。

また、都府県では、四国（6.7ha）、東北（5.9ha）、九州（5.0ha）が大きく、沖縄（1.5ha）、近畿（2.3ha）、北陸（2.6ha）が小さかった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では飼養規模の大きい層ほど平均自己所有面積（『0haを含む平均』）が大きいという傾向が明瞭にみられた。また、都府県でも平均自己所有面積（『0haを含む平均』）は概ね飼養規模の大きい層ほど大きな値を示している。

なお、全ての飼養規模層で、北海道の平均自己所有面積（『0haを含む平均』）が都府県のそれを上回っており、飼養規模が大きくなるほど北海道・都府県間の乖離は拡大している。

設問Ⅱ(4). 飼料作物作付面積(NU)

i) うち自己所有面積

[単位: 戸、%、ha]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計0ha・無回答以外	a平均(0を含む・h)	a平均(0を除く・h)
		0ha	<1ha未満(0を除)	3ha未満	4ha未満	5ha未満	10ha未満	20ha未満	30ha未満	40ha未満	50ha未満	70ha未満	100ha未満	100ha以上			
全体	10379	6.2	9.2	21.5	10.5	8.0	5.3	4.1	3.8	3.6	7.0	2.6	2.2	16.1	77.8	18.4	19.9
【地域別】																	
北海道	2817	1.1	0.0	0.5	0.8	2.0	8.9	12.2	13.2	12.6	25.4	9.4	6.8	7.1	91.8	50.5	51.1
(都府県計)	7562	8.1	12.7	29.3	14.1	10.3	4.0	1.0	0.2	0.2	0.2	0.1	0.5	19.4	72.5	4.6	5.1
東北	1499	3.6	8.9	26.8	17.3	17.3	8.7	3.0	0.6	0.3	0.3	0.1	0.3	12.8	83.6	5.9	6.1
関東	2516	7.6	13.6	32.1	14.5	7.6	3.2	0.6	0.1	0.2	0.2	0.2	0.6	19.7	72.7	4.3	4.7
北陸	293	16.7	14.0	21.5	6.1	9.9	2.4	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.3	54.9	2.6	3.4
東海	660	15.3	16.8	23.9	6.5	5.3	1.5	0.6	0.5	0.0	0.2	0.0	0.3	29.1	55.6	3.2	4.1
近畿	355	13.0	23.1	22.0	3.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.6	33.8	53.2	2.3	2.8
中国	527	10.8	14.2	24.3	12.0	10.2	4.2	0.8	0.0	0.0	0.4	0.2	0.2	22.8	66.4	4.0	4.7
四国	324	4.0	17.0	27.5	4.0	4.0	1.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.6	0.9	40.1	55.9	6.7	7.2
九州	1372	7.1	8.7	35.3	21.1	13.3	3.2	0.7	0.1	0.2	0.3	0.1	0.6	9.2	83.7	5.0	5.5
沖縄	16	12.5	6.3	18.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.3	31.3	1.5	2.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(4). 飼料作物作付面積(NU)

i) うち自己所有面積

[単位: 戸、%、ha]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計	a 平均 (Oを含む・h)	a 平均 (Oを除く・h)
		0ha	<1ha未満 (Oを除く)	3ha未満	5ha未満	10ha未満	20ha未満	30ha未満	40ha未満	50ha未満	75ha未満	100ha未満	100ha以上	無回答			
全体	10379	6.2	9.2	21.5	10.5	8.0	5.3	4.1	3.8	3.6	7.0	2.6	2.2	16.1	77.8	18.4	19.9
【経産牛飼養頭数別(全国)】																	
5頭未満	144	10.4	33.3	29.9	6.9	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	18.1	71.5	1.9	2.2
10頭未満	498	7.8	22.5	32.5	9.8	5.2	0.6	0.4	0.4	0.0	0.2	0.0	0.2	20.3	71.9	2.9	3.2
20頭未満	1489	7.3	16.6	31.3	12.7	6.5	2.6	1.0	0.3	0.6	0.4	0.1	0.5	20.1	72.6	4.8	5.3
30頭未満	1754	7.2	12.6	29.6	12.4	9.5	4.8	2.3	2.0	1.0	0.6	0.2	0.5	17.1	75.7	6.5	7.1
40頭未満	1563	6.5	9.3	26.2	12.3	8.8	6.8	6.3	3.6	2.6	2.3	0.3	0.6	14.2	79.3	10.7	11.6
50頭未満	1349	5.3	5.9	19.3	12.4	9.5	7.3	5.9	4.8	5.6	9.0	1.1	0.5	13.5	81.2	17.5	18.7
75頭未満	1781	5.6	3.8	12.6	8.0	8.4	6.3	5.8	7.5	6.4	16.2	5.3	1.9	12.2	82.1	28.5	30.5
100頭未満	702	4.0	2.3	9.4	7.5	7.4	5.3	5.1	6.8	9.5	16.7	9.1	4.0	12.8	83.2	36.3	38.0
150頭未満	522	4.0	2.5	7.7	6.5	8.8	6.7	5.0	5.0	5.6	17.8	9.6	7.3	13.6	82.4	40.4	42.4
150頭以上	443	5.9	1.6	6.3	5.2	5.4	7.7	4.5	4.1	3.4	11.7	8.1	20.3	15.8	78.3	61.1	65.7
無回答	134	1.5	1.5	6.7	6.0	3.7	1.5	1.5	1.5	0.7	4.5	2.2	1.5	67.2	31.3	26.4	27.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																	
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	3.5	7.1
10頭未満	14	0.0	0.0	7.1	14.3	64.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	7.5	7.5
20頭未満	72	1.4	1.4	2.8	6.9	19.4	33.3	11.1	5.6	6.9	4.2	0.0	1.4	5.6	93.1	19.8	20.1
30頭未満	154	1.3	0.0	2.6	3.9	2.6	28.6	19.5	20.1	11.0	5.2	0.6	0.6	3.9	94.8	25.5	25.9
40頭未満	318	1.3	0.0	0.6	0.9	1.6	18.2	28.9	17.9	11.9	11.3	1.3	0.6	5.3	93.4	31.7	32.1
50頭未満	431	1.2	0.0	0.2	1.2	1.4	11.4	15.3	14.4	16.9	27.6	3.5	0.9	6.0	92.8	41.9	42.4
75頭未満	874	1.6	0.0	0.2	0.1	1.3	5.7	10.6	15.0	12.9	33.1	10.8	3.2	5.5	92.9	49.3	50.2
100頭未満	390	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	2.8	7.4	12.1	16.9	29.7	16.2	6.9	6.9	92.6	57.2	57.5
150頭未満	268	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	2.2	5.6	9.3	10.4	33.6	18.7	14.2	4.9	95.1	66.3	66.3
150頭以上	233	0.4	0.0	0.4	0.0	0.4	3.4	3.4	6.0	6.0	20.6	15.0	37.8	6.4	93.1	96.3	96.8
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	3.3	3.3	1.7	10.0	3.3	3.3	73.3	26.7	61.8	61.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																	
5頭未満	141	9.9	34.0	30.5	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	17.7	72.3	1.9	2.1
10頭未満	484	8.1	23.1	33.3	9.7	3.5	0.4	0.2	0.4	0.0	0.2	0.0	0.2	20.9	71.1	2.7	3.1
20頭未満	1417	7.6	17.4	32.7	13.0	5.9	1.0	0.5	0.0	0.3	0.2	0.1	0.5	20.8	71.6	3.9	4.3
30頭未満	1600	7.8	13.8	32.3	13.3	10.2	2.5	0.7	0.3	0.1	0.1	0.2	0.5	18.4	73.8	4.3	4.8
40頭未満	1245	7.9	11.7	32.7	15.2	10.6	3.9	0.6	0.0	0.2	0.0	0.1	0.6	16.5	75.7	4.6	5.1
50頭未満	918	7.2	8.7	28.2	17.6	13.3	5.4	1.4	0.3	0.2	0.2	0.0	0.3	17.0	75.8	4.6	5.0
75頭未満	907	9.5	7.5	24.5	15.7	15.2	6.8	1.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.6	18.7	71.8	5.2	5.9
100頭未満	312	8.3	5.1	21.2	17.0	16.0	8.3	2.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	20.2	71.5	5.9	6.5
150頭未満	254	8.3	5.1	15.7	13.4	16.9	11.4	4.3	0.4	0.4	1.2	0.0	0.0	22.8	68.9	6.7	7.5
150頭以上	210	11.9	3.3	12.9	11.0	11.0	12.4	5.7	1.9	0.5	1.9	0.5	1.0	26.2	61.9	11.7	13.9
無回答	74	2.7	2.7	12.2	10.8	6.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	62.2	35.1	6.1	6.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

1 1 搾乳牛舎の空きスペース

(1) 空きスペースの有無

- ◆酪農経営全体で見ると、搾乳牛舎に空きスペースが『ある』という経営は55.8%であった。
- ◆地域別にみると、空きスペースが『ある』経営の割合は、北海道(41.5%)よりも都府県(61.1%)の方が高く、とりわけ北陸(68.3%)、中国(65.7%)、関東(65.0%)に多くみられた。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、都府県では空きスペースが『ある』経営の割合は規模の増大に伴い低下するという傾向がみられた。一方、北海道では飼養規模と空きスペースの関係は三段階に分かれており、10頭未満層では飼養規模が大きくなるほど空きスペースが『ある』経営が増えている。また、10～150頭未満層にかけては空きスペースが『ある』経営は飼養規模の増大とともに漸減し、150頭規模を超えると再び増加へと転じている。

設問Ⅱ(5) 搾乳牛舎の空きスペース
i) 空きスペースの有無(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3
		ない	ある	無回答
全 体	10379	41.8	55.8	2.4
【地域別】				
北海道	2817	56.1	41.5	2.4
(都府県計)	7562	36.5	61.1	2.4
東 北	1499	37.5	60.6	1.9
関 東	2516	34.0	65.0	1.0
北 陸	293	31.4	68.3	0.3
東 海	660	36.7	60.0	3.3
近 畿	355	33.0	63.4	3.7
中 国	527	33.0	65.7	1.3
四 国	324	28.1	60.5	11.4
九 州	1372	44.9	51.7	3.4
沖 縄	16	43.8	43.8	12.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(5). 搾乳牛舎の空きスペース

i) 空きスペースの有無(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3
		ない	ある	無回答
全体	10379	41.8	55.8	2.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】				
5頭未満	144	13.2	84.7	2.1
10頭未満	498	14.7	84.1	1.2
20頭未満	1489	18.3	80.0	1.7
30頭未満	1754	25.5	72.2	2.3
40頭未満	1563	40.2	58.3	1.4
50頭未満	1349	50.6	48.3	1.1
75頭未満	1781	60.4	38.5	1.2
100頭未満	702	65.1	33.2	1.7
150頭未満	522	67.2	30.3	2.5
150頭以上	443	69.8	28.0	2.3
無回答	134	17.2	22.4	60.4
【経産牛飼養頭数別(北海道)】				
5頭未満	3	33.3	33.3	33.3
10頭未満	14	35.7	57.1	7.1
20頭未満	72	22.2	75.0	2.8
30頭未満	154	27.3	72.1	0.6
40頭未満	318	41.2	58.5	0.3
50頭未満	431	50.6	48.5	0.9
75頭未満	874	63.2	36.2	0.7
100頭未満	390	69.0	30.5	0.5
150頭未満	268	69.4	28.7	1.9
150頭以上	233	63.9	34.3	1.7
無回答	60	20.0	13.3	66.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】				
5頭未満	141	12.8	85.8	1.4
10頭未満	484	14.0	84.9	1.0
20頭未満	1417	18.1	80.2	1.6
30頭未満	1600	25.3	72.3	2.4
40頭未満	1245	40.0	58.3	1.7
50頭未満	918	50.5	48.3	1.2
75頭未満	907	57.7	40.7	1.7
100頭未満	312	60.3	36.5	3.2
150頭未満	254	65.0	31.9	3.1
150頭以上	210	76.2	21.0	2.9
無回答	74	14.9	29.7	55.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 空きスペースの収容可能頭数

搾乳牛舎に空きスペースが『ある』経営について、そのスペース（収容可能頭数）を調べると以下のような結果が得られた。

- ◆全体的にみると、『5頭未満』（29.1%）、『5～10頭未満』（25.8%）、『10～20頭未満』（26.8%）の3ランクで8割以上を占めており、20頭以上の空きスペースがある経営は15.3%であった。また、空きスペースのある酪農経営全体からみた平均収容可能頭数は10.6頭であった。
- ◆これを地域別にみると、空きスペースの平均収容可能頭数は沖縄（15.0頭）、東海（12.2頭）、北海道（12.0頭）等で多く、東北（7.0頭）、北陸（8.7頭）、近畿（9.4頭）等で少なかった。このうち、沖縄では他地域に比べて空きスペース『40頭以上』の割合（14.3%）がとりわけ高く、東北、北陸では『5頭未満』の割合（東北44.2%、北陸37.5%）がとりわけ高かった。
- ◆経産牛飼養規模と空きスペースとの関係を見ると、北海道の10頭未満層を除けば、北海道・都府県ともかなり類似した傾向を示している。即ち、飼養規模50頭未満の各層では収容可能頭数『5頭未満』の割合が最も高くなっているが、飼養規模が更に大きくなると収容可能頭数の分布の中心はそれがより多いランクへと移行し、飼養規模「150頭以上」層では収容可能規模『40頭以上』のランクの割合が最も高くなっている。また、空きスペースの平均収容可能頭数は、飼養規模75頭未満の各層では概ね規模の如何に係らず8～11頭の範囲にあるが、75頭以上の規模になると飼養頭数の大きい層ほど大きくなるという傾向をみせている。

設問Ⅱ(5). 搾乳牛舎の空きスペース
ii) 空きスペースの収容可能頭数(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	空酪 き農 ス家 ペー ー ス搾 あり 牛 舎	1	2	3	4	5	6	7	頭平 ～均 (0 を 除 く ・)
		5 頭 未 満	1 0 頭 未 満	2 0 頭 未 満	3 0 頭 未 満	4 0 頭 未 満	4 0 頭 未 満	4 0 頭 未 満	
全 体	5793	29.1	25.8	26.8	9.1	2.9	3.3	3.0	10.6
【地域別】									
北海道	1169	27.9	24.5	26.6	9.1	3.1	6.2	2.7	12.0
(都府県計)	4624	29.4	26.1	26.9	9.1	2.8	2.6	3.0	10.2
東 北	909	44.2	26.5	19.0	5.3	1.0	0.8	3.2	7.0
関 東	1636	23.2	27.1	30.7	10.9	3.8	2.4	2.0	10.9
北 陸	200	37.5	30.0	18.0	10.0	1.5	1.5	1.5	8.7
東 海	396	28.5	20.5	26.8	11.9	5.3	5.1	2.0	12.2
近 畿	225	29.3	25.8	27.6	8.4	1.8	2.2	4.9	9.4
中 国	346	26.9	28.9	28.9	7.8	2.9	2.9	1.7	10.6
四 国	196	25.5	25.0	37.8	6.6	0.0	1.0	4.1	11.2
九 州	709	25.5	24.7	26.4	9.7	3.0	4.8	5.9	11.5
沖 縄	7	14.3	14.3	57.1	0.0	0.0	14.3	0.0	15.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(5). 搾乳牛舎の空きスペース
ii) 空きスペースの収容可能頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	空酪農家数(搾乳牛舎)	1	2	3	4	5	6	7	平均(0を除く)
		5頭未満	10頭未満	20頭未満	30頭未満	40頭未満	40頭以上	無回答	
全体	5793	29.1	25.8	26.8	9.1	2.9	3.3	3.0	10.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】									
5頭未満	122	39.3	16.4	22.1	9.0	2.5	2.5	8.2	9.3
10頭未満	419	32.0	23.4	25.3	10.3	4.1	1.4	3.6	9.9
20頭未満	1191	25.4	26.0	31.2	9.6	2.5	1.3	4.0	10.1
30頭未満	1267	31.4	29.3	25.7	8.1	2.0	1.2	2.4	8.8
40頭未満	912	37.9	27.3	22.3	5.2	2.2	2.2	3.0	8.2
50頭未満	652	33.0	28.5	24.8	7.7	1.7	2.3	2.0	8.8
75頭未満	685	26.6	27.4	26.6	9.9	3.4	3.6	2.5	10.6
100頭未満	233	14.6	16.3	38.2	15.9	5.2	7.7	2.1	15.1
150頭未満	158	11.4	10.1	37.3	16.5	7.6	16.5	0.6	20.4
150頭以上	124	2.4	2.4	21.0	21.8	9.7	38.7	4.0	42.4
無回答	30	20.0	50.0	13.3	6.7	3.3	3.3	3.3	9.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】									
5頭未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
10頭未満	8	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	3.4
20頭未満	54	27.8	20.4	29.6	7.4	3.7	3.7	7.4	10.8
30頭未満	111	32.4	24.3	28.8	6.3	1.8	3.6	2.7	9.4
40頭未満	186	38.2	24.2	23.7	6.5	1.6	2.7	3.2	8.6
50頭未満	209	31.6	31.1	24.4	6.2	2.4	2.4	1.9	8.6
75頭未満	316	30.1	31.0	23.7	7.6	1.9	2.8	2.8	9.3
100頭未満	119	18.5	20.2	34.5	12.6	4.2	8.4	1.7	14.3
150頭未満	77	14.3	11.7	37.7	18.2	6.5	10.4	1.3	16.5
150頭以上	80	2.5	1.3	27.5	21.3	8.8	36.3	2.5	37.9
無回答	8	25.0	50.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	9.6
【経産牛飼養頭数別(都府県)】									
5頭未満	121	38.8	16.5	22.3	9.1	2.5	2.5	8.3	9.3
10頭未満	411	31.4	23.4	25.8	10.5	4.1	1.5	3.4	10.0
20頭未満	1137	25.2	26.3	31.2	9.7	2.5	1.2	3.9	10.1
30頭未満	1156	31.3	29.8	25.4	8.2	2.0	1.0	2.3	8.7
40頭未満	726	37.9	28.1	21.9	4.8	2.3	2.1	2.9	8.1
50頭未満	443	33.6	27.3	25.1	8.4	1.4	2.3	2.0	8.8
75頭未満	369	23.6	24.4	29.0	11.9	4.6	4.3	2.2	11.8
100頭未満	114	10.5	12.3	42.1	19.3	6.1	7.0	2.6	15.9
150頭未満	81	8.6	8.6	37.0	14.8	8.6	22.2	0.0	24.1
150頭以上	44	2.3	4.5	9.1	22.7	11.4	43.2	6.8	50.9
無回答	22	18.2	50.0	13.6	9.1	0.0	4.5	4.5	10.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

12 コントラクターの利用状況

◆酪農経営全体で見ると、コントラクターを『(現在) 利用している』経営は24.4%、その他に『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という経営が4.8%ある。

◆地域別にみると、『(現在) 利用している』割合は、北海道(49.4%)が都府県(15.1%)を大きく上回っている。その割合は、都府県では九州(22.3%)、中国(20.7%)、沖縄(18.8%)でやや高く、北陸(6.1%)、東海(7.9%)、近畿(7.9%)で特に低かった。また、『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という経営の割合は全ての地域で1割に満たなかった。

◆経産牛飼養規模別には、『(現在) 利用している』割合は概ね規模の大きい層ほど高いという傾向を示した。ただし、北海道では、75頭規模を超えると飼養頭数の如何に係らずどの層も63%台となっている。なお、『(現在) 利用している』割合は、「5頭未満」層を除く全ての規模層で北海道が都府県を上回っている。

『今後利用したい』という割合は、北海道では概ね飼養規模の小さい層、都府県では20~150頭未満の層でやや高くなっている。

設問Ⅱ(6). コントラクター(飼料生産作業等受託組織)の利用状況(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全 体	10379	24.4	66.3	4.8	4.5
【地域別】					
北海道	2817	49.4	42.8	4.0	3.7
(都府県計)	7562	15.1	75.0	5.0	4.8
東 北	1499	14.0	76.1	4.5	5.5
関 東	2516	14.4	75.4	6.3	3.9
北 陸	293	6.1	87.0	5.1	1.7
東 海	660	7.9	84.7	2.3	5.2
近 畿	355	7.9	79.2	3.7	9.3
中 国	527	20.7	70.2	5.3	3.8
四 国	324	17.0	71.9	3.7	7.4
九 州	1372	22.3	67.9	5.2	4.7
沖 縄	16	18.8	56.3	6.3	18.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(6). コントラクター(飼料生産作業等受託組織)の利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全体	10379	24.4	66.3	4.8	4.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】					
5頭未満	144	6.3	80.6	3.5	9.7
10頭未満	498	5.0	87.3	2.2	5.4
20頭未満	1489	10.1	80.7	4.0	5.2
30頭未満	1754	12.8	78.3	5.4	3.5
40頭未満	1563	20.6	70.5	5.5	3.4
50頭未満	1349	27.1	64.8	5.0	3.0
75頭未満	1781	36.3	54.8	5.9	3.0
100頭未満	702	44.9	46.6	3.7	4.8
150頭未満	522	47.1	43.7	5.4	3.8
150頭以上	443	47.4	47.9	2.5	2.3
無回答	134	15.7	26.9	0.7	56.7
【経産牛飼養頭数別(北海道)】					
5頭未満	3	0.0	66.7	33.3	0.0
10頭未満	14	7.1	78.6	7.1	7.1
20頭未満	72	16.7	70.8	6.9	5.6
30頭未満	154	20.8	70.8	6.5	1.9
40頭未満	318	38.4	53.5	4.4	3.8
50頭未満	431	42.2	51.7	3.0	3.0
75頭未満	874	53.3	40.4	4.8	1.5
100頭未満	390	63.6	31.3	2.6	2.6
150頭未満	268	63.8	29.1	4.9	2.2
150頭以上	233	63.1	34.3	1.7	0.9
無回答	60	18.3	13.3	1.7	66.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】					
5頭未満	141	6.4	80.9	2.8	9.9
10頭未満	484	5.0	87.6	2.1	5.4
20頭未満	1417	9.8	81.2	3.8	5.2
30頭未満	1600	12.0	79.1	5.3	3.6
40頭未満	1245	16.1	74.9	5.8	3.3
50頭未満	918	20.0	70.9	6.0	3.1
75頭未満	907	19.8	68.7	6.9	4.5
100頭未満	312	21.5	65.7	5.1	7.7
150頭未満	254	29.5	59.1	5.9	5.5
150頭以上	210	30.0	62.9	3.3	3.8
無回答	74	13.5	37.8	0.0	48.6

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

12付 コントラクター出役の有無

コントラクターを『利用している』という経営に対して、コントラクターとしての出役の有無を調べた結果は以下の通りであった。

◆コントラクターを利用している酪農経営全体で見ると、『出役がある』という経営は36.2%で、60.4%が『出役はない』と答えている。

◆地域別にみると、『出役がある』と答えた割合は、中国(55.0%)、東北(53.8%)、九州(46.7%)等で高く、四国(27.3%)、北海道(28.2%)等で低かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、『出役がある』という割合は、北海道では40頭以上の層でやや高く、コントラクター利用経営の2～3割を占めている。一方、都府県では30頭以上の層で『出役がある』という割合がやや高く、コントラクター利用経営の5割前後を占めている。

設問Ⅱ(6)SQ. コントラクターの出役の有無(SA)

[単位:戸、%]

	ク酪 タ農 ―家 ―数 を利 用(コ ント ラ	1	2	3
		出 役 が あ る	出 役 は な い	無 回 答
全 体	2535	36.2	60.4	3.4
【地域別】				
北海道	1392	28.2	68.2	3.6
(都府県計)	1143	45.8	50.9	3.2
東 北	210	53.8	41.9	4.3
関 東	362	42.3	54.1	3.6
北 陸	18	38.9	55.6	5.6
東 海	52	40.4	53.8	5.8
近 畿	28	39.3	60.7	0.0
中 国	109	55.0	43.1	1.8
四 国	55	27.3	70.9	1.8
九 州	306	46.7	50.7	2.6
沖 縄	3	33.3	66.7	0.0

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(6)SQ. コントラクターの出役の有無(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家が数を利用(コントラクター)	1	2	3
		出役がある	出役はない	無回答
全体	2535	36.2	60.4	3.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】				
5頭未満	9	77.8	22.2	0.0
10頭未満	25	36.0	60.0	4.0
20頭未満	151	39.7	55.6	4.6
30頭未満	224	37.9	58.0	4.0
40頭未満	322	38.5	57.8	3.7
50頭未満	366	39.6	57.4	3.0
75頭未満	646	32.2	64.6	3.3
100頭未満	315	34.9	61.9	3.2
150頭未満	246	32.9	63.4	3.7
150頭以上	210	39.5	57.6	2.9
無回答	21	23.8	71.4	4.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】				
5頭未満	0	0.0	0.0	0.0
10頭未満	1	0.0	100.0	0.0
20頭未満	12	33.3	66.7	0.0
30頭未満	32	12.5	81.3	6.3
40頭未満	122	23.0	72.1	4.9
50頭未満	182	26.9	68.7	4.4
75頭未満	466	28.1	68.9	3.0
100頭未満	248	31.0	64.9	4.0
150頭未満	171	26.3	69.0	4.7
150頭以上	147	36.1	62.6	1.4
無回答	11	18.2	81.8	0.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】				
5頭未満	9	77.8	22.2	0.0
10頭未満	24	37.5	58.3	4.2
20頭未満	139	40.3	54.7	5.0
30頭未満	192	42.2	54.2	3.6
40頭未満	200	48.0	49.0	3.0
50頭未満	184	52.2	46.2	1.6
75頭未満	180	42.8	53.3	3.9
100頭未満	67	49.3	50.7	0.0
150頭未満	75	48.0	50.7	1.3
150頭以上	63	47.6	46.0	6.3
無回答	10	30.0	60.0	10.0

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

1 3 TMR センターの利用状況

◆酪農経営全体としてみると、TMR センターを『(現在) 利用している』経営は 10.7%であり、その他に『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という経営が 4.5%ある。

◆地域別にみると、『(現在) 利用している』経営の割合は、中国 (15.0%)、関東 (12.5%)、北海道 (12.4%) で高く、北陸 (4.4%)、四国 (4.9%)、沖縄 (6.3%) で低かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では 100 頭未満、都府県では 150 頭未満の各層では飼養規模が大きい層ほど『(現在) 利用している』割合が高いが、これらの規模を超えると逆に低くなるという傾向がみられた。

また、『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という割合は、北海道では 75~150 頭未満の層 (9.0%)、都府県では 40~75 頭未満及び「150 頭以上」の各層 (5.1~5.7%) でやや高かった。

設問Ⅱ(7). TMRセンターの利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全 体	10379	10.7	80.7	4.5	4.1
【地域別】					
北海道	2817	12.4	78.6	6.3	2.8
(都府県計)	7562	10.1	81.5	3.8	4.6
東 北	1499	7.2	83.5	3.7	5.7
関 東	2516	12.5	81.2	3.5	2.8
北 陸	293	4.4	90.8	3.1	1.7
東 海	660	10.0	82.0	2.4	5.6
近 畿	355	6.8	80.0	4.2	9.0
中 国	527	15.0	75.7	5.1	4.2
四 国	324	4.9	84.3	2.5	8.3
九 州	1372	10.5	79.5	5.0	5.0
沖 縄	16	6.3	68.8	6.3	18.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(7). TMRセンターの利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全体	10379	10.7	80.7	4.5	4.1
【経産牛飼養頭数別(全国)】					
5頭未満	144	2.1	89.6	1.4	6.9
10頭未満	498	4.4	87.3	0.8	7.4
20頭未満	1489	6.8	84.7	2.5	6.0
30頭未満	1754	9.9	81.6	4.2	4.3
40頭未満	1563	10.7	81.6	4.4	3.3
50頭未満	1349	12.5	80.0	4.6	2.9
75頭未満	1781	12.8	77.8	6.1	3.4
100頭未満	702	13.8	78.1	6.6	1.6
150頭未満	522	15.5	74.9	6.3	3.3
150頭以上	443	12.9	77.9	6.1	3.2
無回答	134	9.7	69.4	3.0	17.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】					
5頭未満	3	0.0	100.0	0.0	0.0
10頭未満	14	0.0	92.9	7.1	0.0
20頭未満	72	1.4	90.3	2.8	5.6
30頭未満	154	4.5	85.1	6.5	3.9
40頭未満	318	9.1	84.3	4.1	2.5
50頭未満	431	14.2	79.6	3.5	2.8
75頭未満	874	12.9	78.6	6.8	1.7
100頭未満	390	15.1	74.4	9.0	1.5
150頭未満	268	14.9	73.5	9.0	2.6
150頭以上	233	13.7	77.3	6.4	2.6
無回答	60	10.0	60.0	6.7	23.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】					
5頭未満	141	2.1	89.4	1.4	7.1
10頭未満	484	4.5	87.2	0.6	7.6
20頭未満	1417	7.1	84.4	2.5	6.1
30頭未満	1600	10.4	81.3	3.9	4.3
40頭未満	1245	11.2	80.9	4.5	3.5
50頭未満	918	11.8	80.2	5.1	2.9
75頭未満	907	12.7	77.0	5.4	5.0
100頭未満	312	12.2	82.7	3.5	1.6
150頭未満	254	16.1	76.4	3.5	3.9
150頭以上	210	11.9	78.6	5.7	3.8
無回答	74	9.5	77.0	0.0	13.5

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

1.4 哺育・育成牧場の利用状況

◆酪農経営全体としてみると、乳用牛の哺育・育成牧場を『(現在) 利用している』経営は 32.5%、その他に『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という経営が 4.1%みられた。

◆地域別にみると、『(現在) 利用している』経営の割合は、沖縄 (68.8%) が断然高かった他、北陸 (45.4%)、東海 (38.3%) 等の割合も比較的高かった。逆に、四国 (21.3%)、九州 (21.9%)、東北 (25.0%) 等の割合は他地域に比べて低かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道の「5頭未満」層を除けば、北海道と都府県の双方について、『(現在) 利用している』割合は飼養規模の大きい層ほど高いという傾向がみられた。また、都府県では北海道より規模の小さい層から哺育・育成牧場の利用が行われており、「30～40頭未満」層までは利用経営の割合が北海道のそれを大きく上回っている。しかし、飼養規模が 40 頭を超えるとその差は徐々に縮小し、100 頭規模を超えると逆に北海道の方が都府県よりも高くなっている。

設問Ⅱ(8). 乳用牛の哺育・育成牧場(預託事業)の利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1 利用している	2 利用していない	3 今後利用したい	4 無回答
全 体	10379	32.5	60.9	4.1	2.5
【地域別】					
北海道	2817	36.2	55.6	6.1	2.1
(都府県計)	7562	31.1	62.9	3.4	2.6
東 北	1499	25.0	68.6	3.6	2.7
関 東	2516	36.1	59.7	2.7	1.5
北 陸	293	45.4	51.5	2.0	1.0
東 海	660	38.3	55.9	2.0	3.8
近 畿	355	35.2	56.1	4.2	4.5
中 国	527	33.0	61.1	3.4	2.5
四 国	324	21.3	71.0	0.9	6.8
九 州	1372	21.9	69.4	5.7	3.0
沖 縄	16	68.8	25.0	0.0	6.3

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(8). 乳用牛の哺育・育成牧場(預託事業)の利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全体	10379	32.5	60.9	4.1	2.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】					
5頭未満	144	5.6	88.9	2.8	2.8
10頭未満	498	9.0	85.7	2.2	3.0
20頭未満	1489	17.0	76.1	3.6	3.3
30頭未満	1754	26.7	67.9	3.1	2.3
40頭未満	1563	34.0	59.6	3.9	2.4
50頭未満	1349	35.7	58.6	3.9	1.9
75頭未満	1781	39.0	53.6	5.3	2.2
100頭未満	702	45.4	47.3	6.7	0.6
150頭未満	522	52.1	40.2	5.0	2.7
150頭以上	443	58.7	35.7	3.6	2.0
無回答	134	26.9	52.2	6.0	14.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】					
5頭未満	3	33.3	66.7	0.0	0.0
10頭未満	14	0.0	92.9	7.1	0.0
20頭未満	72	8.3	86.1	1.4	4.2
30頭未満	154	15.6	77.9	3.2	3.2
40頭未満	318	22.3	70.4	4.4	2.8
50頭未満	431	29.9	63.6	4.4	2.1
75頭未満	874	36.5	55.1	7.3	1.0
100頭未満	390	43.6	45.9	10.0	0.5
150頭未満	268	52.6	41.0	4.9	1.5
150頭以上	233	60.1	33.5	4.7	1.7
無回答	60	33.3	36.7	8.3	21.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】					
5頭未満	141	5.0	89.4	2.8	2.8
10頭未満	484	9.3	85.5	2.1	3.1
20頭未満	1417	17.4	75.6	3.7	3.2
30頭未満	1600	27.8	66.9	3.1	2.2
40頭未満	1245	37.0	56.9	3.8	2.3
50頭未満	918	38.5	56.2	3.6	1.7
75頭未満	907	41.3	52.0	3.3	3.3
100頭未満	312	47.8	49.0	2.6	0.6
150頭未満	254	51.6	39.4	5.1	3.9
150頭以上	210	57.1	38.1	2.4	2.4
無回答	74	21.6	64.9	4.1	9.5

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

15 酪農ヘルパーの利用状況

◆酪農経営全体としてみると、酪農ヘルパーを『(現在) 利用している』経営は71.5%であり、『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という経営は1.6%と少なかった。

◆地域別にみると、『(現在) 利用している』経営の割合は北海道(82.5%)、北陸(78.2%)で高く、東北(58.4%)、近畿(60.8%)で低かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では、『(現在) 利用している』割合は概ね飼養規模の大きい層ほど高くなる傾向を示した。ただし、40頭規模を超えると上昇する幅が縮小し、更に150頭規模を超えると逆に大きく低下している。

また、都府県では酪農ヘルパーは「40～50頭未満」層を中心とする中規模層で最も多く利用されており、利用経営の割合は同規模層までは規模が大きくなるにしたがって高くなるが、この規模を超えると著しく低下して行く傾向をみせた。

設問Ⅳ(1). 酪農ヘルパーの利用状況(SA)

	酪農家数	[単位: 戸、%]			
		1 利用している	2 利用していない	3 今後利用したい	4 無回答
全 体	10379	71.5	24.4	1.6	2.5
【地域別】I					
北海道	2817	82.5	13.4	1.4	2.7
(都府県計)	7562	67.4	28.5	1.7	2.4
東 北	1499	58.4	37.0	2.3	2.3
関 東	2516	70.0	26.1	1.6	2.3
北 陸	293	78.2	19.5	1.4	1.0
東 海	660	67.4	28.9	1.8	1.8
近 畿	355	60.8	31.0	2.0	6.2
中 国	527	73.8	22.4	2.3	1.5
四 国	324	52.5	44.1	1.9	1.5
九 州	1372	73.0	23.0	1.2	2.8
沖 縄	16	56.3	37.5	0.0	6.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅳ(1). 酪農ヘルパーの利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全体	10379	71.5	24.4	1.6	2.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】					
5頭未満	144	18.8	73.6	2.8	4.9
10頭未満	498	37.6	59.0	1.0	2.4
20頭未満	1489	59.7	35.1	1.9	3.4
30頭未満	1754	71.6	24.2	2.1	2.2
40頭未満	1563	79.0	16.6	1.9	2.4
50頭未満	1349	82.7	13.6	1.6	2.1
75頭未満	1781	82.4	13.8	1.6	2.1
100頭未満	702	80.2	16.5	0.7	2.6
150頭未満	522	74.9	22.6	1.0	1.5
150頭以上	443	45.1	51.9	1.1	1.8
無回答	134	66.4	22.4	0.7	10.4
【経産牛飼養頭数別(北海道)】					
5頭未満	3	66.7	33.3	0.0	0.0
10頭未満	14	28.6	64.3	7.1	0.0
20頭未満	72	48.6	43.1	2.8	5.6
30頭未満	154	68.8	22.7	3.2	5.2
40頭未満	318	82.4	13.5	1.9	2.2
50頭未満	431	83.8	12.1	1.4	2.8
75頭未満	874	88.6	8.0	1.0	2.4
100頭未満	390	87.2	8.7	1.0	3.1
150頭未満	268	91.4	6.7	1.1	0.7
150頭以上	233	63.9	32.6	0.9	2.6
無回答	60	76.7	13.3	1.7	8.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】					
5頭未満	141	17.7	74.5	2.8	5.0
10頭未満	484	37.8	58.9	0.8	2.5
20頭未満	1417	60.3	34.7	1.8	3.2
30頭未満	1600	71.8	24.3	2.0	1.9
40頭未満	1245	78.2	17.4	1.9	2.5
50頭未満	918	82.1	14.3	1.7	1.9
75頭未満	907	76.5	19.4	2.2	1.9
100頭未満	312	71.5	26.3	0.3	1.9
150頭未満	254	57.5	39.4	0.8	2.4
150頭以上	210	24.3	73.3	1.4	1.0
無回答	74	58.1	29.7	0.0	12.2

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

1 6 性判別精液・受精卵の利用状況

◆酪農経営全体で見ると、性判別精液・受精卵を『(現在) 利用している』経営は 66.6%であり、『(現在は利用していないが) 今後利用したい』という経営は 2.8%、『利用していない』という経営は 28.4%であった。

◆地域別にみると、『(現在) 利用している』割合は、沖縄 (75.0%)、九州 (73.2%)、中国 (71.9%) で高く、四国 (44.8%) で著しく低かった。

◆経産牛飼養規模別には次のような傾向がみられた。

先ず、北海道では、『(現在) 利用している』割合は、該当戸数の少ない 10 頭未満層を除けば、概ね規模の大きい層ほど高いという傾向を示した。

都府県でも、『(現在) 利用している』割合は概ね飼養規模が大きくなるにつれて高くなる傾向を示しているが、40 頭規模を超えるあたりから大規模層への移行にともなう上昇幅が縮小し、100 頭規模を超えると規模の如何に係らずどの層も 8 割前後となっている。

設問Ⅱ(9). 乳用牛の性判別精液・受精卵の利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全 体	10379	66.6	28.4	2.8	2.1
【地域別】					
北海道	2817	68.6	26.8	2.8	1.7
(都府県計)	7562	65.9	29.1	2.8	2.3
東 北	1499	61.6	33.4	2.8	2.2
関 東	2516	65.4	30.2	3.4	1.0
北 陸	293	64.8	32.4	2.0	0.7
東 海	660	68.8	26.8	1.5	2.9
近 畿	355	65.1	28.2	2.3	4.5
中 国	527	71.9	23.3	2.1	2.7
四 国	324	44.8	45.7	2.8	6.8
九 州	1372	73.2	21.3	2.6	2.9
沖 縄	16	75.0	12.5	6.3	6.3

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅱ(9). 乳用牛の性別別精液・受精卵の利用状況(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		利用している	利用していない	今後利用したい	無回答
全体	10379	66.6	28.4	2.8	2.1
【経産牛飼養頭数別(全国)】					
5頭未満	144	15.3	79.9	3.5	1.4
10頭未満	498	30.9	62.7	3.4	3.0
20頭未満	1489	51.6	42.1	3.3	3.0
30頭未満	1754	64.9	29.7	3.4	1.9
40頭未満	1563	70.6	25.0	2.9	1.5
50頭未満	1349	73.2	22.9	2.2	1.6
75頭未満	1781	75.6	20.3	2.2	1.9
100頭未満	702	78.9	18.4	2.3	0.4
150頭未満	522	78.2	17.4	1.9	2.5
150頭以上	443	81.0	14.0	2.9	2.0
無回答	134	55.2	26.1	3.0	15.7
【経産牛飼養頭数別(北海道)】					
5頭未満	3	66.7	33.3	0.0	0.0
10頭未満	14	50.0	50.0	0.0	0.0
20頭未満	72	36.1	59.7	0.0	4.2
30頭未満	154	44.2	48.1	4.5	3.2
40頭未満	318	57.2	36.5	5.0	1.3
50頭未満	431	64.0	32.0	2.3	1.6
75頭未満	874	72.5	23.8	2.7	0.9
100頭未満	390	77.7	19.7	2.3	0.3
150頭未満	268	77.2	19.0	2.2	1.5
150頭以上	233	82.0	12.9	3.4	1.7
無回答	60	61.7	16.7	0.0	21.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】					
5頭未満	141	14.2	80.9	3.5	1.4
10頭未満	484	30.4	63.0	3.5	3.1
20頭未満	1417	52.4	41.2	3.5	3.0
30頭未満	1600	66.9	27.9	3.3	1.8
40頭未満	1245	74.1	22.0	2.3	1.6
50頭未満	918	77.6	18.6	2.2	1.6
75頭未満	907	78.6	16.9	1.7	2.9
100頭未満	312	80.4	16.7	2.2	0.6
150頭未満	254	79.1	15.7	1.6	3.5
150頭以上	210	80.0	15.2	2.4	2.4
無回答	74	50.0	33.8	5.4	10.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

17 経産牛〔乳用牛〕の年間増減頭数

◆平成28年度における経産牛頭数の増減変化を酪農経営全体についてみると、『減少』が合計40.9%、『増減なし(0頭)』が24.9%、『増加』が合計26.3%を占めており、平均年間増減頭数〔『0頭を含む平均』〕は△0.17頭であった。

また、経産牛頭数が増加もしくは減少した経営のうち31.1%は『5頭以下の減少』、18.6%は『5頭以下の増加』であった。

◆地域別にみると、平均年間増減頭数〔『0頭含む平均』〕がプラス(増加)となったのは北海道(+1.34頭)のみであり、都府県の中では九州(△0.04頭)の減少幅がとりわけ小さかった。これに対して、減少幅が大きかった地域としては沖縄(△2.00頭)、近畿(△1.10頭)、関東(△1.02頭)等があげられる。

北海道では、都府県の各地域に比べて、増加経営の割合が著しく高く、減少経営の割合が著しく低かった。また、沖縄では、他の地域に比べて増加経営の割合が著しく低かった。

◆経産牛飼養規模別には、北海道、都府県のいずれにおいても、小規模層では減少経営の割合、大規模層では増加経営の割合が高く、平均年間増減頭数〔『0頭含む平均』〕は概ね規模の大きい層ほど増加の方向に向かっている。なお、平均年間増減頭数〔『0頭含む平均』〕の『増』と『減』の境界は北海道では50頭規模、都府県では75頭規模となっており、両地域とも「150頭以上」層でとりわけ大きい伸びをみせている。このことから、両地域ともに、酪農経営間の飼養規模格差はますます拡大しつつあるということが推察される。

■設問Ⅲ(1). 乳用経産牛の増・減変化〔平成28年度〕

i) ii) 乳用経産牛頭数の増減変化(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		20頭以上減少	20頭未満減少	10頭未満減少	5頭減少	4頭減少	3頭減少	2頭減少	1頭減少	増減なし(0頭)	1頭増加	2頭増加	3頭増加	4頭増加	5頭増加	10頭未満増加	20頭未満増加	20頭以上増加	無回答		
全体	10379	1.7	3.8	4.2	6.0	4.1	6.7	8.9	5.5	24.9	3.8	5.2	3.7	1.9	4.0	2.2	3.3	2.2	7.9	-0.17	-0.24
【地域別】																					
北海道	2817	1.8	4.8	3.5	5.6	2.8	4.6	5.6	3.5	23.9	2.7	4.8	3.7	1.9	5.6	3.1	6.0	3.9	12.1	1.34	1.84
(都府県計)	7562	1.7	3.4	4.4	6.1	4.6	7.5	10.1	6.2	25.3	4.3	5.3	3.7	1.9	3.4	1.8	2.3	1.6	6.3	-0.70	-0.96
東北	1499	0.4	1.9	4.2	3.8	3.9	6.8	11.2	7.8	33.8	5.3	5.1	2.8	1.8	2.3	1.6	1.5	0.9	4.9	-0.61	-0.95
関東	2516	2.1	3.9	5.3	7.1	5.4	8.1	10.7	6.6	21.5	4.1	5.0	4.1	2.1	3.8	2.0	2.5	1.4	4.3	-1.02	-1.32
北陸	293	0.7	2.0	1.7	6.5	4.4	4.4	11.9	5.8	37.9	4.8	6.5	3.8	1.7	1.7	1.7	2.0	0.7	1.7	-0.55	-0.89
東海	660	3.2	4.1	4.2	6.1	3.9	8.2	7.3	5.5	21.4	5.0	5.6	3.5	2.7	3.8	2.0	2.0	2.0	9.7	-0.92	-1.21
近畿	355	0.6	3.9	5.1	5.9	3.7	8.2	12.1	5.4	24.2	3.7	5.1	3.1	1.7	3.1	1.4	2.0	0.3	10.7	-1.10	-1.51
中国	527	0.8	4.2	3.6	6.1	5.9	6.5	11.0	7.6	24.3	4.4	6.5	3.8	1.7	3.6	1.5	1.9	0.6	6.3	-0.79	-1.06
四国	324	2.2	3.4	4.0	9.6	3.7	10.2	7.4	7.4	15.7	5.6	6.2	2.8	0.6	3.1	0.9	1.9	1.9	13.6	-0.40	-0.49
九州	1372	2.6	3.8	3.9	5.9	4.0	6.9	8.5	3.9	25.1	2.9	5.2	4.3	1.7	4.0	2.2	3.6	3.2	8.2	-0.04	-0.05
沖縄	16	0.0	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	0.0	37.5	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	-2.00	-3.50

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

■設問Ⅲ(1). 乳用経産牛の増・減変化[平成28年度]

i) ii) 乳用経産牛頭数の増減変化(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		20頭以上減少	20頭未満減少	10頭未満減少	5頭減少	4頭減少	3頭減少	2頭減少	1頭減少	増減なし (0頭)	1頭増加	2頭増加	3頭増加	4頭増加	5頭増加	10頭未満増加	20頭未満増加	20頭以上増加	無回答		
全体	10379	1.7	3.8	4.2	6.0	4.1	6.7	8.9	5.5	24.9	3.8	5.2	3.7	1.9	4.0	2.2	3.3	2.2	7.9	-0.17	-0.24
【経産牛飼養頭数別(全国)】																					
5頭未満	144	0.7	0.7	0.7	2.8	1.4	8.3	11.1	20.8	36.1	6.3	1.4	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	-1.13	-1.86
10頭未満	498	0.2	2.0	4.2	3.8	5.2	8.4	15.9	14.7	28.9	5.4	2.8	1.4	1.0	0.0	0.0	0.2	0.0	5.8	-1.58	-2.28
20頭未満	1489	1.1	2.8	4.5	5.8	7.0	10.9	14.7	9.1	22.3	5.8	4.8	2.0	1.1	0.6	0.6	0.3	0.1	6.4	-1.92	-2.51
30頭未満	1754	1.1	3.2	4.6	7.2	5.6	8.8	12.1	6.6	24.4	4.5	6.3	3.2	1.4	2.3	1.5	0.3	0.7	6.0	-1.50	-2.03
40頭未満	1563	1.3	2.4	5.0	6.0	4.6	6.8	11.1	5.1	26.9	4.8	6.8	4.5	2.6	2.4	1.5	0.6	0.7	7.0	-1.14	-1.60
50頭未満	1349	1.9	3.4	4.1	7.2	4.0	6.2	7.4	3.3	27.8	3.8	6.0	5.5	2.7	4.7	2.1	1.6	0.5	7.8	-1.21	-1.74
75頭未満	1781	1.5	4.6	4.0	6.2	2.4	5.3	4.2	3.3	25.7	2.7	6.2	4.7	2.2	7.2	3.7	4.8	1.9	9.4	0.27	0.37
100頭未満	702	2.0	6.0	3.6	4.1	2.0	3.3	3.4	2.1	26.2	1.7	3.7	4.6	2.4	8.1	4.7	9.4	3.0	9.7	0.91	1.29
150頭未満	522	3.3	7.7	3.3	5.6	1.3	1.9	2.3	2.1	21.8	0.6	2.3	3.4	1.7	8.2	5.0	15.3	6.3	7.9	2.80	3.66
150頭以上	443	7.9	7.0	2.3	3.6	0.9	0.7	0.7	1.1	13.3	2.0	0.7	1.4	1.8	6.1	2.3	16.5	23.5	8.4	12.80	14.97
無回答	134	2.2	4.5	5.2	6.7	1.5	3.7	6.0	1.5	16.4	0.0	1.5	1.5	0.7	4.5	1.5	0.7	3.7	38.1	-0.10	-0.13
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																					
5頭未満	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.00	0.00
10頭未満	14	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	35.7	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-1.57	-2.20
20頭未満	72	0.0	1.4	5.6	4.2	2.8	6.9	9.7	11.1	26.4	12.5	5.6	1.4	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	11.1	-1.22	-1.73
30頭未満	154	0.0	4.5	3.2	6.5	7.1	7.8	10.4	7.1	26.0	3.2	6.5	1.9	0.6	3.2	0.6	0.6	0.0	10.4	-1.52	-2.14
40頭未満	318	2.2	2.5	5.3	5.0	4.4	6.3	11.3	5.3	25.8	2.8	5.7	4.4	2.2	1.9	1.6	1.3	1.3	10.7	-1.09	-1.53
50頭未満	431	1.4	3.5	3.7	7.0	4.6	6.7	8.1	2.6	25.8	4.6	6.5	3.7	2.3	3.9	1.9	0.7	0.7	12.3	-1.26	-1.79
75頭未満	874	1.0	4.6	3.5	6.8	2.3	4.7	4.2	3.7	24.7	2.5	5.4	4.5	2.5	7.2	3.4	4.8	2.1	12.1	0.80	1.11
100頭未満	390	1.3	5.6	2.8	3.8	1.8	3.8	3.3	2.6	27.9	1.8	4.4	3.8	2.1	7.9	5.1	7.9	2.6	11.3	1.27	1.85
150頭未満	268	1.9	8.6	3.0	4.9	1.1	1.5	2.2	1.5	21.3	0.4	3.4	3.7	1.1	6.3	5.6	17.2	6.7	9.7	3.88	5.07
150頭以上	233	8.2	6.9	2.1	4.3	1.3	1.3	0.4	0.4	10.3	1.7	0.9	1.3	0.9	6.9	2.1	18.0	23.2	9.9	10.68	12.06
無回答	60	0.0	5.0	3.3	3.3	0.0	1.7	3.3	0.0	15.0	0.0	0.0	3.3	1.7	5.0	1.7	1.7	5.0	50.0	5.83	8.33
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																					
5頭未満	141	0.7	0.7	0.7	2.8	1.4	8.5	11.3	21.3	35.5	6.4	1.4	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	-1.15	-1.86
10頭未満	484	0.2	2.1	4.1	3.9	5.4	8.7	15.3	14.3	28.9	5.6	2.9	1.4	1.0	0.0	0.0	0.2	0.0	6.0	-1.58	-2.29
20頭未満	1417	1.2	2.9	4.4	5.9	7.2	11.1	15.0	9.0	22.1	5.4	4.7	2.0	1.2	0.6	0.6	0.4	0.1	6.1	-1.95	-2.55
30頭未満	1600	1.3	3.1	4.8	7.3	5.5	8.9	12.3	6.5	24.3	4.6	6.3	3.4	1.4	2.3	1.6	0.3	0.8	5.6	-1.50	-2.02
40頭未満	1245	1.0	2.3	4.9	6.2	4.7	6.9	11.1	5.0	27.2	5.3	7.1	4.6	2.7	2.6	1.4	0.5	0.6	6.0	-1.15	-1.62
50頭未満	918	2.2	3.4	4.2	7.3	3.7	6.0	7.1	3.7	28.8	3.4	5.8	6.3	2.8	5.0	2.3	2.0	0.4	5.7	-1.19	-1.71
75頭未満	907	2.0	4.6	4.4	5.7	2.4	5.8	4.2	3.0	26.7	2.9	6.9	5.0	1.9	7.3	4.0	4.7	1.7	6.8	-0.22	-0.30
100頭未満	312	2.9	6.4	4.5	4.5	2.2	2.6	3.5	1.6	24.0	1.6	2.9	5.4	2.9	8.3	4.2	11.2	3.5	7.7	0.49	0.67
150頭未満	254	4.7	6.7	3.5	6.3	1.6	2.4	2.4	2.8	22.4	0.8	1.2	3.1	2.4	10.2	4.3	13.4	5.9	5.9	1.70	2.24
150頭以上	210	7.6	7.1	2.4	2.9	0.5	0.0	1.0	1.9	16.7	2.4	0.5	1.4	2.9	5.2	2.4	14.8	23.8	6.7	15.06	18.34
無回答	74	4.1	4.1	6.8	9.5	2.7	5.4	8.1	2.7	17.6	0.0	2.7	0.0	0.0	4.1	1.4	0.0	2.7	28.4	-3.45	-4.58

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

18 総出生牛頭数

◆酪農経営全体について総出生牛頭数別の戸数分布をみると、20頭未満の経営が26.7%、20～50頭未満の経営が42.6%、50頭以上の経営が25.8%をそれぞれ占めており、平均総出生牛頭数（『0頭を含む平均』）は46.3頭であった。

◆地域別にみると、北海道・都府県間の差異が著しく、40頭以上の割合（北海道67.3%、都府県24.9%）では北海道、40頭未満の割合（北海道28.2%、都府県70.0%）では都府県の方が著しく高かった。また、平均総出生牛頭数（『0頭を含む平均』）は、北海道（70.0頭）が都府県（37.4頭）の1.9倍に及んでいる。なお、平均総出生牛頭数（『0頭を含む平均』）でみると、都府県の中では東海（50.9頭）、九州（44.0頭）が特に多く、東北（24.6頭）、北陸（28.8頭）が特に少なかった。

◆経産牛飼養規模別には、当然のことながら、飼養規模の大きい層ほど平均総出生牛頭数（『0頭を含む平均』）も多くなるという傾向が明瞭にみられた。また、各規模階層ごとに、北海道・都府県間で平均総出生牛頭数（『0頭を含む平均』）を比較すると、大部分の階層で北海道が都府県を上回ったが、「150頭以上」層については都府県に所在する超大規模経営の影響が推察され、都府県の値（310.0頭）が北海道の値（248.7頭）を上回っている。

設問Ⅲ(2) 出生牛頭数[平成28年度]
総出生牛頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<1頭未満 (0を除く)	2頭未満	3頭未満	4頭未満	5頭未満	6頭未満	7頭未満	8頭未満	9頭未満	10頭未満	11頭以上			
全 体	10379	0.2	9.9	16.5	17.1	14.9	10.6	13.1	5.4	4.0	1.3	2.0	4.9	94.9	46.3	46.4
【地域別】																
北海道	2817	0.0	1.3	4.2	7.8	14.8	15.1	25.8	11.8	8.3	2.6	3.7	4.5	95.4	70.0	70.0
(都府県計)	7562	0.3	13.1	21.1	20.5	14.9	9.0	8.4	3.0	2.4	0.8	1.4	5.1	94.6	37.4	37.5
東 北	1499	0.1	22.6	27.6	17.3	12.5	6.2	4.6	1.6	0.4	0.3	0.6	6.1	93.9	24.6	24.6
関 東	2516	0.4	10.9	21.7	23.3	16.0	9.5	7.9	2.9	2.5	0.9	1.6	2.5	97.2	40.3	40.5
北 陸	293	0.0	16.7	22.9	25.3	12.3	9.6	9.6	2.0	0.7	0.3	0.7	0.0	100.0	28.8	28.8
東 海	660	0.5	9.8	14.7	19.4	16.1	9.8	12.7	4.4	3.3	1.8	3.0	4.4	95.2	50.9	51.2
近 畿	355	0.0	18.0	17.5	18.9	15.2	6.2	9.6	2.5	1.7	0.3	0.8	9.3	90.7	31.1	31.1
中 国	527	0.4	12.1	22.0	20.9	14.8	9.7	6.8	3.0	3.4	1.1	1.1	4.6	95.1	37.4	37.6
四 国	324	0.6	13.6	17.0	20.1	10.5	8.6	5.2	1.5	1.2	0.3	1.2	20.1	79.3	31.6	31.9
九 州	1372	0.3	6.9	17.5	19.0	16.5	10.9	12.0	4.7	4.3	0.9	1.5	5.7	94.0	44.0	44.2
沖 縄	16	0.0	0.0	12.5	18.8	18.8	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5	40.4	40.4

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数〔平成28年度〕

総出生牛頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<10頭未満 (0を除く)	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	150頭以上	無回答				
全体	10379	0.2	9.9	16.5	17.1	14.9	10.6	13.1	5.4	4.0	1.3	2.0	4.9	94.9	46.3	46.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	6.3	81.9	2.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	84.7	3.1	3.3
10頭未満	498	1.0	88.6	5.4	0.6	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	95.0	6.0	6.1
20頭未満	1489	0.3	26.3	62.7	4.4	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	94.2	11.8	11.8
30頭未満	1754	0.1	2.5	35.1	51.8	4.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.8	94.2	20.2	20.3
40頭未満	1563	0.1	0.6	5.4	40.4	43.5	5.0	0.7	0.1	0.0	0.0	0.0	4.2	95.7	29.0	29.0
50頭未満	1349	0.0	0.5	1.3	8.0	44.6	36.3	5.2	0.2	0.0	0.0	0.1	3.8	96.2	37.7	37.7
75頭未満	1781	0.0	0.3	0.4	1.6	8.7	27.7	54.5	2.3	0.4	0.1	0.0	4.0	96.0	51.6	51.6
100頭未満	702	0.0	0.4	0.4	1.4	0.6	3.0	35.3	49.3	5.1	0.0	0.0	4.4	95.6	74.7	74.7
150頭未満	522	0.0	0.2	0.4	0.0	0.4	0.8	7.3	29.5	55.4	2.3	0.2	3.6	96.4	102.6	102.6
150頭以上	443	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.7	2.3	17.8	27.1	46.7	4.5	95.3	278.0	278.6
無回答	134	0.7	8.2	15.7	11.2	8.2	8.2	12.7	3.7	3.0	0.7	0.0	27.6	71.6	37.3	37.7
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	4.0	4.0
10頭未満	14	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	5.3	5.3
20頭未満	72	0.0	19.4	69.4	2.8	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	94.4	12.0	12.0
30頭未満	154	0.0	0.0	27.3	57.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.5	93.5	21.8	21.8
40頭未満	318	0.0	0.6	3.1	26.1	55.7	8.2	2.5	0.3	0.0	0.0	0.0	3.5	96.5	31.8	31.8
50頭未満	431	0.0	0.2	1.6	5.3	37.6	43.4	7.2	0.2	0.0	0.0	0.0	4.4	95.6	38.7	38.7
75頭未満	874	0.0	0.1	0.5	1.5	6.5	22.2	62.7	3.0	0.2	0.1	0.0	3.2	96.8	53.3	53.3
100頭未満	390	0.0	0.3	0.3	1.8	0.5	2.3	27.2	57.2	6.2	0.0	0.0	4.4	95.6	77.0	77.0
150頭未満	268	0.0	0.0	0.4	0.0	0.4	0.7	7.5	26.1	60.1	3.4	0.0	1.5	98.5	104.1	104.1
150頭以上	233	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.0	18.9	27.0	44.2	5.2	94.4	248.7	249.8
無回答	60	0.0	1.7	5.0	6.7	6.7	8.3	20.0	8.3	6.7	0.0	0.0	36.7	63.3	55.2	55.2
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	6.4	82.3	2.1	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	85.1	3.1	3.3
10頭未満	484	1.0	88.2	5.6	0.6	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.1	94.8	6.0	6.1
20頭未満	1417	0.3	26.6	62.4	4.5	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.5	94.2	11.8	11.8
30頭未満	1600	0.1	2.7	35.9	51.3	4.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	94.3	20.1	20.1
40頭未満	1245	0.1	0.6	5.9	44.1	40.4	4.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	95.5	28.2	28.2
50頭未満	918	0.0	0.7	1.2	9.3	47.8	33.0	4.2	0.2	0.0	0.0	0.1	3.5	96.5	37.3	37.3
75頭未満	907	0.0	0.4	0.4	1.8	10.8	33.0	46.5	1.7	0.6	0.0	0.0	4.9	95.1	49.9	49.9
100頭未満	312	0.0	0.6	0.6	1.0	0.6	3.8	45.5	39.4	3.8	0.0	0.0	4.5	95.5	71.9	71.9
150頭未満	254	0.0	0.4	0.4	0.0	0.4	0.8	7.1	33.1	50.4	1.2	0.4	5.9	94.1	101.0	101.0
150頭以上	210	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.5	0.0	1.4	16.7	27.1	49.5	3.8	96.2	310.0	310.0
無回答	74	1.4	13.5	24.3	14.9	9.5	8.1	6.8	0.0	0.0	1.4	0.0	20.3	78.4	25.8	26.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

18付1 乳用メス牛出生頭数

◆乳用メス牛出生頭数の戸数分布を酪農経営全体についてみると、非出生経営（『0頭』：12.0%）も含めて5頭未満が33.2%、5～15頭未満が32.3%、15頭以上が29.0%をそれぞれ占めており、非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は14.1頭、非出生経営を除いた平均出生頭数（『0頭を除く平均』）は16.1頭であった。

◆地域別には、北海道・都府県間の差異が大きく、10頭以上の割合（北海道78.6%、都府県28.9%）は北海道、10頭未満の割合（北海道16.3%、都府県65.4%）は都府県の方が著しく高かった。また、非出生経営（『0頭』）の割合について、北海道（2.6%）が都府県（15.5%）を大きく下回っている点も目を引いた。なお、乳用メス牛の非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は、北海道（27.8頭）が都府県（8.9頭）の約3倍に及んでおり、都府県では東海（10.8頭）、沖縄（10.6頭）、九州（10.2頭）で多く、四国（6.2頭）、北陸（6.3頭）、東北（6.6頭）で少なかった。

◆経産牛飼養規模別には、飼養規模の大きい層ほど平均乳用メス牛出生頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）も多いという傾向が明瞭にみられた。また、各規模階層ごとに、北海道・都府県間で平均乳用メス牛出生頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）を比較すると、全ての規模階層で北海道が都府県を上回っており、その差は規模が大きくなるにつれて拡大している。

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数[平成28年度]

i) うち乳用メス頭数(NU)

		[単位:戸、%、頭]													
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)	
		0頭	く5頭未満 (0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	1000頭未満	10000頭以上				無回答
全	体	10379	12.0	21.2	18.9	13.4	8.1	9.7	7.1	3.0	1.1	5.5	82.5	14.1	16.1
【地域別】															
北海道	2817	2.6	4.7	9.1	14.5	13.8	21.2	18.4	7.8	2.8	5.0	92.4	27.8	28.6	
(都府県計)	7562	15.5	27.4	22.5	13.0	6.0	5.4	2.9	1.2	0.4	5.7	78.8	8.9	10.7	
東 北	1499	15.9	33.9	21.0	10.8	4.9	4.7	1.1	0.6	0.1	7.0	77.1	6.6	7.9	
関 東	2516	16.1	26.1	24.2	13.2	6.6	5.4	3.4	1.6	0.6	2.9	81.0	9.7	11.7	
北 陸	293	22.2	32.4	24.2	9.6	5.1	4.4	1.0	1.0	0.0	0.0	77.8	6.3	8.1	
東 海	660	17.9	23.2	21.1	13.9	7.1	5.9	2.4	2.7	1.1	4.7	77.4	10.8	13.2	
近 畿	355	12.1	28.2	23.1	14.4	5.1	3.1	3.4	0.0	0.3	10.4	77.5	7.9	9.2	
中 国	527	12.9	28.8	23.1	13.5	4.4	6.8	4.4	0.6	0.6	4.9	82.2	9.1	10.6	
四 国	324	19.1	25.0	19.1	8.6	2.5	2.8	0.9	0.9	0.0	21.0	59.9	6.2	8.1	
九 州	1372	12.5	23.3	21.6	15.8	7.3	7.1	4.2	1.3	0.4	6.4	81.0	10.2	11.8	
沖 縄	16	0.0	31.3	31.3	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	87.5	10.6	10.6	

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数〔平成28年度〕

i) うち乳用牛メス頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<5頭未満 (0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	150頭以上	無回答			
全体	10379	12.0	21.2	18.9	13.4	8.1	9.7	7.1	3.0	1.1	5.5	82.5	14.1	16.1
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	57.6	31.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.4	31.9	0.5	1.5
10頭未満	498	44.4	47.6	3.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	50.8	1.1	2.1
20頭未満	1489	24.5	52.1	15.4	1.7	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	6.2	69.3	2.5	3.4
30頭未満	1754	12.1	34.9	36.3	8.8	1.4	0.5	0.0	0.0	0.0	6.1	81.8	4.9	5.6
40頭未満	1563	8.0	17.5	36.0	24.1	7.0	2.4	0.2	0.1	0.0	4.7	87.3	7.8	8.5
50頭未満	1349	5.3	8.7	21.3	32.0	18.8	8.7	0.9	0.1	0.0	4.1	90.7	11.2	11.8
75頭未満	1781	4.7	4.3	9.1	17.7	19.7	31.2	8.5	0.1	0.0	4.8	90.5	16.9	17.7
100頭未満	702	3.6	2.7	2.7	7.1	8.1	28.1	40.2	2.4	0.0	5.1	91.3	26.0	27.1
150頭未満	522	4.8	3.1	2.9	2.5	5.4	10.9	43.3	22.4	0.2	4.6	90.6	35.6	37.5
150頭以上	443	5.0	2.3	2.5	2.7	1.1	5.9	12.4	38.6	24.8	4.7	90.3	81.9	86.5
無回答	134	8.2	12.7	16.4	9.0	8.2	7.5	6.7	2.2	0.0	29.1	62.7	13.3	15.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	1.0	2.0
10頭未満	14	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	1.1	2.3
20頭未満	72	9.7	50.0	33.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	84.7	3.6	4.0
30頭未満	154	4.5	22.7	39.6	16.9	7.8	1.3	0.0	0.0	0.0	7.1	88.3	7.4	7.8
40頭未満	318	3.8	7.9	25.2	37.7	14.5	6.3	0.6	0.3	0.0	3.8	92.5	10.8	11.2
50頭未満	431	1.9	2.1	12.3	32.0	30.9	15.3	1.2	0.0	0.0	4.4	93.7	14.0	14.3
75頭未満	874	2.4	1.4	3.4	11.8	19.8	42.9	14.1	0.1	0.0	4.1	93.5	20.4	20.9
100頭未満	390	1.0	0.8	0.8	2.8	3.8	25.6	56.9	3.6	0.0	4.6	94.4	31.1	31.4
150頭未満	268	1.1	0.7	0.4	1.5	1.1	9.0	50.7	32.5	0.4	2.6	96.3	43.0	43.5
150頭以上	233	0.9	0.0	0.4	0.4	0.0	1.3	9.4	48.5	33.9	5.2	94.0	105.0	106.0
無回答	60	0.0	1.7	6.7	8.3	13.3	13.3	15.0	5.0	0.0	36.7	63.3	23.9	23.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	58.2	31.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.9	31.9	0.5	1.4
10頭未満	484	44.2	47.5	3.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	50.8	1.1	2.1
20頭未満	1417	25.3	52.2	14.5	1.8	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	6.2	68.5	2.5	3.4
30頭未満	1600	12.8	36.1	35.9	8.0	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	6.0	81.2	4.7	5.4
40頭未満	1245	9.1	20.0	38.7	20.6	5.1	1.4	0.1	0.1	0.0	4.9	86.0	7.1	7.8
50頭未満	918	6.9	11.9	25.6	32.0	13.2	5.7	0.8	0.1	0.0	3.9	89.2	9.9	10.6
75頭未満	907	6.9	7.1	14.6	23.4	19.6	20.0	3.1	0.0	0.0	5.4	87.7	13.4	14.4
100頭未満	312	6.7	5.1	5.1	12.5	13.5	31.1	19.2	1.0	0.0	5.8	87.5	19.6	21.2
150頭未満	254	8.7	5.5	5.5	3.5	9.8	13.0	35.4	11.8	0.0	6.7	84.6	27.6	30.4
150頭以上	210	9.5	4.8	4.8	5.2	2.4	11.0	15.7	27.6	14.8	4.3	86.2	56.6	62.8
無回答	74	14.9	21.6	24.3	9.5	4.1	2.7	0.0	0.0	0.0	23.0	62.2	6.2	7.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

<推定値>乳用メス牛出生率

乳用メス牛出生率（総出生頭数に占める乳用メス牛出生頭数の割合）は、本年度の調査結果に基づき次式により推定した。

$$\text{乳用メス牛出生率} = \frac{\text{乳用メス牛出生頭数}}{\text{総出生頭数}} \times 100$$

◆乳用メス牛出生率別戸数分布を酪農経営全体についてみると、『20～30%未満』（19.6%）、『30～40%未満』（19.4%）を中心に10～50%未満の経営が65.1%を占めており、全体平均（『0%を含む平均』）は28.2%であった。

◆地域別には、北海道・都府県間に大きな差異がみられた。北海道は都府県に比べて乳用メス牛出生率が30%以上の経営（北海道72.8%、都府県34.0%）が著しく多く、平均乳用メス牛出生率（『0%を含む平均』）では北海道（38.4%）が都府県（24.3%）を14.1ポイント上回った。

◆経産牛飼養規模別には、北海道では規模の大きい層ほど平均乳用メス牛出生率（『0%を含む平均』）が高くなるという傾向がみられた。

一方、都府県では「75～100頭未満」層までは飼養規模が大きい層ほどこの比率も高くなっているが、100頭規模を超えると逆に規模が大きくなるほど低くなって行くという傾向をみせた。

■設問Ⅲ(2)・設問Ⅲ(2) i). 乳用メス牛出生率(推定値)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均： %（0を含む）	平均： %（0を除く）
		0%	<10%未満（0を除く）	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	60%未満	70%未満	80%未満	90%以上		
全体	10379	11.7	5.6	12.7	19.6	19.4	13.4	7.8	2.3	1.7	5.8	28.2	32.1
【地域別】													
北海道	2817	2.5	1.7	4.8	13.1	26.9	24.7	15.1	4.0	2.0	5.1	38.4	39.5
(都府県計)	7562	15.1	7.1	15.7	22.0	16.6	9.2	5.1	1.7	1.5	6.0	24.3	28.9
東北	1499	15.7	5.1	13.4	22.3	15.2	9.5	7.1	2.1	2.3	7.2	25.9	31.1
関東	2516	15.7	7.1	15.2	22.7	18.4	9.3	5.4	1.8	1.2	3.3	24.4	29.1
北陸	293	22.2	9.6	20.8	20.1	12.3	6.8	4.4	1.4	2.4	0.0	21.3	27.4
東海	660	17.1	8.5	13.6	21.1	18.5	9.7	3.3	1.5	1.2	5.5	23.2	28.4
近畿	355	12.1	7.9	15.8	18.6	15.8	10.1	6.2	2.0	1.1	10.4	25.0	28.9
中国	527	12.5	7.8	17.3	24.5	16.9	8.5	3.6	1.1	2.5	5.3	24.7	28.4
四国	324	18.2	7.4	16.0	12.0	13.9	5.2	3.4	0.9	0.9	21.9	20.4	26.5
九州	1372	12.2	7.4	17.9	23.7	15.6	9.9	3.8	1.5	1.2	6.7	24.1	27.7
沖縄	16	0.0	12.5	31.3	18.8	0.0	12.5	6.3	0.0	6.3	12.5	25.8	25.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

■設問Ⅲ(2)・設問Ⅲ(2) i). 乳用メス牛出生率(推定値)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均: 平均(0を 除)	平均: 平均(0を 除)
		0 %	< 1 % (0を 除)	2 % 未満	3 % 未満	4 % 未満	5 % 未満	6 % 未満	7 % 未満	7 % 以上	無 回 答 ・ 非 該 当		
全 体	10379	11.7	5.6	12.7	19.6	19.4	13.4	7.8	2.3	1.7	5.8	28.2	32.1
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	51.4	0.7	1.4	5.6	8.3	0.7	4.9	1.4	9.0	16.7	20.1	52.5
10頭未満	498	43.4	0.4	9.2	12.4	10.2	4.2	7.2	3.6	3.4	5.8	19.6	36.4
20頭未満	1489	24.0	5.2	15.6	18.9	10.9	6.9	6.4	2.8	2.5	6.6	22.5	30.4
30頭未満	1754	12.0	7.6	19.2	22.1	14.7	9.8	5.1	1.7	1.6	6.2	24.5	28.1
40頭未満	1563	7.9	6.7	16.8	24.2	18.7	12.6	5.5	1.7	1.2	4.7	26.9	29.4
50頭未満	1349	5.3	5.7	12.0	23.7	24.5	14.5	7.6	1.7	1.0	4.1	29.8	31.5
75頭未満	1781	4.7	4.4	9.0	18.5	26.3	18.2	9.9	2.9	1.2	4.8	32.8	34.5
100頭未満	702	3.6	3.6	7.1	17.2	26.4	20.7	12.8	2.0	1.6	5.1	35.2	36.5
150頭未満	522	4.6	6.1	5.7	13.4	25.5	22.6	12.8	3.3	1.1	4.8	34.9	36.7
150頭以上	443	4.5	11.3	6.3	13.8	20.8	23.0	11.7	2.9	0.5	5.2	32.8	34.4
無回答	134	7.5	3.0	6.0	12.7	20.9	9.7	3.7	3.0	3.7	29.9	32.9	36.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	25.0	50.0
10頭未満	14	50.0	0.0	0.0	7.1	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	0.0	23.6	47.1
20頭未満	72	9.7	5.6	9.7	16.7	15.3	15.3	11.1	6.9	4.2	5.6	32.9	36.6
30頭未満	154	4.5	3.2	13.0	18.8	17.5	16.2	11.7	5.2	2.6	7.1	33.7	35.4
40頭未満	318	3.8	3.1	10.7	19.2	23.6	20.8	7.5	4.7	2.8	3.8	34.4	35.8
50頭未満	431	1.9	1.6	5.8	17.2	29.5	21.8	14.2	2.6	1.2	4.4	36.5	37.3
75頭未満	874	2.4	1.4	3.8	12.8	29.2	24.0	16.0	4.3	1.9	4.1	38.7	39.7
100頭未満	390	1.0	1.0	1.8	10.8	30.3	27.9	18.2	2.3	2.1	4.6	40.9	41.3
150頭未満	268	1.1	1.9	1.9	7.1	28.7	32.1	17.9	5.2	1.5	2.6	41.6	42.1
150頭以上	233	0.4	0.9	1.3	6.9	23.2	36.5	20.6	4.3	0.4	5.6	42.9	43.1
無回答	60	0.0	0.0	0.0	6.7	23.3	13.3	8.3	5.0	6.7	36.7	46.6	46.6
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	51.8	0.7	1.4	5.7	8.5	0.7	4.3	1.4	9.2	16.3	20.0	52.6
10頭未満	484	43.2	0.4	9.5	12.6	10.3	3.9	7.2	3.5	3.3	6.0	19.5	36.1
20頭未満	1417	24.8	5.2	15.9	19.1	10.7	6.5	6.2	2.6	2.4	6.7	22.0	30.0
30頭未満	1600	12.7	8.0	19.8	22.4	14.4	9.2	4.5	1.4	1.5	6.1	23.7	27.4
40頭未満	1245	9.0	7.6	18.4	25.5	17.4	10.5	5.0	0.9	0.8	5.0	25.0	27.6
50頭未満	918	6.9	7.6	14.9	26.8	22.1	11.0	4.5	1.3	1.0	3.9	26.7	28.7
75頭未満	907	6.9	7.3	14.1	24.0	23.6	12.7	4.0	1.5	0.4	5.4	27.1	29.2
100頭未満	312	6.7	6.7	13.8	25.3	21.5	11.5	6.1	1.6	1.0	5.8	27.9	30.1
150頭未満	254	8.3	10.6	9.8	20.1	22.0	12.6	7.5	1.2	0.8	7.1	27.5	30.2
150頭以上	210	9.0	22.9	11.9	21.4	18.1	8.1	1.9	1.4	0.5	4.8	21.7	24.0
無回答	74	13.5	5.4	10.8	17.6	18.9	6.8	0.0	1.4	1.4	24.3	23.7	28.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

18付2 乳用オス牛出生頭数

- ◆乳用オス牛出生頭数の戸数分布を酪農経営全体についてみると、非出生経営（『0頭』：17.4%）も含めて5頭未満が39.9%、5～15頭未満が28.2%、15頭以上が26.0%をそれぞれ占めており、前述の乳用メス牛と比べると5頭未満の割合がやや高かった。また、非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は12.4頭、非出生経営を除いた平均出生頭数（『0頭を除く平均』）は15.3頭であった。
- ◆地域別には、北海道・都府県間の差異が大きく、10頭以上の割合（北海道76.3%、都府県22.9%）は北海道、10頭未満の割合（北海道18.5%、都府県71.0%）は都府県の方が著しく高かった。また、非出生経営（『0頭』）の割合について、北海道（3.5%）が都府県（22.5%）を大きく下回っている点も目を引いた。なお、乳用オス牛の非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は北海道（26.7頭）が都府県（7.1頭）の4倍近くに及んでおり、都府県では関東（8.1頭）、中国（7.8頭）、九州（7.8頭）で多く、沖縄（3.7頭）、北陸（4.2頭）で少なかった。
- ◆経産牛飼養規模別には、該当経営数の少ない北海道の「5頭未満」を除けば、飼養規模の大きい層ほど平均乳用オス牛出生頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）も多いという傾向が明瞭にみられた。また、各規模階層ごとに、北海道・都府県間で平均乳用オス牛出生頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）を比較すると、全ての階層で北海道の値が都府県の値を上回っており、両地域間の差異は規模が大きくなるほど拡大している。

設問Ⅲ(2) 出生牛頭数〔平成28年度〕
ii) うち乳用牛オス頭数(NU)

		[単位: 戸、%、頭]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<5頭未満 (0を除)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	50頭未満	100頭未満	100頭以上		無回答	
全 体	10379	17.4	22.5	16.9	11.4	7.1	8.6	6.9	2.4	1.0	5.8	76.8	12.4	15.3
【地域別】														
北海道	2817	3.5	5.5	9.4	14.0	13.1	20.1	19.5	6.7	2.9	5.2	91.2	26.7	27.8
(都府県計)	7562	22.5	28.9	19.6	10.4	4.9	4.4	2.2	0.8	0.3	6.0	71.4	7.1	9.3
東 北	1499	22.5	33.7	19.0	8.3	3.7	3.8	1.3	0.3	0.1	7.3	70.2	5.5	7.3
関 東	2516	22.3	27.2	21.3	11.3	5.8	4.9	2.6	1.0	0.6	3.0	74.7	8.1	10.6
北 陸	293	34.5	30.7	19.5	9.6	2.4	2.4	1.0	0.0	0.0	0.0	65.5	4.2	6.4
東 海	660	27.1	24.4	19.8	10.9	3.9	4.2	2.4	1.7	0.0	5.5	67.4	7.0	9.8
近 畿	355	21.7	30.1	19.4	8.5	3.7	3.4	1.7	0.3	0.3	11.0	67.3	6.0	8.0
中 国	527	18.4	29.6	23.1	9.5	5.3	3.6	3.6	0.4	0.6	5.9	75.7	7.8	9.7
四 国	324	22.5	26.5	13.9	6.5	4.9	2.2	1.5	0.0	0.0	21.9	55.6	5.2	7.3
九 州	1372	20.0	28.3	17.3	12.8	5.7	5.5	2.4	1.0	0.3	6.6	73.4	7.8	9.9
沖 縄	16	25.0	37.5	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	18.8	56.3	3.7	5.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数〔平成28年度〕

ii) うち乳用牛オス頭数 (NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<5頭未満 (0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	150頭未満	150頭以上			
全体	10379	17.4	22.5	16.9	11.4	7.1	8.6	6.9	2.4	1.0	5.8	76.8	12.4	15.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	62.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.5	1.8
10頭未満	498	45.4	44.8	4.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	49.2	1.1	2.2
20頭未満	1489	33.7	44.2	13.8	1.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	59.5	2.2	3.4
30頭未満	1754	19.6	34.0	29.8	8.2	1.4	0.2	0.0	0.0	0.0	6.9	73.5	4.2	5.4
40頭未満	1563	14.8	22.6	28.0	20.2	7.2	2.8	0.0	0.0	0.0	4.5	80.7	6.9	8.1
50頭未満	1349	10.9	14.5	20.5	23.6	16.2	8.9	1.0	0.0	0.0	4.3	84.8	9.9	11.1
75頭未満	1781	7.5	9.6	10.8	15.4	15.9	26.2	9.3	0.2	0.0	4.9	87.5	15.3	16.6
100頭未満	702	5.6	5.7	5.4	7.7	6.8	22.8	37.2	3.6	0.0	5.3	89.2	24.3	25.8
150頭未満	522	7.5	4.0	5.2	4.8	5.0	11.9	39.8	17.0	0.2	4.6	87.9	31.2	33.8
150頭以上	443	7.9	5.6	4.1	3.2	2.3	6.5	13.1	29.1	23.5	4.7	87.4	69.7	76.0
無回答	134	11.9	14.9	9.7	11.2	7.5	9.7	6.7	0.7	0.0	27.6	60.4	11.7	14.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	1.0	2.0
10頭未満	14	35.7	57.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.3	1.1	1.8
20頭未満	72	11.1	44.4	33.3	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	81.9	3.8	4.3
30頭未満	154	7.8	19.5	35.1	25.3	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	84.4	7.1	7.7
40頭未満	318	6.0	8.2	22.0	31.8	21.7	6.9	0.0	0.0	0.0	3.5	90.6	10.9	11.6
50頭未満	431	2.8	4.9	12.8	25.3	26.9	19.7	2.8	0.0	0.0	4.9	92.3	14.3	14.7
75頭未満	874	3.3	3.3	4.1	12.9	16.6	38.1	16.8	0.5	0.0	4.3	92.3	20.1	20.8
100頭未満	390	1.5	1.3	3.8	2.6	3.8	20.8	56.4	5.4	0.0	4.4	94.1	30.8	31.3
150頭未満	268	1.1	0.7	3.0	3.0	3.7	9.0	48.9	27.6	0.4	2.6	96.3	39.9	40.4
150頭以上	233	0.9	0.9	0.4	1.7	0.4	4.3	12.9	38.2	34.8	5.6	93.6	97.2	98.1
無回答	60	5.0	0.0	3.3	11.7	8.3	18.3	15.0	1.7	0.0	36.7	58.3	21.2	23.1
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	63.1	24.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1	24.8	0.5	1.8
10頭未満	484	45.7	44.4	4.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	48.8	1.1	2.2
20頭未満	1417	34.9	44.2	12.8	1.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	58.4	2.1	3.3
30頭未満	1600	20.8	35.4	29.3	6.5	1.1	0.2	0.0	0.0	0.0	6.8	72.4	4.0	5.1
40頭未満	1245	17.0	26.3	29.5	17.2	3.5	1.7	0.0	0.0	0.0	4.8	78.2	5.9	7.1
50頭未満	918	14.7	19.1	24.1	22.9	11.2	3.8	0.2	0.0	0.0	4.0	81.3	7.8	9.2
75頭未満	907	11.6	15.7	17.2	17.9	15.3	14.8	2.1	0.0	0.0	5.5	82.9	10.7	12.2
100頭未満	312	10.6	11.2	7.4	14.1	10.6	25.3	13.1	1.3	0.0	6.4	83.0	16.0	18.0
150頭未満	254	14.2	7.5	7.5	6.7	6.3	15.0	30.3	5.9	0.0	6.7	79.1	21.6	25.4
150頭以上	210	15.7	11.0	8.1	4.8	4.3	9.0	13.3	19.0	11.0	3.8	80.5	39.7	47.4
無回答	74	17.6	27.0	14.9	10.8	6.8	2.7	0.0	0.0	0.0	20.3	62.2	5.5	7.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

18 - 付3 交雑種出生頭数

◆交雑種出生頭数の戸数分布を酪農経営全体についてみると、非出生経営(『0頭』:6.8%)も含めて5頭未満が21.6%、5～15頭未満が39.8%、15頭以上が33.2%をそれぞれ占めており、前述の乳用牛(オス・メス)と比べると5頭以上の割合が著しく高かった。また、非出生経営も含めた平均出生頭数(『0頭を含む平均』)は17.3頭、非出生経営を除いた平均出生頭数(『0頭を除く平均』)は18.6頭であった。

◆地域別には、乳用牛(オス・メス)に比べて北海道・都府県間の差異が小さく、平均交雑種出生頭数(『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』)は東海(27.7頭、29.4頭)、沖縄(22.6頭、22.6頭)等で多くて、東北(10.8頭、11.9頭)、北海道(14.4頭、16.0頭)等で少なかった。また、それらの地域のうち東海では出生頭数30頭以上の割合(21.5%)が他地域に比べて高く、沖縄では10頭未満の割合(18.8%)が他地域よりも低かった。また、東北では出生頭数10頭未満の割合(58.6%)が10地域の中でもとりわけ高かった。

◆経産牛飼養規模別には、北海道の「5頭未満」を除いてみれば、飼養規模の大きい層ほど平均交雑種出生頭数(『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』)も多いという傾向が明瞭にみられた。また、各規模階層ごとに、北海道・都府県間で平均交雑種出生頭数(『0頭含む平均』、『0頭除く平均』)を比較すると、乳用メス牛、乳用オス牛の場合とは逆に、全ての階層で都府県が北海道を上回っており、その差は規模が大きくなるにつれて拡大している。特に、「150頭以上」層においては都府県は北海道の4倍以上になっており、都府県に所在する乳肉複合の超大規模経営の影響が窺われる。

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数[平成28年度]
iii)うち交雑種(F1)頭数(NU)

		[単位:戸、%、頭]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)
		0頭	<5頭未満(0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	25頭未満	30頭未満	35頭未満	40頭未満	45頭以上		無回答	
全	10379	6.8	14.8	21.4	18.5	10.3	11.6	7.0	2.9	1.4	5.4	87.8	17.3	18.6
【地域別】														
北海道	2817	9.7	13.7	19.5	20.6	10.1	10.6	7.4	2.7	0.7	4.9	85.4	14.4	16.0
(都府県計)	7562	5.7	15.3	22.1	17.6	10.4	11.9	6.9	2.9	1.6	5.6	88.7	18.4	19.5
東 北	1499	8.3	25.7	24.6	15.2	8.2	6.8	2.9	1.0	0.6	6.7	85.0	10.8	11.9
関 東	2516	4.3	13.4	22.8	20.2	10.6	14.2	7.7	2.3	1.7	2.9	92.8	20.1	21.0
北 陸	293	5.8	11.3	22.9	21.5	15.7	14.3	4.8	2.7	1.0	0.0	94.2	15.3	16.2
東 海	660	5.3	12.6	18.9	15.9	10.5	10.5	12.3	5.6	3.6	4.8	89.8	27.7	29.4
近 畿	355	3.7	16.6	22.5	14.1	9.3	11.5	8.7	2.5	0.8	10.1	86.2	16.1	16.8
中 国	527	6.1	14.2	23.5	17.8	10.8	11.4	6.8	3.0	1.3	4.9	89.0	17.1	18.3
四 国	324	4.3	9.9	19.1	13.3	9.3	13.3	6.8	1.5	1.9	20.7	75.0	18.8	19.9
九 州	1372	6.3	10.9	19.5	17.5	11.8	13.6	7.0	5.2	2.0	6.2	87.5	20.3	21.8
沖 縄	16	0.0	6.3	12.5	18.8	18.8	12.5	6.3	12.5	0.0	12.5	87.5	22.6	22.6

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数〔平成28年度〕

iii) うち交雑種(F1)頭数(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<5頭未満 (0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	150頭以上	無回答			
全体	10379	6.8	14.8	21.4	18.5	10.3	11.6	7.0	2.9	1.4	5.4	87.8	17.3	18.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	23.6	63.9	1.4	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	9.7	66.7	1.9	2.6
10頭未満	498	12.4	51.2	30.1	1.2	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	4.4	83.1	3.6	4.1
20頭未満	1489	9.1	29.0	35.0	16.9	3.6	0.3	0.0	0.0	0.0	6.1	84.8	6.0	6.7
30頭未満	1754	4.9	13.4	29.7	24.6	13.7	7.5	0.1	0.0	0.0	6.0	89.1	9.8	10.4
40頭未満	1563	4.6	10.2	23.0	22.7	14.9	17.1	3.0	0.0	0.0	4.5	90.9	12.4	13.0
50頭未満	1349	5.6	8.7	18.6	23.4	11.8	18.3	9.1	0.1	0.1	4.2	90.2	14.5	15.4
75頭未満	1781	5.8	8.0	15.3	20.0	13.9	15.9	13.2	3.4	0.0	4.5	89.7	17.0	18.1
100頭未満	702	7.5	7.7	9.7	13.5	9.4	20.9	16.8	9.4	0.0	5.0	87.5	21.9	23.8
150頭未満	522	7.3	4.6	8.0	11.1	8.2	14.2	20.7	18.0	3.1	4.8	87.9	31.7	34.3
150頭以上	443	7.2	3.2	1.8	6.8	4.1	8.1	18.7	17.4	28.0	4.7	88.0	107.4	116.2
無回答	134	10.4	9.7	18.7	10.4	7.5	6.7	7.5	0.0	0.7	28.4	61.2	12.6	14.7
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	2.0	4.0
10頭未満	14	28.6	42.9	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	2.6	3.7
20頭未満	72	15.3	45.8	18.1	9.7	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	77.8	4.3	5.1
30頭未満	154	5.2	27.9	35.1	13.0	7.1	3.9	0.6	0.0	0.0	7.1	87.7	7.1	7.5
40頭未満	318	9.1	18.6	28.3	23.0	8.5	6.9	2.2	0.0	0.0	3.5	87.4	8.9	9.9
50頭未満	431	9.3	14.2	25.3	27.8	7.7	7.0	3.9	0.5	0.0	4.4	86.3	10.1	11.2
75頭未満	874	8.6	12.2	19.8	25.3	14.1	8.6	6.2	1.6	0.0	3.7	87.8	12.2	13.4
100頭未満	390	11.0	10.5	13.8	17.7	11.8	21.5	7.2	2.1	0.0	4.4	84.6	14.3	16.1
150頭未満	268	10.8	6.7	12.7	15.3	9.0	19.4	16.8	5.6	1.1	2.6	86.6	20.0	22.5
150頭以上	233	11.2	5.2	3.4	11.2	6.0	11.6	22.7	15.9	7.7	5.2	83.7	40.6	46.0
無回答	60	13.3	6.7	16.7	6.7	5.0	6.7	6.7	0.0	0.0	38.3	48.3	10.9	13.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	23.4	64.5	1.4	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	9.2	67.4	1.9	2.6
10頭未満	484	12.0	51.4	30.2	1.2	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	4.5	83.5	3.6	4.1
20頭未満	1417	8.8	28.2	35.9	17.3	3.6	0.3	0.0	0.0	0.0	6.1	85.2	6.1	6.8
30頭未満	1600	4.9	12.0	29.2	25.7	14.4	7.9	0.1	0.0	0.0	5.9	89.2	10.1	10.6
40頭未満	1245	3.5	8.0	21.6	22.7	16.5	19.8	3.2	0.0	0.0	4.7	91.8	13.3	13.8
50頭未満	918	3.9	6.2	15.5	21.4	13.7	23.6	11.5	0.0	0.1	4.0	92.0	16.5	17.2
75頭未満	907	3.1	4.0	10.9	15.0	13.8	22.9	20.0	5.1	0.0	5.3	91.6	21.7	22.4
100頭未満	312	3.2	4.2	4.5	8.3	6.4	20.2	28.8	18.6	0.0	5.8	91.0	31.5	32.6
150頭未満	254	3.5	2.4	3.1	6.7	7.5	8.7	24.8	31.1	5.1	7.1	89.4	44.5	46.3
150頭以上	210	2.9	1.0	0.0	1.9	1.9	4.3	14.3	19.0	50.5	4.3	92.9	180.8	186.3
無回答	74	8.1	12.2	20.3	13.5	9.5	6.8	8.1	0.0	1.4	20.3	71.6	13.6	15.2

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

18付4 肉専用種出生頭数

- ◆肉専用種出生頭数の戸数分布を酪農経営全体についてみると、出生実績のない経営（『0頭』）が63.9%を占めており、『5頭未満（0頭を除く）』が15.7%、5頭以上が15.0%という状況であった。また、非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は3.0頭、非出生経営を除いた平均出生頭数（『0頭を除く平均』）は9.3頭であった。
- ◆地域別には、北海道・都府県間の差異が大きく、出生実績のある経営（『0頭・無回答以外計』）の割合（北海道15.8%、都府県36.3%）は都府県が北海道を2倍以上上回っている。ただし、出生経営のみに関する平均出生頭数（『0頭を除く平均』）は北海道（10.6頭）が都府県（9.1頭）を若干上回っており、非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は北海道1.8頭、都府県3.5頭となっている。なお、都府県では、非出生経営も含めた平均出生頭数（『0頭を含む平均』）は沖縄（7.4頭）、九州（5.5頭）、東海（5.3頭）で多く、四国（2.1頭）、東北（2.2頭）、近畿（2.5頭）で少なかった。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、都府県では、飼養規模が大きくなるにつれて出生実績のある経営の割合、平均肉専用種出生頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）がともに高くなるという傾向がみられた。一方、北海道では都府県に比べて関係が鮮明でなく、特に30～75頭未満層にかけては出生経営の割合、平均出生頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）の変化に傾向性がみられない。

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数[平成28年度]
iv)うち肉専用種頭数(NU)

		[単位:戸、%、頭]													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
酪農家数		0頭	く5頭未満(0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	100頭以上	無回答	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)	
全 体		10379	63.9	15.7	7.1	3.3	1.5	1.6	1.0	0.4	0.2	5.4	30.7	3.0	9.3
【地域別】															
北海道	2817	79.2	7.4	3.5	1.9	0.7	1.0	0.6	0.5	0.1	4.9	15.8	1.8	10.6	
(都府県計)	7562	58.1	18.8	8.4	3.8	1.8	1.8	1.1	0.4	0.3	5.6	36.3	3.5	9.1	
東 北	1499	64.4	16.7	6.3	2.6	1.1	1.0	0.8	0.3	0.1	6.8	28.8	2.2	7.1	
関 東	2516	64.5	18.6	6.9	2.9	1.5	1.3	0.7	0.4	0.3	2.9	32.6	3.0	9.0	
北 陸	293	57.7	20.5	10.6	6.8	1.7	1.7	1.0	0.0	0.0	0.0	42.3	3.0	7.1	
東 海	660	52.0	18.8	10.2	5.3	2.7	2.7	2.3	0.8	0.5	4.8	43.2	5.3	11.8	
近 畿	355	65.4	14.9	5.9	1.1	0.3	1.7	0.3	0.0	0.3	10.1	24.5	2.5	9.1	
中 国	527	49.9	21.8	12.5	4.9	3.0	1.5	0.6	0.0	0.2	5.5	44.6	3.3	7.1	
四 国	324	57.7	10.2	5.9	2.8	1.5	0.3	0.6	0.3	0.0	20.7	21.6	2.1	7.6	
九 州	1372	44.0	23.0	12.1	6.0	2.6	3.4	2.1	0.5	0.4	6.0	50.0	5.5	10.4	
沖 縄	16	50.0	12.5	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	18.8	31.3	7.4	19.2	

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(2). 出生牛頭数〔平成28年度〕
iv) うち肉専用種頭数(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)
		0頭	<5頭未満(0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	150頭以上	無回答			
全体	10379	63.9	15.7	7.1	3.3	1.5	1.6	1.0	0.4	0.2	5.4	30.7	3.0	9.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	79.2	8.3	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	9.7	0.3	3.0
10頭未満	498	81.5	10.4	2.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	5.6	12.9	0.4	3.0
20頭未満	1489	69.3	15.8	5.2	2.0	0.8	0.3	0.2	0.1	0.0	6.3	24.4	1.3	4.9
30頭未満	1754	63.2	19.8	6.0	2.0	1.7	0.9	0.2	0.0	0.0	6.3	30.6	1.7	5.1
40頭未満	1563	62.1	19.3	7.8	3.1	1.3	1.7	0.4	0.1	0.0	4.2	33.7	2.2	6.2
50頭未満	1349	60.3	18.5	9.2	3.6	1.3	1.6	1.2	0.2	0.0	4.1	35.6	2.6	7.1
75頭未満	1781	62.8	14.1	8.0	4.5	1.8	2.1	1.6	0.4	0.1	4.5	32.6	3.2	9.3
100頭未満	702	64.0	10.1	7.8	5.0	2.8	2.7	1.9	0.9	0.0	4.8	31.2	3.7	11.3
150頭未満	522	59.4	11.1	10.2	5.6	2.5	4.0	1.5	1.0	0.8	4.0	36.6	4.9	12.8
150頭以上	443	51.9	8.8	8.6	7.0	1.8	3.6	5.0	4.5	4.1	4.7	43.3	18.4	40.5
無回答	134	56.0	8.2	6.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.6	16.4	1.1	4.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.4	2.5
20頭未満	72	87.5	2.8	0.0	1.4	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	6.9	0.7	9.6
30頭未満	154	80.5	5.8	1.9	0.6	1.9	1.3	0.0	0.0	0.0	7.8	11.7	1.0	8.2
40頭未満	318	80.8	9.1	2.8	0.6	0.3	1.9	0.6	0.3	0.0	3.5	15.7	1.4	8.9
50頭未満	431	82.1	7.9	2.3	1.9	0.5	0.7	0.2	0.0	0.0	4.4	13.5	0.8	6.0
75頭未満	874	80.3	7.9	3.7	1.8	0.6	0.9	0.5	0.2	0.1	4.0	15.7	1.4	8.6
100頭未満	390	82.3	5.9	2.8	0.8	0.5	0.8	1.5	1.0	0.0	4.4	13.3	2.0	14.0
150頭未満	268	77.2	7.5	6.7	3.0	0.7	2.2	0.0	0.0	0.4	2.2	20.5	2.0	9.3
150頭以上	233	67.4	7.3	6.0	6.0	1.3	0.4	2.1	3.4	0.9	5.2	27.5	6.0	20.6
無回答	60	55.0	5.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.7	8.3	0.4	3.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	79.4	8.5	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	9.9	0.3	3.0
10頭未満	484	81.4	10.3	2.1	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	5.8	12.8	0.4	3.0
20頭未満	1417	68.4	16.4	5.4	2.0	0.7	0.4	0.2	0.1	0.0	6.4	25.3	1.3	4.9
30頭未満	1600	61.5	21.2	6.4	2.1	1.6	0.9	0.2	0.0	0.0	6.1	32.4	1.7	5.0
40頭未満	1245	57.3	21.8	9.1	3.8	1.6	1.6	0.4	0.0	0.0	4.4	38.3	2.4	5.9
50頭未満	918	50.1	23.5	12.4	4.4	1.7	2.0	1.6	0.3	0.0	3.9	46.0	3.5	7.3
75頭未満	907	46.0	20.1	12.2	7.2	3.0	3.2	2.8	0.6	0.0	5.1	49.0	4.9	9.5
100頭未満	312	41.0	15.4	14.1	10.3	5.8	5.1	2.2	0.6	0.0	5.4	53.5	5.9	10.4
150頭未満	254	40.6	15.0	13.8	8.3	4.3	5.9	3.1	2.0	1.2	5.9	53.5	8.1	14.2
150頭以上	210	34.8	10.5	11.4	8.1	2.4	7.1	8.1	5.7	7.6	4.3	61.0	32.1	50.4
無回答	74	56.8	10.8	8.1	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	23.0	1.5	5.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

19 乳用牛の販売・導入頭数

(1) 乳用牛の販売頭数

◆平成28年度に乳用牛（初妊牛・経産牛）を販売した経営（『0頭・無回答以外計』）は全体の37.1%であり、その平均販売頭数（『0頭を除く平均』）は9.6頭であった。また、販売しなかった経営も含めた平均販売頭数（『0頭を含む平均』）は3.9頭であった。

◆地域別にみると、販売経営の割合、販売経営の平均販売頭数（『0頭を除く平均』）ともに、北海道（割合53.0%、平均11.0頭）が都府県（割合31.2%、平均8.7頭）を大きく上回っており、非販売経営も含めた平均販売頭数（『0頭を含む平均』）は北海道（6.2頭）が都府県（3.0頭）の2倍以上に及んだ。なお、非販売経営も含めた平均販売頭数（『0頭を含む平均』）でみると、都府県では東海（5.7頭）、沖縄（4.1頭）で多く、東北（2.1頭）、北陸（2.3頭）で少なかった。

◆経産牛飼養規模別には、該当戸数の少ない北海道の「5頭未満」層を除いてみると以下のような傾向がみられた。

販売経営の割合は、都府県では概ね飼養規模の大きい層ほど高くなっているが、北海道では「75～100頭未満」層まで規模が大きくなるにつれて上昇するものの、同層を超えると徐々に低下する傾向を示している。

また、平均販売頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）は、北海道・都府県の双方で、概ね飼養規模の大きい層ほど多くなる傾向を示した。

設問Ⅲ(3)_1. 乳用牛(初妊牛・経産牛)販売頭数[平成28年度](NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<5頭未満 (0を除く)	1頭未満	1頭5頭未満	2頭未満	3頭未満	5頭未満	1頭0頭未満	1頭0頭以上	無回答			
全 体	10379	55.1	15.9	10.3	5.0	2.1	1.9	1.2	0.6	0.2	7.7	37.1	3.9	9.6
【地域別】														
北海道	2817	40.6	16.6	15.7	8.9	4.2	4.1	2.4	0.8	0.3	6.4	53.0	6.2	11.0
(都府県計)	7562	60.6	15.6	8.3	3.5	1.3	1.1	0.8	0.5	0.2	8.2	31.2	3.0	8.7
東 北	1499	56.3	18.7	7.6	2.3	1.1	0.4	0.5	0.3	0.0	12.9	30.8	2.1	5.9
関 東	2516	63.4	16.0	8.1	4.1	1.3	1.0	0.8	0.6	0.2	4.5	32.1	3.0	8.9
北 陸	293	62.5	23.9	7.5	3.1	1.0	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	37.5	2.3	6.1
東 海	660	54.7	13.6	11.1	7.0	1.8	2.1	1.5	1.1	0.6	6.5	38.8	5.7	13.8
近 畿	355	57.5	11.3	11.0	3.4	2.5	1.4	1.1	0.3	0.3	11.3	31.3	3.3	9.5
中 国	527	58.8	20.1	8.7	2.1	1.5	0.9	0.6	0.0	0.4	6.8	34.3	2.7	7.4
四 国	324	47.8	13.6	11.4	2.2	0.0	0.6	0.3	0.6	0.3	23.1	29.0	3.2	8.4
九 州	1372	66.8	10.9	6.6	2.9	1.2	1.5	0.8	0.4	0.1	8.7	24.5	2.6	9.7
沖 縄	16	68.8	0.0	6.3	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	25.0	4.1	15.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(3)_1. 乳用牛(初妊牛・経産牛)販売頭数〔平成28年度〕(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)
		0頭	<5頭未満(0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	1000頭以上	無回答			
全体	10379	55.1	15.9	10.3	5.0	2.1	1.9	1.2	0.6	0.2	7.7	37.1	3.9	9.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	56.9	17.4	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	24.3	18.8	0.6	2.3
10頭未満	498	64.3	20.9	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.1	22.7	0.6	2.3
20頭未満	1489	61.7	21.0	4.7	1.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	10.9	27.3	1.1	3.6
30頭未満	1754	62.0	18.8	9.1	1.5	0.3	0.2	0.2	0.0	0.0	7.9	30.1	1.5	4.5
40頭未満	1563	57.6	17.2	13.4	3.7	0.8	0.3	0.2	0.1	0.0	6.8	35.6	2.1	5.6
50頭未満	1349	52.8	14.7	13.9	7.8	2.8	1.6	0.3	0.2	0.0	5.9	41.3	3.4	7.8
75頭未満	1781	47.3	15.6	13.6	9.3	4.3	3.0	1.0	0.1	0.1	5.7	47.0	4.6	9.2
100頭未満	702	45.0	9.5	14.5	11.4	5.4	6.1	3.1	0.4	0.1	4.3	50.7	6.4	12.1
150頭未満	522	49.4	7.7	7.9	7.5	4.8	8.0	7.5	1.5	0.2	5.6	45.0	8.3	17.4
150頭以上	443	50.8	3.6	7.0	4.5	2.3	5.4	8.1	9.5	4.1	4.7	44.5	21.0	45.1
無回答	134	43.3	8.2	11.2	3.0	6.0	0.0	1.5	0.0	0.0	26.9	29.9	3.7	9.1
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	3.0	3.0
10頭未満	14	64.3	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	21.4	0.9	3.7
20頭未満	72	63.9	19.4	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	25.0	0.9	3.3
30頭未満	154	52.6	20.1	13.6	2.6	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	9.7	37.7	2.2	5.2
40頭未満	318	44.3	27.0	15.7	5.7	1.9	0.6	0.3	0.0	0.0	4.4	51.3	3.0	5.6
50頭未満	431	41.5	17.6	17.6	10.0	3.2	2.6	0.7	0.5	0.0	6.3	52.2	4.6	8.3
75頭未満	874	36.2	19.5	17.8	10.6	4.7	4.0	0.8	0.1	0.1	6.2	57.7	5.2	8.4
100頭未満	390	35.9	12.1	19.2	11.5	6.2	7.2	3.6	0.5	0.3	3.6	60.5	7.4	11.9
150頭未満	268	40.7	8.6	11.2	10.8	7.1	8.2	8.2	1.1	0.4	3.7	55.6	9.3	16.2
150頭以上	233	45.5	5.2	9.0	7.3	3.4	7.7	7.3	6.4	2.1	6.0	48.5	16.2	31.3
無回答	60	26.7	6.7	15.0	3.3	8.3	0.0	3.3	0.0	0.0	36.7	36.7	6.1	10.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	58.2	17.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	24.1	17.7	0.5	2.2
10頭未満	484	64.3	20.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	22.7	0.6	2.3
20頭未満	1417	61.6	21.1	4.7	1.1	0.2	0.3	0.0	0.0	0.0	10.9	27.5	1.1	3.7
30頭未満	1600	62.9	18.6	8.7	1.4	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	7.7	29.4	1.4	4.4
40頭未満	1245	61.0	14.7	12.8	3.2	0.5	0.2	0.2	0.1	0.0	7.4	31.6	1.9	5.6
50頭未満	918	58.1	13.3	12.2	6.8	2.6	1.1	0.1	0.1	0.0	5.8	36.2	2.9	7.4
75頭未満	907	58.1	11.9	9.5	7.9	4.0	2.1	1.1	0.1	0.1	5.2	36.7	4.0	10.4
100頭未満	312	56.4	6.4	8.7	11.2	4.5	4.8	2.6	0.3	0.0	5.1	38.5	5.1	12.5
150頭未満	254	58.7	6.7	4.3	3.9	2.4	7.9	6.7	2.0	0.0	7.5	33.9	7.1	19.5
150頭以上	210	56.7	1.9	4.8	1.4	1.0	2.9	9.0	12.9	6.2	3.3	40.0	26.3	63.6
無回答	74	56.8	9.5	8.1	2.7	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.9	24.3	2.2	7.4

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 乳用牛の導入頭数

◆平成28年度に乳用牛(初妊牛・経産牛)を導入した経営(『0頭・無回答以外計』)は酪農経営全体の31.6%であり、その平均導入頭数(『0頭を除く平均』)は10.4頭であった。また、導入しなかった経営も含めた平均導入頭数(『0頭を含む平均』)は3.5頭であった。

◆地域別にみると、導入経営の割合(『0頭・無回答以外計』)は北海道(15.9%)より都府県(割合37.5%)の方が高く、その平均導入頭数(『0頭を除く平均』)は北海道(13.9頭)が都府県(9.8頭)を上回った。なお、都府県では、導入経営の割合(『0頭・無回答以外計』)は沖縄(75.0%)、北陸(53.6%)、東海(47.3%)が高く東北(30.6%)が低く、導入経営平均の導入頭数(『0頭を除く平均』)は東海(14.0頭)、関東(11.4頭)、九州(11.0頭)が多くて東北(5.9頭)、北陸(6.2頭)、近畿(6.5頭)が少なかった。

◆経産牛飼養規模別に導入経営の割合をみると、都府県では概ね飼養規模の大きい層ほど高いという傾向がみられた。一方、北海道では、該当戸数の少ない10頭未満層を除いてみると、飼養規模と導入経営の割合の関係は「10～100頭未満」までと「100頭以上」の2域に分かれており、前域では「40～50頭未満」層をピークとして増減し、後域では飼養規模が大きくなるにつれて上昇する傾向を示した。

また、導入経営の平均導入頭数(『0頭を含む平均』)は、北海道と都府県の双方について、概ね飼養規模が大きくなるにつれて多くなるという傾向がみられた。

設問Ⅲ(3)_2. 乳用牛(初妊牛・経産牛)導入頭数[平成28年度](NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	<5頭未満 (0を除く)	1頭未満	1頭5頭未満	2頭未満	3頭未満	5頭未満	1頭0頭未満	1頭0頭以上	無回答			
全 体	10379	61.1	17.7	6.9	2.9	1.2	1.1	0.9	0.5	0.5	7.3	31.6	3.5	10.4
【地域別】														
北海道	2817	78.2	6.9	4.1	1.7	0.9	0.8	0.9	0.3	0.4	5.9	15.9	2.3	13.9
(都府県計)	7562	54.7	21.8	8.0	3.3	1.3	1.2	0.9	0.5	0.5	7.8	37.5	4.0	9.8
東 北	1499	57.2	22.3	4.2	2.3	0.7	0.4	0.2	0.3	0.3	12.1	30.6	2.1	5.9
関 東	2516	60.0	20.7	7.4	3.3	1.0	1.1	1.2	0.5	0.6	4.4	35.6	4.3	11.4
北 陸	293	46.4	32.4	11.3	4.4	1.4	3.1	0.3	0.7	0.0	0.0	53.6	3.3	6.2
東 海	660	46.8	21.2	12.0	6.2	2.4	2.1	1.2	0.8	1.4	5.9	47.3	7.0	14.0
近 畿	355	48.2	23.4	9.6	3.9	2.5	0.3	0.8	0.6	0.0	10.7	41.1	3.0	6.5
中 国	527	55.0	23.7	9.9	2.5	0.8	0.6	0.4	0.2	0.6	6.5	38.5	3.1	7.6
四 国	324	43.2	22.5	6.8	1.9	0.6	0.0	0.9	0.3	0.9	22.8	34.0	4.0	9.2
九 州	1372	52.5	19.6	9.5	3.2	2.2	2.0	1.3	0.9	0.5	8.3	39.2	4.7	11.0
沖 縄	16	18.8	31.3	18.8	18.8	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	75.0	6.3	7.9

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(3) 2. 乳用牛(初妊牛・経産牛)導入頭数[平成28年度](NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	0頭・無回答以外計	頭平均(0を含む)	頭平均(0を除く)
		0頭	<5頭未満(0を除く)	10頭未満	15頭未満	20頭未満	30頭未満	50頭未満	100頭未満	150頭以上	無回答			
全体	10379	61.1	17.7	6.9	2.9	1.2	1.1	0.9	0.5	0.5	7.3	31.6	3.5	10.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	50.7	22.9	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.7	23.6	0.6	1.8
10頭未満	498	56.0	30.1	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9	31.1	0.7	1.9
20頭未満	1489	55.2	30.6	3.6	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	10.3	34.5	1.0	2.6
30頭未満	1754	59.9	24.0	6.9	1.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	7.5	32.6	1.3	3.7
40頭未満	1563	60.8	19.2	10.7	2.2	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	6.3	32.9	1.7	4.8
50頭未満	1349	63.3	14.5	10.3	5.2	0.9	0.4	0.1	0.0	0.1	5.1	31.6	2.1	6.4
75頭未満	1781	66.6	9.4	8.6	5.4	2.5	1.1	0.6	0.2	0.1	5.4	28.0	2.9	9.8
100頭未満	702	70.1	7.3	6.0	4.8	2.7	3.8	1.3	0.0	0.0	4.0	25.9	3.0	11.0
150頭未満	522	64.8	5.6	4.0	3.4	3.8	5.7	5.7	1.3	0.0	5.6	29.7	5.7	18.3
150頭以上	443	51.2	3.4	2.5	4.7	2.9	4.3	8.1	8.4	10.2	4.3	44.5	34.8	75.0
無回答	134	48.5	16.4	3.7	0.7	2.2	0.7	0.7	0.7	1.5	24.6	26.9	5.2	14.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	57.1	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.7	2.0
20頭未満	72	76.4	11.1	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	11.1	12.5	0.6	4.1
30頭未満	154	74.0	10.4	4.5	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	9.7	16.2	0.9	5.0
40頭未満	318	79.2	9.7	5.0	1.3	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	4.4	16.4	0.8	4.7
50頭未満	431	77.0	9.5	5.3	1.6	0.7	0.5	0.2	0.0	0.0	5.1	17.9	1.1	5.8
75頭未満	874	78.9	6.3	4.6	1.9	0.9	0.5	0.7	0.3	0.1	5.7	15.3	1.9	11.6
100頭未満	390	85.4	3.8	2.8	1.5	0.8	1.5	0.5	0.0	0.0	3.6	11.0	1.1	9.3
150頭未満	268	80.6	5.6	3.4	1.9	1.9	1.1	1.5	0.4	0.0	3.7	15.7	1.9	11.8
150頭以上	233	72.5	2.1	3.4	3.0	1.7	2.6	4.3	1.7	3.4	5.2	22.3	11.7	49.7
無回答	60	51.7	6.7	3.3	0.0	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	30.0	18.3	7.8	29.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	50.4	23.4	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.5	24.1	0.6	1.8
10頭未満	484	56.0	30.2	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.8	31.2	0.7	1.9
20頭未満	1417	54.1	31.5	3.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	10.2	35.6	1.0	2.6
30頭未満	1600	58.6	25.3	7.1	1.3	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	7.3	34.1	1.4	3.7
40頭未満	1245	56.1	21.6	12.1	2.4	0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	6.7	37.1	1.9	4.8
50頭未満	918	56.9	16.9	12.6	6.9	1.0	0.4	0.0	0.0	0.2	5.1	38.0	2.6	6.6
75頭未満	907	54.8	12.3	12.6	8.7	4.0	1.8	0.6	0.1	0.1	5.1	40.1	3.9	9.1
100頭未満	312	51.0	11.5	9.9	9.0	5.1	6.7	2.2	0.0	0.0	4.5	44.6	5.4	11.5
150頭未満	254	48.0	5.5	4.7	5.1	5.9	10.6	10.2	2.4	0.0	7.5	44.5	10.0	20.7
150頭以上	210	27.6	4.8	1.4	6.7	4.3	6.2	12.4	15.7	17.6	3.3	69.0	60.0	84.0
無回答	74	45.9	24.3	4.1	1.4	2.7	0.0	0.0	0.0	1.4	20.3	33.8	3.4	8.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

20 平均分娩間隔日数

◆酪農経営全体でみると、「400～425 日未満」の経営（31.3%）が最も多く、次いで「425～450 日未満」（13.9%）、「450～475 日未満」（12.6%）の経営が多くみられ、平均分娩間隔日数は 422.2 日であった。

◆地域別にみると、平均分娩間隔は九州（435.7 日）、中国（431.1 日）等で長く、東北（416.5 日）、北海道（417.6 日）等で短かった。『無回答』の割合が地域により大きく異なっているため分娩間隔日数別戸数分布の比較は難しいが、九州、中国では分娩間隔が 425 日以上の経営（九州 48.5%、中国 44.8%）が多くみられた。

◆経産牛飼養規模と平均分娩間隔日数の関係は北海道・都府県ともにあまり鮮明でなかったが、飼養頭数 50 頭以上の規模層については、概ね規模が大きくなるにつれて平均分娩間隔日数が少しずつ減少する傾向がみられた。

設問Ⅲ(4). 平均分娩間隔日数〔平成28年度〕(NU)

[単位: 戸、%、日]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	日平均 (0を除く)
		3 5 0 日 未 満	3 7 5 日 未 満	4 0 0 日 未 満	4 2 5 日 未 満	4 5 0 日 未 満	4 7 5 日 未 満	5 0 0 日 未 満	5 0 0 日 未 満	5 0 0 日 未 満	
全 体	10379	2.2	3.6	8.7	31.3	13.9	12.6	3.7	3.6	20.4	422.2
【地域別】											
北海道	2817	1.5	2.9	11.5	36.1	16.0	8.9	2.6	1.4	19.0	417.6
(都府県計)	7562	2.5	3.9	7.7	29.5	13.1	13.9	4.1	4.4	20.9	424.0
東 北	1499	3.7	6.3	7.5	27.9	9.9	10.3	2.7	3.7	28.0	416.5
関 東	2516	2.7	4.1	9.2	33.5	12.8	13.6	3.9	4.0	16.2	421.0
北 陸	293	1.0	2.0	8.5	40.6	18.8	16.7	2.4	8.2	1.7	428.8
東 海	660	3.0	3.0	8.0	30.6	12.6	11.7	3.2	2.4	25.5	418.9
近 畿	355	1.7	2.5	5.1	27.3	10.7	11.3	3.9	4.8	32.7	426.3
中 国	527	1.3	2.7	8.9	26.4	15.9	17.1	6.5	5.3	15.9	431.1
四 国	324	3.4	5.2	6.2	22.8	7.4	9.6	4.0	3.7	37.7	418.8
九 州	1372	1.4	2.2	5.4	24.2	16.8	19.5	6.1	6.0	18.4	435.7
沖 縄	16	0.0	6.3	0.0	31.3	18.8	0.0	0.0	6.3	37.5	422.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(4). 平均分娩間隔日数〔平成28年度〕(NU)

〔単位:戸、%、日〕

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	日平均 (0を除く・)
		3 5 0 日未 満	3 7 5 日未 満	4 0 0 日未 満	4 2 5 日未 満	4 5 0 日未 満	4 7 5 日未 満	5 0 0 日未 満	5 0 0 日未 満	5 0 0 日未 満	
全 体	10379	2.2	3.6	8.7	31.3	13.9	12.6	3.7	3.6	20.4	422.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】											
5頭未満	144	2.8	6.9	4.9	18.1	2.8	10.4	1.4	10.4	42.4	425.9
10頭未満	498	3.8	6.0	5.8	24.9	6.0	14.3	3.4	5.2	30.5	419.7
20頭未満	1489	3.4	5.2	8.0	26.4	7.9	13.0	4.0	6.9	25.2	423.7
30頭未満	1754	2.9	3.9	8.4	28.8	10.5	14.0	5.3	5.3	20.9	424.4
40頭未満	1563	2.0	3.4	9.2	29.9	14.1	13.6	4.4	3.3	20.1	423.6
50頭未満	1349	2.1	3.0	8.8	34.5	16.3	12.0	3.6	2.1	17.3	420.7
75頭未満	1781	1.6	3.3	8.9	32.7	18.1	12.7	3.5	2.0	17.2	422.5
100頭未満	702	1.3	1.9	8.1	39.5	19.4	11.4	2.0	1.0	15.5	420.0
150頭未満	522	1.0	2.9	10.0	37.4	21.3	10.3	2.9	1.0	13.4	420.5
150頭以上	443	1.1	1.4	14.2	42.0	17.4	7.7	0.5	0.9	14.9	415.4
無回答	134	0.7	3.0	6.7	18.7	13.4	6.7	0.7	5.2	44.8	426.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】											
5頭未満	3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	370.0
10頭未満	14	0.0	0.0	0.0	21.4	7.1	35.7	0.0	7.1	28.6	440.4
20頭未満	72	4.2	4.2	11.1	37.5	6.9	9.7	1.4	2.8	22.2	410.6
30頭未満	154	1.9	3.2	11.0	29.9	7.1	11.0	5.8	3.2	26.6	420.7
40頭未満	318	1.6	2.5	15.1	32.4	13.5	9.4	3.5	2.2	19.8	418.0
50頭未満	431	1.4	3.7	10.0	36.0	13.7	10.9	3.0	1.4	20.0	418.4
75頭未満	874	1.5	3.1	10.9	34.6	18.3	8.9	2.6	1.4	18.8	418.6
100頭未満	390	1.0	2.1	10.0	43.1	19.0	7.4	1.5	0.5	15.4	416.5
150頭未満	268	1.5	3.0	10.1	40.7	19.8	9.0	2.6	0.7	12.7	418.1
150頭以上	233	2.1	0.9	18.9	40.3	16.7	5.2	0.9	0.9	14.2	412.5
無回答	60	0.0	5.0	6.7	18.3	11.7	5.0	0.0	1.7	51.7	417.1
【経産牛飼養頭数別(都府県)】											
5頭未満	141	2.8	6.4	5.0	18.4	2.8	10.6	1.4	10.6	41.8	426.6
10頭未満	484	3.9	6.2	6.0	25.0	6.0	13.6	3.5	5.2	30.6	419.1
20頭未満	1417	3.4	5.2	7.8	25.8	8.0	13.2	4.2	7.1	25.3	424.4
30頭未満	1600	2.9	3.9	8.2	28.7	10.8	14.3	5.3	5.5	20.4	424.7
40頭未満	1245	2.1	3.6	7.7	29.2	14.3	14.6	4.7	3.6	20.2	425.0
50頭未満	918	2.5	2.7	8.3	33.9	17.5	12.5	3.9	2.5	16.1	421.8
75頭未満	907	1.8	3.4	7.1	30.9	17.9	16.4	4.3	2.6	15.7	426.1
100頭未満	312	1.6	1.6	5.8	34.9	19.9	16.3	2.6	1.6	15.7	424.4
150頭未満	254	0.4	2.8	9.8	33.9	22.8	11.8	3.1	1.2	14.2	423.2
150頭以上	210	0.0	1.9	9.0	43.8	18.1	10.5	0.0	1.0	15.7	418.7
無回答	74	1.4	1.4	6.8	18.9	14.9	8.1	1.4	8.1	39.2	432.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

2.1 廃用時平均産次数

◆酪農経営全体で見ると、『3～4産未満』（33.2%）を中心として2～5産未満の経営が68.7%を占めており、平均廃用時産次数は3.9産であった。

◆地域別にみると、平均廃用時産次数は北海道（4.2産）、四国（4.0産）でやや高く、沖縄（3.5産）、九州（3.6産）でやや低かった。このうち、北海道は5産以上の経営の割合（24.6%）が高くて4産未満の経営の割合（39.8%）が低く、四国は4産未満の経営の割合（35.5%）が特に低かった。一方、沖縄、九州は4産未満の経営の割合（沖縄62.5%、九州54.9%）が高く、5産以上の経営の割合（沖縄12.5%、九州11.8%）が低かった。

◆経産牛飼養規模別には、北海道・都府県の双方について、最小規模層（「5頭未満」）を除けば、廃用時産次数が4産未満の経営の割合は飼養規模が大きい層ほど高く、廃用時産次数が5産以上の経営の割合は飼養規模が小さい層ほど高いという傾向がみられた。また、廃用時産次数が『4～5産未満』の経営の割合は、北海道では30～100頭未満層、都府県では20～75頭未満層でとりわけ高かった。

なお、飼養規模別の平均廃用時産次数は、北海道・都府県ともに、最小規模層（「5頭未満」）を除けば、規模の大きい層ほど低くなるという傾向を示した。また、全ての飼養規模層について、北海道の平均廃用時産次数が都府県のそれを上回っているという点も目を引いた。

設問Ⅲ(5). 廃用乳用牛平均産次数〔平成28年度〕(NU)

[単位: 戸、%、産]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	平均 (0を除く)
		2産未満	3産未満	4産未満	5産未満	6産未満	7産未満	7産以上	無回答	
全 体	10379	1.0	11.2	33.2	24.3	10.8	4.2	3.1	12.2	3.9
【地域別】										
北海道	2817	0.5	9.8	29.5	24.6	13.4	5.9	5.4	11.0	4.2
(都府県計)	7562	1.2	11.7	34.6	24.1	9.9	3.6	2.2	12.6	3.7
東 北	1499	1.7	9.7	27.5	24.9	11.5	4.4	3.2	17.1	3.9
関 東	2516	1.3	11.6	37.4	25.5	9.9	4.1	2.1	8.3	3.7
北 陸	293	1.0	7.2	39.2	29.7	14.7	5.8	0.3	2.0	3.8
東 海	660	1.1	13.6	32.7	22.9	10.0	2.4	2.1	15.2	3.7
近 畿	355	2.5	9.3	28.7	21.7	11.3	4.2	1.7	20.6	3.7
中 国	527	0.6	13.5	38.1	21.6	7.2	2.5	2.1	14.4	3.7
四 国	324	0.9	6.2	28.4	24.7	10.5	2.5	3.4	23.5	4.0
九 州	1372	0.7	15.5	38.8	21.9	7.6	2.4	1.8	11.4	3.6
沖 縄	16	0.0	25.0	37.5	12.5	6.3	0.0	6.3	12.5	3.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(5). 廃用乳用牛平均産次数〔平成28年度〕(NU)

[単位:戸、%、産]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	産平均 (0を除く・)
		2産未満	3産未満	4産未満	5産未満	6産未満	7産未満	7産以上	無回答	
全体	10379	1.0	11.2	33.2	24.3	10.8	4.2	3.1	12.2	3.9
【経産牛飼養頭数別(全国)】										
5頭未満	144	7.6	13.2	13.9	9.7	7.6	6.3	2.8	38.9	3.5
10頭未満	498	3.4	9.4	19.5	22.5	14.1	5.0	3.6	22.5	3.9
20頭未満	1489	1.8	9.5	27.7	23.6	13.0	5.4	3.6	15.4	3.9
30頭未満	1754	0.9	9.4	32.0	27.2	12.3	4.4	2.9	11.0	3.9
40頭未満	1563	0.8	9.7	34.5	25.1	12.2	4.9	3.1	9.8	3.9
50頭未満	1349	0.3	10.6	35.4	25.9	11.8	4.8	3.4	7.8	3.9
75頭未満	1781	0.4	10.5	35.8	25.8	10.4	3.7	3.9	9.4	4.0
100頭未満	702	0.1	12.8	38.0	24.8	6.4	3.1	3.0	11.7	3.8
150頭未満	522	0.2	17.6	42.9	20.5	4.6	2.1	1.3	10.7	3.6
150頭以上	443	1.6	26.4	39.5	12.2	5.2	0.9	0.5	13.8	3.3
無回答	134	0.0	9.0	26.9	19.4	5.2	0.0	1.5	38.1	3.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】										
5頭未満	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	3.7
10頭未満	14	0.0	7.1	0.0	14.3	28.6	14.3	7.1	28.6	5.0
20頭未満	72	4.2	5.6	9.7	20.8	18.1	9.7	13.9	18.1	4.9
30頭未満	154	0.6	5.8	16.2	22.7	24.0	9.7	9.1	11.7	4.6
40頭未満	318	0.3	5.3	24.5	27.4	19.5	8.8	5.7	8.5	4.4
50頭未満	431	0.2	6.7	24.6	27.1	18.3	8.8	7.0	7.2	4.4
75頭未満	874	0.2	7.2	30.7	27.7	13.6	5.8	5.7	9.0	4.3
100頭未満	390	0.0	10.0	35.9	26.2	7.4	3.3	4.9	12.3	4.1
150頭未満	268	0.4	16.8	38.1	23.1	6.0	3.0	1.9	10.8	3.7
150頭以上	233	1.3	28.3	38.6	9.4	5.6	1.3	0.9	14.6	3.3
無回答	60	0.0	6.7	23.3	13.3	8.3	0.0	3.3	45.0	3.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】										
5頭未満	141	7.1	13.5	13.5	9.9	7.8	6.4	2.1	39.7	3.4
10頭未満	484	3.5	9.5	20.0	22.7	13.6	4.8	3.5	22.3	3.8
20頭未満	1417	1.7	9.7	28.6	23.8	12.8	5.2	3.0	15.2	3.9
30頭未満	1600	0.9	9.7	33.5	27.6	11.1	3.9	2.3	10.9	3.8
40頭未満	1245	1.0	10.8	37.0	24.6	10.3	3.9	2.4	10.1	3.8
50頭未満	918	0.3	12.4	40.5	25.3	8.7	2.9	1.7	8.1	3.7
75頭未満	907	0.6	13.7	40.8	24.0	7.4	1.7	2.2	9.7	3.7
100頭未満	312	0.3	16.3	40.7	23.1	5.1	2.9	0.6	10.9	3.5
150頭未満	254	0.0	18.5	48.0	17.7	3.1	1.2	0.8	10.6	3.4
150頭以上	210	1.9	24.3	40.5	15.2	4.8	0.5	0.0	12.9	3.2
無回答	74	0.0	10.8	29.7	24.3	2.7	0.0	0.0	32.4	3.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

2.2 乳用牛の年間廃用頭数

(1) 廃用牛頭数合計

- ◆年間廃用牛頭数別戸数分布を酪農経営全体についてみると、4頭以下の経営が29.8%、5～9頭（5～『10頭未満』）の経営が28.6%、10頭以上の経営が33.7%とそれぞれ3割前後を占めており、その平均廃用牛頭数（『0頭を含む平均』）は11.3頭であった。
- ◆地域別には、北海道・都府県間に大きな差異がみられた。北海道は都府県よりも8頭以上の割合（北海道61.9%、都府県34.2%）が著しく高く、平均廃用牛頭数（『0頭を含む平均』）は北海道（16.9頭）が都府県（9.2頭）の1.8倍であった。また、平均廃用牛頭数（『0頭を含む平均』）は、都府県では東海（12.0頭）、沖縄（11.9頭）で多く、東北（5.8頭）、北陸（7.2頭）、四国（7.9頭）で少なかった。
- ◆経産牛飼養規模別には、当然のことながら飼養規模が大きい層ほど廃用牛頭数の多い経営の割合が高く、平均廃用牛頭数（『0頭を含む平均』、『0頭を除く平均』）は規模が大きくなるにつれて一貫して増加している。

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

1) 廃用牛頭数合計(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	25頭未満	30頭未満	30頭以上	無回答		
全 体	10379	1.2	4.9	6.8	8.2	8.7	8.7	11.8	8.1	15.5	6.7	3.6	2.0	5.9	7.9	11.3	11.5
【地域別】																	
北海道	2817	0.4	1.3	1.9	3.4	5.0	8.0	11.0	8.7	20.7	11.4	6.1	3.5	11.5	7.1	16.9	17.0
(都府県計)	7562	1.5	6.3	8.6	10.0	10.1	9.0	12.1	7.8	13.5	4.9	2.7	1.5	3.9	8.3	9.2	9.4
東 北	1499	1.7	11.2	12.9	12.4	12.1	9.2	8.8	6.2	8.4	2.5	0.8	0.7	1.3	11.7	5.8	5.9
関 東	2516	1.2	5.1	7.4	10.5	11.0	9.6	13.6	8.9	14.8	5.0	2.8	1.4	4.1	4.8	10.1	10.2
北 陸	293	5.8	5.8	10.6	9.9	10.2	10.9	13.0	9.2	13.7	4.1	4.1	1.0	1.4	0.3	7.2	7.7
東 海	660	0.5	5.2	6.1	8.5	6.2	6.4	12.6	8.6	17.7	6.7	3.0	1.8	7.3	9.5	12.0	12.0
近 畿	355	1.4	5.9	9.6	11.3	8.2	7.9	11.0	7.3	12.4	4.5	3.1	1.4	3.4	12.7	8.6	8.8
中 国	527	1.5	4.9	8.2	10.8	8.3	9.7	12.9	6.8	13.7	4.7	2.3	1.7	4.9	9.5	9.8	9.9
四 国	324	0.9	9.3	10.2	9.3	7.7	11.4	10.2	4.9	8.3	2.2	0.6	0.6	3.1	21.3	7.9	8.0
九 州	1372	1.5	3.5	6.3	6.6	10.0	8.2	13.0	8.1	16.3	7.3	4.4	2.6	5.0	7.3	10.6	10.7
沖 縄	16	0.0	6.3	0.0	18.8	6.3	6.3	6.3	6.3	6.3	25.0	6.3	0.0	6.3	6.3	11.9	11.9

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6) 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

1) 廃用牛頭数合計(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	8頭未満	15頭未満	20頭未満	25頭未満	30頭未満	30頭以上	無回答		
全体	10379	1.2	4.9	6.8	8.2	8.7	8.7	11.8	8.1	15.5	6.7	3.6	2.0	5.9	7.9	11.3	11.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】																	
5頭未満	144	13.9	39.6	15.3	4.2	1.4	2.8	0.7	0.7	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	20.1	1.7	2.0
10頭未満	498	5.0	26.5	24.5	12.2	8.4	4.0	2.6	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.3	2.3	2.4
20頭未満	1489	2.4	13.0	19.9	19.3	14.7	8.3	7.8	3.0	1.8	0.3	0.1	0.0	0.0	9.5	3.4	3.5
30頭未満	1754	1.1	4.9	7.6	15.3	17.2	15.1	16.6	8.2	6.4	0.7	0.1	0.1	0.1	6.8	5.1	5.1
40頭未満	1563	0.8	1.6	4.7	7.7	10.4	13.3	20.7	14.3	17.1	2.2	0.6	0.1	0.1	6.5	6.8	6.9
50頭未満	1349	0.0	0.8	1.8	3.9	6.4	10.9	17.9	14.2	28.7	7.5	1.6	0.4	0.4	5.5	8.9	8.9
75頭未満	1781	0.2	0.2	1.1	2.5	3.6	6.2	10.0	9.7	32.8	16.9	7.4	2.5	1.0	6.0	12.1	12.1
100頭未満	702	0.4	0.0	0.4	1.1	2.0	1.9	5.0	4.6	21.1	20.5	16.0	10.8	9.0	7.3	17.3	17.4
150頭未満	522	0.4	0.0	0.2	0.2	0.6	1.7	2.7	1.3	9.2	11.9	13.6	12.8	37.4	8.0	25.9	26.0
150頭以上	443	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.5	3.2	4.1	4.7	3.2	73.8	9.9	69.6	69.8
無回答	134	0.7	2.2	5.2	3.0	7.5	6.0	6.7	10.4	9.7	9.7	3.7	1.5	3.7	29.9	11.3	11.5
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																	
5頭未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	1.0	1.0
10頭未満	14	7.1	35.7	28.6	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	2.0	2.2
20頭未満	72	6.9	15.3	13.9	12.5	13.9	12.5	8.3	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	3.4	3.7
30頭未満	154	0.0	5.2	6.5	12.3	18.2	18.2	16.9	7.1	6.5	1.9	0.0	0.0	0.0	7.1	5.2	5.2
40頭未満	318	0.6	0.6	3.5	6.6	10.7	15.4	24.2	16.0	16.0	2.5	0.6	0.0	0.0	3.1	6.9	6.9
50頭未満	431	0.0	1.6	2.1	3.9	6.3	13.5	18.1	18.3	24.6	4.6	0.9	0.7	0.0	5.3	8.1	8.1
75頭未満	874	0.1	0.2	0.6	3.0	3.3	6.6	11.1	8.8	33.4	16.2	6.8	2.4	1.1	6.3	12.3	12.3
100頭未満	390	0.3	0.0	0.8	1.0	1.8	2.8	4.4	4.4	20.8	22.1	15.1	10.5	9.7	6.4	17.2	17.2
150頭未満	268	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	2.2	2.6	1.1	10.4	15.7	12.3	8.6	39.9	6.3	26.1	26.1
150頭以上	233	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	3.4	4.7	5.2	4.3	70.8	10.3	68.8	69.1
無回答	60	0.0	0.0	1.7	0.0	5.0	5.0	3.3	6.7	8.3	15.0	6.7	3.3	5.0	40.0	14.8	14.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																	
5頭未満	141	14.2	39.0	15.6	4.3	1.4	2.8	0.7	0.7	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0	19.9	1.7	2.1
10頭未満	484	5.0	26.2	24.4	12.4	8.7	3.7	2.7	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	15.5	2.3	2.4
20頭未満	1417	2.2	12.8	20.3	19.6	14.7	8.0	7.8	2.9	1.8	0.4	0.1	0.0	0.0	9.4	3.4	3.5
30頭未満	1600	1.2	4.9	7.7	15.6	17.1	14.8	16.6	8.3	6.4	0.6	0.1	0.1	0.1	6.8	5.0	5.1
40頭未満	1245	0.8	1.8	5.0	8.0	10.3	12.8	19.8	13.9	17.4	2.2	0.6	0.1	0.1	7.3	6.8	6.9
50頭未満	918	0.0	0.4	1.6	3.9	6.5	9.7	17.9	12.2	30.6	8.8	1.9	0.3	0.5	5.6	9.3	9.3
75頭未満	907	0.3	0.1	1.7	2.0	3.9	5.8	8.9	10.6	32.2	17.5	7.9	2.5	0.9	5.6	11.9	11.9
100頭未満	312	0.6	0.0	0.0	1.3	2.2	0.6	5.8	4.8	21.5	18.6	17.0	11.2	8.0	8.3	17.5	17.6
150頭未満	254	0.8	0.0	0.4	0.4	0.4	1.2	2.8	1.6	7.9	7.9	15.0	17.3	34.6	9.8	25.7	25.9
150頭以上	210	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	2.9	3.3	4.3	1.9	77.1	9.5	70.5	70.5
無回答	74	1.4	4.1	8.1	5.4	9.5	6.8	9.5	13.5	10.8	5.4	1.4	0.0	2.7	21.6	9.2	9.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) 繁殖障害による廃用牛頭数

以下の理由別廃用牛頭数に関しては『無回答』^(注)の割合がやや高いため、それぞれの理由に該当する廃用があった経営（『0頭・無回答以外』の経営）に焦点を当ててみて行くこととする。

(注)『無回答』の中には、『当該理由に該当する廃用なし(0頭)』が多く含まれているものと推察される。

◆酪農経営全体についてみると、繁殖障害が原因で乳用牛を廃用した経営（『0頭・無回答以外計』）は60.6%であり、その約半数は廃用頭数が『1頭』（14.7%）または『2頭』（15.6%）であった。なお、当該理由で乳用牛を廃用した経営の当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は4.2頭であった。また、後述の“乳房炎”、“産前産後の代謝障害”、“肢蹄障害”と比べると、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）ともに最多であった。

◆地域別には、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、北海道（71.7%）、東海（63.0%）等で高く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は北海道、沖縄（ともに5.0頭）等で多かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）はともに規模の大きい層ほど高かった。ただし、廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）の上昇幅は規模が大きくなるにつれて目にみえて縮小している。

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕
2) 繁殖障害(NU)

		[単位: 戸、%、頭]														平均 (0を含む)	平均 (0を除く)
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	平均 (0を含む)	平均 (0を除く)	
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答				
全	10379	20.7	14.7	15.6	9.1	5.3	5.6	3.3	1.7	3.2	0.7	1.5	18.7	60.6	3.1	4.2	
【地域別】																	
北海道	2817	13.6	12.1	16.9	11.8	6.2	8.3	4.5	2.7	5.6	1.1	2.3	14.8	71.7	4.2	5.0	
(都府県計)	7562	23.3	15.7	15.1	8.1	4.9	4.6	2.8	1.3	2.2	0.6	1.2	20.2	56.5	2.7	3.8	
東北	1499	20.5	16.1	12.7	6.7	3.3	2.8	2.2	0.5	1.0	0.2	0.4	33.5	46.0	2.0	2.9	
関東	2516	26.6	17.9	16.4	8.6	4.8	4.5	3.1	1.2	2.6	0.4	1.5	12.5	60.9	2.7	3.9	
北陸	293	44.7	12.6	17.4	8.2	5.1	4.8	1.7	2.0	1.4	0.3	0.3	1.4	53.9	1.7	3.2	
東海	660	14.5	13.0	14.8	10.9	6.7	6.2	3.6	1.8	2.7	1.1	2.1	22.4	63.0	3.5	4.4	
近畿	355	25.1	13.2	13.2	5.9	4.8	5.1	2.5	1.7	0.6	0.6	2.0	25.4	49.6	2.7	4.0	
中国	527	19.0	15.9	14.6	7.8	4.9	3.6	2.7	2.3	2.7	0.9	1.5	24.1	56.9	3.3	4.4	
四国	324	20.4	13.9	14.2	5.6	3.1	4.9	0.0	0.0	1.2	0.6	0.9	35.2	44.4	2.5	3.6	
九州	1372	21.9	14.0	16.0	8.7	6.4	6.1	3.4	1.9	3.4	0.9	1.0	16.2	61.9	2.9	3.9	
沖縄	16	6.3	12.5	25.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	6.3	37.5	56.3	4.5	5.0	

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

2) 繁殖障害 (NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全体	10379	20.7	14.7	15.6	9.1	5.3	5.6	3.3	1.7	3.2	0.7	1.5	18.7	60.6	3.1	4.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	40.3	9.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.6	11.1	0.3	1.4
10頭未満	498	36.7	14.9	7.8	1.0	0.6	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	38.8	24.5	0.6	1.5
20頭未満	1489	33.2	21.9	11.4	2.4	1.6	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.2	38.6	0.9	1.7
30頭未満	1754	27.8	21.5	17.4	6.7	2.9	2.1	0.6	0.2	0.1	0.1	0.0	20.8	51.5	1.3	2.1
40頭未満	1563	20.9	17.6	21.3	10.9	6.4	3.3	2.6	0.6	0.6	0.0	0.0	15.8	63.3	1.9	2.6
50頭未満	1349	16.2	13.1	21.3	14.0	8.5	6.2	4.0	1.4	1.0	0.1	0.0	14.1	69.7	2.5	3.0
75頭未満	1781	12.6	11.0	19.0	14.6	8.9	10.5	5.3	3.2	3.1	0.2	0.1	11.5	75.9	3.2	3.7
100頭未満	702	9.5	6.1	12.1	12.8	7.1	15.5	8.1	5.4	8.1	2.0	1.3	11.8	78.6	4.8	5.3
150頭未満	522	7.7	4.2	8.2	8.8	6.5	13.6	7.5	5.2	20.3	4.0	2.5	11.5	80.8	6.5	7.1
150頭以上	443	6.8	2.0	1.4	3.8	1.6	6.3	5.0	5.0	18.3	7.4	29.1	13.3	79.9	16.9	18.4
無回答	134	11.9	10.4	8.2	11.2	3.0	4.5	6.7	0.7	2.2	0.0	1.5	39.6	48.5	3.6	4.5
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	21.4	7.1	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	28.6	1.0	1.8
20頭未満	72	29.2	20.8	13.9	2.8	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.6	40.3	1.0	1.7
30頭未満	154	24.0	22.1	14.9	5.8	3.2	3.2	0.6	0.6	0.6	0.0	0.0	24.7	51.3	1.5	2.2
40頭未満	318	18.9	20.4	20.8	13.5	6.9	3.1	4.7	0.3	0.6	0.0	0.0	10.7	70.4	2.1	2.6
50頭未満	431	15.1	16.7	22.0	12.8	8.8	6.5	2.8	0.9	0.5	0.0	0.0	13.9	71.0	2.3	2.8
75頭未満	874	11.9	11.9	21.6	13.6	8.0	8.9	4.5	2.6	3.3	0.1	0.2	13.3	74.8	3.1	3.6
100頭未満	390	10.0	6.9	13.8	12.8	5.9	14.9	7.9	5.9	8.2	1.5	0.3	11.8	78.2	4.4	5.0
150頭未満	268	10.4	5.6	9.0	11.9	4.5	13.4	7.1	3.7	17.2	4.1	1.5	11.6	78.0	5.8	6.6
150頭以上	233	8.6	2.6	2.1	6.9	1.7	6.4	3.4	6.4	18.5	6.0	24.0	13.3	78.1	14.7	16.3
無回答	60	6.7	3.3	10.0	11.7	1.7	6.7	5.0	0.0	5.0	0.0	1.7	48.3	45.0	4.2	4.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	40.4	9.2	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.2	11.3	0.3	1.4
10頭未満	484	37.2	15.1	7.4	1.0	0.6	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	38.4	24.4	0.6	1.5
20頭未満	1417	33.4	21.9	11.3	2.4	1.6	0.6	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	28.1	38.5	0.9	1.7
30頭未満	1600	28.1	21.4	17.6	6.8	2.9	1.9	0.6	0.1	0.1	0.1	0.0	20.4	51.5	1.3	2.0
40頭未満	1245	21.4	16.9	21.4	10.2	6.3	3.4	2.1	0.7	0.6	0.0	0.0	17.1	61.5	1.9	2.6
50頭未満	918	16.8	11.4	21.0	14.6	8.3	6.1	4.6	1.6	1.2	0.2	0.0	14.2	69.1	2.5	3.2
75頭未満	907	13.2	10.1	16.5	15.5	9.7	12.0	6.1	3.7	3.0	0.2	0.0	9.8	77.0	3.3	3.8
100頭未満	312	9.0	5.1	9.9	12.8	8.7	16.3	8.3	4.8	8.0	2.6	2.6	11.9	79.2	5.2	5.8
150頭未満	254	4.7	2.8	7.5	5.5	8.7	13.8	7.9	6.7	23.6	3.9	3.5	11.4	83.9	7.3	7.7
150頭以上	210	4.8	1.4	0.5	0.5	1.4	6.2	6.7	3.3	18.1	9.0	34.8	13.3	81.9	19.4	20.5
無回答	74	16.2	16.2	6.8	10.8	4.1	2.7	8.1	1.4	0.0	0.0	1.4	32.4	51.4	3.3	4.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(3) 乳房炎による廃用牛頭数

◆酪農経営全体についてみると、乳房炎が原因で乳用牛を廃用した経営（『0頭・無回答以外計』）は53.2%であり、その半数以上が当該理由による廃用頭数は『1頭』（15.5%）または『2頭』（13.6%）であった。また、当該理由で乳用牛を廃用した経営の当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は3.8頭であった。

なお、“繁殖障害”、“産前産後の代謝障害”、“肢蹄障害”と比べると、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）ともに“繁殖障害”に次いで高かった。

◆地域別には、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、沖縄（68.8%）、北海道（67.7%）等で高く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は北海道（4.7頭）、東海（4.0頭）等で多かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は概ね規模の大きい層ほど高かった。ただし、廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）の上昇幅は規模が大きくなるにしたがって目にみえて縮小して行く傾向を示している。

設問Ⅲ(6) 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

3) 乳房炎(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全 体	10379	25.7	15.5	13.6	8.0	3.9	4.6	2.5	1.2	2.3	0.6	1.1	21.1	53.2	2.6	3.8
【地域別】																
北海道	2817	16.1	13.7	15.8	10.6	5.9	8.5	4.0	2.5	3.9	0.8	2.0	16.2	67.7	3.8	4.7
(都府県計)	7562	29.3	16.1	12.8	7.0	3.1	3.1	1.9	0.7	1.7	0.6	0.8	22.9	47.8	2.1	3.3
東 北	1499	25.2	15.5	9.5	4.5	2.2	1.9	0.9	0.2	0.5	0.1	0.2	39.4	35.4	1.4	2.4
関 東	2516	34.3	18.0	13.6	8.5	3.6	3.3	1.9	0.8	1.6	0.7	1.2	12.7	53.0	2.1	3.5
北 陸	293	54.3	15.0	14.3	4.8	2.0	4.1	2.0	0.7	1.4	0.3	0.3	0.7	45.1	1.4	3.0
東 海	660	19.5	17.3	13.3	8.5	4.4	3.5	2.1	1.4	3.2	0.9	1.2	24.7	55.8	3.0	4.0
近 畿	355	31.8	16.3	8.7	4.8	1.7	2.8	0.8	0.3	2.0	0.0	0.6	30.1	38.0	1.6	2.9
中 国	527	24.1	16.9	14.0	6.1	2.8	2.8	1.9	0.4	1.3	0.2	0.8	28.7	47.2	2.1	3.2
四 国	324	19.8	13.9	12.3	5.9	2.2	2.5	0.3	0.3	1.5	0.0	0.6	40.7	39.5	2.0	3.0
九 州	1372	27.9	13.3	15.1	7.9	3.6	3.9	3.4	1.2	2.3	1.1	0.8	19.2	52.8	2.5	3.8
沖 縄	16	18.8	18.8	25.0	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	12.5	68.8	2.4	3.1

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

3) 乳房炎(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均	頭平均
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答		(0を含む)	(0を除く)
全体	10379	25.7	15.5	13.6	8.0	3.9	4.6	2.5	1.2	2.3	0.6	1.1	21.1	53.2	2.6	3.8
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	37.5	10.4	3.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.9	14.6	0.4	1.3
10頭未満	498	39.6	13.5	4.0	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.6	18.9	0.4	1.4
20頭未満	1489	39.0	17.4	6.6	2.2	0.5	0.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	33.3	27.7	0.7	1.6
30頭未満	1754	34.3	20.6	13.6	4.7	1.8	0.7	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	23.7	42.1	1.0	1.8
40頭未満	1563	29.0	19.8	15.7	8.9	4.0	2.0	1.2	0.4	0.3	0.1	0.0	18.7	52.3	1.5	2.3
50頭未満	1349	22.5	16.1	18.9	11.4	5.9	4.5	1.7	0.7	0.7	0.1	0.1	17.4	60.0	1.9	2.7
75頭未満	1781	16.3	13.4	20.0	14.1	6.2	8.1	4.5	1.6	2.6	0.5	0.1	12.4	71.3	2.8	3.4
100頭未満	702	12.0	10.7	16.5	10.8	7.0	12.5	6.8	3.6	6.0	0.7	0.9	12.5	75.5	3.8	4.4
150頭未満	522	9.6	5.7	9.6	10.7	8.0	14.4	8.8	5.2	11.5	3.4	2.5	10.5	79.9	5.5	6.2
150頭以上	443	7.2	2.0	4.5	4.7	4.1	9.5	5.9	5.2	15.1	7.0	21.2	13.5	79.2	14.0	15.3
無回答	134	17.9	17.9	7.5	6.7	0.7	5.2	3.0	1.5	0.7	0.0	0.7	38.1	44.0	2.2	3.1
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	28.6	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.3	7.1	0.2	1.0
20頭未満	72	44.4	13.9	4.2	2.8	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	22.2	0.6	1.7
30頭未満	154	26.6	24.0	11.7	5.2	2.6	1.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	27.3	46.1	1.2	1.9
40頭未満	318	23.3	23.0	17.9	11.9	3.8	2.2	1.9	0.6	0.3	0.0	0.0	15.1	61.6	1.7	2.3
50頭未満	431	19.5	15.3	19.7	12.3	6.7	4.2	2.1	1.6	0.7	0.0	0.0	17.9	62.6	2.1	2.8
75頭未満	874	14.4	14.2	19.3	14.0	6.5	9.2	3.7	1.7	2.9	0.5	0.1	13.6	72.0	2.9	3.4
100頭未満	390	9.2	11.3	18.7	9.2	7.7	14.1	6.4	3.3	5.6	0.8	0.5	13.1	77.7	3.8	4.2
150頭未満	268	10.1	6.7	8.6	10.1	9.0	15.3	9.7	6.3	11.2	1.5	1.9	9.7	80.2	5.2	5.8
150頭以上	233	8.6	2.1	5.2	4.3	3.9	12.0	4.7	6.9	12.4	5.2	20.6	14.2	77.3	13.9	15.4
無回答	60	13.3	11.7	6.7	6.7	0.0	10.0	6.7	0.0	0.0	0.0	1.7	43.3	43.3	3.0	4.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	37.6	10.6	3.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.5	14.9	0.4	1.3
10頭未満	484	39.9	13.6	4.1	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9	19.2	0.5	1.4
20頭未満	1417	38.7	17.6	6.7	2.2	0.5	0.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	33.3	27.9	0.7	1.6
30頭未満	1600	35.0	20.3	13.8	4.6	1.7	0.6	0.4	0.1	0.2	0.0	0.0	23.3	41.7	1.0	1.8
40頭未満	1245	30.5	19.0	15.1	8.1	4.0	1.9	1.0	0.3	0.3	0.1	0.0	19.6	49.9	1.4	2.3
50頭未満	918	24.0	16.4	18.5	11.0	5.4	4.7	1.5	0.3	0.7	0.1	0.1	17.2	58.8	1.9	2.6
75頭未満	907	18.1	12.6	20.7	14.3	5.8	7.2	5.4	1.5	2.4	0.6	0.1	11.2	70.7	2.7	3.4
100頭未満	312	15.4	9.9	13.8	12.8	6.1	10.6	7.4	3.8	6.4	0.6	1.3	11.9	72.8	3.8	4.6
150頭未満	254	9.1	4.7	10.6	11.4	7.1	13.4	7.9	3.9	11.8	5.5	3.1	11.4	79.5	5.9	6.6
150頭以上	210	5.7	1.9	3.8	5.2	4.3	6.7	7.1	3.3	18.1	9.0	21.9	12.9	81.4	14.1	15.1
無回答	74	21.6	23.0	8.1	6.8	1.4	1.4	0.0	2.7	1.4	0.0	0.0	33.8	44.6	1.6	2.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(4) 産前産後の代謝障害による廃用牛頭数

◆酪農経営全体についてみると、産前産後の代謝障害が原因で乳用牛を廃用した経営（『0頭・無回答以外計』）は48.6%であり、その2/3近くが当該理由による廃用頭数は『1頭』（15.3%）または『2頭』（14.2%）であった。また、当該理由で乳用牛を廃用した経営の当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は3.0頭であった。

なお、“繁殖障害”、“乳房炎”、“肢蹄障害”と比べると、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は“肢蹄障害”に次いで低く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は4理由の中で最も少なかった。

◆地域別には、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、沖縄（75.0%）、九州（56.1%）等で高く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は北海道（3.7頭）、九州（3.0頭）等で多かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）はともに規模の大きい層ほど高かった。

設問Ⅲ(6) 乳用牛の年間廃用頭数[平成28年度]

4) 産前産後の代謝障害(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全 体	10379	30.0	15.3	14.2	7.6	3.7	3.6	1.5	0.6	1.4	0.2	0.4	21.4	48.6	1.8	3.0
【地域別】																
北海道	2817	33.2	11.0	12.7	8.1	3.4	4.9	2.1	0.8	2.2	0.4	0.8	20.3	46.5	2.2	3.7
(都府県計)	7562	28.8	16.9	14.7	7.4	3.8	3.2	1.3	0.6	1.1	0.2	0.2	21.8	49.3	1.7	2.7
東 北	1499	23.9	18.5	11.5	5.6	2.9	2.1	0.7	0.5	0.7	0.0	0.1	33.5	42.6	1.5	2.3
関 東	2516	34.4	16.5	16.1	9.2	4.1	2.9	1.5	0.5	1.1	0.2	0.2	13.4	52.2	1.7	2.7
北 陸	293	50.5	19.1	14.0	7.8	3.8	2.0	0.7	0.3	0.3	0.0	0.0	1.4	48.1	1.1	2.2
東 海	660	22.9	16.7	15.3	6.5	3.8	3.8	1.4	0.6	1.4	0.0	0.2	27.6	49.5	1.8	2.6
近 畿	355	23.9	16.3	14.9	9.0	3.4	2.8	2.0	0.6	1.4	0.3	0.6	24.8	51.3	2.0	2.9
中 国	527	26.2	15.4	12.5	7.0	3.2	3.6	0.6	0.9	0.9	0.0	0.4	29.2	44.6	1.8	2.8
四 国	324	21.6	13.6	11.4	4.0	2.2	1.9	0.3	0.3	0.6	0.0	0.3	43.8	34.6	1.5	2.4
九 州	1372	26.4	17.1	17.0	6.9	4.7	5.0	2.3	0.8	1.5	0.5	0.4	17.5	56.1	2.0	3.0
沖 縄	16	12.5	6.3	31.3	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	75.0	2.2	2.6

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6) 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

4) 産前産後の代謝障害(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全体	10379	30.0	15.3	14.2	7.6	3.7	3.6	1.5	0.6	1.4	0.2	0.4	21.4	48.6	1.8	3.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	34.7	12.5	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.2	18.1	0.5	1.4
10頭未満	498	34.5	16.7	6.8	1.8	1.2	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	38.4	27.1	0.7	1.6
20頭未満	1489	32.4	20.4	11.1	5.0	2.1	0.7	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	27.6	40.0	1.0	1.9
30頭未満	1754	30.2	18.8	15.8	7.5	2.6	1.5	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	23.0	46.8	1.2	2.0
40頭未満	1563	31.2	18.6	16.4	8.5	3.4	1.5	0.8	0.2	0.3	0.0	0.0	19.1	49.6	1.3	2.2
50頭未満	1349	31.1	14.7	16.7	9.2	4.4	3.3	1.8	0.4	0.7	0.0	0.0	17.8	51.1	1.6	2.6
75頭未満	1781	32.3	12.9	16.1	9.4	5.1	4.0	2.0	0.8	0.8	0.1	0.0	16.5	51.2	1.7	2.8
100頭未満	702	26.8	9.3	17.1	9.1	5.6	9.5	3.1	1.3	1.9	0.0	0.3	16.1	57.1	2.3	3.4
150頭未満	522	20.1	8.0	10.9	9.8	7.7	15.1	4.8	2.5	4.8	0.8	0.4	15.1	64.8	3.4	4.4
150頭以上	443	16.9	3.2	6.8	5.0	2.5	11.7	5.4	3.8	15.8	4.3	8.4	16.3	66.8	7.8	9.8
無回答	134	22.4	10.4	10.4	7.5	3.0	3.0	1.5	0.7	3.0	0.0	0.0	38.1	39.6	2.0	3.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	28.6	7.1	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1	14.3	0.7	2.0
20頭未満	72	44.4	5.6	6.9	2.8	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	37.5	18.1	0.7	2.3
30頭未満	154	35.1	10.4	13.0	5.8	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.1	31.8	1.0	2.1
40頭未満	318	39.3	14.2	15.1	9.4	1.9	0.6	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	19.2	41.5	1.1	2.1
50頭未満	431	40.1	13.9	13.2	7.9	2.6	1.2	0.9	0.2	0.0	0.0	0.0	20.0	39.9	1.1	2.2
75頭未満	874	36.6	13.2	12.8	8.4	3.7	3.2	1.8	0.2	0.8	0.0	0.0	19.3	44.1	1.4	2.6
100頭未満	390	29.2	9.5	15.9	9.0	6.2	9.2	2.6	1.0	1.5	0.0	0.0	15.9	54.9	2.1	3.3
150頭未満	268	23.9	7.1	11.2	9.7	6.0	14.2	3.7	3.0	5.6	0.7	0.4	14.6	61.6	3.2	4.5
150頭以上	233	16.7	3.4	7.7	6.0	1.7	10.3	6.9	2.6	13.7	4.3	9.4	17.2	66.1	8.1	10.1
無回答	60	16.7	8.3	11.7	5.0	1.7	3.3	3.3	1.7	5.0	0.0	0.0	43.3	40.0	2.7	3.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	34.8	12.8	4.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.8	18.4	0.5	1.4
10頭未満	484	34.7	16.9	7.0	1.7	1.2	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	37.8	27.5	0.7	1.6
20頭未満	1417	31.8	21.2	11.3	5.2	2.2	0.7	0.3	0.2	0.1	0.0	0.0	27.1	41.1	1.0	1.8
30頭未満	1600	29.8	19.6	16.1	7.7	2.8	1.5	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	22.0	48.3	1.3	2.0
40頭未満	1245	29.2	19.8	16.8	8.3	3.8	1.7	1.0	0.2	0.3	0.0	0.0	19.1	51.7	1.4	2.2
50頭未満	918	26.9	15.0	18.3	9.8	5.3	4.2	2.2	0.4	1.0	0.0	0.0	16.8	56.3	1.8	2.7
75頭未満	907	28.2	12.6	19.3	10.5	6.4	4.7	2.2	1.3	0.9	0.1	0.0	13.8	58.0	1.9	2.9
100頭未満	312	23.7	9.0	18.6	9.3	4.8	9.9	3.8	1.6	2.2	0.0	0.6	16.3	59.9	2.6	3.6
150頭未満	254	16.1	9.1	10.6	9.8	9.4	16.1	5.9	2.0	3.9	0.8	0.4	15.7	68.1	3.5	4.3
150頭以上	210	17.1	2.9	5.7	3.8	3.3	13.3	3.8	5.2	18.1	4.3	7.1	15.2	67.6	7.6	9.5
無回答	74	27.0	12.2	9.5	9.5	4.1	2.7	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	33.8	39.2	1.6	2.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(5) 肢蹄障害による廃用牛頭数

◆酪農経営全体についてみると、肢蹄障害が原因で乳用牛を廃用した経営（『0頭・無回答以外計』）は45.6%であり、その2/3近くが当該理由による廃用頭数は『1頭』（15.0%）または『2頭』（12.5%）であった。また、当該理由で乳用牛を廃用した経営の当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は3.2頭であった。

なお、“繁殖障害”、“乳房炎”、“産前産後の代謝障害”と比べると、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は最も低く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は“産前産後の代謝障害”に次いで低かった。

◆地域別には、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、沖縄（56.3%）、北海道（55.2%）等で高く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は北海道（4.1頭）、東海（3.7頭）等で多かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）はともに規模の大きい層ほど高かった。

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

5) 肢蹄障害(NU)

															[単位: 戸、%、頭]		
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)	
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答				
全 体	10379	31.4	15.0	12.5	6.7	3.2	3.3	1.6	0.9	1.5	0.4	0.5	23.0	45.6	1.9	3.2	
【地域別】																	
北海道	2817	25.8	13.0	14.3	8.5	4.2	6.0	2.6	1.2	3.3	1.0	1.1	19.0	55.2	2.8	4.1	
(都府県計)	7562	33.5	15.8	11.8	6.1	2.9	2.3	1.2	0.7	0.9	0.2	0.3	24.4	42.1	1.5	2.7	
東 北	1499	26.1	16.1	10.0	3.9	1.4	1.3	0.5	0.1	0.3	0.1	0.1	40.0	33.9	1.2	2.1	
関 東	2516	39.7	16.4	12.4	7.0	3.1	2.7	1.2	1.2	0.8	0.3	0.3	15.0	45.3	1.5	2.8	
北 陸	293	52.9	18.4	12.6	7.2	3.8	0.3	1.4	0.7	1.4	0.3	0.3	0.7	46.4	1.2	2.6	
東 海	660	25.0	14.1	11.5	7.7	4.7	3.3	2.9	1.2	2.0	0.5	0.6	26.5	48.5	2.5	3.7	
近 畿	355	30.4	13.2	12.7	7.3	2.3	1.4	0.3	0.8	2.0	0.0	0.6	29.0	40.6	1.7	2.9	
中 国	527	24.9	20.9	12.0	5.9	4.0	2.3	0.8	0.9	1.3	0.2	0.4	26.6	48.6	1.8	2.7	
四 国	324	26.5	11.4	9.0	2.8	0.6	1.9	1.2	0.3	0.0	0.0	0.0	46.3	27.2	1.1	2.2	
九 州	1372	36.0	14.1	12.9	6.2	3.5	2.9	1.5	0.4	0.7	0.1	0.1	21.5	42.5	1.4	2.6	
沖 縄	16	12.5	18.8	18.8	12.5	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3	56.3	1.8	2.2	

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

5) 肢蹄障害(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全体	10379	31.4	15.0	12.5	6.7	3.2	3.3	1.6	0.9	1.5	0.4	0.5	23.0	45.6	1.9	3.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	38.9	11.8	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	45.1	16.0	0.4	1.3
10頭未満	498	40.0	12.9	4.2	1.2	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.2	18.9	0.5	1.5
20頭未満	1489	38.5	17.5	7.3	3.0	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.8	28.7	0.7	1.6
30頭未満	1754	34.9	19.5	12.8	4.2	1.8	0.7	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	25.8	39.3	1.0	1.8
40頭未満	1563	34.0	16.9	15.2	7.5	2.4	1.4	1.3	0.2	0.1	0.0	0.0	21.1	44.9	1.2	2.2
50頭未満	1349	31.7	16.0	15.7	8.9	4.3	2.1	1.5	0.4	0.5	0.0	0.0	18.9	49.4	1.5	2.4
75頭未満	1781	28.3	14.4	16.5	9.5	5.6	5.1	1.7	1.2	1.0	0.1	0.0	16.7	55.0	1.9	2.8
100頭未満	702	23.9	10.5	14.4	10.7	5.1	9.3	4.3	2.1	3.1	1.0	0.0	15.5	60.5	2.7	3.8
150頭未満	522	18.8	6.9	9.2	10.5	8.2	13.2	5.4	4.4	8.6	0.8	1.3	12.6	68.6	4.1	5.2
150頭以上	443	14.0	3.6	7.0	5.4	4.3	10.2	6.1	3.8	14.2	6.8	10.2	14.4	71.6	9.0	10.8
無回答	134	20.1	9.0	11.2	8.2	0.7	4.5	2.2	2.2	1.5	0.7	0.7	38.8	41.0	2.7	4.1
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	35.7	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	21.4	0.4	1.0
20頭未満	72	44.4	11.1	6.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.1	19.4	0.5	1.5
30頭未満	154	27.3	17.5	12.3	7.1	1.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.8	39.0	1.1	1.9
40頭未満	318	33.6	19.8	18.2	6.0	1.6	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	19.5	46.9	1.1	1.9
50頭未満	431	33.2	16.9	15.1	8.1	2.8	1.9	1.2	0.0	0.2	0.0	0.0	20.6	46.2	1.3	2.2
75頭未満	874	27.7	14.0	17.6	10.1	4.7	5.4	1.8	0.8	1.1	0.0	0.0	16.8	55.5	1.9	2.8
100頭未満	390	20.3	11.3	15.4	10.5	5.4	10.0	4.9	1.8	4.1	1.5	0.0	14.9	64.9	3.0	4.0
150頭未満	268	13.8	6.0	7.8	11.2	9.0	14.9	7.1	4.5	11.9	0.7	1.1	11.9	74.3	4.7	5.5
150頭以上	233	12.4	3.9	5.2	4.7	5.2	11.6	3.4	3.0	15.0	8.2	12.4	15.0	72.5	10.1	11.9
無回答	60	15.0	3.3	13.3	5.0	1.7	6.7	5.0	3.3	0.0	1.7	0.0	45.0	40.0	3.2	4.4
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	39.0	12.1	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.7	16.3	0.4	1.3
10頭未満	484	40.1	12.6	4.3	1.2	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.1	18.8	0.5	1.5
20頭未満	1417	38.2	17.9	7.3	3.0	0.8	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.7	29.1	0.7	1.6
30頭未満	1600	35.6	19.7	12.9	3.9	1.8	0.8	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	25.0	39.4	0.9	1.8
40頭未満	1245	34.1	16.1	14.4	7.9	2.6	1.6	1.5	0.2	0.1	0.0	0.0	21.5	44.4	1.3	2.2
50頭未満	918	30.9	15.6	16.0	9.3	5.0	2.2	1.6	0.7	0.7	0.0	0.0	18.1	51.0	1.6	2.5
75頭未満	907	28.9	14.9	15.3	9.0	6.4	4.9	1.5	1.5	0.9	0.1	0.0	16.5	54.6	1.9	2.9
100頭未満	312	28.5	9.6	13.1	10.9	4.8	8.3	3.5	2.6	1.9	0.3	0.0	16.3	55.1	2.4	3.6
150頭未満	254	24.0	7.9	10.6	9.8	7.5	11.4	3.5	4.3	5.1	0.8	1.6	13.4	62.6	3.5	4.9
150頭以上	210	15.7	3.3	9.0	6.2	3.3	8.6	9.0	4.8	13.3	5.2	7.6	13.8	70.5	7.8	9.6
無回答	74	24.3	13.5	9.5	10.8	0.0	2.7	0.0	1.4	2.7	0.0	1.4	33.8	41.9	2.4	3.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(6) 前記以外の機能障害による廃用牛頭数

◆繁殖障害、乳房炎、産前産後の機能障害、肢蹄障害以外の機能障害が原因で乳用牛を廃用した経営（『0頭・無回答以外計』）は酪農経営全体の29.2%であり、その2/3近くが当該理由による廃用頭数は『1頭』（10.7%）または『2頭』（7.5%）であった。また、当該理由で乳用牛を廃用した経営の当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は3.4頭であった。

◆地域別には、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、沖縄（43.8%）で特に高く、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は北海道（4.3頭）で特に多かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、当該理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、当該理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）はともに規模の大きい層ほど高かった。

設問Ⅲ(6) 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

6) 前記2)～5)以外の機能障害(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全 体	10379	43.1	10.7	7.5	3.7	2.3	1.7	1.3	0.5	0.9	0.3	0.5	27.7	29.2	1.4	3.4
【地域別】																
北海道	2817	42.4	9.8	7.3	4.1	3.1	2.7	2.0	0.8	1.3	0.4	0.9	25.2	32.4	1.9	4.3
(都府県計)	7562	43.4	11.0	7.5	3.6	2.0	1.3	1.0	0.4	0.7	0.2	0.3	28.7	28.0	1.2	3.0
東 北	1499	32.2	10.8	6.2	3.1	1.1	0.5	0.7	0.1	0.2	0.0	0.1	45.0	22.8	0.9	2.2
関 東	2516	50.8	11.9	8.6	3.3	2.3	1.6	1.0	0.4	0.6	0.4	0.2	18.9	30.3	1.2	3.2
北 陸	293	70.6	11.6	6.5	4.8	1.7	2.0	0.7	0.0	0.3	0.0	0.3	1.4	28.0	0.7	2.5
東 海	660	35.5	10.6	8.3	3.8	2.0	1.5	0.9	0.5	1.7	0.3	0.5	34.5	30.0	1.6	3.4
近 畿	355	42.0	11.5	6.2	2.8	1.7	1.1	0.8	0.3	0.6	0.0	0.3	32.7	25.4	1.0	2.5
中 国	527	35.9	11.2	6.3	4.9	2.8	2.3	0.8	0.8	0.4	0.2	0.8	33.8	30.4	1.5	3.3
四 国	324	29.6	9.0	3.7	1.9	0.6	0.9	0.9	0.3	0.9	0.0	0.0	52.2	18.2	1.0	2.7
九 州	1372	46.6	9.9	8.4	4.2	2.4	1.4	1.7	0.6	1.0	0.2	0.4	23.3	30.1	1.2	3.1
沖 縄	16	37.5	0.0	25.0	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	43.8	1.6	3.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

6) 前記2)～5)以外の機能障害(NU)

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全体	10379	43.1	10.7	7.5	3.7	2.3	1.7	1.3	0.5	0.9	0.3	0.5	27.7	29.2	1.4	3.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	40.3	6.9	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	50.0	9.7	0.4	1.9
10頭未満	498	40.8	12.0	3.4	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	43.0	16.3	0.4	1.3
20頭未満	1489	44.8	12.2	5.2	1.3	0.4	0.3	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	35.5	19.7	0.5	1.6
30頭未満	1754	44.5	11.7	7.6	2.7	1.1	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	31.8	23.7	0.6	1.8
40頭未満	1563	47.5	11.9	7.3	3.2	2.2	0.6	1.0	0.1	0.0	0.0	0.1	26.1	26.4	0.8	2.1
50頭未満	1349	44.6	12.5	9.0	4.3	2.7	0.9	0.8	0.2	0.4	0.0	0.0	24.5	30.9	0.9	2.3
75頭未満	1781	43.2	10.3	9.9	6.4	3.3	2.2	2.1	0.7	0.6	0.1	0.0	21.2	35.5	1.3	2.8
100頭未満	702	39.3	9.7	9.0	5.7	4.4	4.6	2.4	1.3	1.3	0.6	0.1	21.7	39.0	1.8	3.5
150頭未満	522	38.5	4.0	7.7	6.3	6.5	7.7	4.0	1.5	3.4	0.8	0.6	19.0	42.5	2.6	5.0
150頭以上	443	29.1	2.0	4.7	3.4	2.9	9.0	4.5	3.6	10.2	3.6	9.5	17.4	53.5	8.6	13.3
無回答	134	33.6	9.7	6.0	2.2	2.2	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	44.8	21.6	0.9	2.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0
10頭未満	14	35.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	14.3	0.3	1.0
20頭未満	72	45.8	4.2	2.8	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	9.7	0.4	2.1
30頭未満	154	38.3	11.0	5.8	3.2	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.3	21.4	0.6	1.8
40頭未満	318	50.9	14.8	6.3	1.6	1.6	0.3	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	23.6	25.5	0.6	1.8
50頭未満	431	47.3	12.1	5.1	3.9	2.6	0.2	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	28.3	24.4	0.7	2.0
75頭未満	874	42.4	11.0	9.8	5.4	3.0	1.7	2.1	0.9	0.3	0.1	0.0	23.2	34.3	1.2	2.7
100頭未満	390	41.5	10.0	9.2	4.4	4.4	3.8	3.1	1.3	1.0	0.5	0.0	20.8	37.7	1.6	3.4
150頭未満	268	41.0	4.5	6.0	5.6	7.1	7.8	3.0	1.9	2.2	0.4	1.1	19.4	39.6	2.5	5.2
150頭以上	233	29.6	3.0	4.3	3.4	2.1	9.9	4.3	2.1	10.3	3.0	9.4	18.5	51.9	8.5	13.4
無回答	60	30.0	3.3	6.7	1.7	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	51.7	18.3	1.2	3.2
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	40.4	7.1	0.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	49.6	9.9	0.4	1.9
10頭未満	484	40.9	12.0	3.5	0.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	42.8	16.3	0.4	1.4
20頭未満	1417	44.7	12.6	5.4	1.3	0.4	0.3	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	35.1	20.2	0.5	1.6
30頭未満	1600	45.1	11.8	7.8	2.7	1.1	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	31.0	23.9	0.6	1.8
40頭未満	1245	46.7	11.2	7.6	3.6	2.4	0.7	1.0	0.1	0.0	0.0	0.1	26.7	26.6	0.8	2.2
50頭未満	918	43.4	12.7	10.9	4.5	2.7	1.2	1.0	0.3	0.7	0.0	0.0	22.7	34.0	1.0	2.4
75頭未満	907	44.0	9.7	10.0	7.4	3.5	2.6	2.2	0.4	0.8	0.0	0.0	19.3	36.7	1.3	2.9
100頭未満	312	36.5	9.3	8.7	7.4	4.5	5.4	1.6	1.3	1.6	0.6	0.3	22.8	40.7	1.9	3.7
150頭未満	254	35.8	3.5	9.4	7.1	5.9	7.5	5.1	1.2	4.7	1.2	0.0	18.5	45.7	2.7	4.9
150頭以上	210	28.6	1.0	5.2	3.3	3.8	8.1	4.8	5.2	10.0	4.3	9.5	16.2	55.2	8.8	13.3
無回答	74	36.5	14.9	5.4	2.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	39.2	24.3	0.6	1.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(7) 前記以外の理由による廃用牛頭数

◆前記以外の理由で乳用牛を廃用した経営（『0頭・無回答以外計』）は酪農経営全体の41.1%であり、その半数以上が『1頭』（12.0%）または『2頭』（10.3%）の廃用であった。また、前記以外の理由で乳用牛を廃用した経営の前記以外の理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は4.2頭であった。

◆地域別には、前記以外の理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、北海道（53.5%）、沖縄（50.0%）で特に高く、前記以外の理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は北海道（5.8頭）で特に多かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、前記以外の理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）、前記以外の理由による平均廃用頭数（『0頭を除く平均』）は概ね規模の大きい層ほど高かった。ただし、前記以外の理由で乳用牛を廃用した経営の割合（『0頭・無回答以外計』）は、北海道・都府県の双方で、150頭規模を超えるとやや低下している。

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

7) その他(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全体	10379	33.1	12.0	10.3	5.1	3.3	3.4	2.1	1.1	2.1	0.6	1.0	25.9	41.1	2.3	4.2
【地域別】																
北海道	2817	25.7	9.6	11.7	6.7	5.3	5.8	3.9	2.3	4.6	1.3	2.3	20.8	53.5	3.9	5.8
(都府県計)	7562	35.8	12.9	9.8	4.5	2.6	2.5	1.5	0.7	1.2	0.3	0.5	27.7	36.4	1.7	3.4
東北	1499	25.4	15.8	9.1	3.2	1.7	1.1	0.5	0.4	0.7	0.2	0.1	41.8	32.9	1.3	2.3
関東	2516	42.8	14.0	11.6	4.5	2.8	2.7	1.6	0.6	1.2	0.3	0.3	17.7	39.5	1.5	3.2
北陸	293	60.4	14.7	6.8	6.1	4.4	2.4	1.7	1.0	0.3	0.7	0.0	1.4	38.2	1.1	2.9
東海	660	27.6	10.8	11.5	6.7	2.4	4.2	2.0	1.1	1.1	0.3	1.5	30.9	41.5	2.6	4.3
近畿	355	35.5	10.1	7.9	5.1	2.5	1.4	0.8	0.3	1.7	0.3	0.3	34.1	30.4	1.5	3.2
中国	527	30.4	10.6	7.8	3.2	3.0	3.4	2.3	0.8	2.1	0.4	0.6	35.5	34.2	2.0	3.8
四国	324	20.4	10.5	7.1	4.0	1.2	1.9	1.2	1.2	0.3	0.0	0.3	51.9	27.8	1.8	3.1
九州	1372	39.3	10.4	9.0	4.8	3.1	3.1	1.9	0.8	1.6	0.4	1.1	24.5	36.2	2.1	4.3
沖縄	16	12.5	12.5	12.5	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	37.5	50.0	2.8	3.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(6). 乳用牛の年間廃用頭数〔平成28年度〕

7) その他(NU)

[単位: 戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	0頭・無回答以外計	頭平均 (0を含む)	頭平均 (0を除く)
		0頭	1頭	2頭	3頭	4頭	5頭	8頭未満	10頭未満	15頭未満	20頭未満	20頭以上	無回答			
全体	10379	33.1	12.0	10.3	5.1	3.3	3.4	2.1	1.1	2.1	0.6	1.0	25.9	41.1	2.3	4.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】																
5頭未満	144	33.3	12.5	2.8	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	50.0	16.7	0.7	2.1
10頭未満	498	34.9	15.1	5.6	1.2	0.6	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	42.0	23.1	0.6	1.6
20頭未満	1489	37.9	15.6	6.8	2.4	1.2	0.3	0.1	0.3	0.1	0.1	0.0	35.2	26.9	0.7	1.8
30頭未満	1754	36.5	15.7	10.7	3.3	2.6	1.9	0.4	0.2	0.1	0.1	0.1	28.3	35.1	1.1	2.2
40頭未満	1563	35.8	14.2	13.1	6.1	2.8	1.5	1.7	0.6	0.3	0.1	0.0	23.9	40.3	1.3	2.4
50頭未満	1349	32.7	11.4	13.5	7.4	4.1	3.9	2.4	1.1	1.2	0.0	0.0	22.3	45.0	1.7	3.0
75頭未満	1781	30.9	9.2	12.9	8.1	5.8	5.8	3.3	1.7	2.2	0.4	0.4	19.3	49.8	2.3	3.8
100頭未満	702	27.6	8.0	10.7	4.4	5.4	7.7	6.4	3.4	5.6	1.1	0.4	19.2	53.1	3.3	5.0
150頭未満	522	21.5	4.8	6.5	8.2	5.7	8.0	6.7	3.3	10.5	3.6	3.4	17.6	60.9	5.3	7.1
150頭以上	443	27.1	2.0	3.6	1.1	1.1	7.4	3.8	2.5	12.9	5.2	16.5	16.7	56.2	13.0	19.3
無回答	134	20.9	9.7	7.5	7.5	3.0	2.2	0.0	0.7	2.2	0.0	0.0	46.3	32.8	1.8	3.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																
5頭未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	1.0	1.0
10頭未満	14	28.6	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	28.6	1.1	2.3
20頭未満	72	29.2	18.1	12.5	1.4	1.4	0.0	1.4	2.8	0.0	0.0	0.0	33.3	37.5	1.3	2.3
30頭未満	154	27.3	17.5	10.4	5.2	9.1	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.9	44.8	1.4	2.3
40頭未満	318	31.8	16.7	15.4	8.5	2.5	2.8	2.2	1.3	0.3	0.0	0.0	18.6	49.7	1.5	2.5
50頭未満	431	29.7	12.1	13.7	8.4	5.6	3.5	3.9	1.4	0.7	0.0	0.0	21.1	49.2	1.9	3.0
75頭未満	874	24.4	9.4	14.5	8.1	6.9	6.1	4.2	2.3	2.5	0.5	0.7	20.5	55.1	2.8	4.0
100頭未満	390	25.9	6.9	10.8	4.6	5.6	9.2	5.6	4.9	7.2	1.5	0.0	17.7	56.4	3.6	5.2
150頭未満	268	18.7	2.6	6.0	7.8	6.0	9.0	6.7	3.0	13.8	4.9	4.9	16.8	64.6	6.3	8.1
150頭以上	233	21.5	1.3	3.0	0.4	0.4	8.2	3.9	2.1	15.9	6.0	20.2	17.2	61.4	15.3	20.7
無回答	60	21.7	5.0	5.0	10.0	3.3	1.7	0.0	1.7	3.3	0.0	0.0	48.3	30.0	2.2	3.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																
5頭未満	141	34.0	11.3	2.8	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	50.4	15.6	0.7	2.2
10頭未満	484	35.1	15.1	5.6	1.2	0.6	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	41.9	22.9	0.6	1.5
20頭未満	1417	38.3	15.5	6.5	2.4	1.2	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	35.3	26.4	0.7	1.8
30頭未満	1600	37.4	15.6	10.7	3.1	1.9	1.9	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	28.4	34.2	1.0	2.2
40頭未満	1245	36.8	13.6	12.4	5.5	2.9	1.1	1.5	0.4	0.3	0.1	0.0	25.3	37.9	1.2	2.4
50頭未満	918	34.1	11.1	13.4	7.0	3.4	4.1	1.6	1.0	1.4	0.0	0.0	22.9	43.0	1.6	2.9
75頭未満	907	37.2	8.9	11.4	8.0	4.9	5.5	2.4	1.1	1.9	0.3	0.2	18.2	44.7	1.9	3.5
100頭未満	312	29.8	9.3	10.6	4.2	5.1	5.8	7.4	1.6	3.5	0.6	1.0	21.2	49.0	2.9	4.7
150頭未満	254	24.4	7.1	7.1	8.7	5.5	7.1	6.7	3.5	7.1	2.4	2.0	18.5	57.1	4.2	6.0
150頭以上	210	33.3	2.9	4.3	1.9	1.9	6.7	3.8	2.9	9.5	4.3	12.4	16.2	50.5	10.5	17.4
無回答	74	20.3	13.5	9.5	5.4	2.7	2.7	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	44.6	35.1	1.6	2.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

2 3 生乳の生産及び出荷状況

(1) 総生産乳量

◆平成 28 年度における総生産乳量の戸数分布を酪農経営全体についてみると、300 トン未満の経営が 47.3%、300 トン以上の経営が 47.1 を占めており、平均総生産乳量は 450.6 トンであった。

◆地域別にみると、北海道・都府県間の差異が著しく、300 トン未満の割合（北海道 20.5%、都府県 57.3%）は都府県が北海道を、300 トン以上の割合（北海道 72.6%、都府県 37.6%）は北海道が都府県をそれぞれ大きく上回った。また、平均総生産乳量は、北海道（657.6 トン）が都府県（375.0 トン）の 1.8 倍であった。なお、都府県では、平均総生産乳量は東海（513.6 トン）、九州（435.8 トン）等で多く、東北（245.3 トン）、北陸（282.1 トン）等で少なかった。このうち、東北では生産量 150 トン未満の経営の割合（39.4%）、北陸では同じく 150 ～250 トン未満の経営の割合（30.0%）が他の地域に比べて高いのが目を引いた。

◆経産牛飼養規模別には、当然のことながら、北海道・都府県ともに飼養規模の大きい層ほど平均総生産乳量も多いという傾向が明瞭にみられた。また、北海道・都府県間で飼養規模階層別に平均総生産乳量を比較すると、「5 頭未満」を除く全階層で都府県の値が北海道の値を上回った。特に「150 頭」以上層では都府県の値が北海道の値を大きく上回っており、都府県に所在する超大規模経営の影響が窺えた。

設問Ⅲ(7)_1. 年間総生産乳量〔平成28年度〕(NU)

[単位: 戸、%、トン]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	平均（0を含む・トン）
		1000トン未満	1000トン未満	2000トン未満	3000トン未満	4000トン未満	5000トン未満	6000トン未満	7000トン未満	8000トン未満	9000トン未満	10000トン未満	11000トン未満	12000トン未満	13000トン未満	14000トン未満	15000トン未満	16000トン以上	
全 体	10379	11.6	9.0	9.2	9.0	8.6	8.0	6.3	5.5	3.9	3.5	2.4	4.0	2.9	2.3	1.6	6.8	5.5	450.6
【地域別】																			
北海道	2817	2.5	2.7	3.9	4.7	6.7	8.2	7.1	7.5	5.9	6.2	4.0	7.6	5.1	5.2	3.0	12.7	6.9	657.6
(都府県計)	7562	14.9	11.4	11.1	10.6	9.3	7.9	6.0	4.7	3.1	2.5	1.8	2.6	2.1	1.3	1.1	4.6	5.1	375.0
東 北	1499	24.8	14.6	11.3	10.2	7.1	6.7	4.3	2.9	2.3	1.4	1.2	1.5	0.9	0.4	0.5	1.4	8.5	245.3
関 東	2516	13.6	12.1	12.5	11.1	10.5	8.1	6.0	4.5	3.3	2.4	1.8	2.5	1.8	1.4	1.0	4.9	2.5	394.6
北 陸	293	14.3	14.0	14.7	15.4	9.2	6.8	6.5	4.4	4.4	2.7	1.7	2.7	1.0	0.3	0.0	1.7	0.0	282.1
東 海	660	11.4	6.4	7.4	11.4	9.7	8.8	7.4	5.8	4.5	3.8	1.4	4.2	3.2	2.0	1.2	8.9	2.6	513.6
近 畿	355	12.7	9.0	5.6	7.9	8.2	6.5	5.9	5.4	2.0	2.3	1.4	1.7	2.0	1.7	0.8	2.0	25.1	340.0
中 国	527	12.9	12.3	12.3	10.2	9.3	8.7	6.8	3.6	1.7	3.0	2.8	3.2	2.1	1.7	0.6	5.7	2.8	388.3
四 国	324	17.0	12.7	11.7	10.2	10.8	7.1	4.9	4.6	3.7	1.9	1.5	1.9	1.5	0.0	1.5	4.0	4.6	344.1
九 州	1372	9.4	8.5	10.3	9.9	9.3	8.7	6.9	6.7	3.3	3.4	2.5	3.6	3.6	1.8	2.0	6.6	3.5	435.8
沖 縄	16	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	50.0	360.9

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(7) 1. 年間総生産乳量[平成28年度](NU)

[単位:戸、%、トン]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	平均(0を含む・トン)
		100トン未満	150トン未満	200トン未満	250トン未満	300トン未満	350トン未満	400トン未満	450トン未満	500トン未満	550トン未満	600トン未満	700トン未満	800トン未満	900トン未満	1000トン未満	1000トン以上	無回答	
全体	10379	11.6	9.0	9.2	9.0	8.6	8.0	6.3	5.5	3.9	3.5	2.4	4.0	2.9	2.3	1.6	6.8	5.5	450.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】																			
5頭未満	144	84.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	23.1
10頭未満	498	90.2	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	52.2
20頭未満	1489	36.5	41.8	13.2	1.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	111.4
30頭未満	1754	3.0	15.2	35.6	29.8	10.0	1.3	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	189.3
40頭未満	1563	0.3	1.4	6.4	21.7	32.9	22.4	7.9	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	274.5
50頭未満	1349	0.4	0.1	1.1	3.0	11.6	25.1	26.3	18.6	6.7	1.9	0.5	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	4.4	359.3
75頭未満	1781	0.3	0.2	0.3	0.5	1.7	5.8	9.2	15.0	15.7	17.1	10.9	14.0	3.7	0.6	0.1	0.0	4.9	494.7
100頭未満	702	0.3	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.6	1.3	2.6	4.0	5.4	19.5	27.9	23.2	9.8	1.1	3.8	733.7
150頭未満	522	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.8	0.4	1.1	3.6	6.9	11.3	16.7	55.2	3.6	1029.5
150頭以上	443	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.7	0.7	1.4	91.9	4.5	2746.0
無回答	134	11.9	7.5	6.0	2.2	9.7	6.7	3.7	4.5	2.2	2.2	1.5	3.7	0.7	3.7	1.5	3.7	28.4	380.7
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																			
5頭未満	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	27.4
10頭未満	14	92.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	46.6
20頭未満	72	45.8	34.7	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	95.7
30頭未満	154	5.8	24.0	39.0	16.9	4.5	0.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	168.9
40頭未満	318	0.6	3.5	10.1	25.2	28.3	17.6	6.0	1.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	257.9
50頭未満	431	0.9	0.2	2.1	4.9	16.7	25.3	16.9	17.4	5.3	2.3	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	342.8
75頭未満	874	0.5	0.1	0.3	0.3	1.9	7.1	11.8	14.1	14.4	16.1	9.8	14.1	3.3	0.6	0.0	0.0	5.5	485.6
100頭未満	390	0.5	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	0.8	1.3	3.1	4.9	5.1	18.5	23.8	26.2	10.0	1.3	4.1	731.1
150頭未満	268	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.4	1.9	4.9	7.1	12.3	14.6	53.0	4.5	1012.9
150頭以上	233	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	1.3	1.3	2.1	89.7	5.2	2389.8
無回答	60	1.7	1.7	1.7	1.7	5.0	3.3	5.0	8.3	1.7	3.3	0.0	6.7	1.7	6.7	3.3	5.0	43.3	576.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																			
5頭未満	141	84.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.6	23.0
10頭未満	484	90.1	2.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	52.4
20頭未満	1417	36.1	42.2	13.6	1.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	112.2
30頭未満	1600	2.7	14.4	35.3	31.0	10.5	1.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	191.2
40頭未満	1245	0.2	0.9	5.5	20.8	34.1	23.6	8.4	2.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	278.6
50頭未満	918	0.2	0.7	2.1	9.2	25.1	30.7	19.2	7.4	1.7	0.7	0.7	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	2.9	366.7
75頭未満	907	0.1	0.2	0.2	0.7	1.4	4.5	6.7	16.0	17.0	18.1	12.0	13.9	4.1	0.7	0.1	0.0	4.3	503.4
100頭未満	312	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	1.3	1.9	2.9	5.8	20.8	33.0	19.6	9.6	1.0	3.5	737.0
150頭未満	254	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	0.4	0.4	2.4	6.7	10.2	18.9	57.5	2.8	1046.8
150頭以上	210	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.5	94.3	3.8	3135.8
無回答	74	20.3	12.2	9.5	2.7	13.5	9.5	2.7	1.4	2.7	1.4	2.7	1.4	0.0	1.4	0.0	2.7	16.2	273.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

<推定値> 経産牛 1 頭当たり生産乳量

経産牛 1 頭当たり生産乳量は、本年度の調査結果に基づき次式により近似的に推定した。

$$\langle \text{経産牛 1 頭当たり生産乳量(平成 28 年度)} = \text{『総生産乳量(平成 28 年度)} \div \text{『経産牛頭数(平成 29 年 8 月 1 日現在)} \text{』} \rangle$$

◆酪農経営全体について経産牛 1 頭当たり生産乳量の戸数分布をみると、7,000 kg未満の経営が 22.3%、7,000～9,000 kg未満の経営が 41.8%、9,000 kg以上の経営が 29.5%を占めており、平均 1 頭当たり生産乳量（『0 kgを除く』）は 8,120.7 kgであった。

◆地域別には、平均 1 頭当たり生産乳量（『0 kgを除く』）は、中国（8,637.4 kg）、東海（8,479.3 kg）等が高く、沖縄（7,432.4 kg）、東北（7,825.0 kg）等が低かった。

これらの地域のうち、中国は酪農経営全体からみると 9,000kg 以上の割合が高く、沖縄はその割合が低かった（全体 29.5%、中国 41.4%、沖縄 6.3%）。同様に、東海は酪農経営全体からみると 8,000kg 以上の割合が高く、東北はその割合が低かった（全体 52.4%、東北 44.3%、東海 60.9%）。

◆経産牛飼養規模別には、北海道、都府県の双方について、概ね飼養規模の大きい層ほど平均 1 頭当たり生産乳量（『0 kgを除く』）も多いという傾向がみられた。また、平均 1 頭当たり生産乳量（『0 kgを除く』）は、全ての規模層で都府県が北海道を上回った。

■設問Ⅱ(1)・設問Ⅲ(1)・設問Ⅲ(7) i). 経産牛 1 頭当たり生産乳量〔平成28年度〕(推定値)

[単位: 戸、%、kg]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	kg 平均 (0 を含む :	kg 平均 (0 を除く :
		5 0 0 0 kg 未 満	6 0 0 0 kg 未 満	7 0 0 0 kg 未 満	8 0 0 0 kg 未 満	9 0 0 0 kg 未 満	1 万 kg 未 満	1 万 kg 以 上	無 回 答 ・ 非 該 当		
全 体	10379	4.3	5.8	12.2	18.8	22.9	16.4	13.1	6.5	8117.4	8120.7
【地域別】											
北海道	2817	4.5	6.2	12.5	18.1	21.6	15.8	13.2	8.1	8066.3	8072.6
(都府県計)	7562	4.2	5.7	12.0	19.1	23.4	16.6	13.0	5.9	8136.0	8138.3
東 北	1499	5.5	7.2	14.4	19.0	20.4	14.1	9.8	9.6	7819.2	7825.0
関 東	2516	4.4	6.0	13.4	19.2	24.0	15.7	14.1	3.1	8120.1	8120.1
北 陸	293	2.7	4.1	13.7	23.5	24.6	19.1	12.3	0.0	8232.5	8232.5
東 海	660	2.7	4.2	9.2	19.1	25.8	19.2	15.9	3.8	8479.3	8479.3
近 畿	355	3.1	5.9	9.0	13.2	17.7	12.1	11.8	27.0	8139.7	8139.7
中 国	527	3.0	3.6	8.9	17.3	22.0	20.7	20.7	3.8	8637.4	8637.4
四 国	324	5.9	7.7	9.6	20.4	25.6	15.4	10.5	4.9	7945.8	7945.8
九 州	1372	3.7	5.0	10.5	20.3	25.7	19.2	11.4	4.2	8159.2	8165.4
沖 縄	16	6.3	0.0	6.3	6.3	25.0	6.3	0.0	50.0	7432.4	7432.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

■設問Ⅱ(1)・設問Ⅲ(1)・設問Ⅲ(7) i). 経産牛1頭当たり生産乳量〔平成28年度〕(推定値)

[単位:戸、%、kg]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	kg 平均 (0を含む)	kg 平均 (0を除く)
		5 0 0 0 kg 未 満	6 0 0 0 kg 未 満	7 0 0 0 kg 未 満	8 0 0 0 kg 未 満	9 0 0 0 kg 未 満	1 万 kg 未 満	1 万 kg 以 上	無 回 答 ・ 非 該 当		
全 体	10379	4.3	5.8	12.2	18.8	22.9	16.4	13.1	6.5	8117.4	8120.7
【経産牛飼養頭数別(全国)】											
5頭未満	144	18.1	11.1	12.5	10.4	7.6	7.6	16.0	16.7	7362.9	7487.7
10頭未満	498	12.2	13.5	17.1	17.1	12.0	7.8	12.7	7.6	7262.8	7262.8
20頭未満	1489	7.6	9.7	16.3	20.1	17.2	10.1	12.4	6.7	7682.1	7682.1
30頭未満	1754	5.4	7.5	15.2	22.7	20.8	13.3	10.0	5.1	7777.3	7777.3
40頭未満	1563	2.6	5.0	12.9	21.9	26.2	15.3	11.2	4.9	8129.2	8134.6
50頭未満	1349	2.2	3.8	10.7	20.3	28.1	18.5	12.0	4.4	8303.5	8303.5
75頭未満	1781	2.3	4.1	11.2	18.0	26.3	19.7	13.5	4.9	8335.7	8340.6
100頭未満	702	1.9	3.0	6.3	16.2	26.8	24.1	17.9	3.8	8663.3	8663.3
150頭未満	522	1.9	2.5	7.5	10.9	27.0	25.7	20.9	3.6	8797.3	8797.3
150頭以上	443	3.2	2.9	5.0	11.1	22.6	28.0	22.8	4.5	8866.0	8866.0
無回答	134	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】											
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	6850.0	6850.0
10頭未満	14	21.4	7.1	14.3	28.6	14.3	7.1	0.0	7.1	6604.5	6604.5
20頭未満	72	25.0	8.3	13.9	15.3	13.9	2.8	6.9	13.9	6544.0	6544.0
30頭未満	154	13.0	15.6	18.2	23.4	12.3	3.9	5.2	8.4	6868.4	6868.4
40頭未満	318	6.0	11.0	19.2	19.5	19.2	10.4	7.5	7.2	7472.7	7498.2
50頭未満	431	5.1	6.7	15.1	21.1	21.6	12.3	10.7	7.4	7856.3	7856.3
75頭未満	874	2.2	5.6	14.4	19.8	23.8	17.0	11.7	5.5	8113.4	8123.2
100頭未満	390	2.3	4.1	6.7	16.4	24.1	20.5	21.8	4.1	8626.5	8626.5
150頭未満	268	2.6	2.2	8.6	12.3	26.1	23.5	20.1	4.5	8693.4	8693.4
150頭以上	233	3.9	3.4	5.2	15.0	22.3	24.0	21.0	5.2	8676.2	8676.2
無回答	60	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】											
5頭未満	141	17.7	11.3	12.8	10.6	7.8	7.1	16.3	16.3	7371.6	7498.7
10頭未満	484	12.0	13.6	17.1	16.7	12.0	7.9	13.0	7.6	7282.0	7282.0
20頭未満	1417	6.7	9.7	16.4	20.4	17.4	10.4	12.6	6.4	7735.3	7735.3
30頭未満	1600	4.7	6.7	14.9	22.7	21.6	14.3	10.4	4.8	7861.4	7861.4
40頭未満	1245	1.8	3.5	11.3	22.5	28.0	16.5	12.1	4.3	8291.6	8291.6
50頭未満	918	0.9	2.4	8.7	19.9	31.2	21.4	12.6	2.9	8503.7	8503.7
75頭未満	907	2.4	2.6	8.2	16.2	28.8	22.3	15.2	4.3	8547.2	8547.2
100頭未満	312	1.3	1.6	5.8	16.0	30.1	28.5	13.1	3.5	8709.2	8709.2
150頭未満	254	1.2	2.8	6.3	9.4	28.0	28.0	21.7	2.8	8905.1	8905.1
150頭以上	210	2.4	2.4	4.8	6.7	22.9	32.4	24.8	3.8	9073.8	9073.8
無回答	74	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 総出荷乳量

◆平成 28 年度における総出荷乳量の戸数分布を酪農経営全体についてみると、200 トン未満の経営 (30.2%)、200~400 トン未満の経営 (31.7%)、400 トン以上の経営 (32.5%) がそれぞれ約 3 割ずつを占めており、平均総出荷乳量は 447.2 トン、前述の平均総生産乳量 (450.6 トン) を極僅かだけ下回った。

◆なお、地域別集計結果からみられる傾向、経産牛飼養規模別集計結果からみられる傾向は、ともに総生産乳量についてみられる傾向とほとんど変わらないので、ここでは集計結果を掲載するにとどめる。

設問Ⅲ(7)_2. 年間総出荷乳量〔平成28年度〕(NU)

[単位: 戸、%、トン]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	平均 (0を含む・ト)
		100トン未満	150トン未満	200トン未満	250トン未満	300トン未満	350トン未満	400トン未満	450トン未満	500トン未満	550トン未満	600トン未満	650トン未満	700トン未満	750トン未満	800トン未満	850トン未満	900トン以上	
全 体	10379	11.8	9.0	9.4	9.0	8.6	7.9	6.3	5.5	3.8	3.5	2.4	3.9	2.9	2.3	1.6	6.7	5.5	447.2
【地域別】																			
北海道	2817	2.7	2.8	4.0	5.0	6.5	8.3	7.3	7.6	5.9	6.1	4.0	7.2	5.1	5.2	2.8	12.7	6.9	651.1
(都府県計)	7562	15.2	11.3	11.4	10.5	9.3	7.8	5.9	4.6	3.1	2.5	1.8	2.7	2.0	1.3	1.1	4.5	5.1	372.7
東 北	1499	25.2	14.5	11.3	10.1	7.2	6.7	4.2	2.8	2.3	1.3	1.2	1.6	0.7	0.5	0.5	1.3	8.5	244.0
関 東	2516	14.0	12.0	13.0	10.8	10.6	7.9	5.8	4.5	3.2	2.5	1.6	2.5	1.7	1.4	1.1	4.8	2.5	391.2
北 陸	293	14.7	13.7	14.7	15.4	9.6	6.5	6.5	4.4	4.4	2.7	1.7	2.7	1.0	0.3	0.0	1.7	0.0	281.0
東 海	660	11.4	6.5	7.7	11.1	9.5	8.8	7.4	5.9	4.7	3.6	1.4	4.2	3.0	2.0	1.4	8.8	2.6	510.4
近 畿	355	14.1	8.2	5.4	7.6	8.2	6.8	5.6	5.4	2.0	2.3	1.7	2.0	1.4	2.0	0.6	2.0	25.1	335.9
中 国	527	13.1	12.1	12.7	10.2	8.9	8.7	6.8	3.6	1.9	2.8	2.8	3.2	2.1	1.7	0.6	5.7	2.8	387.4
四 国	324	17.6	12.0	11.7	10.2	10.8	7.1	4.9	4.6	3.7	1.9	1.9	1.5	1.9	0.0	1.5	4.0	4.6	343.1
九 州	1372	9.4	8.5	10.4	9.8	9.5	8.6	6.8	6.6	3.4	3.3	2.5	3.6	3.6	1.8	2.1	6.4	3.5	433.8
沖 縄	16	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	50.0	358.9

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(7)_2. 年間総出荷乳量〔平成28年度〕(NU)

[単位:戸、%、トン]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	平均 (〇を含む・ト)
		100トン未満	150トン未満	200トン未満	250トン未満	300トン未満	350トン未満	400トン未満	450トン未満	500トン未満	550トン未満	600トン未満	700トン未満	800トン未満	900トン未満	1000トン未満	1000トン以上	無回答	
全体	10379	11.8	9.0	9.4	9.0	8.6	7.9	6.3	5.5	3.8	3.5	2.4	3.9	2.9	2.3	1.6	6.7	5.5	447.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】																			
5頭未満	144	84.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	22.9
10頭未満	498	90.2	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	51.8
20頭未満	1489	37.6	41.3	12.9	1.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	110.6
30頭未満	1754	3.4	15.2	36.4	29.1	9.7	1.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	187.8
40頭未満	1563	0.3	1.4	7.1	21.9	32.6	22.2	7.5	2.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	273.2
50頭未満	1349	0.7	0.1	1.2	3.1	11.9	25.9	25.9	18.2	6.2	1.8	0.4	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	4.4	356.5
75頭未満	1781	0.3	0.2	0.3	0.6	1.9	5.6	9.7	15.3	16.1	16.8	10.7	13.4	3.4	0.6	0.1	0.0	4.9	491.1
100頭未満	702	0.3	0.0	0.0	0.3	0.1	0.3	0.6	1.4	2.7	4.3	5.8	19.9	27.5	23.1	8.8	1.0	3.8	727.8
150頭未満	522	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.6	1.0	3.6	7.1	11.7	17.2	54.0	3.6	1022.8
150頭以上	443	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.9	0.7	1.4	91.6	4.5	2719.8
無回答	134	11.9	7.5	6.0	3.7	10.4	4.5	3.7	4.5	2.2	2.2	1.5	3.7	0.7	3.7	1.5	3.7	28.4	378.0
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																			
5頭未満	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	27.4
10頭未満	14	92.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	46.1
20頭未満	72	47.2	33.3	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	95.0
30頭未満	154	5.8	24.7	40.3	16.2	3.9	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	165.2
40頭未満	318	0.9	3.5	11.0	26.4	26.7	17.3	5.3	1.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	255.6
50頭未満	431	1.4	0.5	2.1	5.1	16.2	26.9	17.2	16.5	4.2	2.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	338.0
75頭未満	874	0.6	0.1	0.3	0.6	2.1	6.9	12.4	14.8	15.0	15.8	9.7	12.8	3.0	0.6	0.0	0.0	5.5	480.9
100頭未満	390	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.8	1.5	2.8	5.4	5.6	18.5	24.1	25.6	9.0	1.0	4.1	724.0
150頭未満	268	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.7	1.5	4.9	7.5	12.7	13.8	53.0	4.5	1004.9
150頭以上	233	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	1.7	1.3	1.7	89.7	5.2	2366.5
無回答	60	1.7	1.7	1.7	3.3	6.7	0.0	5.0	8.3	1.7	3.3	0.0	6.7	1.7	6.7	3.3	5.0	43.3	571.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																			
5頭未満	141	84.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.6	22.8
10頭未満	484	90.1	2.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	52.0
20頭未満	1417	37.1	41.7	13.3	1.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.4	111.3
30頭未満	1600	3.2	14.3	36.0	30.4	10.3	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	189.9
40頭未満	1245	0.2	0.9	6.1	20.7	34.1	23.5	8.1	2.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	277.5
50頭未満	918	0.3	0.0	0.8	2.2	9.8	25.4	30.0	19.1	7.2	1.6	0.5	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	2.9	364.8
75頭未満	907	0.1	0.3	0.3	0.7	1.7	4.4	7.1	15.9	17.2	17.9	11.7	13.9	3.9	0.7	0.1	0.0	4.3	500.9
100頭未満	312	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.3	1.3	2.6	2.9	6.1	21.8	31.7	19.9	8.7	1.0	3.5	732.6
150頭未満	254	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.4	0.4	0.4	2.4	6.7	10.6	20.9	55.1	2.8	1041.3
150頭以上	210	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	1.0	93.8	3.8	3106.3
無回答	74	20.3	12.2	9.5	4.1	13.5	8.1	2.7	1.4	2.7	1.4	2.7	1.4	0.0	1.4	0.0	2.7	16.2	271.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

2.4 平均細菌数

◆平均生菌数または平均細菌数の戸数分布を酪農経営全体についてみると、生菌数表示の地域と総菌数表示の地域が混在しているため、「0.5万/ml未満」(17.7%)から「10万/ml以上」(8.0%)まで幅広く分布している。これを今少し整理すると、1万/ml未満(22.3%)、1万~1.5万/ml未満(26.0%)、1.5~4万/ml未満(22.6%)、4万/ml以上(20.8%)がそれぞれ2割台ずつという内訳になっており、全体平均は3.4万/mlであった。

◆地域別にみると、北海道では都府県に比べて1万/ml未満の割合(北海道70.6%、都府県4.2%)が著しく高く、細菌数の地域平均(北海道1.3万/ml、都府県4.1万/ml)は都府県の1/3以下であった。この点については、北海道では生菌数基準の計測が広く行き渡っていることも大きく影響しているものと推察される。なお、都府県では、細菌数の地域平均は関東(2.8万/ml)、九州(3.5万/ml)で低く、沖縄(8.0万/ml)、四国(7.2万/ml)で高かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道の平均細菌数は飼養規模との間にほとんど傾向性が認められず、5~30頭未満、50~100頭未満、「150頭以上」の規模層でやや高くなっている。また、都府県の平均細菌数は40頭未満層までは飼養規模が大きくなるにつれて大きく低下し、40頭規模を超えると僅かずつ漸減している。

設問Ⅲ(8). 平均生菌数または平均細菌数[平成28年度](NU)

[単位:戸、%、万/ml]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均(0を含む・万)
		0 5万/ml未満	1万/ml未満	1.5万/ml未満	2万/ml未満	3万/ml未満	4万/ml未満	5万/ml未満	10万/ml未満	10万/ml以上	無回答	
全体	10379	17.7	4.5	26.0	2.5	9.6	10.4	4.1	8.7	8.0	8.4	3.4
【地域別】												
北海道	2817	62.8	7.8	10.2	0.7	2.1	0.9	0.4	0.7	2.3	12.1	1.3
(都府県計)	7562	0.9	3.3	31.9	3.2	12.4	13.9	5.5	11.6	10.1	7.0	4.1
東北	1499	1.7	10.9	18.6	4.2	12.1	8.5	6.2	14.5	11.4	11.9	5.2
関東	2516	1.4	0.7	57.1	2.3	7.2	15.0	2.0	3.8	7.6	2.9	2.8
北陸	293	0.0	0.0	1.4	0.0	40.3	23.9	14.7	14.0	5.5	0.3	3.9
東海	660	0.0	0.0	0.2	0.0	0.5	22.6	20.8	35.0	13.3	7.7	6.2
近畿	355	0.0	0.0	20.6	6.2	14.9	9.3	3.1	13.2	14.1	18.6	5.7
中国	527	0.8	12.9	21.8	9.1	19.7	7.6	3.0	11.4	9.3	4.4	4.2
四国	324	0.0	0.0	7.7	1.9	15.7	13.3	6.2	25.6	25.9	3.7	7.2
九州	1372	0.5	0.1	34.8	3.6	18.1	15.6	3.5	6.9	8.6	8.3	3.5
沖縄	16	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56.3	0.0	43.8	8.0

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(8). 平均生菌数または平均細菌数〔平成28年度〕(NU)

[単位: 戸、%、万/ml]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均(0を含む・万/ml)
		0.5万/ml未満	1万/ml未満	1.5万/ml未満	2万/ml未満	3万/ml未満	4万/ml未満	5万/ml未満	10万/ml未満	10万以上/ml未満	無回答	
全体	10379	17.7	4.5	26.0	2.5	9.6	10.4	4.1	8.7	8.0	8.4	3.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】												
5頭未満	144	3.5	3.5	17.4	0.7	4.9	7.6	9.0	18.1	22.2	13.2	7.6
10頭未満	498	2.6	3.6	14.9	2.8	14.5	11.0	5.2	17.3	18.9	9.2	7.3
20頭未満	1489	2.7	3.7	24.5	3.8	12.2	12.8	5.2	13.5	12.6	9.2	4.7
30頭未満	1754	5.9	4.6	30.3	2.8	12.3	13.0	4.8	10.5	9.0	6.8	3.7
40頭未満	1563	13.9	4.2	31.1	2.8	10.4	11.6	4.7	7.9	6.3	7.1	2.9
50頭未満	1349	21.5	4.3	28.6	3.1	9.3	9.8	3.4	6.9	5.6	7.5	2.8
75頭未満	1781	32.2	5.4	23.6	1.5	7.4	7.6	3.1	5.7	5.6	8.0	2.5
100頭未満	702	36.6	4.7	23.1	1.3	5.8	7.8	2.8	5.1	4.6	8.1	2.2
150頭未満	522	32.0	6.1	24.5	2.3	5.6	9.0	2.3	3.8	5.2	9.2	2.2
150頭以上	443	34.8	4.7	23.0	2.5	4.5	7.9	4.3	4.7	3.8	9.7	2.4
無回答	134	16.4	4.5	12.7	0.7	11.2	6.0	1.5	4.5	9.0	33.6	3.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】												
5頭未満	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
10頭未満	14	50.0	14.3	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	21.4	1.2
20頭未満	72	45.8	18.1	13.9	0.0	4.2	4.2	0.0	1.4	1.4	11.1	1.2
30頭未満	154	58.4	10.4	8.4	0.6	3.9	1.3	1.3	1.3	3.9	10.4	1.4
40頭未満	318	64.2	8.2	9.1	0.3	1.6	1.3	0.6	0.9	2.2	11.6	0.9
50頭未満	431	64.7	6.3	10.9	1.4	2.1	0.9	0.2	0.2	1.9	11.4	0.8
75頭未満	874	64.6	7.3	10.6	0.6	1.8	0.7	0.3	0.6	2.5	10.9	1.6
100頭未満	390	64.6	6.7	12.1	0.5	2.1	0.3	0.0	1.0	2.6	10.3	1.4
150頭未満	268	61.9	8.6	9.7	1.1	1.9	0.7	0.4	0.4	2.2	13.1	0.9
150頭以上	233	64.4	7.7	7.7	0.4	2.1	0.9	0.4	1.3	2.1	12.9	1.8
無回答	60	35.0	8.3	3.3	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.3	0.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】												
5頭未満	141	1.4	3.5	17.7	0.7	5.0	7.8	9.2	18.4	22.7	13.5	7.7
10頭未満	484	1.2	3.3	15.1	2.9	14.9	11.4	5.4	17.8	19.2	8.9	7.5
20頭未満	1417	0.5	3.0	25.1	4.0	12.6	13.2	5.4	14.1	13.1	9.1	4.8
30頭未満	1600	0.8	4.0	32.4	3.0	13.1	14.1	5.2	11.4	9.4	6.5	3.9
40頭未満	1245	1.0	3.1	36.7	3.4	12.7	14.3	5.7	9.7	7.4	5.9	3.4
50頭未満	918	1.2	3.4	36.9	3.9	12.6	13.9	4.9	10.0	7.4	5.7	3.7
75頭未満	907	0.9	3.6	36.2	2.3	12.7	14.2	5.7	10.6	8.6	5.2	3.4
100頭未満	312	1.6	2.2	36.9	2.2	10.6	17.3	6.4	10.3	7.1	5.4	3.2
150頭未満	254	0.4	3.5	40.2	3.5	9.4	17.7	4.3	7.5	8.3	5.1	3.4
150頭以上	210	1.9	1.4	40.0	4.8	7.1	15.7	8.6	8.6	5.7	6.2	2.9
無回答	74	1.4	1.4	20.3	1.4	16.2	10.8	2.7	8.1	16.2	21.6	5.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

2.5 平均体細胞数

◆平均体細胞数の戸数分布を酪農経営全体についてみると、15万個/ml未満(18.4%)「15万～20万個/ml未満」(18.3%)、20万～25万個/ml未満(21.8%)、25万～30万個/ml未満(16.1%)、30万個/ml以上(18.5%)がそれぞれ2割前後ずつとなっており、全体平均は25.9万個/mlであった。

◆地域別にみると、北海道は都府県に比べて25万個/ml未満の割合(北海道70.0%、都府県54.1%)が高くて、25万個/ml以上の割合(北海道20.9%、都府県39.7%)が低く、体細胞数の北海道平均(22.7万個/ml)は都府県平均を(27.0万個/ml)2割程度下回った。なお、都府県でも中国平均(22.4万個/ml)、東海平均(22.6万個/ml)は北海道平均に遜色のない低さであったが、東北平均(29.3万個/ml)、四国平均(28.7万個/ml)、関東平均(28.5万個/ml)は北海道平均を大きく上回った。

◆経産牛飼養規模別にみると、都府県では概ね飼養規模の大きい層ほど平均体細胞数は低くなっているが、「100～150頭未満」層から「150頭以上」層にかけては若干上昇に転じている。ただし、北海道では、飼養規模と平均体細胞数との間にあまり明瞭な傾向性はみられない。

設問Ⅲ(9). 平均体細胞数[平成28年度](NU)

[単位:戸、%、万個/ml]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	個平均 /ml(0を含む・万)
		10万個/ml未満	15万個/ml未満	20万個/ml未満	25万個/ml未満	30万個/ml未満	35万個/ml未満	40万個/ml未満	45万個/ml未満	45万個/ml以上	
全 体	10379	6.3	12.1	18.3	21.8	16.1	8.8	3.8	6.0	7.0	25.9
【地域別】											
北海道	2817	8.2	15.5	22.9	23.4	13.2	3.4	1.4	2.9	9.0	22.7
(都府県計)	7562	5.6	10.8	16.6	21.1	17.1	10.8	4.7	7.1	6.2	27.0
東 北	1499	8.5	13.4	18.5	19.5	11.2	7.3	2.3	8.5	10.7	29.3
関 東	2516	4.7	10.1	14.4	21.5	20.0	14.1	5.8	7.0	2.5	28.5
北 陸	293	5.1	11.6	18.1	18.4	14.3	14.3	8.2	9.9	0.0	25.2
東 海	660	5.2	12.3	17.9	22.1	18.9	8.8	3.8	3.6	7.4	22.6
近 畿	355	5.6	8.7	12.7	16.9	9.0	11.3	5.4	12.1	18.3	25.6
中 国	527	8.3	12.5	20.1	17.1	15.6	12.0	5.1	5.1	4.2	22.4
四 国	324	3.4	6.8	8.3	17.3	18.5	17.6	10.5	14.2	3.4	28.7
九 州	1372	3.8	9.4	19.2	26.2	20.5	6.3	3.0	4.8	6.7	26.0
沖 縄	16	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	18.8	12.5	0.0	37.5	26.6

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(9). 平均体細胞数〔平成28年度〕(NU)

[単位:戸、%、万個/ml]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	個平均 /ml(0を含む・万)
		10万個/ml未満	15万個/ml未満	20万個/ml未満	25万個/ml未満	30万個/ml未満	35万個/ml未満	40万個/ml未満	45万個/ml未満	40万個/ml以上	
全体	10379	6.3	12.1	18.3	21.8	16.1	8.8	3.8	6.0	7.0	25.9
【経産牛飼養頭数別(全国)】											
5頭未満	144	16.7	16.7	11.8	11.8	3.5	9.7	4.2	13.2	12.5	26.6
10頭未満	498	8.8	12.2	13.1	17.7	11.0	10.0	5.0	13.7	8.4	30.8
20頭未満	1489	6.3	10.3	14.4	18.4	15.6	11.3	4.7	10.3	8.7	29.5
30頭未満	1754	5.1	11.3	16.0	19.6	18.1	12.5	4.3	7.2	5.9	27.5
40頭未満	1563	6.0	11.5	17.3	24.2	17.7	9.0	3.9	4.7	5.8	24.0
50頭未満	1349	5.9	13.1	19.3	23.4	17.5	6.8	4.0	3.9	6.1	25.0
75頭未満	1781	6.4	12.2	19.9	24.5	16.7	7.0	3.2	3.8	6.3	24.2
100頭未満	702	6.6	12.5	25.9	22.8	13.1	7.1	2.4	3.1	6.4	23.1
150頭未満	522	5.9	15.1	24.9	23.0	15.9	5.2	2.5	2.3	5.2	23.6
150頭以上	443	7.0	13.8	25.5	24.6	12.9	4.3	1.6	3.8	6.5	24.4
無回答	134	3.0	11.2	11.2	13.4	11.9	6.0	4.5	5.2	33.6	25.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】											
5頭未満	3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
10頭未満	14	7.1	21.4	28.6	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	16.5
20頭未満	72	5.6	18.1	13.9	18.1	15.3	9.7	2.8	5.6	11.1	33.8
30頭未満	154	3.9	13.0	23.4	24.7	17.5	5.2	0.0	2.6	9.7	22.5
40頭未満	318	8.5	13.8	18.6	25.5	14.8	5.0	1.6	4.4	7.9	23.8
50頭未満	431	8.4	14.4	21.6	23.2	16.2	3.2	2.3	1.2	9.5	20.3
75頭未満	874	7.9	15.4	21.6	24.1	14.8	3.8	1.5	2.7	8.1	22.5
100頭未満	390	9.0	16.2	28.2	22.6	10.3	2.3	1.0	2.8	7.7	21.9
150頭未満	268	9.3	17.5	26.9	22.4	11.2	1.9	1.1	3.4	6.3	24.2
150頭以上	233	10.7	17.6	27.5	26.6	4.7	1.7	0.4	3.4	7.3	22.2
無回答	60	3.3	10.0	15.0	8.3	8.3	1.7	3.3	3.3	46.7	26.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】											
5頭未満	141	16.3	15.6	12.1	12.1	3.5	9.9	4.3	13.5	12.8	27.1
10頭未満	484	8.9	12.0	12.6	17.8	11.0	10.3	5.2	14.0	8.3	31.2
20頭未満	1417	6.4	10.0	14.5	18.4	15.6	11.4	4.8	10.5	8.5	29.3
30頭未満	1600	5.2	11.2	15.3	19.1	18.1	13.3	4.8	7.6	5.6	28.0
40頭未満	1245	5.4	10.8	17.0	23.9	18.4	10.0	4.5	4.8	5.2	24.1
50頭未満	918	4.8	12.5	18.2	23.4	18.1	8.5	4.8	5.2	4.5	27.1
75頭未満	907	5.0	9.2	18.2	24.8	18.5	10.0	4.9	4.9	4.6	25.8
100頭未満	312	3.5	8.0	23.1	23.1	16.7	13.1	4.2	3.5	4.8	24.6
150頭未満	254	2.4	12.6	22.8	23.6	20.9	8.7	3.9	1.2	3.9	22.9
150頭以上	210	2.9	9.5	23.3	22.4	21.9	7.1	2.9	4.3	5.7	26.7
無回答	74	2.7	12.2	8.1	17.6	14.9	9.5	5.4	6.8	23.0	24.4

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

26 粗飼料自給率

◆粗飼料自給率の戸数分布を酪農経営全体についてみると、『全量自給（100%）』（25.2%）と『全量購入（0%）』（21.2%）がそれぞれ2割台、『約3/4自給』（17.9%）、『約1/2自給』（12.8%）、『約1/4自給』（18.7%）がそれぞれ1割台という状況であった。

◆地域別にみると、北海道・都府県間の差異が著しく、『全量自給（100%）』（北海道66.8%、都府県9.8%）は北海道、『全量購入（0%）』（北海道6.7%、都府県26.5%）及び『一部自給（約1/4自給～約3/4自給）』（北海道23.2%、都府県59.2%）は都府県が他方を大きく上回っている。また、都府県では『全量自給（100%）』は東北（24.5%）、『一部自給（約1/4自給～約3/4自給）』は九州（71.8%）、『全量購入（0%）』は沖縄（50.0%）、近畿（49.3%）、東海（44.4%）で特に多かった。

◆経産牛飼養規模別には次のような傾向がみられた。北海道では、該当戸数の少ない10頭未満層を除いてみると、『約3/4自給』の経営の割合が飼養規模の大きい層ほど高かった。また、『全量自給（100%）』の経営の割合は、「20～30頭未満」層をピークとして徐々に低下し始め、75頭規模を超えると低下傾向が顕著になっている。

都府県では、飼養規模の大きい層ほど『全量購入（0%）』及び『約1/2自給』の割合が高く、『全量自給（100%）』の割合が低いという傾向がみられた。

設問Ⅲ(10)粗飼料自給率〔平成28年度〕(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6
		0% (全て購入)	約1/4自給	約1/2自給	約3/4自給	給100% (全て自給)	無回答
全 体	10379	21.2	18.7	12.8	17.9	25.2	4.2
【地域別】							
北海道	2817	6.7	1.7	2.8	18.8	66.8	3.3
(都府県計)	7562	26.5	25.1	16.5	17.5	9.8	4.5
東 北	1499	12.5	18.1	17.4	23.3	24.5	4.1
関 東	2516	31.4	29.1	17.0	14.0	6.0	2.5
北 陸	293	38.9	23.5	15.0	15.0	6.1	1.4
東 海	660	44.4	25.8	8.6	11.2	3.9	6.1
近 畿	355	49.3	28.2	8.5	5.4	0.8	7.9
中 国	527	32.4	27.3	18.2	15.0	4.4	2.7
四 国	324	29.6	32.7	9.9	7.1	2.8	17.9
九 州	1372	12.7	21.7	22.1	28.0	10.1	5.4
沖 縄	16	50.0	31.3	6.3	6.3	0.0	6.3

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(10)粗飼料自給率〔平成28年度〕(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6
		0 % (全て購入)	約 1 / 4 自給	約 1 / 2 自給	約 3 / 4 自給	給 1 0 0 % (全て自)	無回答
全体	10379	21.2	18.7	12.8	17.9	25.2	4.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】							
5頭未満	144	25.0	13.9	14.6	20.8	18.1	7.6
10頭未満	498	24.9	19.3	16.1	19.7	15.9	4.2
20頭未満	1489	25.5	20.8	15.4	18.3	15.5	4.6
30頭未満	1754	24.1	22.0	15.7	16.9	17.4	3.9
40頭未満	1563	21.7	21.0	13.2	18.4	21.5	4.1
50頭未満	1349	19.1	18.8	12.2	18.5	28.5	3.0
75頭未満	1781	18.0	14.6	10.4	16.2	36.7	4.1
100頭未満	702	17.1	13.5	8.0	18.9	39.6	2.8
150頭未満	522	18.0	16.3	11.1	18.2	32.6	3.8
150頭以上	443	20.3	20.3	8.8	20.1	25.7	4.7
無回答	134	11.2	12.7	9.7	11.9	32.1	22.4
【経産牛飼養頭数別(北海道)】							
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
10頭未満	14	0.0	0.0	14.3	21.4	64.3	0.0
20頭未満	72	1.4	4.2	9.7	13.9	65.3	5.6
30頭未満	154	2.6	1.3	1.9	13.6	78.6	1.9
40頭未満	318	6.3	2.2	2.5	16.4	68.9	3.8
50頭未満	431	7.0	1.4	2.1	16.2	70.5	2.8
75頭未満	874	7.6	1.6	2.3	16.8	69.0	2.7
100頭未満	390	8.5	1.0	1.8	19.0	67.2	2.6
150頭未満	268	5.6	0.7	4.1	25.4	61.9	2.2
150頭以上	233	7.3	3.4	4.3	33.9	48.1	3.0
無回答	60	3.3	1.7	1.7	8.3	61.7	23.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】							
5頭未満	141	24.8	14.2	14.9	21.3	17.7	7.1
10頭未満	484	25.6	19.8	16.1	19.6	14.5	4.3
20頭未満	1417	26.7	21.7	15.7	18.5	13.0	4.5
30頭未満	1600	26.1	24.0	17.1	17.2	11.5	4.1
40頭未満	1245	25.6	25.9	16.0	19.0	9.4	4.2
50頭未満	918	24.7	27.0	16.9	19.6	8.7	3.1
75頭未満	907	28.0	27.1	18.3	15.7	5.5	5.4
100頭未満	312	27.9	29.2	15.7	18.9	5.1	3.2
150頭未満	254	31.1	32.7	18.5	10.6	1.6	5.5
150頭以上	210	34.8	39.0	13.8	4.8	1.0	6.7
無回答	74	17.6	21.6	16.2	14.9	8.1	21.6

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

27 酪農部門以外の部門への取り組み

◆酪農経営全体としてみると、酪農部門以外の部門に取り組んでいる経営の割合^(注)は44.3%、特に『稲作』(23.0%)、『肉牛繁殖』(13.6%)に取り組んでいる経営が多くみられた。

(注)「酪農部門以外の部門に取り組んでいる経営の割合」=100-『無回答』の割合

◆地域別にみると、『稲作』を行っている経営が、北陸(46.8%)、東北(41.3%)、近畿(38.0%)、中国(34.2%)にとりわけ多くみられた。その他、他地域との比較でみると、『肉牛繁殖』を行っている経営が九州(23.0%)、『園芸(野菜・果樹)』を行っている経営が近畿(13.5%)、『肉牛肥育』を行っている経営が東海(8.8%)に多かった。

◆経産牛飼養規模別には、該当戸数の少ない北海道の10頭未満層を除いてみると、北海道・都府県の双方について、酪農部門以外の部門に取り組む経営の割合は飼養規模が大きくなるほど低くなるという傾向がみられた。^()

また、『肉牛肥育』(北海道、都府県)、『乳製品製造』(都府県)への取り組み割合は概ね飼養規模の大きい層ほど高く、『稲作』(北海道、都府県)、『畑作(飼料生産以外)』(北海道、都府県)、『園芸(野菜・果樹)』(北海道・都府県)への取り組み割合は概ね飼養規模の小さい層ほど高かった。

設問Ⅲ(11). 酪農部門以外の取り組み部門(MA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1 肉牛肥育	2 肉牛繁殖	3 稲作	4 外畑作 (飼料生産以)	5 園芸 (野菜・果樹)	6 乳製品製造	7 消費者交流 (教育)	8 その他	9 無回答	(取り 組んで いる 経営)
全 体	10379	3.0	13.6	23.0	5.4	4.6	2.2	2.2	3.4	55.7	44.3
【地域別】											
北海道	2817	1.3	6.6	0.9	9.2	1.5	1.8	1.3	1.9	79.5	20.5
(都府県計)	7562	3.7	16.2	31.3	4.0	5.8	2.3	2.5	3.9	46.8	53.2
東 北	1499	1.7	16.6	41.3	3.1	4.7	1.0	1.5	3.3	41.5	58.5
関 東	2516	3.2	14.1	24.6	3.1	5.6	2.4	2.5	3.4	53.2	46.8
北 陸	293	2.4	11.9	46.8	4.1	5.8	3.4	4.1	17.7	23.9	76.1
東 海	660	8.8	16.4	22.9	6.1	9.2	2.9	3.9	3.5	47.6	52.4
近 畿	355	3.7	7.9	38.0	7.9	13.5	5.1	2.8	5.4	44.2	55.8
中 国	527	3.0	15.6	34.2	3.6	5.7	2.3	5.1	4.2	46.1	53.9
四 国	324	4.3	15.1	29.3	3.4	7.1	2.2	1.2	2.8	52.2	47.8
九 州	1372	4.7	23.0	31.4	4.7	3.6	2.3	2.0	2.5	44.8	55.2
沖 縄	16	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	68.8	31.3

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(11). 酪農部門以外の取り組み部門(MA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	(取り組んでいない経営)
		肉牛肥育	肉牛繁殖	稲作	外畑作(飼料生産以)	園芸(野菜・果樹)	乳製品製造	消費者交流(教育)	その他	無回答	
全体	10379	3.0	13.6	23.0	5.4	4.6	2.2	2.2	3.4	55.7	44.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】											
5頭未満	144	2.1	13.2	54.9	11.8	16.0	1.4	0.7	4.2	26.4	73.6
10頭未満	498	2.2	13.5	50.2	8.0	13.7	1.0	1.0	3.8	31.3	68.7
20頭未満	1489	2.8	15.8	42.2	6.2	8.7	1.7	1.1	4.2	37.9	62.1
30頭未満	1754	2.3	15.7	31.4	4.5	5.3	2.2	1.7	3.6	47.5	52.5
40頭未満	1563	2.8	14.3	24.8	5.7	4.3	1.7	1.8	2.2	53.9	46.1
50頭未満	1349	2.2	11.9	15.6	5.2	2.4	1.9	2.9	2.9	63.0	37.0
75頭未満	1781	2.9	11.4	9.7	5.4	1.8	2.4	3.3	3.3	68.7	31.3
100頭未満	702	3.8	12.5	6.6	3.8	2.4	2.7	2.4	3.0	71.9	28.1
150頭未満	522	4.2	11.3	5.6	3.8	1.5	3.6	3.8	3.1	72.4	27.6
150頭以上	443	8.8	14.2	3.6	5.2	2.0	4.7	3.2	5.6	67.7	32.3
無回答	134	4.5	10.4	17.2	4.5	1.5	0.0	0.0	3.0	66.4	33.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】											
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
10頭未満	14	0.0	14.3	14.3	50.0	14.3	7.1	7.1	7.1	35.7	64.3
20頭未満	72	0.0	5.6	5.6	25.0	6.9	2.8	2.8	4.2	51.4	48.6
30頭未満	154	1.3	9.7	3.2	13.0	1.9	2.6	1.9	1.9	71.4	28.6
40頭未満	318	0.3	8.5	1.3	14.5	1.3	1.9	0.9	1.3	74.5	25.5
50頭未満	431	0.9	6.0	0.9	10.7	1.2	1.9	1.4	1.9	78.2	21.8
75頭未満	874	1.3	5.1	0.3	8.5	1.4	1.3	1.3	1.8	81.7	18.3
100頭未満	390	0.5	5.6	0.3	4.6	1.3	2.3	0.8	0.3	85.9	14.1
150頭未満	268	3.0	6.7	0.0	4.1	0.7	2.2	1.1	1.9	85.1	14.9
150頭以上	233	3.4	9.4	0.0	6.4	1.7	1.7	2.1	5.6	79.0	21.0
無回答	60	0.0	6.7	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	85.0	15.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】											
5頭未満	141	2.1	13.5	55.3	12.1	16.3	1.4	0.7	4.3	25.5	74.5
10頭未満	484	2.3	13.4	51.2	6.8	13.6	0.8	0.8	3.7	31.2	68.8
20頭未満	1417	2.9	16.4	44.1	5.2	8.8	1.6	1.1	4.2	37.3	62.7
30頭未満	1600	2.4	16.3	34.1	3.7	5.6	2.1	1.6	3.8	45.3	54.8
40頭未満	1245	3.4	15.8	30.8	3.5	5.1	1.7	2.0	2.5	48.6	51.4
50頭未満	918	2.8	14.7	22.4	2.6	3.1	2.0	3.6	3.4	55.9	44.1
75頭未満	907	4.4	17.4	18.7	2.4	2.2	3.5	5.3	4.6	56.1	43.9
100頭未満	312	8.0	21.2	14.4	2.9	3.8	3.2	4.5	6.4	54.5	45.5
150頭未満	254	5.5	16.1	11.4	3.5	2.4	5.1	6.7	4.3	59.1	40.9
150頭以上	210	14.8	19.5	7.6	3.8	2.4	8.1	4.3	5.7	55.2	44.8
無回答	74	8.1	13.5	31.1	1.4	2.7	0.0	0.0	5.4	51.4	48.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

28 来年度の生乳生産計画

◆酪農経営全体についてみると、『増産する』が25.9%、『減産する』が7.0%、『生産中止する』が2.1%となっており、拡大意向（『増産』）が縮小意向（『減産』）と廃業意向（『生産中止』）の合計を16.7ポイント上回った。なお、来年度の生乳生産計画で最も多かったのは『現状維持する』で62.6%に及んだ。

◆地域別にみると、『増産』意向が九州（33.5%）、北海道（31.0%）で高く、四国（18.2%）、東海（19.4%）で低かった。また、沖縄では、『減産』意向と『生産中止』意向が皆無であった。次に、『増産』と『減産』・『生産中止』合計の差をみると、全ての地域で『増産』が『減産』・『生産中止』合計を上回っており、特に九州（25.5ポイント）、沖縄（25.0ポイント）、北海道（24.5ポイント）で超過幅が大きく、東海（5.6ポイント）、四国（8.6ポイント）で超過幅が小さかった。

◆経産牛飼養規模別には次のような傾向がみられた。まず、北海道、都府県ともに、飼養規模の大きい層ほど『増産』意向が高く、『現状維持』意向が低かった。『減産』意向については、北海道では「5頭未満」層を除けば概ね規模の大きい層ほど低くなっているが、「40～50頭未満」層の『減産』意向はその前後の層よりやや高かった。都府県では、『減産』意向は10～20頭未満層で最も高く、40頭規模を超えると低下へと転向する傾向を示した。『生産中止』意向については、北海道では、20～40頭未満規模をピークとして、40頭規模を超えると減少する傾向をみせた。一方、都府県では、「5頭未満」層から「30～40頭未満」層にかけて大きく減少しているのが目を引く。

設問Ⅲ(12). 来年度の生乳生産計画(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		増産する	減産する	現状維持する	生産中止する	無回答
全 体	10379	25.9	7.0	62.6	2.1	2.3
【地域別】						
北海道	2817	31.0	5.2	60.5	1.2	2.1
(都府県計)	7562	24.0	7.7	63.4	2.5	2.4
東 北	1499	20.9	7.7	66.3	2.2	2.9
関 東	2516	23.0	7.6	64.9	3.4	1.1
北 陸	293	23.2	9.2	65.2	2.4	0.0
東 海	660	19.4	11.8	63.8	2.0	3.0
近 畿	355	22.3	7.0	64.2	2.3	4.2
中 国	527	23.5	7.8	65.1	1.9	1.7
四 国	324	18.2	7.7	65.7	1.9	6.5
九 州	1372	33.5	6.0	55.2	1.9	3.4
沖 縄	16	25.0	0.0	62.5	0.0	12.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(12). 来年度の生乳生産計画(SA)

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		増産する	減産する	現状維持する	生産中止する	無回答
全体	10379	25.9	7.0	62.6	2.1	2.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】						
5頭未満	144	5.6	4.9	79.2	9.0	1.4
10頭未満	498	11.0	9.0	69.9	7.2	2.8
20頭未満	1489	17.0	9.9	65.7	4.7	2.7
30頭未満	1754	20.5	8.8	66.3	2.5	2.0
40頭未満	1563	23.1	7.9	65.1	1.6	2.3
50頭未満	1349	25.3	7.7	64.1	1.3	1.6
75頭未満	1781	32.8	4.8	59.6	0.6	2.1
100頭未満	702	36.3	4.1	57.4	0.6	1.6
150頭未満	522	42.0	2.7	52.7	0.2	2.5
150頭以上	443	49.2	2.7	46.0	0.0	2.0
無回答	134	23.9	6.0	50.7	2.2	17.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】						
5頭未満	3	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
10頭未満	14	0.0	21.4	78.6	0.0	0.0
20頭未満	72	15.3	9.7	75.0	0.0	0.0
30頭未満	154	19.5	5.8	70.1	3.2	1.3
40頭未満	318	20.4	6.6	67.0	3.1	2.8
50頭未満	431	23.7	8.4	64.0	2.3	1.6
75頭未満	874	32.4	4.1	61.2	0.9	1.4
100頭未満	390	32.8	4.1	61.0	0.5	1.5
150頭未満	268	44.0	4.1	50.4	0.0	1.5
150頭以上	233	49.8	3.0	45.1	0.0	2.1
無回答	60	31.7	1.7	45.0	0.0	21.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】						
5頭未満	141	5.7	5.0	78.7	9.2	1.4
10頭未満	484	11.4	8.7	69.6	7.4	2.9
20頭未満	1417	17.1	10.0	65.2	4.9	2.8
30頭未満	1600	20.6	9.1	65.9	2.4	2.1
40頭未満	1245	23.8	8.3	64.6	1.2	2.2
50頭未満	918	26.0	7.4	64.2	0.8	1.6
75頭未満	907	33.2	5.5	58.1	0.3	2.9
100頭未満	312	40.7	4.2	52.9	0.6	1.6
150頭未満	254	39.8	1.2	55.1	0.4	3.5
150頭以上	210	48.6	2.4	47.1	0.0	1.9
無回答	74	17.6	9.5	55.4	4.1	13.5

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

29 生産維持・拡大上の障害

- ◆生乳生産の維持・拡大上の障害を複数回答形式で調べたところ、酪農経営全体でみると『労働力不足（飼養管理が限界）』（27.1%）、『経営主の高齢化』（26.5%）が特に多くあげられた。その他、『労働力不足（自給飼料生産・ふん尿処理が限界）』（19.4%）、『後継者確保が困難』（16.5%）、『乳価の先行き不安』（16.3%）、『購入飼料価格の先行き不安』（15.5%）等の障害も目についた。
- ◆地域別にみると、北海道では『労働力不足（飼養管理が限界）』（26.2%）をあげる経営が特に多く、これに『乳価の先行き不安』（15.5%）、『経営主の高齢化』（15.0%）、『労働力不足（自給飼料生産・ふん尿処理が限界）』（14.2%）、『酪農政策・貿易政策の先行き不安』（13.4%）等が続いた。一方、都府県では『経営主の高齢化』（30.7%）をあげる経営が最も多く、次いで『労働力不足（飼養管理が限界）』（27.5%）をあげる経営が多かった。その他、都府県には『労働力不足（自給飼料生産・ふん尿処理が限界）』（21.4%）、『購入飼料価格の先行き不安』（18.7%）、『後継者確保が困難』（18.1%）等をあげる経営もみられた。
- ◆経産牛飼養規模別には、北海道・都府県ともに、小規模層で『経営者の高齢化』、『後継者確保が困難』が特に多くあげられた。また、北海道では、中規模層から大規模層にかけて『労働力不足（飼養管理が限界）』、『労働力不足（自給飼料生産・ふん尿処理が限界）』、中規模層で『乳価の先行き不安』が極めて高位にあげられている。一方、都府県では、中規模層から準大規模層にかけて『労働力不足（飼養管理が限界）』、『労働力不足（自給飼料生産・ふん尿処理が限界）』、大規模層で『農地狭小（自給飼料生産・ふん尿処理が限界）』、『施設用地狭小（施設の増改築が困難）』が極めて高位にあげられている。

設問Ⅲ(13) 生乳生産量を維持・増加する上での障害(MA)

(単位:戸、%)

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
		理飼農 が料地 限生が 界産狭 。や 。く 。ふ 。ん 。尿 。自 。給	理飼農 が料地 限生が 界産狭 。や 。く 。ふ 。ん 。尿 。自 。給	業牛施 で舎設 。きな 。い 。設 。増 。改	理飼農 が料地 限生が 界産狭 。や 。く 。ふ 。ん 。尿 。自 。給	界牛勞 。の働 。力不 。足確 。保め 。で土 。が地 。が規 。限乳模 。用施 。拡	設大資 がの金 。の働 。力不 。足確 。保め 。で土 。が地 。が規 。用施 。拡	な資 。の更 。新不 。や足 。増頭 。が乳 。で用 。き生	理飼今 が料の 限生技 界産術 。や 。ふ 。ん 。尿 。自 。給	頭今 数の技 が術で 。限は 。界飼 。養	い経 。る営 。主が 。高 。齢 。化 。し 。て	き経 。ない 。後 。継 。者 。が 。確 。保 。で	敵菌生 し数乳 。の 。体出 。胞基 。数準 。が細 。が細	分脂生 。が分 。出無 。し荷 。乳基 。固準 。形乳	う生 。なる 。乳需 。か要 。が不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な	る乳 。か 。不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な	後購 。ど 。入 。飼 。料 。の 。価 。値 。が 。不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な	う貿 。易 。政 。策 。が 。不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な	酪農 。政 。策 。の 。制 。度 。が 。不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な	産た 。に 。め 。用 。子 。牛 。乳 。の 。用 。途 。が 。不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な	肉用 。子 。牛 。乳 。の 。用 。途 。が 。不 。安、 。今 。後 。ど 。う 。な
全 体	10379	14.9	13.6	19.4	27.1	10.0	12.6	7.4	8.5	26.5	16.5	7.7	2.0	5.8	16.3	15.5	12.7	4.5	5.0	14.2	
【地域別】																					
北海道	2817	8.4	10.3	14.2	26.2	11.4	5.9	4.4	8.6	15.0	12.4	3.7	0.6	6.1	15.5	6.9	13.4	1.5	5.4	33.6	
(都府県計)	7562	17.3	14.8	21.4	27.5	9.4	15.0	8.5	8.4	30.7	18.1	9.2	2.4	5.7	16.5	18.7	12.5	5.6	4.8	7.0	
東 北	1499	16.2	13.7	22.0	27.5	9.4	13.4	8.6	8.7	33.2	22.5	12.1	1.9	3.9	13.5	18.9	11.7	5.7	4.0	6.7	
関 東	2516	19.0	14.1	20.7	27.7	8.4	15.9	8.5	8.3	34.2	18.0	7.1	2.8	6.1	16.5	21.0	13.5	5.4	5.0	5.5	
北 陸	293	8.9	13.7	17.7	33.4	10.9	19.8	6.1	7.2	38.2	25.6	6.8	0.7	3.1	10.6	16.7	10.9	5.1	7.8	4.8	
東 海	660	18.0	15.2	22.6	28.5	11.1	16.4	10.5	9.4	28.2	18.2	8.2	2.1	5.0	15.6	17.6	12.1	5.0	5.9	6.4	
近 畿	355	20.0	16.9	20.3	25.4	10.4	13.2	9.0	8.5	35.8	15.5	5.1	2.3	4.5	15.2	19.7	11.0	3.1	6.2	7.9	
中 国	527	13.9	12.3	20.1	26.8	9.3	13.9	8.9	8.2	34.0	18.8	8.0	2.5	5.7	14.2	16.9	14.0	6.8	5.3	8.0	
四 国	324	16.7	18.8	19.4	22.5	6.5	11.1	8.6	10.8	28.1	23.5	7.7	2.5	6.5	12.3	17.6	8.0	5.9	3.4	10.2	
九 州	1372	18.0	16.8	23.0	27.6	10.6	15.6	7.5	7.7	19.8	11.0	12.9	3.0	8.0	23.8	15.7	12.8	6.6	3.7	9.1	
沖 縄	16	12.5	25.0	37.5	18.8	18.8	6.3	6.3	12.5	6.3	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	43.8	12.5	6.3	12.5	12.5	

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

設問Ⅲ(13). 生乳生産量を維持・増加する上での障害(MA)

(単位:戸、%)

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		理飼農築牛施3労働4労働5資金6資7理飼今8頭今9經10き11生12生13う14乳15購16貿酪17産た肉18そ19無 が料地が舎設が飼働の金の更資金飼料の頭の営管後菌乳分脂生うなるか後入飼料後買農酪産にめ用子 限産ががななど設料力界の働のた不足ないの資金飼料の頭の営管後菌乳分脂生うなるか後入飼料後買農酪産にめ用子 界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給	界や狭く、ふん尿給改、増て、尿給限乳用施模施給
全体	10379	14.9	13.6	19.4	27.1	10.0	12.6	7.4	8.5	26.5	16.5	7.7	2.0	5.8	16.3	15.5	12.7	4.5	5.0	14.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】																				
5頭未満	144	8.3	9.0	11.8	18.1	5.6	18.1	4.9	5.6	54.2	28.5	8.3	3.5	4.9	6.9	7.6	5.6	3.5	6.9	11.1
10頭未満	498	9.2	7.2	12.4	18.9	5.2	20.7	4.2	6.4	48.0	29.9	7.8	1.2	4.4	9.4	13.5	5.2	8.4	5.2	11.0
20頭未満	1489	10.8	10.3	17.7	25.2	8.0	20.4	5.0	5.6	47.7	26.5	10.7	2.6	3.5	12.2	15.4	7.4	7.5	5.3	6.8
30頭未満	1754	14.1	12.0	21.0	30.4	10.3	16.9	7.8	8.0	35.0	20.9	9.2	1.5	4.6	15.1	17.5	11.5	5.8	4.1	7.4
40頭未満	1563	16.3	14.3	21.8	29.4	10.9	11.8	7.9	8.7	27.3	16.1	7.9	1.9	5.7	16.8	16.4	13.7	4.0	4.7	11.8
50頭未満	1349	16.5	15.3	21.1	28.1	11.9	10.2	7.9	11.1	20.8	14.8	7.3	2.2	7.6	18.5	16.0	14.6	4.5	4.9	13.5
75頭未満	1781	15.3	15.9	19.5	27.8	11.7	7.6	8.1	10.2	13.3	10.4	6.9	2.0	7.0	19.7	15.7	15.8	2.6	4.8	19.7
100頭未満	702	16.7	14.8	18.9	27.9	10.1	7.3	9.4	8.8	11.4	8.0	5.6	1.6	6.7	20.9	15.0	17.7	2.4	3.4	22.6
150頭未満	522	20.3	15.1	21.1	24.5	9.2	5.6	9.0	9.2	7.3	5.7	4.0	2.1	8.4	18.4	12.8	14.0	1.3	6.9	23.9
150頭以上	443	21.9	20.1	16.0	23.5	6.3	5.4	8.1	7.0	4.3	5.0	3.2	1.8	7.2	14.9	13.1	16.0	1.6	8.1	27.1
無回答	134	9.0	10.4	14.9	19.4	11.2	9.0	1.5	4.5	18.7	16.4	5.2	1.5	1.5	9.7	9.0	10.4	3.0	4.5	37.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】																				
5頭未満	3	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
10頭未満	14	0.0	14.3	0.0	7.1	28.6	14.3	0.0	7.1	50.0	35.7	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	7.1	0.0	21.4
20頭未満	72	2.8	5.6	16.7	16.7	9.7	12.5	2.8	5.6	51.4	20.8	13.9	1.4	5.6	12.5	5.6	11.1	5.6	2.8	18.1
30頭未満	154	2.6	7.1	14.3	27.3	9.7	12.3	3.9	10.4	29.2	26.6	2.6	0.6	6.5	11.7	5.2	8.4	3.2	6.5	25.3
40頭未満	318	5.0	5.7	10.7	23.9	11.0	7.5	3.8	5.7	25.5	15.7	4.1	0.6	4.4	14.5	7.5	9.7	1.3	5.3	34.3
50頭未満	431	7.4	10.9	13.2	25.5	12.8	7.7	4.2	8.6	19.0	16.7	4.2	0.2	6.7	14.8	6.0	14.6	2.6	6.3	28.8
75頭未満	874	9.3	12.8	14.4	27.9	13.8	5.3	4.6	10.4	11.9	10.4	4.3	0.7	6.2	16.4	6.2	14.2	1.0	4.5	33.5
100頭未満	390	11.3	10.5	15.4	27.4	10.3	3.3	5.9	9.0	8.5	7.4	3.8	1.0	5.6	19.7	10.0	17.4	1.0	3.3	34.4
150頭未満	268	9.3	9.3	17.9	25.7	9.7	3.0	5.6	9.0	7.5	8.6	0.7	0.4	7.8	15.7	7.5	12.7	0.4	7.5	38.4
150頭以上	233	12.0	9.9	15.0	25.3	4.7	3.9	3.9	5.6	3.0	6.4	1.3	0.4	6.9	13.3	6.4	12.9	0.9	9.0	42.5
無回答	60	5.0	11.7	8.3	28.3	13.3	6.7	0.0	3.3	8.3	11.7	0.0	1.7	1.7	10.0	3.3	8.3	0.0	5.0	46.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】																				
5頭未満	141	7.8	8.5	10.6	18.4	5.7	18.4	5.0	5.7	54.6	29.1	8.5	3.5	5.0	7.1	7.1	5.7	3.5	7.1	10.6
10頭未満	484	9.5	7.0	12.8	19.2	4.5	20.9	4.3	6.4	47.9	29.8	8.1	1.2	4.5	9.5	13.8	5.2	8.5	5.4	10.7
20頭未満	1417	11.2	10.5	17.7	25.6	7.9	20.8	5.2	5.6	47.5	26.7	10.5	2.7	3.4	12.1	15.9	7.2	7.6	5.4	6.2
30頭未満	1600	15.3	12.5	21.7	30.8	10.3	17.4	8.2	7.8	35.6	20.3	9.9	1.6	4.4	15.4	18.7	11.8	6.0	3.9	5.6
40頭未満	1245	19.1	16.5	24.6	30.8	10.9	12.9	9.0	9.5	27.7	16.2	8.9	2.2	6.0	17.3	18.6	14.7	4.7	4.6	6.1
50頭未満	918	20.7	17.4	24.7	29.3	11.5	11.4	9.6	12.3	21.7	13.8	8.8	3.2	8.1	20.3	20.7	14.6	5.4	4.2	6.3
75頭未満	907	21.2	18.9	24.4	27.8	9.7	9.9	11.5	9.9	14.7	10.5	9.3	3.2	7.8	22.9	24.8	17.4	4.2	5.1	6.3
100頭未満	312	23.4	20.2	23.4	28.5	9.9	12.2	13.8	8.7	15.1	8.7	7.7	2.2	8.0	22.4	21.2	17.9	4.2	3.5	8.0
150頭未満	254	31.9	21.3	24.4	23.2	8.7	8.3	12.6	9.4	7.1	2.8	7.5	3.9	9.1	21.3	18.5	15.4	2.4	6.3	8.7
150頭以上	210	32.9	31.4	17.1	21.4	8.1	7.1	12.9	8.6	5.7	3.3	5.2	3.3	7.6	16.7	20.5	19.5	2.4	7.1	10.0
無回答	74	12.2	9.5	20.3	12.2	9.5	10.8	2.7	5.4	27.0	20.3	9.5	1.4	1.4	9.5	13.5	12.2	5.4	4.1	29.7

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【2】酪農労働の実態

【2 - 1】酪農労働力の特徴

1 酪農経営主

(1) 性別

- ◆酪農経営全体でみると、酪農経営主の95.2%が男性であり、女性の経営主（2.3%）はごく稀であった。
 - ◆酪農経営主の性別内訳に関しては、地域による差異はあまりみられず、経産牛飼養規模の最小規模層（「5頭未満」）で僅かながら女性の割合（全国6.3%、北海道33.3%、都府県5.7%）が高かった^(注)。
- (注) 北海道で「5頭未満」層に属する経営は3戸のみであるので留意されたい。

【酪農労働】設問 I (9)_1_1. 経営主 性別(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3
		男性	女性	無回答
全 体	10379	95.2	2.3	2.5
【地域別】				
北海道	2817	94.7	2.5	2.8
(都府県計)	7562	95.4	2.2	2.4
東 北	1499	95.8	2.5	1.7
関 東	2516	96.0	2.5	1.5
北 陸	293	98.0	1.0	1.0
東 海	660	94.1	2.0	3.9
近 畿	355	94.9	2.0	3.1
中 国	527	95.4	2.3	2.3
四 国	324	90.4	1.5	8.0
九 州	1372	95.5	1.7	2.8
沖 縄	16	93.8	6.3	0.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9) _1_1. 経営主 性別(SA)

[単位: 戸、%]

	酪農家数	1	2	3
		男性	女性	無回答
全体	10379	95.2	2.3	2.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】				
5頭未満	144	92.4	6.3	1.4
10頭未満	498	96.0	3.2	0.8
20頭未満	1489	95.5	2.8	1.7
30頭未満	1754	95.6	2.6	1.9
40頭未満	1563	96.9	1.7	1.3
50頭未満	1349	96.3	2.2	1.5
75頭未満	1781	96.2	2.0	1.8
100頭未満	702	96.3	1.3	2.4
150頭未満	522	94.4	2.9	2.7
150頭以上	443	93.5	1.4	5.2
無回答	134	49.3	1.5	49.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】				
5頭未満	3	66.7	33.3	0.0
10頭未満	14	100.0	0.0	0.0
20頭未満	72	95.8	4.2	0.0
30頭未満	154	94.2	5.2	0.6
40頭未満	318	95.9	3.5	0.6
50頭未満	431	96.5	2.1	1.4
75頭未満	874	96.7	2.2	1.1
100頭未満	390	96.4	1.0	2.6
150頭未満	268	94.8	3.7	1.5
150頭以上	233	93.1	1.7	5.2
無回答	60	41.7	1.7	56.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】				
5頭未満	141	92.9	5.7	1.4
10頭未満	484	95.9	3.3	0.8
20頭未満	1417	95.5	2.7	1.8
30頭未満	1600	95.7	2.3	2.0
40頭未満	1245	97.2	1.3	1.5
50頭未満	918	96.2	2.3	1.5
75頭未満	907	95.7	1.9	2.4
100頭未満	312	96.2	1.6	2.2
150頭未満	254	94.1	2.0	3.9
150頭以上	210	93.8	1.0	5.2
無回答	74	55.4	1.4	43.2

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 年齢

◆酪農経営全体で見ると、「40歳代」(16.3%)、「50歳代」(24.6%)、「60歳代」(37.1%)で78.0%を占めており、平均経営主年齢は57.3歳であった。

◆地域別には、北海道・都府県間に大きな差異がみられた。北海道では50歳代以下(北海道67.2%、都府県42.3%)、都府県では60歳代以上(北海道29.4%、都府県54.1%)の割合が高く、平均経営主年齢では都府県(59.2歳)が北海道(52.1歳)を5.1歳上回った。なお、平均経営主年齢で見ると、都府県では沖縄(54.4歳)、九州(56.0歳)等が低く、近畿(61.4歳)、四国(61.0歳)等が高かった。

また、経営主年齢別戸数分布を地域間で比較すると、北海道では30～40歳代の割合(全国23.8%、北海道36.9%)、近畿、四国では「70歳代以上」の割合(全国10.3%、近畿22.8%、四国19.1%)が他地域に比べて高かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県の双方について、概ね小規模層ほど高齢層の割合と平均年齢が高く、大規模層ほど若齢層の割合が高く平均年齢が低いという傾向がみられた。ただし、北海道では、100頭規模を超えると、規模が大きくなるほど高齢層の割合と平均年齢が僅かながら上昇している。

また、各規模層ごとに北海道と都府県の平均経営主年齢を比較すると、全ての規模層で都府県の値が北海道の値を上回っている点も目を引いた。

【酪農労働】設問 I (9)_1_2. 経営主 年齢(NU)

[単位:戸、%、歳]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	無回答	歳平均 (0を除く)
		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上			
全 体	10379	0.7	7.5	16.3	24.6	37.1	10.3	3.5		57.3
【地域別】										
北海道	2817	0.9	13.7	23.2	29.4	27.7	1.7	3.4		52.1
(都府県計)	7562	0.6	5.2	13.7	22.8	40.6	13.6	3.6		59.2
東 北	1499	0.5	5.3	13.1	20.7	46.6	10.6	3.1		59.2
関 東	2516	0.3	3.6	11.4	23.5	43.1	16.1	1.9		60.5
北 陸	293	0.7	5.5	9.2	17.4	49.8	15.7	1.7		60.7
東 海	660	0.8	5.2	16.2	24.4	34.8	13.2	5.5		58.5
近 畿	355	0.6	3.1	14.9	16.9	36.1	22.8	5.6		61.4
中 国	527	0.6	7.6	15.9	20.5	36.2	15.4	3.8		58.5
四 国	324	1.9	2.5	10.2	19.1	35.5	19.1	11.7		61.0
九 州	1372	0.7	8.0	18.1	27.5	34.3	7.4	4.1		56.0
沖 縄	16	6.3	6.3	25.0	18.8	37.5	6.3	0.0		54.4

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_1_2. 経営主 年齢(NU)

[単位: 戸、%、歳]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	平均(0を除く)
		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	
全体	10379	0.7	7.5	16.3	24.6	37.1	10.3	3.5	57.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】									
5頭未満	144	0.7	2.1	6.9	17.4	29.9	41.7	1.4	65.7
10頭未満	498	0.8	1.4	6.4	12.7	44.6	30.7	3.4	65.3
20頭未満	1489	0.2	2.0	8.3	20.1	47.0	18.9	3.4	62.4
30頭未満	1754	0.7	4.0	12.7	25.4	44.0	11.1	2.2	59.2
40頭未満	1563	0.9	6.7	14.7	28.2	38.1	8.6	2.9	57.1
50頭未満	1349	0.9	8.0	21.6	25.7	34.5	7.3	2.0	55.5
75頭未満	1781	0.6	13.1	21.1	27.8	30.2	4.5	2.7	53.6
100頭未満	702	1.0	14.4	21.8	25.9	29.3	4.3	3.3	52.9
150頭未満	522	0.4	11.7	26.4	24.7	29.1	3.8	3.8	52.9
150頭以上	443	0.5	11.5	24.8	24.6	29.3	3.8	5.4	53.3
無回答	134	0.0	6.0	6.0	12.7	17.9	3.7	53.7	56.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】									
5頭未満	3	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	48.3
10頭未満	14	0.0	0.0	21.4	7.1	50.0	14.3	7.1	60.4
20頭未満	72	0.0	5.6	4.2	25.0	58.3	6.9	0.0	60.1
30頭未満	154	0.0	7.8	20.8	27.3	35.7	6.5	1.9	55.8
40頭未満	318	1.6	8.5	21.7	32.1	32.7	2.8	0.6	53.8
50頭未満	431	1.2	9.5	24.1	32.9	29.2	0.7	2.3	52.8
75頭未満	874	0.8	17.0	24.0	31.0	24.4	1.1	1.6	51.1
100頭未満	390	1.3	18.7	25.4	26.4	24.1	0.8	3.3	50.1
150頭未満	268	0.7	15.3	27.2	28.4	25.4	0.7	2.2	50.8
150頭以上	233	0.9	14.2	24.0	26.2	27.5	1.7	5.6	51.8
無回答	60	0.0	10.0	5.0	16.7	10.0	1.7	56.7	51.4
【経産牛飼養頭数別(都府県)】									
5頭未満	141	0.7	2.1	5.7	17.0	30.5	42.6	1.4	66.1
10頭未満	484	0.8	1.4	6.0	12.8	44.4	31.2	3.3	65.5
20頭未満	1417	0.2	1.8	8.5	19.9	46.4	19.5	3.6	62.5
30頭未満	1600	0.8	3.6	11.9	25.2	44.8	11.6	2.2	59.5
40頭未満	1245	0.7	6.3	12.9	27.1	39.4	10.0	3.5	58.0
50頭未満	918	0.8	7.3	20.4	22.3	37.0	10.3	1.9	56.8
75頭未満	907	0.4	9.3	18.2	24.7	35.8	7.8	3.7	56.0
100頭未満	312	0.6	9.0	17.3	25.3	35.9	8.7	3.2	56.4
150頭未満	254	0.0	7.9	25.6	20.9	33.1	7.1	5.5	55.3
150頭以上	210	0.0	8.6	25.7	22.9	31.4	6.2	5.2	54.9
無回答	74	0.0	2.7	6.8	9.5	24.3	5.4	51.4	60.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(3) 酪農従事年数

◆酪農経営主全体について従事年数の分布をみると、「40～45年未満」(14.8%)を筆頭として30～50年未満の経営主が47.3%を占めており、30年未満が27.1%、「50年以上」が9.3%という状況であった。また、平均従事年数(『0年を含む平均』)は33.7年で、平均経営主年齢より23.6年少なかった。

◆地域別には北海道・都府県間に差異がみられた。北海道は都府県に比べて40年未満の割合(北海道63.0%、都府県44.2%)が高く、40年以上の割合(北海道22.6%、都府県38.8%)が低く、平均従事年数(『0年を含む平均』:北海道29.2年、都府県35.4年)は都府県を6.2年下回った。また、都府県の中では特に北陸、関東の平均従事年数(北陸37.4年、関東36.9年)が高かったが、例外的に沖縄のそれは23.3年と北海道をも下回った。

◆経産牛飼養規模別には、前述の経営主年齢に類似した傾向がみられた。都府県では、概ね小規模層ほど高従事年数層の割合と平均従事年数が高く、大規模層ほど低従事年数層の割合が高く平均従事年数が低かった。一方、北海道においては、100頭未満の各規模層(該当戸数の少ない10頭未満層を除く)では規模の大きい層ほど従事年数の少ない者の割合が高く平均従事年数が少ないという傾向がみられたが、100頭規模を超えると逆に規模の大きい層ほど従事年数の多い者の割合が高くなり平均従事年数が僅かながら多くなっている。

【酪農労働】設問I(9)_1_3. 経営主 従事年数(NU)

[単位:戸、%、年]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	年平均(0を含む)	年平均(0を除く)
		0年未満	1 5年未満	2 0年未満	3 5年未満	4 0年未満	5 0年未満	6 0年未満	7 0年未満	8 0年未満	9 0年未満	10 年以上		
全体	10379	3.7	4.8	6.0	6.9	5.7	10.4	11.9	14.8	10.3	9.3	16.3	33.7	33.7
【地域別】														
北海道	2817	5.5	7.6	8.4	9.9	7.6	11.0	13.2	13.5	6.6	2.5	14.3	29.2	29.3
(都府県計)	7562	3.1	3.7	5.1	5.8	5.1	10.1	11.4	15.3	11.7	11.9	17.0	35.4	35.5
東北	1499	3.9	4.4	5.1	5.1	4.6	7.7	10.5	17.7	10.5	10.6	19.8	34.8	34.8
関東	2516	2.2	3.5	4.1	5.2	5.0	10.1	11.8	16.3	12.8	14.8	14.2	36.9	36.9
北陸	293	3.8	2.7	3.8	4.4	4.4	7.2	15.0	18.4	16.0	14.7	9.6	37.4	37.6
東海	660	3.5	2.9	6.2	5.2	6.2	10.9	11.7	12.0	11.5	9.2	20.8	34.6	34.6
近畿	355	3.1	3.9	4.5	5.4	5.9	12.1	5.9	9.9	11.0	16.1	22.3	36.0	36.1
中国	527	4.7	4.6	6.5	6.8	4.7	10.4	12.3	15.2	12.7	10.2	11.8	34.0	34.0
四国	324	2.8	2.5	2.5	3.4	2.8	7.7	8.3	9.3	9.0	11.7	40.1	36.3	36.3
九州	1372	2.6	3.8	6.7	8.2	5.7	13.1	12.4	14.4	10.6	8.2	14.3	33.7	33.7
沖縄	16	18.8	6.3	12.5	12.5	0.0	18.8	6.3	6.3	6.3	0.0	12.5	23.3	23.3

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9) _1_3. 経営主 従事年数(NU)

[単位:戸、%、年]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	年平均 (0を含む)	年平均 (0を除く)
		10年未満	10年未満 5年未満	5年未満	2年未満	2年未満	3年未満	3年未満	4年未満	4年未満	5年未満	5年以上		
全体	10379	3.7	4.8	6.0	6.9	5.7	10.4	11.9	14.8	10.3	9.3	16.3	33.7	33.7
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	2.1	2.8	1.4	2.8	1.4	4.2	9.7	9.7	10.4	24.3	31.3	41.5	41.9
10頭未満	498	2.8	2.4	1.6	2.8	2.2	7.8	7.8	12.7	9.8	23.9	26.1	40.4	40.6
20頭未満	1489	2.8	2.4	2.7	3.4	3.6	9.4	11.1	14.9	13.0	16.4	20.2	38.2	38.2
30頭未満	1754	3.7	3.4	5.0	5.1	4.8	10.3	12.9	17.1	12.1	9.6	16.0	35.1	35.1
40頭未満	1563	4.9	5.1	5.1	5.2	4.4	12.5	13.2	16.8	10.8	8.4	13.5	33.8	33.8
50頭未満	1349	4.7	5.2	6.7	8.9	7.6	9.8	12.5	15.1	9.4	7.3	12.7	32.3	32.3
75頭未満	1781	4.2	7.0	7.7	9.5	7.5	10.9	12.1	13.9	8.9	5.0	13.3	30.9	30.9
100頭未満	702	3.0	7.8	9.0	9.5	6.8	12.1	11.4	13.0	7.5	6.6	13.2	30.9	30.9
150頭未満	522	1.7	4.4	9.6	13.4	10.5	11.7	10.2	13.2	8.4	4.2	12.6	30.9	30.9
150頭以上	443	3.6	7.2	12.9	9.9	7.2	7.9	11.7	12.9	7.7	2.3	16.7	29.1	29.1
無回答	134	1.5	1.5	3.0	1.5	3.0	4.5	7.5	2.2	9.7	3.0	62.7	35.1	35.1
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	15.0	15.0
10頭未満	14	14.3	0.0	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	21.4	14.3	30.3	30.3
20頭未満	72	4.2	5.6	5.6	2.8	2.8	15.3	15.3	16.7	9.7	9.7	12.5	34.4	34.4
30頭未満	154	5.8	3.2	8.4	8.4	5.2	14.3	11.7	12.3	9.1	5.8	15.6	31.5	31.5
40頭未満	318	8.5	6.6	6.6	6.6	6.0	11.6	14.8	14.5	8.8	3.5	12.6	29.9	30.1
50頭未満	431	6.7	6.7	5.1	9.0	10.7	10.0	15.1	14.4	4.9	3.2	14.2	29.7	29.7
75頭未満	874	6.1	8.9	8.8	10.2	7.3	11.1	13.8	13.7	6.1	1.4	12.6	28.4	28.4
100頭未満	390	3.8	10.8	9.5	11.5	8.2	12.1	10.3	13.1	5.9	1.8	13.1	28.1	28.1
150頭未満	268	2.2	6.0	10.1	14.6	9.7	12.3	11.9	16.4	6.0	1.9	9.0	29.8	29.8
150頭以上	233	3.9	7.7	13.7	11.6	6.0	6.4	13.3	10.3	8.6	0.9	17.6	28.2	28.2
無回答	60	1.7	3.3	1.7	1.7	1.7	5.0	8.3	0.0	8.3	1.7	66.7	33.1	33.1
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	2.1	2.8	0.7	2.8	1.4	4.3	9.9	9.9	10.6	24.8	30.5	41.7	42.2
10頭未満	484	2.5	2.5	1.4	2.5	2.1	7.9	7.9	12.8	10.1	24.0	26.4	40.7	40.9
20頭未満	1417	2.8	2.3	2.5	3.5	3.7	9.1	10.9	14.8	13.2	16.7	20.6	38.4	38.4
30頭未満	1600	3.5	3.4	4.6	4.8	4.8	9.9	13.1	17.6	12.4	9.9	16.0	35.4	35.4
40頭未満	1245	3.9	4.7	4.7	4.9	4.0	12.8	12.9	17.4	11.3	9.7	13.7	34.8	34.8
50頭未満	918	3.8	4.5	7.5	8.8	6.1	9.7	11.3	15.5	11.5	9.3	12.0	33.4	33.4
75頭未満	907	2.3	5.1	6.6	8.9	7.7	10.8	10.4	14.0	11.7	8.5	14.0	33.3	33.3
100頭未満	312	1.9	4.2	8.3	7.1	5.1	12.2	12.8	12.8	9.6	12.5	13.5	34.3	34.3
150頭未満	254	1.2	2.8	9.1	12.2	11.4	11.0	8.3	9.8	11.0	6.7	16.5	32.2	32.2
150頭以上	210	3.3	6.7	11.9	8.1	8.6	9.5	10.0	15.7	6.7	3.8	15.7	30.0	30.0
無回答	74	1.4	0.0	4.1	1.4	4.1	4.1	6.8	4.1	10.8	4.1	59.5	36.5	36.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

2 経営主の配偶者

(1) 年齢

◆酪農経営全体で見ると、「50歳代」(21.7%)と「60歳代」(24.1%)が特に多く、平均配偶者年齢は55.8歳、平均経営主年齢に比べて1.5歳若かった。

◆地域別には、北海道・都府県間に大きな差異がみられた。北海道では50歳代以下(北海道58.0%、都府県33.4%)、都府県では60歳代以上(北海道16.1%、都府県33.8%)の割合が高く、平均配偶者年齢では都府県(57.8歳)が北海道(50.9歳)を6.9歳上回った。なお、平均配偶者年齢で見ると、都府県では沖縄(54.0歳)、九州(54.9歳)等が低く、四国(60.1歳)、北陸(59.8歳)等が高かった。

◆経産牛飼養規模別には、経営主年齢とほぼ同様の傾向がみられた。即ち、北海道、都府県の双方について、概ね小規模層ほど高齢層の割合と平均年齢が高く、大規模層ほど若齢層の割合が高くて平均年齢が低かった。ただし、北海道では、150頭規模を超えると、高齢層の割合と平均年齢が僅かながら上昇へと転じている。

また、各規模層ごとに北海道と都府県の平均配偶者年齢を比較すると、全ての規模層で都府県の値が北海道の値を上回っている点も目を引いた。

【酪農労働】設問I(9)_2_2. 配偶者 年齢(NU)

[単位:戸、%、歳]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	平均(0を除く)
		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	
全 体	10379	0.7	5.5	12.2	21.7	24.1	4.9	30.9	55.8
【地域別】									
北海道	2817	1.1	10.4	19.8	26.7	15.0	1.1	25.9	50.9
(都府県計)	7562	0.6	3.6	9.4	19.8	27.5	6.3	32.8	57.8
東 北	1499	0.6	3.5	9.1	19.3	30.0	4.6	33.0	57.9
関 東	2516	0.4	2.3	8.0	20.0	31.2	7.4	30.7	59.2
北 陸	293	0.7	2.7	5.8	18.4	30.0	8.5	33.8	59.8
東 海	660	0.9	4.4	10.5	22.3	20.0	6.2	35.8	56.3
近 畿	355	0.6	1.7	12.7	14.6	21.4	9.6	39.4	58.9
中 国	527	0.6	4.9	8.3	18.0	25.6	8.3	34.2	57.9
四 国	324	0.6	1.5	5.9	11.4	27.8	4.9	47.8	60.1
九 州	1372	0.5	6.4	13.1	23.5	23.1	4.2	29.1	54.9
沖 縄	16	6.3	18.8	0.0	6.3	37.5	0.0	31.3	54.0

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_2_2. 配偶者 年齢(NU)

[単位:戸、%、歳]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	平均(0を除く)
		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	無回答	
全体	10379	0.7	5.5	12.2	21.7	24.1	4.9	30.9	55.8
【経産牛飼養頭数別(全国)】									
5頭未満	144	0.0	0.0	1.4	6.3	17.4	18.8	56.3	67.8
10頭未満	498	0.2	0.8	2.4	8.6	27.3	15.3	45.4	64.7
20頭未満	1489	0.3	1.3	5.1	15.0	30.6	8.6	39.2	61.1
30頭未満	1754	0.7	2.5	8.0	21.9	30.4	4.4	32.2	58.2
40頭未満	1563	0.7	4.0	11.6	24.4	26.2	4.4	28.5	56.3
50頭未満	1349	0.9	6.7	15.3	25.2	23.1	3.6	25.4	54.4
75頭未満	1781	1.2	9.4	17.3	25.8	18.8	2.6	24.9	52.5
100頭未満	702	0.7	11.1	18.9	22.9	18.4	2.0	25.9	51.7
150頭未満	522	0.8	10.3	22.8	24.1	15.5	2.1	24.3	50.9
150頭以上	443	0.5	10.6	18.5	24.6	16.3	1.6	28.0	51.2
無回答	134	0.0	3.0	6.0	10.4	11.9	1.5	67.2	55.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】									
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	42.0
10頭未満	14	0.0	0.0	14.3	0.0	21.4	14.3	50.0	60.4
20頭未満	72	0.0	1.4	8.3	22.2	30.6	4.2	33.3	58.5
30頭未満	154	0.6	7.1	13.0	16.9	25.3	3.2	33.8	55.0
40頭未満	318	1.6	5.7	19.2	23.6	18.6	1.9	29.6	52.6
50頭未満	431	0.9	9.7	16.9	33.2	15.3	0.7	23.2	51.7
75頭未満	874	1.4	12.5	21.4	28.4	13.0	1.0	22.3	50.1
100頭未満	390	1.0	13.8	22.8	26.7	13.3	0.0	22.3	49.4
150頭未満	268	1.1	11.6	26.1	26.1	13.4	0.0	21.6	49.3
150頭以上	233	0.4	11.2	19.7	25.8	12.9	0.9	29.2	50.1
無回答	60	0.0	3.3	5.0	15.0	3.3	1.7	71.7	52.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】									
5頭未満	141	0.0	0.0	0.7	6.4	17.7	19.1	56.0	68.2
10頭未満	484	0.2	0.8	2.1	8.9	27.5	15.3	45.2	64.8
20頭未満	1417	0.3	1.3	4.9	14.6	30.6	8.8	39.5	61.3
30頭未満	1600	0.7	2.0	7.6	22.4	30.9	4.5	32.0	58.5
40頭未満	1245	0.5	3.6	9.7	24.7	28.2	5.1	28.3	57.2
50頭未満	918	0.9	5.2	14.5	21.5	26.7	4.9	26.4	55.7
75頭未満	907	1.0	6.4	13.5	23.4	24.3	4.1	27.5	54.9
100頭未満	312	0.3	7.7	14.1	18.3	24.7	4.5	30.4	55.1
150頭未満	254	0.4	9.1	19.3	22.0	17.7	4.3	27.2	52.6
150頭以上	210	0.5	10.0	17.1	23.3	20.0	2.4	26.7	52.3
無回答	74	0.0	2.7	6.8	6.8	18.9	1.4	63.5	57.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 酪農従事年数

◆酪農経営全体について配偶者の従事年数別分布をみると、「30～35年未満」（10.5%）を中心として20～45年未満の者が回答者の約2/3を占めており、平均従事年数（『0年を含む平均』）は27.0年で、経営主より6.7年少なかった。

◆地域別には、北海道は都府県に比べて35年未満の割合（北海道50.5%、都府県33.9%）が高くて、35年以上の割合（北海道13.3%、都府県22.5%）が低く、平均従事年数（『0年を含む平均』：北海道23.4年、都府県28.6年）は都府県を5.2年下回った。また、都府県の中では特に四国、北陸、関東の平均従事年数（四国31.1年、北陸30.0年、関東29.4年）が高かったが、例外的に沖縄のそれは19.3年と北海道の値をも下回った。

◆経産牛飼養規模別には、経営主の従事年数に類似した傾向がみられた。都府県では、概ね小規模層ほど高従事年数層の割合と平均従事年数が高く、大規模層ほど低従事年数層の割合が高くて平均従事年数が低かった。一方、北海道においては、100頭未満の各規模層（該当戸数の少ない10頭未満層を除く）では規模の大きい層ほど従事年数の少ない者の割合が高く平均従事年数が少ないという傾向をみせたが、100頭規模を超えると規模の大きい層ほど従事年数の多い者の割合が高くなり平均従事年数が若干多くなっている。

また、各規模層ごとに北海道と都府県の平均従事年数を比較すると、全ての規模層で都府県の値が北海道の値を上回っている点も目を引いた。

【酪農労働】設問I(9)_2_3. 配偶者 従事年数(NU)

[単位: 戸、%、年]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	年平均 (0を含む)	年平均 (0を除く)
		0年未満	1 5年未満	2 0年未満	3 2年未満	4 5年未満	5 0年未満	6 5年未満	7 4年未満	8 5年未満	9 0年未満	10 5年以上		
全体	10379	6.8	5.1	4.5	5.9	5.5	10.5	7.7	7.7	2.8	1.8	41.6	27.0	27.4
【地域別】														
北海道	2817	10.0	7.5	6.7	7.2	7.3	11.9	7.4	4.2	1.1	0.6	36.1	23.4	23.6
(都府県計)	7562	5.7	4.2	3.7	5.4	4.9	10.0	7.7	9.0	3.4	2.3	43.7	28.6	29.0
東北	1499	5.1	4.4	3.2	4.9	3.3	10.1	7.9	9.3	3.5	1.7	46.6	28.8	29.5
関東	2516	5.5	3.7	3.2	5.5	5.5	10.8	8.1	9.9	4.1	2.5	41.1	29.4	29.8
北陸	293	7.8	3.1	2.4	4.4	3.8	9.2	10.6	10.9	3.8	3.8	40.3	30.0	30.7
東海	660	6.8	3.9	3.6	4.8	5.9	9.4	7.6	6.8	2.4	2.1	46.5	27.4	28.1
近畿	355	6.8	4.2	4.8	5.9	3.1	4.8	5.1	7.9	2.5	3.4	51.5	27.0	27.6
中国	527	6.6	4.4	3.6	5.3	4.0	10.6	6.5	8.7	4.2	4.0	42.1	29.0	29.4
四国	324	3.1	2.2	2.2	2.8	3.4	6.2	3.4	9.3	3.7	1.9	62.0	31.1	31.3
九州	1372	5.4	5.9	5.4	6.8	6.5	11.1	8.5	7.9	2.4	1.6	38.5	27.1	27.3
沖縄	16	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	50.0	19.3	19.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9) _2_3. 配偶者 従事年数 (NU)

[単位: 戸、%、年]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	年平均 (0を含む)	年平均 (0を除く)
		10年未満	10年未満 5年未満	5年未満	5年未満	5年未満	5年未満	5年未満	5年未満	5年未満	5年未満	5年以上		
全体	10379	6.8	5.1	4.5	5.9	5.5	10.5	7.7	7.7	2.8	1.8	41.6	27.0	27.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】														
5頭未満	144	0.7	0.7	0.7	4.2	2.8	5.6	1.4	1.4	4.2	7.6	70.8	36.6	36.6
10頭未満	498	3.2	1.6	0.6	3.6	2.0	7.0	4.6	9.6	4.0	3.8	59.8	32.9	33.8
20頭未満	1489	4.0	2.3	2.5	3.9	3.3	8.7	6.2	9.6	4.8	3.0	51.8	31.4	32.0
30頭未満	1754	5.2	3.8	4.1	5.1	5.6	10.5	8.7	8.6	3.1	1.8	43.5	28.6	29.1
40頭未満	1563	6.6	5.5	3.6	5.2	6.3	13.2	8.6	8.1	2.6	1.7	38.5	27.5	27.7
50頭未満	1349	8.0	6.7	4.5	6.5	6.4	11.9	8.6	7.9	2.2	1.8	35.4	26.4	26.6
75頭未満	1781	10.3	6.0	6.2	7.4	6.6	10.7	7.9	6.7	2.1	1.1	35.3	24.6	25.0
100頭未満	702	8.7	8.0	6.6	7.4	7.0	10.5	8.8	6.4	1.6	1.0	34.0	24.5	24.9
150頭未満	522	9.0	8.4	7.9	10.2	7.1	10.0	6.3	5.4	2.1	1.1	32.6	23.6	23.7
150頭以上	443	8.6	8.4	7.2	6.5	5.6	10.6	8.1	4.3	1.6	0.7	38.4	23.7	24.1
無回答	134	2.2	2.2	4.5	3.0	0.7	4.5	2.2	6.0	0.7	0.0	73.9	26.5	27.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】														
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	15.0	15.0
10頭未満	14	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	64.3	28.0	35.0
20頭未満	72	4.2	6.9	2.8	5.6	1.4	20.8	5.6	5.6	4.2	1.4	41.7	28.2	28.2
30頭未満	154	5.8	5.2	9.1	7.1	4.5	8.4	9.1	3.2	1.3	2.6	43.5	25.7	26.0
40頭未満	318	9.4	6.0	6.6	4.7	7.2	13.5	6.0	4.1	0.9	0.6	40.9	23.7	23.9
50頭未満	431	10.9	6.5	5.8	6.5	7.2	13.7	8.6	4.4	0.9	0.5	35.0	24.0	24.1
75頭未満	874	11.9	7.6	6.5	7.2	8.5	11.8	6.6	4.3	1.3	0.6	33.8	22.7	23.0
100頭未満	390	10.8	10.0	7.4	8.2	8.2	12.3	8.5	4.4	0.5	0.0	29.7	22.4	22.5
150頭未満	268	9.7	9.0	6.7	13.1	8.6	11.2	7.5	4.5	1.1	0.4	28.4	23.0	23.0
150頭以上	233	7.7	7.7	8.2	6.0	6.4	7.7	9.4	4.7	0.4	0.4	41.2	23.6	24.0
無回答	60	1.7	3.3	5.0	0.0	0.0	8.3	3.3	0.0	1.7	0.0	76.7	25.5	25.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】														
5頭未満	141	0.7	0.7	0.0	4.3	2.8	5.7	1.4	1.4	4.3	7.8	70.9	37.1	37.1
10頭未満	484	3.1	1.4	0.6	3.7	2.1	7.0	4.8	9.9	3.9	3.7	59.7	33.1	33.8
20頭未満	1417	4.0	2.0	2.5	3.8	3.4	8.0	6.3	9.8	4.9	3.0	52.3	31.6	32.2
30頭未満	1600	5.1	3.6	3.6	4.9	5.7	10.7	8.7	9.1	3.3	1.8	43.5	28.9	29.4
40頭未満	1245	5.9	5.4	2.9	5.3	6.1	13.2	9.2	9.2	3.0	2.0	37.9	28.4	28.7
50頭未満	918	6.6	6.8	3.9	6.5	6.1	11.1	8.6	9.6	2.8	2.4	35.5	27.6	27.8
75頭未満	907	8.7	4.4	5.8	7.5	4.7	9.6	9.0	9.0	2.9	1.5	36.7	26.4	27.0
100頭未満	312	6.1	5.4	5.4	6.4	5.4	8.3	9.3	9.0	2.9	2.2	39.4	27.6	28.3
150頭未満	254	8.3	7.9	9.1	7.1	5.5	8.7	5.1	6.3	3.1	2.0	37.0	24.3	24.6
150頭以上	210	9.5	9.0	6.2	7.1	4.8	13.8	6.7	3.8	2.9	1.0	35.2	23.7	24.3
無回答	74	2.7	1.4	4.1	5.4	1.4	1.4	1.4	10.8	0.0	0.0	71.6	27.1	28.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

3 全酪農従事者

以下は、「経営主」、「経営主の配偶者」の他に「経営主・経営主の配偶者以外の家族従事者」、「常時雇用者」、「臨時雇用者」も含めた全ての酪農従事者に関して集計、整理した結果である。

調査票の質問形式上、ここでの集計の対象（母数）は各酪農経営が調査票に書き入れた酪農従事者全員であり、集計表に『無回答』は存在しない。このため、前述の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計結果と、以下に掲載した集計表の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計値は一致しない。

また、調査事項によって有効に回答された酪農従事者の数が異なるため、調査事項ごとに集計対象者数が異なっている。同様に、集計・分析軸（表側）の如何によっても有効に回答された酪農従事者の数が異ってくるため、各集計・分析軸（表側）の集計対象者数の合計は互いに合致しない。

以下の酪農労働に関する従事者全体についての集計結果は、上記のような条件の下に集計されたものであるので留意されたい。

（1）性別

- ◆酪農従事者全体で見ると、全酪農従事者の60.6%が男性であり、39.4%が女性であった。
- ◆酪農従事者の経営における立場別にみると、女性従事者の割合は「常時雇用者」（32.2%）、「臨時雇用者」（31.4%）に比べて「家族従事者（経営主、その配偶者以外）」（37.9%）でやや高かった。
なお、北海道・都府県別にみると、「臨時雇用者」の女性の割合が都府県（28.0%）に比べて北海道（40.8%）で著しく高かった。
- ◆地域別にみると、女性従事者の割合は東海（41.7%）、北海道（41.0%）、九州（40.1%）でやや高く、沖縄（35.2%）、近畿（35.5%）でやや低かった。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、女性従事者の割合は概ね10～150頭未満の規模層でやや高く、10頭未満と「150頭以上」の両端の層でやや低かった。

【酪農労働:延べ数】設問 I (9) _3_ 1. 酪農従事者 性別〔有効回答者〕(SA)

[単位:人、%]

	回 答 者 ↳ 酪 農 家 数 〔 有 効 〕	1	2
		男 性	女 性
全 体	30348	60.6	39.4
【従事者の立場(全国)】延			
経営主	10121	97.7	2.3
配偶者	7355	3.0	97.0
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	7209	62.1	37.9
②常時雇用者	3898	67.8	32.2
③臨時雇用者	880	68.6	31.4
【従事者の立場(北海道)】延			
経営主	2738	97.4	2.6
配偶者	2122	2.9	97.1
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	2452	60.4	39.6
②常時雇用者	1259	66.5	33.5
③臨時雇用者	233	59.2	40.8
【従事者の立場(都府県)】延			
経営主	7383	97.8	2.2
配偶者	5233	3.0	97.0
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	4757	63.0	37.0
②常時雇用者	2639	68.4	31.6
③臨時雇用者	647	72.0	28.0
【地域別】延			
北海道	9071	59.0	41.0
(都府県計)	21277	61.3	38.7
東 北	3820	61.8	38.2
関 東	7066	61.9	38.1
北 陸	801	62.5	37.5
東 海	2097	58.3	41.7
近 畿	964	64.5	35.5
中 国	1495	61.8	38.2
四 国	788	61.8	38.2
九 州	4192	59.9	40.1
沖 縄	54	64.8	35.2

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働：延べ数】設問 I (9) __3__1. 酪農従事者 性別〔有効回答者〕(SA)

[単位:人、%]

	回答者 酪農家数 〔有効〕	1	2
		男性	女性
全 体	30348	60.6	39.4
【経産牛飼養頭数別(全国)】延			
5頭未満	254	66.1	33.9
10頭未満	935	64.0	36.0
20頭未満	3031	60.4	39.6
30頭未満	4098	59.6	40.4
40頭未満	4100	60.1	39.9
50頭未満	3918	59.6	40.4
75頭未満	5764	60.0	40.0
100頭未満	2653	59.7	40.3
150頭未満	2355	59.1	40.9
150頭以上	3032	65.7	34.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】延			
5頭未満	5	60.0	40.0
10頭未満	29	65.5	34.5
20頭未満	153	58.2	41.8
30頭未満	352	58.0	42.0
40頭未満	766	58.2	41.8
50頭未満	1137	58.3	41.7
75頭未満	2638	58.1	41.9
100頭未満	1373	57.0	43.0
150頭未満	1085	57.2	42.8
150頭以上	1438	65.2	34.8
【経産牛飼養頭数別(都府県)】延			
5頭未満	249	66.3	33.7
10頭未満	906	63.9	36.1
20頭未満	2878	60.5	39.5
30頭未満	3746	59.8	40.2
40頭未満	3334	60.5	39.5
50頭未満	2781	60.2	39.8
75頭未満	3126	61.6	38.4
100頭未満	1280	62.7	37.3
150頭未満	1270	60.7	39.3
150頭以上	1594	66.1	33.9

(注)全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 年齢

◆酪農従事者全体でみると、『60歳代』(28.8%)を筆頭として40～60歳代の従事者が62.9%を占めており、全酪農従事者の平均年齢は52.6歳であった。

◆酪農従事者の経営における立場別には、「家族従事者(経営主、その配偶者以外)」は、従事者全体からみると30歳代以下(全体24.6%、家族37.7%)と60歳代以上(全体41.3%、家族47.7%)の割合が高かったが、その平均年齢(52.7歳)は全体平均(52.6歳)に近似した値となった。

「常時雇用者」は30歳代以下(全体24.6%、常時雇用66.0%)、「臨時雇用者」は40歳代以下(全体39.8%、臨時雇用58.6%)の割合が高く、それらの平均(常時雇用36.4歳、臨時雇用44.9歳)は従事者全体の平均(52.6歳)を大きく下回った。

なお、北海道・都府県別にみると、「常時雇用者」について差異がみられ、都府県より北海道の方が『30歳未満』割合(北海道33.4%、都府県44.1%)が低く、平均年齢(北海道38.1歳、都府県35.6歳)が高かった。

◆地域別に酪農従事者の平均年齢をみると、四国(57.0歳)、東北(55.9歳)でやや高く、北海道(49.8歳)、東海(51.0歳)、九州(51.4歳)でやや低かった。このうち、四国では60歳代以上の割合が高く、北海道ではその割合が低かった(全国41.3%、四国53.6%、北海道32.1%)。また、東北では「30歳未満」の割合が低くて「60歳代」の割合が高く、東海では逆に「30歳未満」の割合が高くて「60歳代」の割合が低かった(30歳代：全国10.0%、東北5.8%、東海16.2%) (60歳代：全国28.8%、東北37.0%、東海23.5%)。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、概ね小規模層ほど50歳代以上の割合、大規模層ほど30歳代以下の割合が高く、中規模層では両端の規模層に比べて40歳代の割合が高かった。

また、北海道の「5頭未満」層を除けば、酪農従事者の平均年齢は飼養規模の大きい層ほど低いという傾向がみられた。

【酪農労働：延べ数】設問 I (9) _3_2. 酪農従事者 年齢[有効回答者](NU)

[単位：人、%、歳]

	延べ酪農家数 〔有効回答者〕	1	2	3	4	5	6	平均 （0を除く）
		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
全体	29497	10.0	14.7	15.2	18.9	28.8	12.5	52.6
【従事者の立場(全国)】延								
経営主	10012	0.7	7.8	16.9	25.5	38.4	10.7	57.3
配偶者	7169	1.0	7.9	17.7	31.4	34.9	7.0	55.8
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	6990	13.7	24.0	10.7	3.9	21.8	25.9	52.7
②常時雇用者	3656	40.6	25.4	14.2	9.7	8.6	1.4	36.4
③臨時雇用者	829	23.0	18.5	17.1	12.8	21.1	7.5	44.9
【従事者の立場(北海道)】延								
経営主	2721	1.0	14.2	24.0	30.4	28.6	1.8	52.1
配偶者	2087	1.4	14.1	26.7	36.0	20.3	1.5	50.9
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	2379	17.1	22.1	4.0	3.2	30.5	23.2	52.9
②常時雇用者	1190	33.4	28.1	15.3	12.6	9.4	1.2	38.1
③臨時雇用者	227	25.1	18.1	16.7	14.1	21.1	4.8	43.6
【従事者の立場(都府県)】延								
経営主	7291	0.6	5.4	14.3	23.7	42.1	14.1	59.2
配偶者	5082	0.8	5.4	14.0	29.5	40.9	9.3	57.8
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	4611	12.0	25.0	14.2	4.3	17.2	27.3	52.5
②常時雇用者	2466	44.1	24.1	13.7	8.3	8.3	1.6	35.6
③臨時雇用者	602	22.3	18.6	17.3	12.3	21.1	8.5	45.4
【地域別】延								
北海道	8868	10.9	18.7	17.5	20.9	24.1	8.0	49.8
(都府県計)	20629	9.5	12.9	14.2	18.1	30.8	14.4	53.8
東北	3706	5.8	11.4	13.4	18.5	37.0	13.9	55.9
関東	6921	9.4	12.5	13.0	18.0	32.2	15.0	54.4
北陸	778	6.7	14.4	12.3	15.8	36.0	14.8	55.0
東海	2037	16.2	12.9	14.8	18.1	23.5	14.5	51.0
近畿	927	8.7	10.5	18.1	16.1	28.4	18.2	54.9
中国	1458	8.4	14.4	15.0	16.5	29.6	16.1	54.0
四国	687	7.4	8.3	14.0	16.7	35.2	18.3	57.0
九州	4061	11.4	15.5	16.1	19.5	25.7	11.8	51.4
沖縄	54	5.6	18.5	16.7	20.4	27.8	11.1	53.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_2. 酪農従事者 年齢〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、歳]

	回答者 〔有効〕 延べ酪農家数	1	2	3	4	5	6	平均 （0を除く） 歳
		30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	
全体	29497	10.0	14.7	15.2	18.9	28.8	12.5	52.6
【経産牛飼養頭数別（全国）】延								
5頭未満	241	1.7	2.5	6.6	16.2	30.7	42.3	65.5
10頭未満	901	1.6	3.6	8.2	12.8	42.5	31.4	64.0
20頭未満	2931	2.9	5.4	9.5	19.1	42.1	20.9	60.5
30頭未満	4020	3.9	8.7	13.0	22.3	36.8	15.3	57.3
40頭未満	3995	6.4	12.0	14.7	22.3	31.0	13.6	54.8
50頭未満	3849	6.7	14.7	18.0	20.1	28.1	12.3	53.2
75頭未満	5623	10.2	18.2	16.9	19.7	25.3	9.9	50.8
100頭未満	2556	14.7	20.6	16.9	16.1	23.6	8.1	48.2
150頭未満	2281	19.8	19.1	18.0	14.9	20.9	7.4	46.4
150頭以上	2909	25.4	24.5	17.1	14.1	15.1	3.7	42.3
【経産牛飼養頭数別（北海道）】延								
5頭未満	4	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	46.8
10頭未満	27	0.0	0.0	29.6	7.4	40.7	22.2	59.7
20頭未満	150	4.0	8.0	8.0	24.0	46.0	10.0	57.6
30頭未満	346	2.9	12.1	17.1	20.8	32.4	14.7	55.8
40頭未満	755	5.2	11.9	19.1	24.9	28.3	10.6	53.8
50頭未満	1116	6.3	14.8	17.9	27.3	24.5	9.2	52.4
75頭未満	2590	9.5	18.5	18.0	21.8	23.8	8.3	50.3
100頭未満	1337	12.1	20.6	17.3	17.7	24.5	7.9	49.0
150頭未満	1066	16.1	19.8	17.0	17.5	22.5	7.0	47.7
150頭以上	1382	17.9	26.0	17.1	17.1	18.4	3.5	44.7
【経産牛飼養頭数別（都府県）】延								
5頭未満	237	1.7	2.5	5.5	16.0	31.2	43.0	65.9
10頭未満	874	1.6	3.7	7.6	12.9	42.6	31.7	64.1
20頭未満	2781	2.8	5.2	9.6	18.9	41.9	21.5	60.6
30頭未満	3674	4.0	8.4	12.7	22.4	37.2	15.4	57.5
40頭未満	3240	6.7	12.1	13.7	21.6	31.7	14.3	55.0
50頭未満	2733	6.9	14.7	18.0	17.2	29.6	13.5	53.6
75頭未満	3033	10.7	17.9	15.9	17.8	26.5	11.1	51.1
100頭未満	1219	17.5	20.7	16.5	14.4	22.6	8.3	47.4
150頭未満	1215	23.0	18.4	18.8	12.7	19.4	7.7	45.3
150頭以上	1527	32.3	23.2	17.1	11.5	12.1	3.9	40.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(3) 酪農従事年数

◆酪農従事者全体でみると、『10年未満』(23.7%)と30～45年未満(31.0%)の割合が高く、全酪農従事者の平均従事年数(『0年を含む』)は26.1年であった。

◆酪農従事者の経営における立場別には、「家族従事者(経営主、その配偶者以外)」は、20年未満(全体39.2%、家族47.3%)と45年以上(全体17.6%、家族29.9%)の割合が高かったが、その平均従事年数(27.1年)は全体平均(26.1年)に近似した値となった。

「常時雇用者」、「臨時雇用者」は15年未満(全体32.4%、常時雇用90.1%、臨時雇用92.7%)の割合が著しく高く、それらの平均(0年を含む平均:常時雇用5.7年、臨時雇用5.0年)は従事者全体の平均(26.1年)を大きく下回った。

なお、「家族従事者(経営主、その配偶者以外)」、「常時雇用者」、「臨時雇用者」のいずれについても、従事年数に関しては北海道・都府県間に顕著な差異はみられなかった。

◆地域別に酪農従事者の平均従事年数をみると、東北(29.4年)、四国(29.2年)でやや長く、沖縄(17.6年)、北海道(23.7年)、東海(24.0年)で短かった。このうち、東北、四国では『10年未満』の割合がやや低く、沖縄ではその割合が著しく高かった(『10年未満』:全国23.7%、東北16.3%、四国18.1%、沖縄35.9%)。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、概ね小規模層ほど40年以上の割合、大規模層ほど20年未満の割合が高く、中規模層では小規模層や大規模層に比べて20～40年未満の割合が高かった。

また、北海道の「5頭未満」層を除けば、酪農従事者の平均従事年数は飼養規模の大きい層ほど少ないという傾向がみられた。

【酪農労働:延べ数】設問 I (9)_3_3. 酪農従事者 従事年数[有効回答者](NU)

[単位:人、%、年]

	延べ酪農家数 〔有効〕	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	年平均 (0を含む)	年平均 (0を除く)
		0年未満	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	6年未満	7年未満	8年未満	9年未満		
全体	24376	23.7	8.7	6.8	6.9	5.3	9.7	9.1	12.1	7.8	9.8	26.1	26.3
【従事者の立場(全国)】延													
経営主	8687	4.4	5.7	7.1	8.2	6.8	12.4	14.2	17.6	12.3	11.1	33.7	33.7
配偶者	6060	11.7	8.8	7.7	10.1	9.5	18.0	13.1	13.2	4.8	3.2	27.0	27.4
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	5468	28.0	12.2	7.1	4.6	1.9	3.1	3.1	10.2	9.1	20.8	27.1	27.1
②常時雇用者	2952	80.4	9.7	4.1	2.3	0.5	0.8	0.6	1.0	0.3	0.2	5.7	5.8
③臨時雇用者	640	83.9	8.8	2.5	2.5	0.5	0.3	0.0	0.8	0.3	0.5	5.0	5.1
【従事者の立場(北海道)】延													
経営主	2413	6.4	8.9	9.8	11.5	8.8	12.8	15.4	15.7	7.7	2.9	29.2	29.3
配偶者	1799	15.6	11.7	10.5	11.2	11.5	18.6	11.6	6.6	1.7	0.9	23.4	23.6
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	1749	31.1	11.3	4.9	2.0	0.6	2.5	3.8	11.9	11.5	20.4	27.6	27.7
②常時雇用者	908	78.2	11.2	4.4	2.9	0.6	0.9	0.8	0.7	0.2	0.2	6.0	6.1
③臨時雇用者	160	85.6	10.0	0.6	1.3	0.6	0.0	0.0	0.6	0.6	0.6	4.9	5.1
【従事者の立場(都府県)】延													
経営主	6274	3.7	4.5	6.1	6.9	6.1	12.2	13.7	18.4	14.1	14.3	35.4	35.5
配偶者	4261	10.1	7.5	6.5	9.6	8.7	17.8	13.8	15.9	6.1	4.1	28.6	29.0
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	3719	26.5	12.7	8.1	5.8	2.5	3.3	2.7	9.3	8.0	21.1	26.8	26.9
②常時雇用者	2044	81.3	9.1	4.0	2.1	0.5	0.8	0.6	1.1	0.3	0.2	5.6	5.7
③臨時雇用者	480	83.3	8.3	3.1	2.9	0.4	0.4	0.0	0.8	0.2	0.4	5.0	5.1
【地域別】延													
北海道	7227	26.5	10.6	7.8	7.6	6.1	9.7	9.1	10.0	6.0	6.6	23.7	23.9
(都府県計)	17149	22.5	7.9	6.4	6.6	5.0	9.8	9.1	13.0	8.5	11.2	27.1	27.3
東北	2919	16.3	8.1	6.7	6.5	4.6	10.1	10.2	16.7	9.2	11.6	29.4	29.6
関東	5843	21.9	7.4	5.9	6.1	5.4	9.8	9.1	13.3	9.0	12.0	27.7	27.9
北陸	715	24.1	7.8	4.8	5.9	4.2	7.3	11.6	14.0	9.5	10.9	27.3	27.7
東海	1648	32.1	6.6	6.1	6.3	5.2	9.0	8.3	9.3	7.5	9.8	24.0	24.2
近畿	741	23.9	8.5	6.7	7.8	5.0	10.0	6.1	10.3	7.3	14.4	26.6	26.8
中国	1259	22.7	8.7	6.6	6.6	4.2	9.9	8.7	13.0	8.8	10.8	27.0	27.3
四国	486	18.1	7.6	6.0	6.4	4.5	10.3	8.4	16.0	9.5	13.2	29.2	29.3
九州	3499	23.9	8.8	7.0	7.6	5.4	10.0	9.0	11.3	7.5	9.3	25.6	25.7
沖縄	39	35.9	10.3	12.8	7.7	2.6	15.4	7.7	5.1	2.6	0.0	17.6	17.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働:延べ数】設問 I (9)_3_3. 酪農従事者 従事年数[有効回答者](NU)

[単位:人、%、年]

	回 答 者 〔 有 効 〕	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	年 平 均 〔 0 を 含 む 〕	年 平 均 〔 0 を 除 く 〕
		1 0 年 未 満	1 0 年 未 満	1 5 年 未 満	2 0 年 未 満	2 5 年 未 満	3 0 年 未 満	3 5 年 未 満	4 0 年 未 満	4 5 年 未 満	5 0 年 未 満		
全 体	24376	23.7	8.7	6.8	6.9	5.3	9.7	9.1	12.1	7.8	9.8	26.1	26.3
【経産牛飼養頭数別(全国)】延													
5頭未満	162	4.3	4.3	2.5	8.0	3.7	9.3	9.9	10.5	13.0	34.6	39.2	39.7
10頭未満	674	8.3	5.0	3.3	5.9	3.6	11.7	9.5	17.2	11.3	24.2	36.0	36.4
20頭未満	2343	10.4	4.7	4.7	5.5	5.1	12.0	11.2	16.9	12.6	16.9	33.9	34.1
30頭未満	3322	13.2	6.5	6.4	6.7	6.0	11.9	12.0	15.9	9.9	11.6	30.7	30.9
40頭未満	3389	17.4	8.5	6.0	6.3	5.7	12.9	10.8	13.7	8.2	10.4	28.5	28.7
50頭未満	3223	19.8	9.3	7.0	7.8	6.4	9.9	9.5	13.1	7.5	9.6	27.1	27.2
75頭未満	4700	25.0	9.4	7.3	7.8	5.8	9.3	8.6	11.7	7.0	8.1	24.9	25.1
100頭未満	2112	30.5	10.9	7.5	7.6	5.2	8.3	7.9	9.1	6.0	7.0	22.2	22.4
150頭未満	1934	37.1	8.8	8.3	7.9	5.2	6.5	5.6	8.0	5.8	6.7	20.3	20.5
150頭以上	2379	51.9	12.9	8.5	5.0	2.7	4.0	4.7	4.6	3.0	2.7	14.1	14.3
【経産牛飼養頭数別(北海道)】延													
5頭未満	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	15.0
10頭未満	22	18.2	4.5	9.1	9.1	4.5	13.6	4.5	4.5	9.1	22.7	30.1	31.5
20頭未満	131	14.5	9.2	4.6	5.3	2.3	19.8	11.5	13.7	8.4	10.7	29.9	29.9
30頭未満	284	14.1	7.0	11.3	8.5	5.6	12.7	11.3	10.6	8.8	10.2	28.6	28.9
40頭未満	629	16.7	9.9	7.6	6.0	7.0	13.7	11.0	11.8	7.8	8.6	27.7	27.9
50頭未満	909	20.9	9.4	6.1	7.9	8.6	11.8	11.4	11.6	5.1	7.4	26.1	26.2
75頭未満	2109	23.4	10.1	7.3	7.9	6.5	10.4	9.8	11.5	6.2	6.9	25.0	25.2
100頭未満	1099	25.5	13.0	7.6	7.6	6.5	9.4	8.1	9.7	6.6	6.1	23.3	23.4
150頭未満	886	30.0	8.5	8.7	9.3	5.6	7.8	6.9	10.3	5.8	7.2	22.9	23.0
150頭以上	1094	45.9	13.5	9.1	6.4	3.1	3.7	6.7	5.1	3.6	2.9	15.8	16.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】延													
5頭未満	160	4.4	4.4	1.3	8.1	3.8	9.4	10.0	10.6	13.1	35.0	39.5	40.0
10頭未満	652	8.0	5.1	3.1	5.8	3.5	11.7	9.7	17.6	11.3	24.2	36.2	36.5
20頭未満	2212	10.1	4.5	4.7	5.6	5.2	11.5	11.2	17.0	12.9	17.3	34.1	34.4
30頭未満	3038	13.1	6.5	5.9	6.6	6.0	11.8	12.1	16.4	10.0	11.7	30.9	31.1
40頭未満	2760	17.6	8.2	5.7	6.4	5.4	12.7	10.8	14.1	8.3	10.8	28.7	28.9
50頭未満	2314	19.4	9.3	7.3	7.8	5.6	9.2	8.7	13.7	8.4	10.5	27.4	27.6
75頭未満	2591	26.2	8.8	7.3	7.8	5.1	8.3	7.7	11.9	7.6	9.1	24.8	25.1
100頭未満	1013	35.9	8.6	7.5	7.6	3.8	7.1	7.7	8.5	5.3	7.9	21.1	21.4
150頭未満	1048	43.1	9.2	8.0	6.7	4.9	5.4	4.5	6.1	5.9	6.2	18.1	18.3
150頭以上	1285	57.0	12.3	7.9	3.8	2.3	4.4	3.0	4.1	2.5	2.6	12.7	12.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【2 - 2】酪農労働時間

以下は、調査対象者（酪農経営主）が回答を記入する前日における酪農従事者の労働時間（1日当たり）を調べた結果である。従って、下掲の集計値は通年の労働時間に基づく数値ではないので、自給飼料生産など実施期間の限定された作業に関する労働時間をみる際には留意されたい。

1 総労働時間

(1) 酪農経営主

- ◆酪農経営主の総労働時間別戸数分布を酪農経営全体についてみると、『8～10 時間未満』（25.0%）、『10～12 時間未満』（21.0%）を中心として6～14 時間未満の経営が 71.5%を占めており、その平均総労働時間（『0 時間を除く平均』）は 9.0 時間であった。
- ◆地域別にみると、平均総労働時間（『0 時間を除く平均』）は北海道（9.6 時間）、沖縄（9.6 時間）で長く、東北（8.2 時間）、近畿（8.3 時間）で短かった。このうち、北海道では8 時間以上の経営主（全体 65.5%、北海道 73.6%）、沖縄では8～14 時間未満の経営主（全体 64.8%、沖縄 75.0%）がやや多く、東北、近畿では8 時間未満の経営主（全体 25.7%、東北 35.1%、近畿 34.9%）がやや多かった。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では、概ね規模の大きい層ほど平均総労働時間（『0 時間を除く平均』）が多いという傾向がみられた。一方、都府県では、平均総労働時間（『0 時間を除く平均』）は、「50～75 頭未満」層までは規模の大きい層ほど多くなっているが、同層を超えると逆に微減へと転じている。

【酪農労働】設問 I (9)_1_4. 経営主 総労働時間(NU)

		[単位: 戸、%、時間]											
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)	
		2 時間未満	4 時間未満	6 時間未満	8 時間未満	10 時間未満	12 時間未満	14 時間未満	16 時間以上	無回答			
全 体	10379	1.7	3.4	7.4	13.1	25.0	21.0	12.4	7.0	8.8	8.9	9.0	
【地域別】													
北海道	2817	0.7	1.3	4.1	11.3	26.5	24.0	14.3	8.8	8.8	9.6	9.6	
(都府県計)	7562	2.1	4.2	8.7	13.8	24.5	20.0	11.6	6.4	8.8	8.6	8.7	
東 北	1499	2.3	5.8	11.4	15.5	22.3	17.1	9.9	5.7	9.9	8.2	8.2	
関 東	2516	2.0	4.4	8.7	14.9	25.8	20.5	11.5	6.0	6.2	8.6	8.7	
北 陸	293	1.7	4.8	7.8	17.1	24.9	20.1	10.9	5.8	6.8	8.5	8.6	
東 海	660	3.2	2.6	6.4	11.2	23.3	22.6	13.3	8.5	8.9	9.0	9.2	
近 畿	355	2.0	5.6	11.5	15.8	23.7	16.6	10.4	5.9	8.5	8.2	8.3	
中 国	527	3.0	3.4	10.1	11.0	23.9	17.8	15.4	8.2	7.2	8.8	9.0	
四 国	324	1.9	3.4	7.7	12.3	20.7	20.4	7.1	4.3	22.2	8.4	8.6	
九 州	1372	1.2	3.2	6.0	11.2	26.2	22.2	13.1	6.8	10.1	9.1	9.1	
沖 縄	16	0.0	0.0	0.0	12.5	31.3	31.3	12.5	6.3	6.3	9.6	9.6	

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_1_4. 経営主 総労働時間(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答		
全体	10379	1.7	3.4	7.4	13.1	25.0	21.0	12.4	7.0	8.8	8.9	9.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】												
5頭未満	144	6.3	27.1	25.7	13.2	13.9	4.9	1.4	0.0	7.6	4.9	5.0
10頭未満	498	4.8	11.8	22.1	15.1	18.9	9.2	4.4	1.4	12.2	6.3	6.4
20頭未満	1489	2.1	6.2	13.0	18.8	22.6	15.8	7.8	4.2	9.4	7.8	7.9
30頭未満	1754	1.4	2.9	8.5	16.0	25.3	21.0	11.4	5.6	7.9	8.7	8.8
40頭未満	1563	1.0	1.5	6.0	13.1	25.7	24.0	13.3	8.6	7.0	9.3	9.4
50頭未満	1349	1.6	2.2	3.9	13.0	27.4	21.4	14.8	8.7	6.8	9.3	9.4
75頭未満	1781	1.1	1.6	3.9	10.5	27.7	24.0	14.3	9.2	7.6	9.5	9.6
100頭未満	702	1.3	2.0	4.3	8.4	26.8	25.6	15.4	8.7	7.5	9.5	9.6
150頭未満	522	1.7	1.7	2.9	8.4	24.3	26.2	17.6	9.4	7.7	9.7	9.8
150頭以上	443	2.5	1.8	3.8	6.8	25.1	23.0	16.9	7.4	12.6	9.5	9.7
無回答	134	0.7	2.2	3.0	4.5	9.7	11.9	5.2	2.2	60.4	8.8	8.8
【経産牛飼養頭数別(北海道)】												
5頭未満	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7
10頭未満	14	7.1	28.6	0.0	7.1	28.6	7.1	7.1	0.0	14.3	5.8	6.4
20頭未満	72	0.0	6.9	12.5	23.6	13.9	16.7	15.3	4.2	6.9	8.2	8.2
30頭未満	154	1.9	1.9	11.0	13.6	24.0	26.6	5.2	6.5	9.1	8.6	8.7
40頭未満	318	0.0	0.6	4.1	15.7	25.8	24.5	12.6	10.4	6.3	9.6	9.6
50頭未満	431	0.7	0.9	3.5	14.2	29.5	20.6	13.7	8.6	8.4	9.5	9.5
75頭未満	874	0.8	0.9	3.5	10.6	28.6	23.6	14.8	9.5	7.7	9.7	9.7
100頭未満	390	0.3	1.0	3.6	8.2	29.2	26.9	14.1	9.2	7.4	9.7	9.7
150頭未満	268	0.4	0.7	2.6	9.7	24.6	28.4	20.1	9.0	4.5	10.0	10.0
150頭以上	233	1.7	0.9	3.0	6.4	22.7	24.5	18.5	9.0	13.3	9.9	10.1
無回答	60	0.0	3.3	0.0	5.0	5.0	15.0	6.7	1.7	63.3	9.3	9.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】												
5頭未満	141	6.4	27.7	24.8	13.5	14.2	4.3	1.4	0.0	7.8	4.8	4.9
10頭未満	484	4.8	11.4	22.7	15.3	18.6	9.3	4.3	1.4	12.2	6.3	6.4
20頭未満	1417	2.3	6.2	13.1	18.6	23.0	15.7	7.4	4.2	9.5	7.7	7.8
30頭未満	1600	1.4	2.9	8.3	16.2	25.4	20.5	12.0	5.6	7.8	8.7	8.8
40頭未満	1245	1.2	1.8	6.4	12.4	25.6	23.9	13.5	8.1	7.1	9.3	9.4
50頭未満	918	2.1	2.8	4.1	12.5	26.5	21.8	15.3	8.8	6.1	9.3	9.4
75頭未満	907	1.3	2.2	4.3	10.4	26.9	24.5	13.9	8.9	7.6	9.4	9.5
100頭未満	312	2.6	3.2	5.1	8.7	23.7	24.0	17.0	8.0	7.7	9.3	9.5
150頭未満	254	3.1	2.8	3.1	7.1	24.0	24.0	15.0	9.8	11.0	9.5	9.5
150頭以上	210	3.3	2.9	4.8	7.1	27.6	21.4	15.2	5.7	11.9	9.1	9.3
無回答	74	1.4	1.4	5.4	4.1	13.5	9.5	4.1	2.7	58.1	8.4	8.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

◆酪農経営全体でみると、経営主の配偶者の総労働時間に関する有効回答率（『無回答を除く計』）は65.2%、その約2/3を6～12時間未満の経営（42.0%）が占めており、平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は6.6時間であった（注）。

（注）経営主の配偶者の『無回答』の割合（34.8%）は経営主（8.8%）に比べて著しく高く、また経営規模が小規模になるほど高くなっており、当調査実施時に酪農労働に携わっていない配偶者が多かったことがその大きな原因であると推察される。

なお、配偶者の平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は経営主（9.0時間）と比べると2.4時間短かった。

◆地域別にみると、配偶者の平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は東海（7.1時間）、九州（7.0時間）等で長く、沖縄（5.8時間）、近畿（6.0時間）等で短かった。

◆経産牛飼養規模別には、北海道、都府県の双方で、概ね飼養規模の大きい層ほど配偶者の平均総労働時間（『0時間を除く平均』）が長くなるという傾向を示した。ただし、北海道では150頭規模、都府県では100頭規模を超えると、規模が大きくなるにつれて逆に僅かながら減少している。

【酪農労働】設問 I (9)_2_4. 配偶者 総労働時間(NU)

		[単位: 戸、%、時間]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	無回答除く計	間平均	間平均
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	16時間未満	18時間以上			(0を含む・時)	(0を除く・時)
全	10379	4.6	7.8	12.7	14.2	15.2	7.0	2.6	1.1	34.8	65.2	6.3	6.6	
【地域別】														
北海道	2817	3.3	6.1	13.2	17.1	18.2	7.6	3.3	1.2	29.9	70.1	6.7	6.9	
(都府県計)	7562	5.1	8.4	12.5	13.1	14.0	6.8	2.3	1.1	36.7	63.3	6.2	6.4	
東 北	1499	5.3	10.0	12.9	12.1	11.3	6.5	1.7	1.5	38.8	61.2	5.9	6.1	
関 東	2516	4.9	9.6	14.4	14.2	14.2	5.8	2.0	0.8	34.1	65.9	6.0	6.2	
北 陸	293	6.8	7.5	13.7	11.6	13.7	6.8	2.7	0.3	36.9	63.1	6.0	6.2	
東 海	660	6.4	5.0	9.5	14.1	13.6	8.2	3.6	1.4	38.2	61.8	6.6	7.1	
近 畿	355	6.8	8.2	12.4	11.5	12.1	5.4	1.1	0.8	41.7	58.3	5.7	6.0	
中 国	527	6.6	10.4	10.1	11.8	12.9	6.8	2.5	0.9	38.0	62.0	6.0	6.1	
四 国	324	4.3	4.3	8.6	8.0	13.9	6.2	2.8	1.2	50.6	49.4	6.7	6.9	
九 州	1372	3.2	6.5	11.8	13.8	17.9	9.2	3.0	1.3	33.2	66.8	6.8	7.0	
沖 縄	16	6.3	0.0	18.8	31.3	6.3	0.0	0.0	0.0	37.5	62.5	5.2	5.8	

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_2_4. 配偶者 総労働時間(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	[単位:戸、%、時間]	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	16時間以上	無回答		間平均(0を含む・時)	間平均(0を除く・時)
全体	10379	4.6	7.8	12.7	14.2	15.2	7.0	2.6	1.1	34.8	65.2	6.3	6.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	9.0	11.8	8.3	1.4	0.7	3.5	0.7	0.0	64.6	35.4	3.7	4.0
10頭未満	498	7.4	11.6	12.2	6.6	6.6	2.2	0.2	0.2	52.8	47.2	4.4	4.6
20頭未満	1489	5.3	9.2	13.6	12.2	10.1	3.8	1.2	0.5	44.0	56.0	5.5	5.7
30頭未満	1754	5.0	8.5	12.3	13.9	15.0	6.1	2.1	1.0	36.0	64.0	6.2	6.4
40頭未満	1563	3.7	7.6	14.2	15.7	14.5	8.0	3.1	1.2	31.9	68.1	6.5	6.6
50頭未満	1349	3.6	8.4	12.7	15.3	18.3	8.1	3.5	1.3	28.8	71.2	6.6	6.8
75頭未満	1781	4.4	5.8	13.4	16.2	18.7	9.0	3.0	1.6	27.8	72.2	6.7	6.9
100頭未満	702	4.1	4.6	10.8	19.7	15.4	11.1	4.4	0.9	29.1	70.9	7.0	7.2
150頭未満	522	2.1	7.3	11.3	14.6	22.8	8.2	3.3	1.7	28.7	71.3	7.0	7.1
150頭以上	443	6.8	7.9	12.2	10.4	18.5	7.0	2.9	1.8	32.5	67.5	6.3	7.0
無回答	134	2.2	3.0	6.7	6.0	7.5	3.0	0.7	0.7	70.1	29.9	6.3	6.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	5.0	5.0
10頭未満	14	21.4	0.0	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	57.1	42.9	3.3	4.0
20頭未満	72	2.8	12.5	18.1	11.1	8.3	4.2	4.2	1.4	37.5	62.5	5.8	5.9
30頭未満	154	6.5	7.8	14.9	16.2	9.7	2.6	1.3	0.6	40.3	59.7	5.4	5.6
40頭未満	318	3.1	7.9	15.1	16.7	11.3	7.2	3.8	1.6	33.3	66.7	6.5	6.7
50頭未満	431	1.6	6.3	16.0	16.0	21.1	6.5	3.0	0.7	28.8	71.2	6.7	6.8
75頭未満	874	4.1	5.0	13.4	18.1	20.8	8.5	3.2	1.3	25.6	74.4	6.8	7.0
100頭未満	390	3.1	4.9	11.3	24.6	15.4	11.3	3.6	0.5	25.4	74.6	7.0	7.2
150頭未満	268	0.7	6.7	10.8	15.7	27.6	7.8	3.7	1.9	25.0	75.0	7.3	7.3
150頭以上	233	4.7	7.3	10.3	11.2	19.7	6.4	4.3	2.1	33.9	66.1	6.7	7.2
無回答	60	1.7	3.3	5.0	5.0	5.0	3.3	1.7	0.0	75.0	25.0	6.3	6.7
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	9.2	12.1	7.8	1.4	0.7	3.5	0.7	0.0	64.5	35.5	3.7	4.0
10頭未満	484	7.0	12.0	12.4	6.6	6.6	2.3	0.2	0.2	52.7	47.3	4.5	4.7
20頭未満	1417	5.4	9.0	13.3	12.3	10.2	3.8	1.1	0.5	44.3	55.7	5.5	5.7
30頭未満	1600	4.9	8.6	12.1	13.7	15.5	6.4	2.2	1.1	35.6	64.4	6.2	6.5
40頭未満	1245	3.9	7.6	14.0	15.5	15.3	8.2	3.0	1.1	31.5	68.5	6.5	6.6
50頭未満	918	4.6	9.4	11.1	14.9	17.0	8.8	3.7	1.6	28.9	71.1	6.6	6.8
75頭未満	907	4.7	6.6	13.3	14.4	16.6	9.6	2.9	1.9	29.9	70.1	6.6	6.9
100頭未満	312	5.4	4.2	10.3	13.5	15.4	10.9	5.4	1.3	33.7	66.3	7.0	7.3
150頭未満	254	3.5	7.9	11.8	13.4	17.7	8.7	2.8	1.6	32.7	67.3	6.7	6.9
150頭以上	210	9.0	8.6	14.3	9.5	17.1	7.6	1.4	1.4	31.0	69.0	6.0	6.7
無回答	74	2.7	2.7	8.1	6.8	9.5	2.7	0.0	1.4	66.2	33.8	6.3	6.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(3) 全酪農従事者

前述のように、酪農労働に関する酪農従事者全体の集計は、各酪農経営が調査票に書き入れた酪農従事者全員（「経営主」、「経営主の配偶者」、「経営主・経営主の配偶者以外の家族従事者」、「常時雇用者」、「臨時雇用者」）を対象として行っており、集計表に『無回答』は存在しない。このため、前述の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計結果と、以下に掲載した集計表の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計値は一致しないので留意されたい（以下、同様）。

◆酪農従事者全体でみると、総労働時間に関しては『8～10時間未満』（29.1%）を中心として6～12時間未満の従事者が62.3%を占めており、全酪農従事者の平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は7.6時間であった。

◆酪農経営における立場別には、「家族従事者（経営主、その配偶者以外）」は、総労働時間が6時間未満（全体26.4%、家族36.3%）の割合がやや高く、その平均総労働時間（『0時間を除く平均』）：6.8時間は全体平均（7.6時間）をやや下回った。

「常時雇用者」については、総労働時間が『8～10時間未満』の割合（全体29.1%、常時雇用53.6%）が著しく高く、その平均総労働時間（『0時間を除く平均』）：7.9時間は経営主（9.0時間）に次ぐ長さであった。

「臨時雇用者」については、総労働時間が8時間未満の割合（全体44.2%、臨時雇用80.8%）が著しく高く、その平均（0時間を除く平均）：4.9時間は全体平均（7.6時間）を大きく下回った。

なお、上記の傾向は概ね北海道、都府県の双方に共通してみられたが、平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は経営主、経営主の配偶者、家族従事者（経営主・配偶者以外）、常時雇用者、臨時雇用者の全てについて北海道が都府県を上回った。

◆地域別にみると、酪農従事者の平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は北海道（7.9時間）、東海（7.8時間）、九州（7.7時間）で若干長く、東北（7.1時間）、近畿（7.1時間）、北陸（7.3時間）で若干短かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、概ね小規模層ほど6時間未満の割合、大規模層ほど8～12時間未満の割合が高かった。12時間以上の割合は全体的にあまり大きくないが、小規模層や大規模層よりむしろ中規模層で高かった。

また、平均総労働時間（『0時間を除く平均』）は、概ね飼養規模が大きくなるとともに長くなる傾向をみせた。

【酪農労働:延べ数】設問 I (9)_3_4. 酪農従事者 ①総労働時間[有効回答者](NU)

[単位:人、%、時間]

	回答者 延べ酪農家数 〔有効〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	28329	4.1	8.8	13.6	17.8	29.1	15.4	7.5	3.8	7.5	7.6
【従事者の立場(全国)】延											
経営主	9461	1.9	3.8	8.2	14.4	27.4	23.1	13.6	7.7	8.9	9.0
配偶者	6762	7.0	11.9	19.5	21.7	23.3	10.8	4.0	1.7	6.3	6.6
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	6788	5.3	13.4	17.6	17.4	24.6	12.9	6.0	2.7	6.7	6.8
②常時雇用者	3727	1.1	3.1	5.8	19.9	53.6	12.8	3.0	0.7	7.9	7.9
③臨時雇用者	807	7.4	27.3	27.3	18.8	17.2	1.7	0.2	0.0	4.7	4.9
【従事者の立場(北海道)】延											
経営主	2563	0.8	1.4	4.5	12.4	29.1	26.3	15.8	9.7	9.6	9.6
配偶者	1974	4.8	8.8	18.8	24.4	26.0	10.8	4.7	1.7	6.7	6.9
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	2302	4.2	12.6	18.3	17.9	24.8	13.8	5.8	2.5	6.8	6.9
②常時雇用者	1195	0.3	1.9	5.2	19.9	50.9	15.8	4.9	1.2	8.2	8.2
③臨時雇用者	220	6.4	22.3	23.2	23.2	23.2	1.4	0.5	0.0	5.2	5.3
【従事者の立場(都府県)】延											
経営主	6898	2.3	4.7	9.5	15.1	26.8	21.9	12.8	7.0	8.6	8.7
配偶者	4788	8.0	13.2	19.8	20.7	22.1	10.8	3.7	1.7	6.2	6.4
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	4486	5.9	13.8	17.2	17.2	24.5	12.5	6.0	2.9	6.7	6.8
②常時雇用者	2532	1.5	3.6	6.2	19.9	54.9	11.4	2.1	0.5	7.7	7.8
③臨時雇用者	587	7.8	29.1	28.8	17.2	15.0	1.9	0.2	0.0	4.6	4.7
【地域別】延											
北海道	8494	2.7	7.0	12.4	18.2	30.4	16.8	8.3	4.2	7.8	7.9
(都府県計)	19835	4.6	9.6	14.1	17.7	28.6	14.8	7.1	3.6	7.3	7.4
東北	3474	5.0	12.8	16.4	17.6	23.5	13.8	6.9	4.0	7.0	7.1
関東	6698	4.6	9.5	14.3	18.5	29.1	14.1	6.6	3.2	7.2	7.4
北陸	752	4.9	10.0	15.6	17.3	27.4	14.4	7.4	3.1	7.2	7.3
東海	2010	5.0	7.1	10.6	17.8	32.5	15.9	7.1	4.0	7.6	7.8
近畿	914	5.8	10.7	14.9	18.3	28.6	12.5	5.9	3.4	7.0	7.1
中国	1392	6.5	8.9	12.8	16.0	28.2	14.0	8.8	4.7	7.4	7.5
四国	683	4.7	8.6	13.9	16.3	30.3	17.1	5.9	3.2	7.3	7.5
九州	3861	3.1	8.2	13.3	16.8	30.2	16.8	8.0	3.6	7.6	7.7
沖縄	51	3.9	5.9	11.8	23.5	39.2	9.8	3.9	2.0	7.3	7.4

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 =10%以下

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_4. 酪農従事者 ①総労働時間〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、時間]

	回答者 延べ酪農家数 〔有効〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	28329	4.1	8.8	13.6	17.8	29.1	15.4	7.5	3.8	7.5	7.6
【経産牛飼養頭数別(全国)】延											
5頭未満	213	14.6	30.0	23.5	12.2	12.2	6.1	1.4	0.0	4.5	4.6
10頭未満	808	9.9	18.1	26.2	15.8	18.3	7.5	3.1	1.0	5.5	5.6
20頭未満	2756	5.9	13.1	19.3	20.4	21.5	11.9	5.2	2.6	6.5	6.7
30頭未満	3820	4.9	10.3	15.7	18.9	24.5	14.6	7.6	3.4	7.2	7.3
40頭未満	3841	4.2	8.9	14.1	18.0	24.9	17.1	8.2	4.7	7.5	7.7
50頭未満	3688	3.8	9.2	12.8	18.5	27.0	15.0	8.8	4.9	7.6	7.7
75頭未満	5432	3.2	7.3	13.1	18.4	29.8	15.8	8.0	4.5	7.7	7.8
100頭未満	2510	2.9	7.3	11.9	17.6	32.8	16.6	7.1	3.8	7.7	7.8
150頭未満	2217	2.8	7.1	9.8	17.4	36.2	15.3	8.0	3.3	7.8	7.9
150頭以上	2876	2.5	3.8	6.4	13.1	45.4	18.9	7.2	2.7	8.2	8.4
【経産牛飼養頭数別(北海道)】延											
5頭未満	4	0.0	0.0	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	6.3	6.3
10頭未満	24	16.7	29.2	4.2	8.3	33.3	4.2	4.2	0.0	5.0	5.5
20頭未満	138	2.2	14.5	20.3	23.9	13.8	12.3	10.1	2.9	6.9	6.9
30頭未満	318	5.0	10.7	22.3	18.2	21.4	14.5	4.4	3.5	6.8	6.9
40頭未満	719	2.6	8.6	13.8	18.8	24.5	17.2	8.5	6.0	7.8	7.9
50頭未満	1052	2.6	7.5	14.6	20.0	28.2	14.4	8.3	4.4	7.6	7.7
75頭未満	2466	3.4	7.2	13.1	18.4	29.0	16.0	8.3	4.7	7.7	7.8
100頭未満	1299	2.4	7.2	13.1	19.4	30.6	16.8	6.8	3.8	7.7	7.7
150頭未満	1045	1.7	6.5	11.1	17.8	32.5	17.6	9.2	3.5	7.9	8.0
150頭以上	1348	2.0	3.9	6.4	14.7	39.9	20.1	9.5	3.6	8.4	8.5
【経産牛飼養頭数別(都府県)】延											
5頭未満	209	14.8	30.6	22.5	12.4	12.4	5.7	1.4	0.0	4.4	4.6
10頭未満	784	9.7	17.7	26.9	16.1	17.9	7.7	3.1	1.0	5.5	5.6
20頭未満	2618	6.1	13.0	19.3	20.2	21.9	11.9	5.0	2.6	6.5	6.7
30頭未満	3502	4.9	10.3	15.1	18.9	24.8	14.6	7.9	3.4	7.2	7.3
40頭未満	3122	4.5	8.9	14.2	17.8	25.0	17.1	8.1	4.4	7.5	7.6
50頭未満	2636	4.2	9.9	12.0	18.0	26.5	15.2	9.0	5.2	7.6	7.7
75頭未満	2966	3.0	7.3	13.1	18.3	30.5	15.5	7.8	4.4	7.7	7.8
100頭未満	1211	3.5	7.3	10.7	15.7	35.1	16.4	7.4	3.9	7.7	7.9
150頭未満	1172	3.7	7.7	8.7	17.1	39.5	13.3	7.0	3.1	7.6	7.7
150頭以上	1528	2.9	3.7	6.3	11.7	50.3	17.9	5.1	2.0	8.1	8.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

2 搾乳時間

(1) 酪農経営主

◆酪農経営全体で見ると、経営主の搾乳時間に関する有効回答率(『無回答を除く計』)は83.1%であり、その約3/4が2～6時間未満(60.6%)であった。また、酪農経営主の平均搾乳時間(『0時間を除く平均』)は3.2時間で、平均総労働時間(『0時間を除く平均』:9.0時間)の約1/3であった。

◆地域別にみると、平均搾乳時間(『0時間を除く平均』)は北海道(3.6時間)、四国(3.3時間)等で長く、近畿(2.7時間)、沖縄(2.8時間)等で短かった。このうち、北海道では4時間以上の割合(全体29.2%、北海道38.6%)がやや高く、近畿、沖縄では4時間未満の割合(全体53.9%、近畿62.3%、沖縄68.8%)がやや高かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では、該当戸数の少ない10頭未満層を除けば、飼養規模が大きい層ほど平均搾乳時間(『0時間を除く平均』)が長いという傾向がみられた。都府県においても概ねこれと類似した傾向がみられたが、150頭規模を超えると平均搾乳時間(『0時間を除く平均』)は減少に転じている点が北海道と異なっている。

また、飼養規模別に搾乳時間別戸数分布をみると、『2時間未満』は小規模層と大規模層、『2～4時間未満』は中小規模層、『4～6時間未満』は中大規模層、『6時間以上』は大規模層(都府県の「150頭以上」層を除く)の割合がそれぞれ高かった。

【酪農労働】設問 I (9)_1_4②. 経営主 搾乳時間(NU)

		[単位:戸、%、時間]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	無回答除く計	間平均	間平均
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	16時間以上	(0を含む・時)			(0を除く・時)	
全	10379	14.5	39.3	21.3	5.8	1.6	0.4	0.1	0.0	16.9	83.1	3.1	3.2	
【地域別】														
北海道	2817	8.5	36.9	29.1	6.9	1.8	0.7	0.1	0.0	16.0	84.0	3.5	3.6	
(都府県計)	7562	16.8	40.3	18.4	5.4	1.6	0.3	0.1	0.0	17.2	82.8	2.9	3.1	
東北	1499	18.3	39.0	17.3	6.1	1.6	0.2	0.0	0.0	17.4	82.6	2.9	3.0	
関東	2516	16.7	40.9	18.7	6.6	1.8	0.5	0.2	0.0	14.5	85.5	3.0	3.2	
北陸	293	18.4	45.7	16.7	4.1	1.4	0.3	0.0	0.3	13.0	87.0	2.8	3.0	
東海	660	16.7	40.6	18.3	4.8	1.4	0.3	0.0	0.0	17.9	82.1	2.8	3.1	
近畿	355	20.3	42.0	13.0	4.5	0.8	0.0	0.0	0.0	19.4	80.6	2.6	2.7	
中国	527	18.6	43.8	18.2	1.9	0.8	0.2	0.0	0.0	16.5	83.5	2.6	2.9	
四国	324	14.5	26.5	17.9	8.0	1.9	0.0	0.0	0.0	31.2	68.8	3.2	3.3	
九州	1372	14.0	40.4	21.0	3.8	1.6	0.3	0.0	0.1	18.9	81.1	3.0	3.1	
沖縄	16	25.0	43.8	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	87.5	2.4	2.8	

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_1_4②. 経営主 搾乳時間(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	間平均	間平均
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答		(0を含む・時間)	(0を除く・時間)
全体	10379	14.5	39.3	21.3	5.8	1.6	0.4	0.1	0.0	16.9	83.1	3.1	3.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	39.6	31.3	8.3	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	20.1	79.9	1.8	1.9
10頭未満	498	32.9	35.1	10.6	1.8	0.4	0.2	0.0	0.0	18.9	81.1	2.1	2.2
20頭未満	1489	20.1	45.5	13.8	4.6	1.3	0.2	0.0	0.0	14.4	85.6	2.7	2.7
30頭未満	1754	15.0	47.0	16.8	5.9	2.1	0.4	0.1	0.2	12.7	87.3	3.0	3.1
40頭未満	1563	9.9	47.7	21.9	5.0	2.0	0.9	0.1	0.0	12.4	87.6	3.2	3.3
50頭未満	1349	9.7	46.5	22.7	6.1	2.0	0.5	0.1	0.0	12.5	87.5	3.3	3.4
75頭未満	1781	10.7	37.1	30.0	5.6	1.6	0.5	0.1	0.0	14.5	85.5	3.4	3.6
100頭未満	702	11.0	23.1	35.6	8.1	1.0	0.3	0.1	0.0	20.8	79.2	3.6	3.9
150頭未満	522	13.0	19.3	26.4	10.7	1.9	0.0	0.2	0.0	28.4	71.6	3.6	4.1
150頭以上	443	21.9	9.7	14.9	9.5	2.0	0.0	0.0	0.0	42.0	58.0	2.9	4.2
無回答	134	5.2	17.2	6.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.7	31.3	2.8	2.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	2.3	2.3
10頭未満	14	28.6	21.4	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	21.4	78.6	3.5	3.5
20頭未満	72	11.1	50.0	23.6	4.2	4.2	1.4	0.0	0.0	5.6	94.4	3.3	3.3
30頭未満	154	10.4	48.7	19.5	4.5	5.8	0.0	0.0	0.0	11.0	89.0	3.2	3.3
40頭未満	318	6.3	50.0	24.2	4.4	1.6	2.2	0.3	0.0	11.0	89.0	3.4	3.4
50頭未満	431	4.9	48.7	25.5	6.3	1.2	0.9	0.0	0.0	12.5	87.5	3.4	3.5
75頭未満	874	6.9	40.4	34.3	5.5	1.3	0.6	0.1	0.0	11.0	89.0	3.5	3.6
100頭未満	390	8.7	25.9	38.7	7.2	1.3	0.5	0.0	0.0	17.7	82.3	3.7	3.8
150頭未満	268	12.7	22.4	30.6	11.2	1.9	0.0	0.4	0.0	20.9	79.1	3.7	4.0
150頭以上	233	16.7	12.9	20.6	14.6	3.0	0.0	0.0	0.0	32.2	67.8	3.6	4.4
無回答	60	5.0	15.0	3.3	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.7	28.3	3.0	3.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	40.4	29.8	8.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	20.6	79.4	1.8	1.8
10頭未満	484	33.1	35.5	10.5	1.9	0.0	0.2	0.0	0.0	18.8	81.2	2.1	2.2
20頭未満	1417	20.6	45.3	13.3	4.7	1.1	0.1	0.0	0.0	14.9	85.1	2.6	2.7
30頭未満	1600	15.4	46.8	16.6	6.0	1.7	0.4	0.1	0.2	12.8	87.2	3.0	3.1
40頭未満	1245	10.8	47.1	21.4	5.1	2.2	0.6	0.1	0.0	12.8	87.2	3.2	3.3
50頭未満	918	12.0	45.4	21.4	6.0	2.4	0.3	0.1	0.0	12.4	87.6	3.2	3.4
75頭未満	907	14.3	33.8	25.8	5.7	1.9	0.4	0.1	0.0	17.9	82.1	3.3	3.5
100頭未満	312	13.8	19.6	31.7	9.3	0.6	0.0	0.3	0.0	24.7	75.3	3.4	4.0
150頭未満	254	13.4	16.1	22.0	10.2	2.0	0.0	0.0	0.0	36.2	63.8	3.4	4.2
150頭以上	210	27.6	6.2	8.6	3.8	1.0	0.0	0.0	0.0	52.9	47.1	1.9	3.6
無回答	74	5.4	18.9	8.1	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	66.2	33.8	2.6	2.8

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

◆酪農経営全体で見ると、経営主の配偶者の搾乳時間に関する有効回答率（『無回答を除く計』）は54.7%、その約4割が『2～4時間未満』（23.0%）であり、平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は3.2時間であった。

なお、配偶者の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は、その平均総労働時間（『0時間を除く平均』：6.6時間）のほぼ半分に及んでおり、経営主の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』：3.3時間）とほぼ同時間であった。

◆地域別にみると、配偶者の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は北海道（3.6時間）、沖縄（3.3時間）等で長く、近畿（2.6時間）、中国（2.7時間）等で短かった。

◆経産牛飼養規模別には、該当戸数の少ない北海道の10頭未満層を除けば、北海道・都府県ともに配偶者の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は規模が大きい層ほど長いという傾向を示した。

また、飼養規模別に配偶者の搾乳時間別戸数分布をみると、『2時間未満』は小規模層、『2～4時間未満』は中小規模層、『4～6時間未満』は中大規模層、『6時間以上』は大規模層（都府県の「150頭以上」層を除く）の割合がそれぞれ高くなっており、概ね経営主と類似した傾向がみられた。

【酪農労働】設問I(9)_2_4②. 配偶者 搾乳時間(NU)

		[単位: 戸、%、時間]											間平均	間平均
		1 2 時間 未 満	2 4 時間 未 満	3 6 時間 未 満	4 8 時間 未 満	5 1 0 時間 未 満	6 1 2 時間 未 満	7 1 4 時間 未 満	8 1 4 時間 未 満	9 無 回 答	無 回 答 除 く 計	(0 を 含 む ・ 時	(0 を 除 く ・ 時	
全	体	10379	13.9	23.0	12.8	3.6	1.2	0.2	0.0	0.0	45.3	54.7	2.8	3.2
【地域別】														
北海道	2817	9.3	25.4	20.1	4.9	2.1	0.2	0.0	0.0	38.0	62.0	3.4	3.6	
(都府県計)	7562	15.6	22.1	10.1	3.2	0.9	0.1	0.0	0.0	48.0	52.0	2.6	3.0	
東北	1499	17.9	18.3	9.3	3.4	0.9	0.0	0.0	0.0	50.2	49.8	2.5	2.9	
関東	2516	15.0	22.9	10.0	3.7	1.3	0.1	0.0	0.0	47.0	53.0	2.7	3.1	
北陸	293	17.4	24.2	9.2	2.0	0.3	0.0	0.0	0.0	46.8	53.2	2.3	2.9	
東海	660	15.6	21.8	8.9	3.0	0.9	0.5	0.0	0.0	49.2	50.8	2.6	3.2	
近畿	355	16.6	20.3	5.6	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	56.1	43.9	2.0	2.6	
中国	527	18.2	22.4	8.7	1.5	0.2	0.2	0.0	0.0	48.8	51.2	2.2	2.7	
四国	324	13.3	15.4	11.1	3.4	0.9	0.0	0.0	0.0	55.9	44.1	2.7	3.0	
九州	1372	13.2	26.6	13.2	3.4	0.7	0.4	0.0	0.0	42.6	57.4	2.8	3.1	
沖縄	16	18.8	18.8	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	2.1	3.3	

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_2_4②. 配偶者 搾乳時間(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答			
全体	10379	13.9	23.0	12.8	3.6	1.2	0.2	0.0	0.0	45.3	54.7	2.8	3.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	16.0	6.9	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.7	24.3	1.4	1.7
10頭未満	498	19.9	13.5	3.8	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	62.2	37.8	1.7	2.0
20頭未満	1489	18.2	20.3	5.8	1.7	0.5	0.0	0.0	0.0	53.5	46.5	2.1	2.4
30頭未満	1754	16.0	26.3	8.4	2.5	0.9	0.1	0.1	0.0	45.7	54.3	2.5	2.8
40頭未満	1563	12.7	27.7	12.1	2.9	1.2	0.4	0.0	0.0	43.1	56.9	2.8	3.1
50頭未満	1349	12.8	31.1	13.9	4.1	1.2	0.1	0.0	0.0	36.9	63.1	2.9	3.2
75頭未満	1781	11.6	26.6	19.5	3.9	1.3	0.2	0.0	0.0	36.9	63.1	3.1	3.5
100頭未満	702	11.1	15.2	25.6	6.0	1.3	0.1	0.0	0.0	40.6	59.4	3.5	3.9
150頭未満	522	10.3	12.6	21.6	10.2	2.3	0.2	0.0	0.0	42.7	57.3	3.8	4.4
150頭以上	443	12.6	7.9	11.5	8.4	5.4	0.2	0.0	0.0	54.0	46.0	3.7	5.0
無回答	134	6.7	10.4	3.7	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	76.9	23.1	2.6	2.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	2.5	2.5
10頭未満	14	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6	1.8	3.5
20頭未満	72	16.7	29.2	6.9	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	44.4	55.6	2.4	2.6
30頭未満	154	12.3	25.3	9.7	2.6	3.2	0.0	0.0	0.0	46.8	53.2	2.9	3.1
40頭未満	318	9.4	30.8	14.8	2.5	1.3	0.6	0.0	0.0	40.6	59.4	3.0	3.2
50頭未満	431	8.4	33.9	17.2	4.2	1.4	0.0	0.0	0.0	35.0	65.0	3.2	3.3
75頭未満	874	9.2	31.5	22.8	3.4	1.5	0.1	0.0	0.0	31.6	68.4	3.3	3.5
100頭未満	390	10.0	18.2	28.5	5.4	1.0	0.3	0.0	0.0	36.7	63.3	3.5	3.9
150頭未満	268	7.5	13.4	28.7	11.2	3.4	0.4	0.0	0.0	35.4	64.6	4.1	4.5
150頭以上	233	9.4	9.0	15.5	10.3	7.3	0.0	0.0	0.0	48.5	51.5	4.2	4.9
無回答	60	5.0	10.0	1.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0	20.0	2.9	3.2
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	16.3	5.7	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	76.6	23.4	1.3	1.6
10頭未満	484	20.0	13.6	3.7	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	62.0	38.0	1.7	1.9
20頭未満	1417	18.3	19.8	5.8	1.7	0.4	0.0	0.0	0.0	54.0	46.0	2.1	2.4
30頭未満	1600	16.3	26.4	8.3	2.5	0.7	0.1	0.1	0.0	45.6	54.4	2.4	2.8
40頭未満	1245	13.5	26.9	11.4	3.0	1.1	0.3	0.0	0.0	43.8	56.2	2.7	3.1
50頭未満	918	14.8	29.7	12.3	4.0	1.1	0.2	0.0	0.0	37.8	62.2	2.7	3.2
75頭未満	907	13.9	21.9	16.4	4.4	1.1	0.2	0.0	0.0	42.0	58.0	3.0	3.5
100頭未満	312	12.5	11.5	22.1	6.7	1.6	0.0	0.0	0.0	45.5	54.5	3.3	4.1
150頭未満	254	13.4	11.8	14.2	9.1	1.2	0.0	0.0	0.0	50.4	49.6	3.2	4.1
150頭以上	210	16.2	6.7	7.1	6.2	3.3	0.5	0.0	0.0	60.0	40.0	3.0	5.0
無回答	74	8.1	10.8	5.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	74.3	25.7	2.5	2.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(3) 全酪農従事者

前述のように、酪農労働に関する酪農従事者全体の集計は、各酪農経営が調査票に書き入れた酪農従事者全員（「経営主」、「経営主の配偶者」、「経営主・経営主の配偶者以外の家族従事者」、「常時雇用者」、「臨時雇用者」）を対象として行っており、集計表に『無回答』は存在しない。このため、前述の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計結果と、以下に掲載した集計表の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計値は一致しなので留意されたい（以下、同様）。

◆酪農従事者全体で見ると、1日の搾乳時間としては『2～4時間未満』の割合（41.1%）が最も高く、全酪農従事者の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は3.5時間であった。

◆酪農経営における立場別にみると、「家族従事者（経営主、その配偶者以外）」の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は3.3時間で、「経営主」（3.2時間）、「経営主の配偶者」（3.2時間）とほぼ同時間であった。

「常時雇用者」は、搾乳時間が4時間以上の割合（全体38.1%、常時雇用63.5%）が著しく高く、その平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）：4.7時間）は酪農従事者の中で最長であった。

「臨時雇用者」については、搾乳時間『2時間未満』の割合（全体20.8%、臨時雇用31.4%）が高かったが、搾乳作業が比較的長時間に及ぶ者も散見され、その平均搾乳時間（0時間を除く平均：3.5時間）は家族従事者（「経営主」、「経営主の配偶者」、「経営主、配偶者以外の家族従事者」）をごく僅かながら上回った。

なお、上記の傾向は概ね北海道、都府県の双方に共通してみられたが、平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は経営主、経営主の配偶者、家族従事者（経営主・配偶者以外）、常時雇用者、臨時雇用者の全てについて北海道が都府県を上回った。

◆地域別にみると、酪農従事者の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は北海道（3.8時間）、四国（3.5時間）、東海（3.5時間）で若干長く、近畿（2.9時間）で若干短かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県のいずれにおいても、概ね小規模層ほど『2時間未満』の割合、大規模層ほど6時間以上の割合が高かった。また、『2～4時間未満』の割合は中小規模層、『4～6時間未満』の割合は中大規模層で高かった。

なお、平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は、北海道・都府県ともに概ね飼養規模の大きい層ほど長くなっている。

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_5. 酪農従事者 ②搾乳時間〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、時間]

	延べ酪農家数 〔有効回答者〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	23855	20.8	41.1	25.6	8.6	3.3	0.5	0.1	0.0	3.1	3.5
【従事者の立場(全国)】延											
経営主	8627	17.5	47.3	25.6	7.0	2.0	0.5	0.1	0.0	3.1	3.2
配偶者	5682	25.4	42.0	23.4	6.6	2.2	0.3	0.0	0.0	2.8	3.2
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	5290	24.3	40.9	25.5	6.7	2.3	0.3	0.0	0.0	2.9	3.3
②常時雇用者	3050	12.8	23.7	31.4	20.1	10.6	1.2	0.1	0.1	4.3	4.7
③臨時雇用者	596	31.4	33.2	22.7	8.4	4.2	0.2	0.0	0.0	2.8	3.5
【従事者の立場(北海道)】延											
経営主	2365	10.1	43.9	34.6	8.2	2.2	0.8	0.1	0.0	3.5	3.6
配偶者	1747	15.1	41.0	32.4	7.9	3.4	0.3	0.0	0.0	3.4	3.6
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	1827	19.0	39.6	30.4	8.0	2.5	0.4	0.0	0.0	3.1	3.6
②常時雇用者	999	8.2	19.6	32.4	25.3	12.4	1.9	0.1	0.0	4.8	5.1
③臨時雇用者	174	18.4	36.8	31.0	12.1	1.7	0.0	0.0	0.0	3.3	3.7
【従事者の立場(都府県)】延											
経営主	6262	20.3	48.6	22.2	6.5	1.9	0.4	0.1	0.0	2.9	3.1
配偶者	3935	30.1	42.5	19.4	6.1	1.7	0.3	0.0	0.0	2.6	3.0
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	3463	27.1	41.6	22.9	6.0	2.1	0.3	0.0	0.0	2.7	3.2
②常時雇用者	2051	15.1	25.7	31.0	17.6	9.7	0.8	0.0	0.1	4.1	4.5
③臨時雇用者	422	36.7	31.8	19.2	6.9	5.2	0.2	0.0	0.0	2.6	3.4
【地域別】延											
北海道	7303	13.7	38.5	32.5	10.5	4.0	0.7	0.1	0.0	3.5	3.8
(都府県計)	16552	23.9	42.3	22.6	7.8	3.0	0.4	0.0	0.0	2.9	3.3
東北	2894	27.3	42.3	20.5	7.7	2.0	0.1	0.0	0.0	2.8	3.0
関東	5611	22.5	41.6	22.2	9.0	4.1	0.4	0.1	0.1	3.1	3.4
北陸	642	25.2	46.7	22.0	4.5	0.9	0.5	0.0	0.2	2.7	3.1
東海	1646	23.6	40.4	22.9	8.6	4.2	0.4	0.0	0.0	3.0	3.5
近畿	731	30.5	44.5	18.2	5.1	1.8	0.0	0.0	0.0	2.5	2.9
中国	1172	27.0	42.7	23.8	3.8	2.5	0.3	0.0	0.0	2.7	3.1
四国	575	23.7	34.8	24.0	13.6	2.4	1.6	0.0	0.0	3.2	3.5
九州	3240	20.7	44.2	25.3	6.9	2.3	0.6	0.0	0.0	3.0	3.3
沖縄	41	29.3	39.0	24.4	7.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	3.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 =10%以下

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_5. 酪農従事者 ②搾乳時間〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、時間]

	回答者 延べ酪農家数 〔有効〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	23855	20.8	41.1	25.6	8.6	3.3	0.5	0.1	0.0	3.1	3.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】延											
5頭未満	174	54.6	35.6	8.6	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.8
10頭未満	697	43.9	42.2	11.6	1.7	0.4	0.1	0.0	0.0	2.0	2.1
20頭未満	2385	31.1	48.6	14.8	4.3	1.1	0.1	0.0	0.0	2.4	2.6
30頭未満	3333	23.9	50.0	18.1	5.5	2.0	0.3	0.1	0.1	2.7	3.0
40頭未満	3305	19.1	51.3	21.8	5.0	2.1	0.7	0.1	0.0	2.9	3.2
50頭未満	3232	17.9	50.3	22.9	6.3	2.1	0.4	0.0	0.0	3.0	3.3
75頭未満	4709	16.7	42.7	31.7	6.1	2.3	0.4	0.1	0.0	3.2	3.5
100頭未満	2051	16.2	27.6	43.4	9.8	2.6	0.2	0.0	0.0	3.5	3.9
150頭未満	1754	15.7	23.4	36.5	18.9	5.2	0.2	0.1	0.0	3.9	4.4
150頭以上	2088	19.0	12.6	26.5	25.6	14.1	2.0	0.1	0.1	4.5	5.4
【経産牛飼養頭数別(北海道)】延											
5頭未満	5	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	2.4
10頭未満	22	50.0	18.2	18.2	0.0	13.6	0.0	0.0	0.0	2.8	3.1
20頭未満	129	20.9	52.7	18.6	3.9	3.1	0.8	0.0	0.0	2.8	2.9
30頭未満	285	16.1	51.9	22.5	4.2	5.3	0.0	0.0	0.0	3.0	3.2
40頭未満	644	12.4	55.0	24.5	4.2	1.9	1.9	0.2	0.0	3.1	3.3
50頭未満	933	11.5	54.4	25.8	6.1	1.6	0.5	0.0	0.0	3.2	3.3
75頭未満	2208	13.0	45.5	34.0	4.8	2.3	0.4	0.0	0.0	3.3	3.5
100頭未満	1089	14.6	30.8	44.5	7.7	2.0	0.4	0.0	0.0	3.5	3.8
150頭未満	869	14.3	25.0	38.8	17.3	4.3	0.3	0.1	0.0	3.9	4.3
150頭以上	1053	14.2	14.0	28.9	28.9	12.2	1.9	0.1	0.0	4.7	5.3
【経産牛飼養頭数別(都府県)】延											
5頭未満	169	56.2	33.7	8.9	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.8
10頭未満	675	43.7	43.0	11.4	1.8	0.0	0.1	0.0	0.0	1.9	2.1
20頭未満	2256	31.7	48.4	14.5	4.3	1.0	0.1	0.0	0.0	2.4	2.6
30頭未満	3048	24.6	49.8	17.7	5.6	1.7	0.3	0.1	0.1	2.7	2.9
40頭未満	2661	20.7	50.4	21.1	5.2	2.1	0.5	0.0	0.0	2.8	3.1
50頭未満	2299	20.4	48.6	21.7	6.4	2.3	0.3	0.0	0.0	2.9	3.3
75頭未満	2501	20.0	40.2	29.7	7.3	2.3	0.4	0.1	0.0	3.1	3.5
100頭未満	962	18.1	24.0	42.2	12.3	3.3	0.0	0.1	0.0	3.5	4.0
150頭未満	885	17.2	21.9	34.2	20.5	6.1	0.1	0.0	0.0	3.9	4.5
150頭以上	1035	23.9	11.3	24.1	22.3	16.1	2.0	0.1	0.2	4.3	5.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

3 自給飼料生産時間

前述のように、本調査では酪農従事者の労働時間（1日当たり）を調査票への回答記入日の前日における実績で把握しており、年間労働時間に基づいて求めたものではないので、特に以下の自給飼料生産に関する労働時間をみる際には留意されたい。

(1) 酪農経営主

◆酪農経営全体で見ると、経営主の自給飼料生産時間に関する有効回答率（『無回答を除く計』）は52.4%、その約4/5を6時間未満の経営（41.6%）が占めており、平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は4.2時間であった（注）。

（注）経営主の自給飼料生産に関する『無回答』の割合（47.6%）は、総労働時間、搾乳労働時間に関する『無回答』の割合（8.8%、16.9%）に比べて著しく高かった。これは、主として当調査票への記入日前日に自給飼料生産に携わっていなかった経営主が多かったことによるものと推察される。

◆地域別にみると、当該調査実施時における経営主の平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は九州（4.6時間）で長く、沖縄（2.1時間）、近畿（2.7時間）で短かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、都府県では飼養規模の大きい層ほど平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）が長いという傾向がみられた。一方、北海道では、平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は「20～30頭未満」層までは規模が大きくなるにつれて長くなっているが、同層以上の規模層では大きな傾向的な差異はみられなかった。

【酪農労働】設問I(9)_1_4③. 経営主 自給飼料生産時間(NU)

													[単位:戸、%、時間]	
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	16時間以上	無回答				
全 体	10379	20.5	10.1	11.0	7.0	2.7	0.9	0.2	0.1	47.6	52.4	3.0	4.2	
【地域別】														
北海道	2817	19.2	12.5	10.4	7.3	3.2	1.3	0.4	0.1	45.6	54.4	3.3	4.1	
(都府県計)	7562	21.0	9.3	11.2	6.8	2.5	0.8	0.1	0.1	48.3	51.7	3.0	4.2	
東 北	1499	16.8	10.5	13.5	9.0	3.3	0.7	0.2	0.2	45.7	54.3	3.5	4.3	
関 東	2516	22.4	9.7	11.0	6.0	2.3	0.8	0.1	0.0	47.7	52.3	2.8	4.0	
北 陸	293	38.9	6.8	7.5	4.4	0.3	0.7	0.0	0.3	41.0	59.0	1.7	4.2	
東 海	660	27.4	5.8	7.0	5.5	1.4	0.5	0.3	0.0	52.3	47.7	2.1	4.3	
近 畿	355	23.9	8.7	3.9	1.4	0.3	0.0	0.0	0.0	61.7	38.3	1.4	2.7	
中 国	527	24.1	8.3	11.2	5.9	0.9	0.6	0.2	0.0	48.8	51.2	2.5	4.2	
四 国	324	17.6	7.1	9.6	2.2	1.9	0.6	0.0	0.3	60.8	39.2	2.8	4.0	
九 州	1372	14.6	10.4	14.0	9.9	4.2	1.2	0.1	0.1	45.5	54.5	3.8	4.6	
沖 縄	16	37.5	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	1.5	2.1	

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_1_4③. 経営主 自給飼料生産時間 (NU)

[単位: 戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	[単位: 戸、%、時間]	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答		間平均 (0を含む・時間)	間平均 (0を除く・時間)
全体	10379	20.5	10.1	11.0	7.0	2.7	0.9	0.2	0.1	47.6	52.4	3.0	4.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	22.9	5.6	9.7	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	58.3	41.7	2.1	2.9
10頭未満	498	19.7	10.8	8.8	5.2	2.0	0.4	0.0	0.2	52.8	47.2	2.7	3.5
20頭未満	1489	21.5	9.9	10.3	5.0	2.3	0.5	0.1	0.1	50.4	49.6	2.7	3.8
30頭未満	1754	21.1	10.0	11.4	7.9	2.5	0.6	0.2	0.2	46.2	53.8	3.0	4.3
40頭未満	1563	21.0	10.9	13.1	6.8	2.5	1.1	0.3	0.0	44.3	55.7	3.0	4.2
50頭未満	1349	21.5	10.0	11.1	8.3	3.4	1.0	0.1	0.1	44.4	55.6	3.2	4.3
75頭未満	1781	19.8	10.7	11.3	8.2	2.8	1.1	0.1	0.2	45.9	54.1	3.2	4.2
100頭未満	702	20.7	9.4	12.3	6.8	2.8	1.4	0.3	0.3	46.0	54.0	3.2	4.2
150頭未満	522	15.7	11.3	9.4	6.7	4.2	1.5	0.2	0.0	51.0	49.0	3.4	4.5
150頭以上	443	22.1	8.1	6.5	5.9	2.7	1.1	1.4	0.2	51.9	48.1	3.0	4.8
無回答	134	7.5	6.7	3.7	3.7	1.5	0.7	0.0	0.0	76.1	23.9	3.3	4.2
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
10頭未満	14	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.3	35.7	1.8	1.8
20頭未満	72	25.0	13.9	13.9	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	43.1	56.9	2.6	2.9
30頭未満	154	22.7	9.7	10.4	9.1	5.2	1.9	0.0	0.0	40.9	59.1	3.3	4.6
40頭未満	318	19.8	12.9	12.3	6.9	2.8	1.6	0.6	0.0	43.1	56.9	3.2	4.1
50頭未満	431	19.0	11.1	10.0	9.0	2.6	0.9	0.2	0.0	47.1	52.9	3.2	4.0
75頭未満	874	18.9	12.9	10.8	8.4	2.5	1.3	0.1	0.1	45.1	54.9	3.2	3.9
100頭未満	390	21.3	12.6	9.7	6.2	3.1	0.5	0.5	0.5	45.6	54.4	3.1	3.8
150頭未満	268	14.6	14.9	11.9	7.1	5.2	1.9	0.4	0.0	44.0	56.0	3.7	4.4
150頭以上	233	19.3	13.3	8.2	6.0	3.9	2.1	1.7	0.4	45.1	54.9	3.6	4.6
無回答	60	10.0	5.0	1.7	3.3	3.3	1.7	0.0	0.0	75.0	25.0	3.6	5.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	22.7	5.7	9.9	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	58.2	41.8	2.1	2.9
10頭未満	484	19.6	11.0	8.9	5.4	2.1	0.4	0.0	0.2	52.5	47.5	2.7	3.5
20頭未満	1417	21.3	9.7	10.1	5.3	2.2	0.6	0.1	0.1	50.7	49.3	2.7	3.8
30頭未満	1600	20.9	10.0	11.5	7.8	2.2	0.4	0.3	0.2	46.8	53.3	3.0	4.2
40頭未満	1245	21.3	10.4	13.3	6.7	2.4	1.0	0.2	0.0	44.7	55.3	3.0	4.3
50頭未満	918	22.7	9.5	11.7	8.0	3.8	1.1	0.1	0.1	43.1	56.9	3.2	4.4
75頭未満	907	20.6	8.6	11.9	8.0	3.0	0.9	0.0	0.2	46.7	53.3	3.1	4.6
100頭未満	312	19.9	5.4	15.4	7.7	2.6	2.6	0.0	0.0	46.5	53.5	3.4	4.7
150頭未満	254	16.9	7.5	6.7	6.3	3.1	1.2	0.0	0.0	58.3	41.7	3.1	4.8
150頭以上	210	25.2	2.4	4.8	5.7	1.4	0.0	1.0	0.0	59.5	40.5	2.2	5.5
無回答	74	5.4	8.1	5.4	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	77.0	23.0	3.0	3.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

- ◆自給飼料生産に携わる経営主の配偶者があまり多くないこともあって、その自給飼料生産時間に関する有効回答率（『無回答を除く計』）は酪農経営全体の29.0%と低く、その約2/3が「2時間未満」（18.8%）となっている。また、経営主の配偶者の平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は3.2時間であった。
- ◆地域別にみると、当該調査実施時における配偶者の平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は東海（3.8時間）、四国（3.6時間）、東北（3.5時間）等で長く、沖縄（2.0時間）、近畿（2.2時間）等で短かった。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、配偶者の平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は、北海道では「20～30頭未満」層、都府県では「10～20頭未満」層までは飼養規模が大きくなるほど長くなっているが、その規模を超えると各階層間にあまり大きな差異がなくなり、150頭規模を超えると再び大きく増加している。

【酪農労働】設問 I (9)_2_4③. 配偶者 自給飼料生産時間(NU)

		[単位: 戸、%、時間]												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9			間平	間平
酪農家数		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答	無回答除く計	無回答除く計	(0を含む)・時	(0を除く)・時
全 体		10379	18.8	4.8	3.2	1.6	0.4	0.1	0.0	0.0	71.0	29.0	1.5	3.2
【地域別】														
北海道		2817	19.7	5.5	3.1	1.5	0.3	0.1	0.0	0.0	69.7	30.3	1.5	2.9
(都府県計)		7562	18.5	4.5	3.2	1.6	0.5	0.1	0.0	0.0	71.5	28.5	1.5	3.3
東 北		1499	15.7	5.7	5.2	2.2	1.2	0.3	0.0	0.0	69.6	30.4	2.2	3.5
関 東		2516	19.5	4.5	2.9	1.4	0.2	0.1	0.0	0.0	71.4	28.6	1.3	3.1
北 陸		293	27.6	2.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	68.9	31.1	0.4	2.5
東 海		660	22.7	1.5	2.3	1.1	0.3	0.2	0.0	0.0	72.0	28.0	0.9	3.8
近 畿		355	18.3	3.7	1.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	76.6	23.4	0.7	2.2
中 国		527	19.9	4.2	2.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	73.4	26.6	0.9	2.6
四 国		324	14.2	3.7	3.1	0.6	1.2	0.0	0.0	0.0	77.2	22.8	1.8	3.6
九 州		1372	16.5	5.7	3.7	2.9	0.4	0.2	0.0	0.0	70.6	29.4	1.9	3.4
沖 縄		16	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.3	18.8	0.7	2.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【酪農労働】設問 I (9)_2_4③. 配偶者 自給飼料生産時間 (NU)

[単位: 戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	[単位: 戸、%、時間]	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答		間平均 (0を含む・時間)	間平均 (0を除く・時間)
全体	10379	18.8	4.8	3.2	1.6	0.4	0.1	0.0	0.0	71.0	29.0	1.5	3.2
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	13.2	2.8	2.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	81.3	18.8	1.4	2.2
10頭未満	498	13.9	5.2	2.8	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	76.5	23.5	1.7	2.6
20頭未満	1489	15.2	4.9	3.4	1.7	0.7	0.0	0.0	0.0	74.1	25.9	1.8	3.2
30頭未満	1754	18.2	5.6	4.2	1.8	0.5	0.2	0.0	0.0	69.6	30.4	1.7	3.2
40頭未満	1563	19.6	5.3	3.7	1.7	0.4	0.1	0.0	0.0	69.1	30.9	1.6	3.3
50頭未満	1349	21.9	5.3	3.5	1.6	0.6	0.1	0.0	0.0	67.1	32.9	1.4	3.2
75頭未満	1781	19.7	4.8	3.4	1.6	0.4	0.3	0.0	0.1	69.7	30.3	1.5	3.3
100頭未満	702	22.2	4.8	1.9	1.6	0.1	0.1	0.0	0.0	69.2	30.8	1.2	2.8
150頭未満	522	20.3	3.1	1.5	0.8	0.0	0.2	0.0	0.0	74.1	25.9	0.9	2.8
150頭以上	443	21.2	1.1	1.4	0.7	0.2	0.2	0.2	0.0	74.9	25.1	0.9	4.5
無回答	134	10.4	1.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.3	12.7	0.7	1.7
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
10頭未満	14	21.4	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6	1.5	2.0
20頭未満	72	20.8	5.6	2.8	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	69.4	30.6	1.5	2.5
30頭未満	154	11.7	9.7	3.9	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	72.1	27.9	2.1	3.2
40頭未満	318	18.2	6.3	4.4	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	68.6	31.4	1.8	3.1
50頭未満	431	20.6	6.5	3.9	1.6	0.2	0.0	0.0	0.0	67.1	32.9	1.5	2.8
75頭未満	874	19.7	5.4	3.7	1.5	0.3	0.3	0.0	0.1	69.0	31.0	1.6	3.0
100頭未満	390	22.6	7.2	1.5	1.8	0.3	0.3	0.0	0.0	66.4	33.6	1.3	2.8
150頭未満	268	22.8	3.7	1.9	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	71.3	28.7	0.8	2.4
150頭以上	233	19.3	1.3	2.1	1.3	0.0	0.0	0.4	0.0	75.5	24.5	1.1	4.0
無回答	60	8.3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.0	10.0	0.3	2.0
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	12.8	2.8	2.1	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	81.6	18.4	1.4	2.2
10頭未満	484	13.6	5.4	2.7	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	76.7	23.3	1.7	2.7
20頭未満	1417	15.0	4.9	3.4	1.8	0.6	0.0	0.0	0.0	74.3	25.7	1.8	3.3
30頭未満	1600	18.8	5.2	4.2	1.9	0.4	0.2	0.0	0.0	69.3	30.7	1.7	3.2
40頭未満	1245	19.9	5.1	3.5	1.5	0.6	0.2	0.0	0.0	69.2	30.8	1.5	3.3
50頭未満	918	22.4	4.7	3.3	1.5	0.8	0.2	0.0	0.0	67.1	32.9	1.4	3.5
75頭未満	907	19.7	4.3	3.1	1.7	0.6	0.2	0.0	0.0	70.5	29.5	1.4	3.6
100頭未満	312	21.8	1.9	2.2	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	72.8	27.2	0.9	2.9
150頭未満	254	17.7	2.4	1.2	1.2	0.0	0.4	0.0	0.0	77.2	22.8	1.1	3.4
150頭以上	210	23.3	1.0	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	74.3	25.7	0.6	6.0
無回答	74	12.2	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	85.1	14.9	0.9	1.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(3) 全酪農従事者

前述のように、酪農労働に関する酪農従事者全体の集計は、各酪農経営が調査票に書き入れた酪農従事者全員（「経営主」、「経営主の配偶者」、「経営主・経営主の配偶者以外の家族従事者」、「常時雇用者」、「臨時雇用者」）を対象として行っており、集計表に『無回答』は存在しない。このため、前述の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計結果と、以下に掲載した集計表の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計値は一致したので留意されたい（以下、同様）。

◆酪農従事者全体でみると、自給飼料生産時間に関しては『2時間未満』（51.6%）が約半数、2～6時間未満（33.8%）が約3割を占めており、全酪農従事者平均の自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は3.9時間であった。

◆酪農経営における立場別にみると、「家族従事者（経営主、その配偶者以外）」の平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は3.8時間で、「経営主」（4.2時間）と比べるとやや短く、「経営主の配偶者」（3.2時間）と比べると長かった。

「常時雇用者」は、自給飼料生産時間『2時間未満』の割合（全体51.6%、常時雇用66.9%）が高かったが、同作業が長時間に及んだ者も散見され、その平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）：4.2時間は酪農従事者の中で最長であった。

「臨時雇用者」も自給飼料生産時間『2時間未満』の割合（全体51.6%、臨時雇用68.3%）が高く、その平均自給飼料生産時間（0時間を除く平均：3.7時間）は「経営主の配偶者」（3.2時間）に次いで短かった。

なお、北海道・都府県間では、「常時雇用者」の労働時間に関して若干の差異がみられた。北海道は都府県に比べて自給飼料生産時間『2時間未満』の割合（北海道55.0%、都府県73.1%）が低く、平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）：北海道4.4時間。都府県4.0時間がやや長かった。また、平均自給飼料生産時間は、都府県では「常時雇用者」（4.0時間）より「経営主」（4.2時間）の方が若干長かったが、北海道では「経営主」（4.1時間）より「常時雇用者」（4.4時間）の方が長くなっている。

◆地域別にみると、酪農従事者の平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は九州（4.3時間）で長く、沖縄（2.2時間）、近畿（2.7時間）で短かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、都府県では飼養規模の大きい層ほど平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）が長いという傾向がみられた。一方、北海道では、平均自給飼料生産時間（『0時間を除く平均』）は、「20～30頭未満」層までは飼養規模が大きくなるにつれて多くなるが、同層を超えると「75～100頭未満」層まで微減し続け、これを超えると再び大きく増加している。

また、都府県では、『2時間未満』と『8時間以上』の割合は大規模層、『2～4時間未満』の割合は小規模層、『6～8時間未満』の割合は中規模層で高かった。

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_5. 酪農従事者 ③自給飼料生産時間〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、時間]

	延べ酪農家数 (有効回答者)	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	13798	51.6	17.5	16.3	9.2	3.7	1.3	0.3	0.1	2.3	3.9
【従事者の立場(全国)】延											
経営主	5440	39.1	19.3	20.9	13.3	5.1	1.7	0.4	0.2	3.0	4.2
配偶者	3009	65.0	16.6	11.1	5.4	1.5	0.5	0.0	0.0	1.5	3.2
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	3192	51.7	18.0	16.1	8.8	3.8	1.3	0.2	0.1	2.3	3.8
②常時雇用者	1454	66.9	12.5	11.1	3.6	3.6	1.4	0.9	0.0	1.6	4.2
③臨時雇用者	338	68.3	12.1	10.7	4.7	3.0	1.2	0.0	0.0	1.5	3.7
【従事者の立場(北海道)】延											
経営主	1532	35.2	22.9	19.1	13.5	5.9	2.3	0.7	0.3	3.3	4.1
配偶者	854	65.0	18.3	10.3	4.8	0.9	0.5	0.1	0.1	1.5	2.9
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	1061	51.2	19.1	15.4	8.4	3.6	1.9	0.4	0.1	2.4	3.7
②常時雇用者	500	55.0	17.8	12.6	4.0	4.6	3.4	2.6	0.0	2.4	4.4
③臨時雇用者	88	68.2	9.1	12.5	4.5	5.7	0.0	0.0	0.0	1.6	3.6
【従事者の立場(都府県)】延											
経営主	3908	40.6	17.9	21.6	13.2	4.8	1.5	0.3	0.2	3.0	4.2
配偶者	2155	65.0	15.9	11.4	5.6	1.7	0.5	0.0	0.0	1.5	3.3
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	2131	51.9	17.5	16.5	9.1	3.9	1.0	0.1	0.0	2.3	3.9
②常時雇用者	954	73.1	9.7	10.4	3.4	3.1	0.3	0.0	0.0	1.2	4.0
③臨時雇用者	250	68.4	13.2	10.0	4.8	2.0	1.6	0.0	0.0	1.4	3.7
【地域別】延											
北海道	4135	48.9	20.0	15.3	8.9	4.1	1.9	0.7	0.1	2.5	3.8
(都府県計)	9663	52.7	16.5	16.7	9.3	3.6	1.0	0.2	0.1	2.3	3.9
東北	1872	40.6	19.1	21.4	12.2	5.1	1.2	0.2	0.2	2.9	4.0
関東	3167	55.2	16.5	15.9	8.3	3.2	0.9	0.1	0.0	2.1	3.8
北陸	415	74.7	9.4	9.9	3.9	1.0	1.0	0.0	0.2	1.2	4.0
東海	866	70.6	9.4	11.0	6.7	1.7	0.5	0.2	0.0	1.4	4.0
近畿	365	70.4	17.8	7.9	3.3	0.3	0.3	0.0	0.0	1.2	2.7
中国	678	62.5	13.3	15.2	6.5	1.5	0.7	0.3	0.0	1.7	3.9
四国	303	53.5	17.8	17.8	5.0	4.6	1.0	0.0	0.3	2.2	3.8
九州	1975	40.7	19.0	19.7	13.3	5.3	1.5	0.4	0.2	2.9	4.3
沖縄	22	68.2	22.7	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	2.2

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 =10%以下

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_5. 酪農従事者 ③自給飼料生産時間〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、時間]

	回答者 延べ酪農家数 〔有効〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	13798	51.6	17.5	16.3	9.2	3.7	1.3	0.3	0.1	2.3	3.9
【経産牛飼養頭数別(全国)】延											
5頭未満	100	64.0	12.0	18.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	2.5
10頭未満	422	47.2	23.7	16.8	9.0	2.6	0.5	0.0	0.2	2.4	3.2
20頭未満	1371	49.7	20.4	16.6	8.8	3.6	0.7	0.1	0.1	2.3	3.6
30頭未満	2016	49.5	18.7	17.6	9.9	3.1	0.7	0.2	0.1	2.4	3.8
40頭未満	1994	49.1	18.2	18.9	9.3	3.0	1.3	0.3	0.0	2.4	3.9
50頭未満	1897	50.1	16.9	16.2	11.0	4.1	1.4	0.3	0.1	2.5	4.0
75頭未満	2678	49.7	18.6	16.6	10.0	3.6	1.1	0.1	0.1	2.4	3.9
100頭未満	1161	53.3	15.1	17.8	8.5	3.7	1.2	0.2	0.2	2.3	3.8
150頭未満	903	54.6	15.9	13.1	8.7	5.3	1.9	0.4	0.0	2.3	4.2
150頭以上	1176	64.5	11.1	9.7	4.8	5.3	2.8	1.7	0.2	2.0	4.9
【経産牛飼養頭数別(北海道)】延											
5頭未満	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10頭未満	11	72.7	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6
20頭未満	74	51.4	24.3	18.9	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0	2.2	2.8
30頭未満	174	46.0	22.4	13.2	9.8	6.9	1.7	0.0	0.0	2.6	3.9
40頭未満	386	43.5	21.2	19.2	11.4	2.6	1.6	0.5	0.0	2.7	3.8
50頭未満	509	46.6	21.2	15.7	11.6	3.1	1.6	0.2	0.0	2.6	3.7
75頭未満	1246	47.1	21.1	16.7	10.3	3.0	1.5	0.2	0.2	2.5	3.6
100頭未満	616	53.6	19.2	15.1	7.3	3.7	0.5	0.3	0.3	2.2	3.5
150頭未満	485	50.9	20.0	12.6	8.5	4.9	2.3	0.8	0.0	2.4	4.0
150頭以上	595	51.8	15.6	12.6	5.2	6.9	4.5	3.0	0.3	2.8	4.9
【経産牛飼養頭数別(都府県)】延											
5頭未満	98	63.3	12.2	18.4	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.5
10頭未満	411	46.5	24.1	16.8	9.2	2.7	0.5	0.0	0.2	2.4	3.2
20頭未満	1297	49.7	20.2	16.5	9.3	3.5	0.8	0.1	0.1	2.3	3.6
30頭未満	1842	49.8	18.3	18.0	9.9	2.8	0.7	0.3	0.2	2.4	3.8
40頭未満	1608	50.4	17.5	18.8	8.8	3.1	1.2	0.2	0.0	2.3	4.0
50頭未満	1388	51.4	15.3	16.4	10.7	4.5	1.4	0.3	0.1	2.5	4.2
75頭未満	1432	52.0	16.4	16.6	9.8	4.2	0.8	0.1	0.1	2.3	4.2
100頭未満	545	53.0	10.5	20.9	9.9	3.7	2.0	0.0	0.0	2.4	4.3
150頭未満	418	58.9	11.2	13.6	9.1	5.7	1.4	0.0	0.0	2.1	4.5
150頭以上	581	77.6	6.4	6.7	4.3	3.6	1.0	0.3	0.0	1.2	5.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

4 日常的作業時間

以下は、通常時における酪農労働時間を把握するために、自給飼料生産を除く作業時間を『日常的作業時間』と定義し、本調査結果に基づいて推定した結果である。なお、『日常的作業時間』の推定方法は次式の通りである。

$$\llcorner \text{日常的作業時間} = \text{総労働時間} - \text{自給飼料生産時間} \llcorner$$

(1) 酪農経営主

- ◆酪農経営全体で見ると、経営主の日常的作業時間推定に用いた調査項目の有効回答率（『無回答を除く計』）は52.0%、その約2/3を4～10時間未満の経営（31.8%）が占めており、平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は6.5時間であった。
- ◆地域別にみると、経営主の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は沖縄（8.2時間）、東海（7.7時間）、北陸（7.5時間）等で長く、東北（5.4時間）等で短かった。
- ◆経産牛飼養規模別にみると、北海道、都府県の双方について、飼養規模の大きい層ほど平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）が長いという傾向がみられた。

■【酪農労働】設問I(9)_1経営主_4①③. 経営主 日常的作業時間(NU)

		[単位: 戸、%、時間]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答				
全 体	10379	3.2	8.5	10.3	11.7	9.8	5.0	2.6	1.1	48.0	52.0	6.3	6.5	
【地域別】														
北海道	2817	2.5	7.2	11.9	11.9	10.6	6.2	2.5	1.2	45.9	54.1	6.5	6.7	
(都府県計)	7562	3.4	8.9	9.7	11.6	9.5	4.5	2.6	1.0	48.7	51.3	6.2	6.4	
東 北	1499	4.1	12.7	13.2	11.7	7.5	2.7	1.6	0.5	46.0	54.0	5.3	5.4	
関 東	2516	3.3	8.3	9.8	12.8	9.7	4.8	2.5	1.0	47.8	52.2	6.2	6.5	
北 陸	293	4.1	6.1	6.1	14.0	13.7	7.8	4.1	2.4	41.6	58.4	7.2	7.5	
東 海	660	2.9	4.1	6.1	10.6	11.2	6.1	3.6	2.4	53.0	47.0	7.3	7.7	
近 畿	355	2.3	5.1	6.5	7.6	7.3	3.7	4.5	1.4	61.7	38.3	7.1	7.1	
中 国	527	3.0	6.3	7.8	9.7	11.2	7.0	4.7	1.1	49.1	50.9	7.0	7.3	
四 国	324	2.8	6.8	6.5	10.2	7.7	2.5	1.5	0.6	61.4	38.6	6.0	6.2	
九 州	1372	3.4	11.6	10.8	11.4	9.8	4.3	1.7	0.8	46.2	53.8	5.8	6.0	
沖 縄	16	0.0	0.0	6.3	12.5	18.8	12.5	0.0	0.0	50.0	50.0	8.2	8.2	

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

■【酪農労働】設問 I (9) _1 経営主 _4①③. 経営主 日常的作業時間 (NU)

[単位: 戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	[単位: 戸、%、時間]	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答		間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
全体	10379	3.2	8.5	10.3	11.7	9.8	5.0	2.6	1.1	48.0	52.0	6.3	6.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	9.7	20.1	8.3	1.4	1.4	0.7	0.0	0.0	58.3	41.7	2.9	3.0
10頭未満	498	6.0	14.3	11.8	8.2	4.4	1.2	0.6	0.2	53.2	46.8	4.3	4.5
20頭未満	1489	3.4	11.6	10.4	11.6	7.7	2.8	1.7	0.4	50.6	49.4	5.5	5.7
30頭未満	1754	3.0	10.7	9.3	12.9	9.3	4.9	2.3	0.9	46.8	53.2	6.1	6.2
40頭未満	1563	2.0	7.0	11.9	12.5	12.1	5.8	2.7	1.2	44.7	55.3	6.6	6.8
50頭未満	1349	2.4	9.2	9.9	12.8	10.8	5.3	3.2	1.6	44.8	55.2	6.6	6.7
75頭未満	1781	2.5	6.1	10.4	13.1	11.1	6.1	3.0	1.5	46.3	53.7	6.7	7.0
100頭未満	702	3.7	5.1	11.3	10.5	12.0	6.7	3.3	1.1	46.3	53.7	6.7	7.1
150頭未満	522	3.3	4.2	11.7	10.0	9.4	6.1	3.6	0.8	51.0	49.0	6.6	7.0
150頭以上	443	6.1	3.2	7.4	7.7	10.4	7.4	3.2	2.0	52.6	47.4	6.8	7.7
無回答	134	2.2	5.2	3.0	6.7	3.7	1.5	0.7	0.7	76.1	23.9	5.8	6.1
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	5.0	5.0
10頭未満	14	14.3	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	64.3	35.7	3.4	3.4
20頭未満	72	2.8	9.7	15.3	12.5	5.6	5.6	2.8	1.4	44.4	55.6	6.1	6.1
30頭未満	154	2.6	16.2	13.6	12.3	5.8	6.5	1.3	0.6	40.9	59.1	5.4	5.6
40頭未満	318	1.9	10.1	14.5	10.4	9.7	5.3	3.5	1.3	43.4	56.6	6.3	6.4
50頭未満	431	0.9	10.4	10.7	10.2	11.6	5.1	2.3	1.6	47.1	52.9	6.5	6.6
75頭未満	874	1.8	5.7	12.1	14.1	10.9	6.2	2.4	1.3	45.5	54.5	6.7	6.9
100頭未満	390	2.3	4.6	11.3	11.5	14.1	6.9	2.6	0.8	45.9	54.1	6.9	7.1
150頭未満	268	3.7	4.1	14.6	11.6	10.8	7.5	3.0	0.7	44.0	56.0	6.5	6.9
150頭以上	233	7.3	4.7	8.2	11.2	10.3	8.2	2.6	1.7	45.9	54.1	6.4	7.5
無回答	60	1.7	5.0	3.3	5.0	5.0	3.3	1.7	0.0	75.0	25.0	6.2	6.6
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	9.9	20.6	7.8	1.4	1.4	0.7	0.0	0.0	58.2	41.8	2.9	3.0
10頭未満	484	5.8	14.5	12.2	8.1	4.5	1.2	0.6	0.2	52.9	47.1	4.4	4.5
20頭未満	1417	3.4	11.6	10.2	11.5	7.8	2.6	1.7	0.4	50.9	49.1	5.5	5.6
30頭未満	1600	3.0	10.1	8.9	13.0	9.6	4.8	2.4	0.9	47.3	52.7	6.1	6.3
40頭未満	1245	2.1	6.2	11.2	13.1	12.7	5.9	2.5	1.2	45.1	54.9	6.7	6.9
50頭未満	918	3.1	8.6	9.6	13.9	10.5	5.3	3.6	1.6	43.8	56.2	6.6	6.8
75頭未満	907	3.1	6.4	8.8	12.1	11.2	6.0	3.6	1.7	47.1	52.9	6.8	7.0
100頭未満	312	5.4	5.8	11.2	9.3	9.3	6.4	4.2	1.6	46.8	53.2	6.5	7.1
150頭未満	254	2.8	4.3	8.7	8.3	7.9	4.7	4.3	0.8	58.3	41.7	6.7	7.1
150頭以上	210	4.8	1.4	6.7	3.8	10.5	6.7	3.8	2.4	60.0	40.0	7.4	8.1
無回答	74	2.7	5.4	2.7	8.1	2.7	0.0	0.0	1.4	77.0	23.0	5.4	5.7

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

◆経営主の配偶者については、日常的作業時間の推定に用いた調査項目の有効回答率（『無回答を除く計』）が低く、酪農経営全体でみた場合の有効回答率は28.6%であった。その中では2～8時間未満の経営（18.2%）が多くて有効回答経営の約2/3を占めており、経営主の配偶者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は5.5時間であった。

◆地域別にみると、配偶者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は東海（6.6時間）、北陸（6.2時間）、北海道（5.8時間）等で長く、沖縄（4.0時間）、東北（4.7時間）等で短かった。この結果を経営主についての結果と比較してみると、沖縄では経営主の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は10地域中最長であるのに対して、配偶者のそれは10地域中最短となっている点が目を引いた。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道では、20頭未満層に例外的なケースもあるが、概ね飼養規模の大きい層ほど平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）が長いという傾向がみられた。一方、都府県では、「75～100頭未満」層までは飼養規模が大きくなるにつれて平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）も長くなるという傾向がみられるが、同層を超えると飼養規模の如何に係らずあまり差異がみられなくなっている。

■【酪農労働】設問 I (9) _2配偶者_4①③. 配偶者 日常的作業時間(NU)

		[単位: 戸、%、時間]												
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	16時間以上	無回答				
全 体	10379	3.9	5.7	6.4	6.1	4.1	1.6	0.6	0.2	71.4	28.6	5.1	5.5	
【地域別】														
北海道	2817	2.5	5.8	7.1	7.5	4.4	1.9	0.5	0.3	69.9	30.1	5.4	5.8	
(都府県計)	7562	4.4	5.6	6.1	5.6	4.0	1.5	0.6	0.2	72.0	28.0	4.9	5.4	
東 北	1499	6.7	7.1	6.4	5.3	2.8	1.2	0.2	0.2	70.0	30.0	4.1	4.7	
関 東	2516	4.4	5.4	6.4	6.2	4.1	1.1	0.6	0.2	71.7	28.3	4.9	5.4	
北 陸	293	2.7	4.4	7.2	5.8	6.1	2.4	1.4	0.3	69.6	30.4	5.9	6.2	
東 海	660	4.1	3.6	3.9	5.6	4.8	3.6	1.2	0.3	72.7	27.3	5.9	6.6	
近 畿	355	4.5	4.2	5.1	3.1	3.7	1.1	0.8	0.6	76.9	23.1	5.1	5.5	
中 国	527	3.8	6.3	4.6	4.2	4.6	1.9	0.4	0.4	74.0	26.0	5.1	5.5	
四 国	324	3.7	4.0	5.9	4.0	3.7	0.9	0.3	0.0	77.5	22.5	4.7	5.0	
九 州	1372	2.9	6.3	7.0	6.5	3.9	1.6	0.6	0.0	71.2	28.8	5.0	5.4	
沖 縄	16	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	81.3	18.8	2.7	4.0	

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

■【酪農労働】設問 I (9) 2配偶者 4①③. 配偶者 日常的作業時間 (NU)

[単位: 戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答除く計	[単位: 戸、%、時間]	
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上	無回答		間平均 (0を含む・時間)	間平均 (0を除く・時間)
全体	10379	3.9	5.7	6.4	6.1	4.1	1.6	0.6	0.2	71.4	28.6	5.1	5.5
【経産牛飼養頭数別(全国)】													
5頭未満	144	10.4	3.5	2.8	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	81.3	18.8	2.4	2.9
10頭未満	498	7.8	6.4	4.0	3.2	1.0	0.0	0.0	0.2	77.3	22.7	3.0	3.6
20頭未満	1489	4.8	6.6	5.9	5.0	2.1	0.7	0.3	0.1	74.3	25.7	4.2	4.6
30頭未満	1754	5.0	7.1	5.9	5.7	4.2	1.3	0.6	0.2	70.0	30.0	4.7	5.2
40頭未満	1563	3.1	6.3	7.7	6.5	4.4	1.8	0.5	0.3	69.4	30.6	5.2	5.6
50頭未満	1349	3.0	6.4	6.9	8.1	4.6	2.0	1.0	0.1	67.8	32.2	5.4	5.7
75頭未満	1781	2.8	5.3	7.7	6.1	5.2	2.2	0.6	0.3	69.8	30.2	5.5	5.8
100頭未満	702	3.0	3.3	6.1	9.7	5.4	2.1	0.6	0.0	69.8	30.2	5.8	6.2
150頭未満	522	2.5	1.9	5.7	7.7	4.2	2.3	1.1	0.0	74.5	25.5	6.0	6.4
150頭以上	443	4.3	2.7	4.7	3.4	5.6	2.5	0.5	0.5	75.8	24.2	5.6	6.7
無回答	134	0.7	3.7	2.2	2.2	2.2	1.5	0.0	0.0	87.3	12.7	5.2	5.6
【経産牛飼養頭数別(北海道)】													
5頭未満	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	5.0	5.0
10頭未満	14	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4	28.6	0.0	0.0
20頭未満	72	4.2	9.7	4.2	5.6	2.8	2.8	0.0	1.4	69.4	30.6	5.1	5.3
30頭未満	154	7.8	9.1	4.5	3.9	0.6	0.6	1.3	0.0	72.1	27.9	3.6	3.8
40頭未満	318	1.9	9.4	10.7	5.0	2.2	1.6	0.3	0.3	68.6	31.4	4.8	4.9
50頭未満	431	1.6	7.0	7.7	9.5	4.9	1.4	0.5	0.2	67.3	32.7	5.4	5.7
75頭未満	874	2.3	6.1	7.4	7.1	5.3	2.2	0.2	0.3	69.1	30.9	5.5	5.8
100頭未満	390	1.5	4.4	7.7	12.6	4.9	2.1	0.0	0.0	66.9	33.1	5.8	6.0
150頭未満	268	1.5	1.9	6.3	8.6	5.2	2.2	2.2	0.0	72.0	28.0	6.6	6.8
150頭以上	233	3.9	2.1	4.7	4.3	5.2	2.1	0.9	0.9	76.0	24.0	5.8	7.0
無回答	60	0.0	3.3	0.0	1.7	3.3	1.7	0.0	0.0	90.0	10.0	6.2	6.2
【経産牛飼養頭数別(都府県)】													
5頭未満	141	10.6	3.5	2.1	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	81.6	18.4	2.3	2.8
10頭未満	484	7.2	6.6	4.1	3.3	1.0	0.0	0.0	0.2	77.5	22.5	3.1	3.6
20頭未満	1417	4.9	6.4	6.0	5.0	2.1	0.6	0.3	0.1	74.6	25.4	4.1	4.5
30頭未満	1600	4.7	6.9	6.1	5.9	4.6	1.3	0.5	0.3	69.8	30.2	4.8	5.4
40頭未満	1245	3.4	5.5	7.0	6.8	5.0	1.8	0.6	0.3	69.6	30.4	5.4	5.8
50頭未満	918	3.7	6.2	6.5	7.4	4.5	2.3	1.3	0.1	68.0	32.0	5.3	5.8
75頭未満	907	3.3	4.6	7.9	5.2	5.1	2.2	0.9	0.3	70.5	29.5	5.5	5.9
100頭未満	312	4.8	1.9	4.2	6.1	6.1	2.2	1.3	0.0	73.4	26.6	5.8	6.4
150頭未満	254	3.5	2.0	5.1	6.7	3.1	2.4	0.0	0.0	77.2	22.8	5.3	5.9
150頭以上	210	4.8	3.3	4.8	2.4	6.2	2.9	0.0	0.0	75.7	24.3	5.2	6.4
無回答	74	1.4	4.1	4.1	2.7	1.4	1.4	0.0	0.0	85.1	14.9	4.7	5.2

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(3) 全酪農従事者

前述のように、酪農労働に関する酪農従事者全体の集計は、各酪農経営が調査票に書き入れた酪農従事者全員（「経営主」、「経営主の配偶者」、「経営主・経営主の配偶者以外の家族従事者」、「常時雇用者」、「臨時雇用者」）を対象として行っており、集計表に『無回答』は存在しない。このため、前述の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計結果と、以下に掲載した集計表の「経営主」、「経営主の配偶者」に関する集計値は一致しなので留意されたい。

◆酪農従事者全体で見ると、日常的作業時間に関しては『4～6時間未満』（20.8%）、『6～8時間未満』（21.2%）を中心として2～10時間未満の範囲に厚く分散しており、平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は6.0時間であった。

◆酪農経営における立場別にみると、「家族従事者（経営主、その配偶者以外）」の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は5.4時間で、「経営主の配偶者」（5.5時間）とともに「経営主」（6.5時間）より約1時間短かった。

「常時雇用者」は日常的作業時間が6～12時間未満の割合（全体46.8%、常時雇用68.0%）が高く、平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）：6.9時間は酪農従事者の中で最長であった。

「臨時雇用者」は日常的作業時間が4時間未満の割合（全体28.1%、臨時雇用56.3%）が高く、平均日常的作業時間（0時間を除く平均）：4.2時間は酪農従事者の中で最短であった。

ただし、北海道・都府県別に平均日常的作業時間（0時間を除く平均）をみると、北海道では「経営主」（6.7時間）と「常時雇用者」（6.7時間）が拮抗しているのに対して、都府県では「常時雇用者」（7.0時間）が「経営主」（6.4時間）を30分以上上回っている。また、「経営主」、「経営主の配偶者」、「家族従事者（経営主・配偶者以外）」、「臨時雇用者」の平均日常的作業時間（0時間を除く平均）はいずれも都府県より北海道の方が長かったが、「常時雇用者」のそれは北海道より都府県の方が長くなっている。

◆地域別にみると、酪農従事者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は東海（7.1時間）、北陸（6.8時間）、中国（6.7時間）等で長く、東北（5.1時間）、九州（5.6時間）四国（5.8時間）等で短かった。

◆経産牛飼養規模別にみると、北海道の20頭未満層に例外的なケースもみられるが、概ね北海道、都府県の双方について飼養規模が大きい層ほど平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）も長いという傾向がみられた。

また、都府県では、『2時間未満』と『8時間以上』の割合は大規模層、『2～4時間未満』の割合は小規模層、『6～8時間未満』の割合は中規模層で高かった。

【酪農労働：延べ数】設問 I (9)_3_5. 酪農従事者 ④うち日常的作業時間〔有効回答者〕(NU)

[単位：人、%、時間]

	延べ酪農家数 〔有効回答者〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時間)	間平均 (0を除く・時間)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	13681	10.6	17.5	20.8	21.2	18.3	7.3	3.1	1.2	5.6	6.0
【従事者の立場(全国)】延											
経営主	5406	6.0	16.3	19.8	22.4	18.8	9.6	4.9	2.1	6.3	6.5
配偶者	2974	13.7	19.9	22.4	21.5	14.3	5.6	2.0	0.7	5.1	5.5
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	3175	14.0	20.3	24.2	18.4	14.4	5.8	2.2	0.8	5.0	5.4
②常時雇用者	1445	8.4	8.8	13.6	25.0	35.1	7.9	1.2	0.1	6.3	6.9
③臨時雇用者	323	29.1	27.2	20.7	14.2	8.0	0.6	0.0	0.0	3.3	4.2
【従事者の立場(北海道)】延											
経営主	1527	4.6	13.3	21.9	22.0	19.7	11.5	4.7	2.2	6.5	6.7
配偶者	853	8.3	19.3	23.8	25.0	14.7	6.2	1.8	0.9	5.4	5.7
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	1065	13.6	18.7	26.9	18.1	13.7	6.2	2.4	0.4	5.0	5.5
②常時雇用者	496	11.5	6.5	15.3	31.5	29.8	4.4	1.0	0.0	5.9	6.7
③臨時雇用者	88	23.9	26.1	26.1	15.9	8.0	0.0	0.0	0.0	3.6	4.3
【従事者の立場(都府県)】延											
経営主	3879	6.6	17.4	19.0	22.6	18.5	8.8	5.0	2.0	6.2	6.4
配偶者	2121	15.8	20.1	21.8	20.0	14.1	5.4	2.0	0.7	4.9	5.4
①家族従事者〔経営主・配偶者以外〕	2110	14.2	21.1	22.8	18.5	14.7	5.6	2.1	0.9	5.0	5.4
②常時雇用者	949	6.7	10.0	12.6	21.6	37.8	9.7	1.4	0.1	6.6	7.0
③臨時雇用者	235	31.1	27.7	18.7	13.6	8.1	0.9	0.0	0.0	3.2	4.2
【地域別】延											
北海道	4128	9.2	15.4	23.0	22.5	18.0	7.8	2.9	1.1	5.7	6.1
(都府県計)	9553	11.2	18.5	19.8	20.7	18.4	7.1	3.1	1.2	5.5	5.9
東北	1851	14.7	22.9	23.3	19.8	12.6	4.5	1.6	0.6	4.7	5.1
関東	3149	10.5	17.4	20.5	21.9	18.4	6.9	3.3	1.2	5.6	6.0
北陸	411	8.0	12.9	15.8	21.7	22.4	10.9	5.8	2.4	6.6	6.8
東海	853	9.8	10.3	14.3	20.4	25.7	12.2	4.7	2.6	6.6	7.1
近畿	364	12.1	17.3	16.2	18.4	20.9	6.9	6.3	1.9	5.9	6.2
中国	668	9.0	15.9	15.4	17.5	24.3	11.1	5.2	1.6	6.3	6.7
四国	300	12.7	16.7	19.3	22.7	21.7	4.0	2.3	0.7	5.4	5.8
九州	1935	10.5	22.3	21.1	20.5	16.7	6.1	2.0	0.7	5.2	5.6
沖縄	22	4.5	9.1	18.2	40.9	18.2	9.1	0.0	0.0	6.2	6.5

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 =10%以下

【酪農労働:延べ数】設問 I (9)_3_5. 酪農従事者 ④うち日常的作業時間[有効回答者](NU)

[単位:人、%、時間]

	回答者 延べ酪農家数 〔有効〕	1	2	3	4	5	6	7	8	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	12時間未満	14時間未満	14時間以上		
全体	13681	10.6	17.5	20.8	21.2	18.3	7.3	3.1	1.2	5.6	6.0
【経産牛飼養頭数別(全国)】延											
5頭未満	100	33.0	40.0	17.0	5.0	3.0	2.0	0.0	0.0	2.8	3.0
10頭未満	413	23.2	31.0	21.5	14.3	7.0	1.5	1.0	0.5	3.7	4.0
20頭未満	1360	12.6	24.6	22.1	21.3	12.3	4.3	2.4	0.6	4.8	5.1
30頭未満	1997	11.9	22.0	19.1	20.2	16.2	6.2	3.3	1.1	5.3	5.7
40頭未満	1973	8.7	17.4	23.0	21.4	17.3	7.9	2.9	1.4	5.7	6.1
50頭未満	1874	9.0	19.5	19.1	23.3	17.2	6.5	3.6	1.8	5.7	6.0
75頭未満	2667	8.4	15.6	22.6	21.6	19.0	7.9	3.3	1.5	5.9	6.2
100頭未満	1156	9.3	12.0	24.1	22.9	20.0	8.3	2.7	0.7	5.8	6.2
150頭未満	894	9.5	10.4	22.8	24.0	20.0	8.8	3.8	0.6	6.0	6.4
150頭以上	1167	12.3	7.2	12.6	18.6	32.6	12.6	3.0	1.2	6.5	7.4
【経産牛飼養頭数別(北海道)】延											
5頭未満	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0
10頭未満	11	72.7	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	2.9
20頭未満	73	8.2	24.7	24.7	19.2	9.6	8.2	2.7	2.7	5.4	5.5
30頭未満	174	13.2	25.3	24.7	19.0	8.6	6.3	2.3	0.6	4.7	4.9
40頭未満	386	7.8	22.5	27.5	17.9	12.4	6.5	4.1	1.3	5.4	5.7
50頭未満	511	6.8	20.9	21.7	21.5	18.2	6.3	2.7	1.8	5.7	5.9
75頭未満	1243	7.5	16.6	24.5	21.6	17.3	8.5	2.6	1.4	5.8	6.1
100頭未満	616	6.5	12.5	26.0	26.1	19.0	7.8	1.6	0.5	5.9	6.1
150頭未満	483	8.7	10.4	25.1	24.8	18.2	8.5	3.9	0.4	5.9	6.4
150頭以上	592	16.9	6.9	13.2	24.5	26.0	8.6	2.9	1.0	5.9	7.1
【経産牛飼養頭数別(都府県)】延											
5頭未満	98	33.7	40.8	15.3	5.1	3.1	2.0	0.0	0.0	2.7	2.9
10頭未満	402	21.9	31.6	22.1	14.2	7.2	1.5	1.0	0.5	3.7	4.1
20頭未満	1287	12.9	24.6	21.9	21.4	12.4	4.0	2.3	0.5	4.8	5.1
30頭未満	1823	11.8	21.7	18.5	20.3	17.0	6.2	3.3	1.2	5.4	5.8
40頭未満	1587	8.9	16.1	21.9	22.3	18.5	8.2	2.6	1.4	5.8	6.2
50頭未満	1363	9.8	19.0	18.0	24.0	16.9	6.6	3.9	1.8	5.7	6.0
75頭未満	1424	9.2	14.8	20.9	21.6	20.6	7.3	3.9	1.6	5.9	6.3
100頭未満	540	12.4	11.5	22.0	19.3	21.1	8.9	3.9	0.9	5.8	6.4
150頭未満	411	10.5	10.5	20.2	23.1	22.1	9.2	3.6	0.7	6.0	6.6
150頭以上	575	7.5	7.5	12.0	12.5	39.3	16.7	3.1	1.4	7.1	7.6

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

【2 - 3】搾乳牛飼養形態及び搾乳形態別にみた酪農労働時間

1 搾乳牛飼養形態別にみた日常的作業時間

(1) 酪農経営主

酪農経営主の日常的作業時間を搾乳牛飼養形態別にみると次のような特徴がみられた。

◆北海道・都府県間で比較すると、「フリーバーン」採用経営の「平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）に関して北海道（8.8時間）が都府県（7.0時間）大きく上回っていることが目を引いた。

◆「その他」飼養形態の経営を除いてみると、平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は、北海道では「フリーバーン」（8.8時間）、「フリーストール」（7.0時間）、「繋ぎ」（6.5時間）の順、都府県では「フリーストール」（7.1時間）、「フリーバーン」（7.0時間）、「繋ぎ」（6.3時間）の順に長くなっている。

◆ただし、以上の点に関しては、北海道では「フリーバーン」の採用戶数が極めて少ないという点に留意する必要がある。

■【酪農労働】設問 I (9)_4) ⑤飼養形態別・日常的作業時間 1) 経営主 (NU)

		[単位: 戸、%、時間]									
	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	10時間以上	無回答			
全	10379	3.2	8.5	10.3	11.7	9.8	8.6	48.0	52.0	6.3	6.5
【飼養形態(全国)】											
繋ぎ	8041	2.8	9.3	10.5	12.1	9.7	7.9	47.6	52.4	6.2	6.3
フリーストール	1331	4.6	5.2	9.8	10.9	9.8	10.9	48.8	51.2	6.6	7.0
フリーバーン	653	3.5	6.0	9.5	9.0	10.0	11.2	50.8	49.2	6.6	7.1
その他	76	6.6	7.9	9.2	13.2	3.9	15.8	43.4	56.6	6.4	6.7
【飼養形態(北海道)】											
(北海道)	2817	2.5	7.2	11.9	11.9	10.6	9.9	45.9	54.1	6.5	6.7
繋ぎ	1993	1.8	8.3	12.3	12.2	10.2	9.1	46.1	53.9	6.4	6.5
フリーストール	668	4.3	5.1	10.9	11.7	10.5	10.3	47.2	52.8	6.5	7.0
フリーバーン	47	2.1	0.0	6.4	6.4	25.5	19.1	40.4	59.6	8.5	8.8
その他	28	0.0	0.0	14.3	14.3	3.6	28.6	39.3	60.7	8.7	8.7
【飼養形態(都府県)】											
(都府県)	7562	3.4	8.9	9.7	11.6	9.5	8.1	48.7	51.3	6.2	6.4
繋ぎ	6048	3.2	9.6	10.0	12.1	9.6	7.5	48.1	51.9	6.1	6.3
フリーストール	663	4.8	5.3	8.7	10.1	9.0	11.5	50.5	49.5	6.7	7.1
フリーバーン	606	3.6	6.4	9.7	9.2	8.7	10.6	51.7	48.3	6.4	7.0
その他	48	10.4	12.5	6.3	12.5	4.2	8.3	45.8	54.2	4.9	5.3

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

経営主の配偶者の日常的作業時間を搾乳牛飼養形態別にみると次のような点が目を引いた。

◆配偶者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）については、経営主の場合とは異なって「フリーバーン」採用経営に関する北海道・都府県間の差異（北海道 5.9 時間、都府県 5.7 時間）はあまりみられなかった。

◆「その他」飼養形態の経営を除いてみると、配偶者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は、北海道・都府県ともに「フリーストール」（北海道 6.5 時間、都府県 6.1 時間）、「フリーバーン」（北海道 5.9 時間、都府県 5.7 時間）、「繋ぎ」（北海道 5.5 時間、都府県 5.3 時間）の順に長くなっている。

◆なお、配偶者の平均日常的作業時間に関しては、全ての飼養形態について北海道が都府県を上回っていることも注目される。

■【酪農労働】設問 I (9)_4)⑤飼養形態別・日常的作業時間 2) 配偶者 (NU)

[単位: 戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	10時間以上	無回答			
全体	10379	3.9	5.7	6.4	6.1	4.1	2.4	71.4	28.6	5.1	5.5
【飼養形態(全国)】											
繋ぎ	8041	4.2	6.3	6.6	6.1	3.9	2.2	70.7	29.3	4.9	5.3
フリーストール	1331	2.8	2.6	5.0	7.1	4.6	2.7	75.2	24.8	5.8	6.3
フリーバーン	653	2.5	4.9	7.0	5.2	4.1	3.2	73.0	27.0	5.4	5.7
その他	76	2.6	6.6	7.9	5.3	3.9	3.9	69.7	30.3	5.8	6.0
【飼養形態(北海道)】											
(北海道)	2817	2.5	5.8	7.1	7.5	4.4	2.7	69.9	30.1	5.4	5.8
繋ぎ	1993	2.7	7.0	7.6	7.6	4.2	2.4	68.5	31.5	5.2	5.5
フリーストール	668	2.1	2.4	5.5	7.0	4.5	3.0	75.4	24.6	6.1	6.5
フリーバーン	47	4.3	4.3	4.3	10.6	8.5	4.3	63.8	36.2	5.9	5.9
その他	28	0.0	7.1	14.3	7.1	3.6	7.1	60.7	39.3	7.0	7.0
【飼養形態(都府県)】											
(都府県)	7562	4.4	5.6	6.1	5.6	4.0	2.3	72.0	28.0	4.9	5.4
繋ぎ	6048	4.7	6.1	6.3	5.6	3.8	2.1	71.4	28.6	4.8	5.3
フリーストール	663	3.5	2.9	4.4	7.2	4.7	2.4	75.0	25.0	5.6	6.1
フリーバーン	606	2.3	5.0	7.3	4.8	3.8	3.1	73.8	26.2	5.4	5.7
その他	48	4.2	6.3	4.2	4.2	4.2	2.1	75.0	25.0	4.7	5.1

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

2 搾乳形態別にみた日常的作業時間

(1) 酪農経営主

酪農経営主の日常的作業時間を搾乳形態別にみると次のような特徴がみられた。

◆酪農経営主に関する搾乳形態別平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）を北海道・都府県間で比較したところ、「搾乳ロボット」の採用経営（北海道 6.9 時間、都府県 6.0 時間）と「その他」搾乳形態の経営（北海道 5.8 時間、都府県 4.8 時間）に関して大きな地域差がみられた。この点に関しては、「搾乳ロボット」の集計戸数が北海道・都府県の双方で少なく、「その他」搾乳形態の集計戸数が北海道で少ないことも考慮に入れてみる必要があると考えられる。

◆平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は、北海道では「パーラー」（7.2 時間）、「搾乳ロボット」（6.9 時間）、「パイプライン」（6.6 時間）、「その他」（5.8 時間）の順、都府県では「パーラー」（7.0 時間）、「パイプライン」（6.4 時間）、「搾乳ロボット」（6.0 時間）、「その他」（4.8 時間）の順に長くなっており、北海道と都府県では「搾乳ロボット」と「パイプライン」の順序が逆になっている。

■【酪農労働】設問 I (9)_4)⑥搾乳形態別・日常的作業時間 1)経営主(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	10時間以上	無回答			
全体	10379	3.2	8.5	10.3	11.7	9.8	8.6	48.0	52.0	6.3	6.5
【搾乳形態(全国)】											
パイプライン	7730	2.6	8.8	10.3	12.4	10.3	8.4	47.3	52.7	6.3	6.5
パーラー	1721	4.4	5.1	10.1	10.0	9.1	11.3	50.1	49.9	6.6	7.1
搾乳ロボット	110	6.4	5.5	10.0	9.1	18.2	5.5	45.5	54.5	6.1	6.5
その他	654	5.7	14.8	11.3	8.4	4.6	4.4	50.8	49.2	4.8	4.9
【搾乳形態(北海道)】											
(北海道)	2817	2.5	7.2	11.9	11.9	10.6	9.9	45.9	54.1	6.5	6.7
パイプライン	2067	1.7	8.3	12.6	11.9	10.5	9.6	45.4	54.6	6.5	6.6
パーラー	572	5.1	3.5	10.0	11.4	10.5	11.0	48.6	51.4	6.6	7.2
搾乳ロボット	56	5.4	8.9	10.7	7.1	23.2	8.9	35.7	64.3	6.4	6.9
その他	62	4.8	4.8	11.3	16.1	4.8	4.8	53.2	46.8	5.8	5.8
【搾乳形態(都府県)】											
(都府県)	7562	3.4	8.9	9.7	11.6	9.5	8.1	48.7	51.3	6.2	6.4
パイプライン	5663	2.9	8.9	9.5	12.6	10.2	7.9	47.9	52.1	6.2	6.4
パーラー	1149	4.0	5.8	10.1	9.3	8.4	11.5	50.8	49.2	6.6	7.0
搾乳ロボット	54	7.4	1.9	9.3	11.1	13.0	1.9	55.6	44.4	5.7	6.0
その他	592	5.7	15.9	11.3	7.6	4.6	4.4	50.5	49.5	4.6	4.8

(注)全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

経営主の配偶者の日常的作業時間を搾乳形態別にみると次のような特徴がみられた。

◆配偶者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）については、「搾乳ロボット」の採用経営に関する北海道・都府県間差（北海道 6.8 時間、都府県 6.3 時間）は経営主の場合ほど大きくなく、「その他」搾乳形態の経営に関する北海道・都府県間差（北海道 5.3 時間、都府県 4.0 時間）のみが目立った。

◆しかし、搾乳形態別にみた平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）は、北海道、都府県の双方で、「搾乳ロボット」（北海道 6.8 時間、都府県 6.3 時間）、「パーラー」（北海道 6.4 時間、都府県 5.8 時間）、「パイプライン」（北海道 5.5 時間、都府県 5.4 時間）、「その他」（北海道 5.3 時間、都府県 4.0 時間）の順に長くなっている。

◆なお、配偶者の平均日常的作業時間（『0時間を除く平均』）に関しては、全ての搾乳形態について北海道が都府県を上回っていることも注目される。

■【酪農労働】設問 I (9)_4)⑥搾乳形態別・日常的作業時間 2) 配偶者 (NU)

[単位: 戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	10時間未満	10時間以上	無回答			
全体	10379	3.9	5.7	6.4	6.1	4.1	2.4	71.4	28.6	5.1	5.5
【搾乳形態(全国)】											
パイプライン	7730	4.0	6.2	6.7	6.3	4.2	2.4	70.3	29.7	5.0	5.5
パーラー	1721	2.8	3.4	5.8	6.3	4.3	2.7	74.8	25.2	5.6	6.0
搾乳ロボット	110	0.9	1.8	3.6	6.4	5.5	1.8	80.0	20.0	6.3	6.6
その他	654	6.7	7.6	6.0	3.4	1.7	1.2	73.4	26.6	3.7	4.1
【搾乳形態(北海道)】											
(北海道)	2817	2.5	5.8	7.1	7.5	4.4	2.7	69.9	30.1	5.4	5.8
パイプライン	2067	2.5	6.9	7.9	7.6	4.5	2.5	68.2	31.8	5.3	5.5
パーラー	572	2.3	2.8	5.6	7.0	4.4	3.1	74.8	25.2	6.0	6.4
搾乳ロボット	56	1.8	1.8	1.8	8.9	5.4	1.8	78.6	21.4	6.3	6.8
その他	62	8.1	4.8	4.8	6.5	0.0	1.6	74.2	25.8	3.7	5.3
【搾乳形態(都府県)】											
(都府県)	7562	4.4	5.6	6.1	5.6	4.0	2.3	72.0	28.0	4.9	5.4
パイプライン	5663	4.5	5.9	6.3	5.9	4.1	2.3	71.0	29.0	4.9	5.4
パーラー	1149	3.0	3.7	5.8	5.9	4.3	2.4	74.8	25.2	5.4	5.8
搾乳ロボット	54	0.0	1.9	5.6	3.7	5.6	1.9	81.5	18.5	6.3	6.3
その他	592	6.6	7.9	6.1	3.0	1.9	1.2	73.3	26.7	3.7	4.0

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

3 搾乳形態別にみた搾乳時間

(1) 酪農経営主

酪農経営主の搾乳時間を搾乳形態別にみると次のような特徴がみられた。

◆酪農経営主に関する平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は、北海道、都府県の双方で、「パーラー」採用経営（北海道 4.2 時間、都府県 3.6 時間）、「パイプライン」採用経営（北海道 3.6 時間、都府県 3.1 時間）、「その他」搾乳形態経営（北海道 3.5 時間、都府県 2.6 時間）、「搾乳ロボット」採用経営（北海道 2.5 時間、都府県 2.5 時間）の順に長くなっている。

◆また、「搾乳ロボット」採用経営の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は、全搾乳形態の中で最短となっており、搾乳作業における搾乳ロボットの省力効果の大きさを表している。

■【酪農労働】設問 I (9)_4④搾乳形態別・搾乳時間 1)経営主(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	8時間以上	無回答			
全体	10379	14.5	39.3	21.3	5.8	2.2	16.9	83.1	3.1	3.2
【搾乳形態(全国)】										
パイプライン	7730	13.2	43.9	21.4	5.3	2.3	13.9	86.1	3.1	3.2
パーラー	1721	16.1	21.8	24.1	8.9	2.0	27.1	72.9	3.3	3.8
搾乳ロボット	110	33.6	16.4	10.9	4.5	0.0	34.5	65.5	2.0	2.5
その他	654	22.3	39.3	15.1	4.4	1.4	17.4	82.6	2.6	2.7
【搾乳形態(北海道)】										
(北海道)	2817	8.5	36.9	29.1	6.9	2.6	16.0	84.0	3.5	3.6
パイプライン	2067	6.2	42.2	30.4	5.7	2.4	13.1	86.9	3.5	3.6
パーラー	572	12.6	19.1	28.1	12.1	3.1	25.0	75.0	3.7	4.2
搾乳ロボット	56	33.9	28.6	8.9	3.6	0.0	25.0	75.0	1.9	2.5
その他	62	14.5	37.1	19.4	6.5	8.1	14.5	85.5	3.5	3.5
【搾乳形態(都府県)】										
(都府県)	7562	16.8	40.3	18.4	5.4	2.0	17.2	82.8	2.9	3.1
パイプライン	5663	15.7	44.6	18.1	5.2	2.3	14.2	85.8	3.0	3.1
パーラー	1149	17.8	23.2	22.0	7.3	1.4	28.2	71.8	3.1	3.6
搾乳ロボット	54	33.3	3.7	13.0	5.6	0.0	44.4	55.6	2.1	2.5
その他	592	23.1	39.5	14.7	4.2	0.7	17.7	82.3	2.6	2.6

(注) 全体からの乖離(N=30以上)

10%以上 -10%以下

(2) 経営主の配偶者

酪農経営主の配偶者の搾乳時間を搾乳形態別にみると次のような特徴がみられた。

◆配偶者の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）については、北海道では経営主と同じく「パーラー」採用経営（4.5時間）、「パイプライン」採用経営（3.4時間）、「その他」搾乳形態経営（3.4時間）、「搾乳ロボット」採用経営（2.9時間）の順に長くなっているが、都府県では「搾乳ロボット」採用経営の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）（4.0時間）が同地域の他の搾乳形態と比べても、北海道の同形態と比べても高い値を示している。

◆ただし、「搾乳ロボット」採用経営を除けば、都府県の平均搾乳時間（『0時間を除く平均』）は全ての搾乳形態について北海道のそれを下回っており、搾乳形態別搾乳時間の順位に関しても北海道についてみた場合と概ね類似した傾向を示している。

■【酪農労働】設問 I (9)_4)④搾乳形態別・搾乳時間 2)配偶者(NU)

[単位:戸、%、時間]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	無回答除く計	間平均 (0を含む・時)	間平均 (0を除く・時)
		2時間未満	4時間未満	6時間未満	8時間未満	8時間以上	無回答			
全体	10379	13.9	23.0	12.8	3.6	1.4	45.3	54.7	2.8	3.2
【搾乳形態(全国)】										
パイプライン	7730	14.2	25.9	11.9	2.9	1.2	44.0	56.0	2.7	3.1
パーラー	1721	11.4	14.2	19.2	7.8	2.4	45.0	55.0	3.5	4.1
搾乳ロボット	110	11.8	11.8	4.5	3.6	1.8	66.4	33.6	2.7	3.3
その他	654	17.4	16.4	6.9	1.7	0.5	57.2	42.8	2.2	2.5
【搾乳形態(北海道)】										
(北海道)	2817	9.3	25.4	20.1	4.9	2.3	38.0	62.0	3.4	3.6
パイプライン	2067	9.0	29.7	20.0	3.7	1.5	36.2	63.8	3.2	3.4
パーラー	572	9.1	12.8	22.9	9.6	4.5	41.1	58.9	4.0	4.5
搾乳ロボット	56	12.5	17.9	5.4	3.6	0.0	60.7	39.3	2.4	2.9
その他	62	11.3	17.7	9.7	1.6	3.2	56.5	43.5	2.9	3.4
【搾乳形態(都府県)】										
(都府県)	7562	15.6	22.1	10.1	3.2	1.0	48.0	52.0	2.6	3.0
パイプライン	5663	16.1	24.5	9.0	2.6	1.0	46.8	53.2	2.5	2.9
パーラー	1149	12.5	14.9	17.3	7.0	1.4	46.9	53.1	3.2	3.8
搾乳ロボット	54	11.1	5.6	3.7	3.7	3.7	72.2	27.8	3.2	4.0
その他	592	18.1	16.2	6.6	1.7	0.2	57.3	42.7	2.1	2.4

(注) 全体からの乖離(N=30以上) 10%以上 -10%以下

付 調 査 票

- (9) 記入日の前日における酪農従事者の一日当たり労働時間を、多い方から順に10人まで記入してください。
 経営主との関係には「①～③」の中から一つ〇を付け、性別には「男・女」から一つ〇を付けてください。

経営主との関係	性別	年齢		記入日の前日の労働時間 (時間)	
		従事年数	歳	① 総労働時間	② うち搾乳
1 経営主	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
2 経営主の配偶者	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
3 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
4 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
5 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
6 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
7 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
8 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
9 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産
10 ① 家族 ② 常雇用 ③ 臨時雇用	男・女	歳		①	総労働時間
		年		②	うち搾乳
		年		③	うち自給飼料生産

(10) あなたの牧場では、酪農経営の後継者はすでに決まっていますか。

- 1 16歳以上の就農している後継者がいる
それは家族ですか [① はい ② いいえ]
- 2 16歳以上の就農予定の後継者がいる
それは家族ですか [① はい ② いいえ]
- 3 後継者はいない
- 4 わからない・未定・その他

(11) 昨年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）1年間で、経営主体が酪農経営にまったく従事しなかった日数（休業日数）を記入してください。

- i) 経営主体の休業日数 _____日
- ii) そのうち病気やケガでの休業日数 _____日

II 飼養管理状況（本年8月1日現在）

- (1) 経産牛（乳用牛）頭数を記入してください。 _____頭
- (2) 未經産牛（乳用牛）頭数を記入してください。 _____頭
- i) うち2歳未満を記入してください。 _____頭
- (3) 肉専用種・交雑種(F1)の合計頭数を記入してください。 _____頭
- (4) 飼料作物作付面積を記入してください。 _____ha
(10反、1町、100アール=1ha)
- i) うち自己所有面積を記入してください。 _____ha
- ii) うち借地面積を記入してください。 _____ha

(5) 搾乳牛舎に空きスペースはありますか。ある場合は頭数も記入してください。

- 1 ない
2 ある _____頭程度

(6) コントラクター（飼料生産作業等受託組織）の利用状況を一つ選んでください。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 利用している |
| 2 | 利用していない |
| 3 | 今後利用したい |

コントラクターの出役はありますか [① はい ② いいえ]

(7) TMRセンターの利用状況を一つ選んでください。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 利用している |
| 2 | 利用していない |
| 3 | 今後利用したい |

(8) 乳用牛の哺育・育成牧場（預託事業）の利用状況を一つ選んでください。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 利用している |
| 2 | 利用していない |
| 3 | 今後利用したい |

(9) 乳用牛の性別別精液・受精卵の利用状況を一つ選んでください。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 利用している |
| 2 | 利用していない |
| 3 | 今後利用したい |

Ⅲ 昨年度の実績等（平成28年4月1日から平成29年3月31日）

(1) 1年間の乳用経産牛の増・減頭数（期末頭数－期首頭数）を記入してください。

（増・減頭数を記入し、増または減に○を付けてください）

180

- | | 頭 | 増・減 | 頭 |
|----------------------------|-------|-------|-------|
| (2) 1年間の出生牛の総頭数を記入してください。 | _____ | _____ | _____ |
| i) うち乳用牛メス頭数を記入してください。 | _____ | _____ | _____ |
| ii) うち乳用牛オス頭数を記入してください。 | _____ | _____ | _____ |
| iii) うち交雑種(F1)頭数を記入してください。 | _____ | _____ | _____ |
| iv) うち肉専用種頭数を記入してください。 | _____ | _____ | _____ |

(3) 1年間の乳用牛（初妊牛と経産牛）の販売・導入頭数を記入してください。

販売	_____	頭	導入	_____	頭
----	-------	---	----	-------	---

(4) 昨年度の平均分娩間隔日数を記入してください。

_____日

(5) 昨年度に廃用となった乳用牛の平均産次数を記入してください。 _____ 産

(6) 1年間に廃用した乳用牛頭数を理由別に記入してください。

1	繁殖障害	頭
2	乳房炎	頭
3	産前産後の代謝障害	頭
4	肢蹄障害	頭
5	上記以外の機能障害	頭
6	その他（高齢化など）	頭
7	合計	頭

(7) 昨年度（1年間）の総生産乳量と総出荷乳量を記入してください。

総生産乳量 _____ トン うち総出荷乳量 _____ トン

(8) 昨年度の平均細菌数あるいは平均細菌数を記入してください。

_____ 万/ml

(9) 昨年度の平均体細胞数を記入してください。

_____ 万個/ml

(10) 昨年度の粗飼料自給率を一つ選んでください。

- 1 0%（全て購入） 2 約1/4自給 3 約1/2自給
4 約3/4自給 5 100%（全て自給）

(11) 酪農部門以外に取り組んでいる部門があったら選んでください。

（該当する項目すべてに○を付けてください）

- 1 肉牛肥育 2 肉牛繁殖 3 稲作 4 畑作（飼料生産以外）
5 園芸（野菜・果樹） 6 乳製品製造 7 消費者交流（教育ファーム等）
8 その他（具体的に _____ ）

(12) 生乳生産について、来年度の計画を一つ選んでください。

- 1 増産する 2 減産する 3 現状維持する 4 生産中止する

(13) あなたの牧場で、生乳生産量を維持あるいは増加するために障害となっている項目は何ですか。 (○を3つまで付けてください)

- 1 農地が狭くて、自給飼料生産やふん尿処理が限界。
- 2 施設用地が狭くて、牛舎など施設を増築できない。
- 3 労働力不足で、自給飼料生産やふん尿処理が限界。
- 4 労働力不足で、乳用牛の飼養管理が限界。
- 5 資金不足で、規模拡大のための土地や施設が確保できない。
- 6 資金不足で、乳用牛の更新や増頭ができない。
- 7 今の生産技術では、自給飼料生産やふん尿処理が限界。
- 8 今の生産技術では、飼養頭数が限界。
- 9 経営主が高齢化している。
- 10 経営後継者が確保できない。
- 11 生乳の出荷基準（細菌数、体細胞数）が厳しすぎる。
- 12 生乳の出荷基準（乳脂肪分、無脂乳固形分）が厳しすぎる。
- 13 生乳需給が、今後どうなるか不安。
- 14 乳価が、今後どうなるか不安。
- 15 購入飼料価格が、今後どうなるか不安。
- 16 酪農政策（制度）や貿易政策が、今後どうなるか不安。
- 17 肉用子牛価格が良いため、乳用後継牛生産に消極的となる。
- 18 その他（具体的に)

182

IV 酪農ヘルパー（搾乳作業等受託組織）制度について記入してください。

(1) 酪農ヘルパーの利用状況を記入してください。

- | | |
|---|---------|
| 1 | 利用している |
| 2 | 利用していない |
| 3 | 今後利用したい |

(2) 酪農ヘルパーを利用していない理由を選んでください。

(該当する項目すべてに○を付けてください)

- 1 利用したいが、地域にヘルパーがない
- 2 ヘルパーを利用希望日に利用できない
- 3 ヘルパー利用料金が高すぎる
- 4 ヘルパーに搾乳等の作業を任せるとに不安がある
- 5 家族労働力が豊富なので必要ない
- 6 従業員を雇用しているので必要ない
- 7 ヘルパーを利用するほどの頭数を飼養していない
- 8 緊急の時は、酪農仲間が手助けしてくれる
- 9 その他（具体的に :

(次のページに続く)

(3) どこに所属している酪農ヘルパーを利用していますか。

(○を一つ付けてください)

- 1 利用組合所属のヘルパーを利用している
- 2 利用組合以外の開業（会社や個人）ヘルパーを利用している
- 3 両方とも利用している

(4) 今後、酪農ヘルパーの利用回数を増やしたいと思いますか

- 1 利用回数をもっと増やしたい
- 2 現在の状況で充足している

(5) 現在、酪農ヘルパー利用組合に加入していますか。

- 1 加入している
- 2 加入していない
- 3 今後加入したい

(6) 酪農ヘルパー利用組合に加入していない理由を選んでください。
(ヘルパーを利用しているが、ヘルパー利用組合に加入していない方のみ、該当する項目に○を付けてください)

- 1 加入したいが地域に利用組合がないため、開業ヘルパーを利用している
- 2 地域に利用組合はあるが、利用組合以外の開業ヘルパーを利用している
- 3 利用組合に加入していても必要な時に利用組合のヘルパーを利用できない
- 4 その他（具体的に：)

(7) 現在、傷病時ヘルパー利用の互助組織（制度）に加入していますか。
(酪農ヘルパー利用組合に加入している方のみ、○を付けてください)

- 1 加入している
- 2 加入していない
- 3 今後加入したい

互助制度とは、酪農ヘルパー利用が長期間となるケガや病気の場合、酪農家の経済的負担を軽減するため、通常のヘルパー利用と区分し、国の支援を受けるとともに、互助組織に加入している酪農家自らが積み立てた互助基金を取り崩して補てんする制度です。

(次のページに続く)

(8) 互助組織（制度）に加入していない理由を選んでください。

（現在、加入していない方のみ、該当する項目すべてに○を付けてください）

- 1 傷病時利用の互助制度があることを知らなかった
- 2 互助組織に加入したくても、加入している利用組合に互助制度がない
- 3 互助組織はあるが、互助基金の積立金が高いため加入していない
- 4 互助組織があることを知っているが、自分にとって必要性がない
- 5 その他（具体的に： _____)

V ケガや病氣した時の対応について記入してください。

（すべての方にお聞きます）

(1) 過去2年間に、日頃酪農に携わっている方がケガや病氣により、作業人員が不足となった時、どのように対応しましたか。

（該当する項目すべてに○を付けてください）

- 1 酪農ヘルパーに依頼し、対応した
- 2 酪農ヘルパーに依頼したが、ヘルパー不足で対応できず、家族や酪農仲間
でやり繰りした
- 3 酪農ヘルパーに依頼しないで、家族や酪農仲間ですり繰りした
- 4 ケガや病氣により、作業人員が不足になったことはない
- 5 その他（具体的に： _____)

(2) 今後、ケガや病氣で搾乳等の作業が困難となったときのために、傷病に対するヘルパー要員の確保と互助制度の充実が必要だと思いますか。

- 1 必要と思う
- 2 必要と思わない
- 3 わからない

(3) 現在、ケガや病氣による入院や通院時に給付される傷害保険や共済保険に加入していますか。

- 1 加入している
- 2 加入していない

(4) 保険掛金が発生しますが、ケガや病氣により酪農ヘルパーを利用したとき、ヘルパー利用料金の一部（一定額）が給付される保険があったら加入しますか。

- 1 加入する
- 2 加入しない
- 3 保険内容を見て判断する

VI 開業（会社や個人）ヘルパーを利用している方へ

差し支えなければ、利用している開業ヘルパーの「名称」と「所在市町村」をご記入ください。

- 1 氏名（会社名） _____ 2 市町村 _____

長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。